

## VIII-3 病院事業

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県西宮市 中央病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	民間企業出身 学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	24	対象	ド訓ガ	救臨地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
484,204	19,375	非該当	非該当	7：1

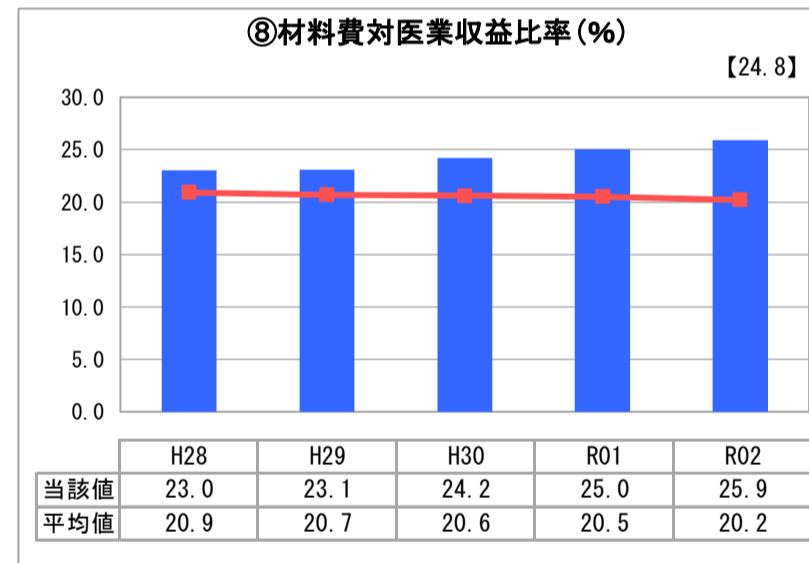
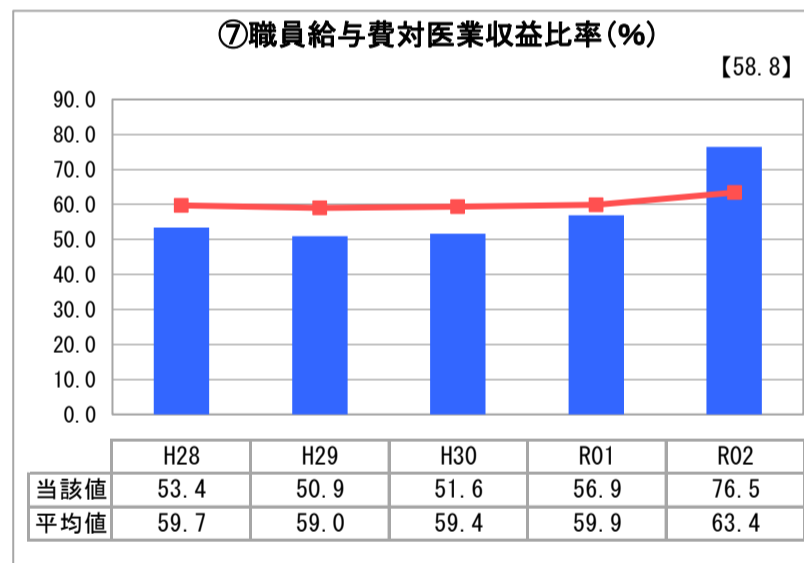
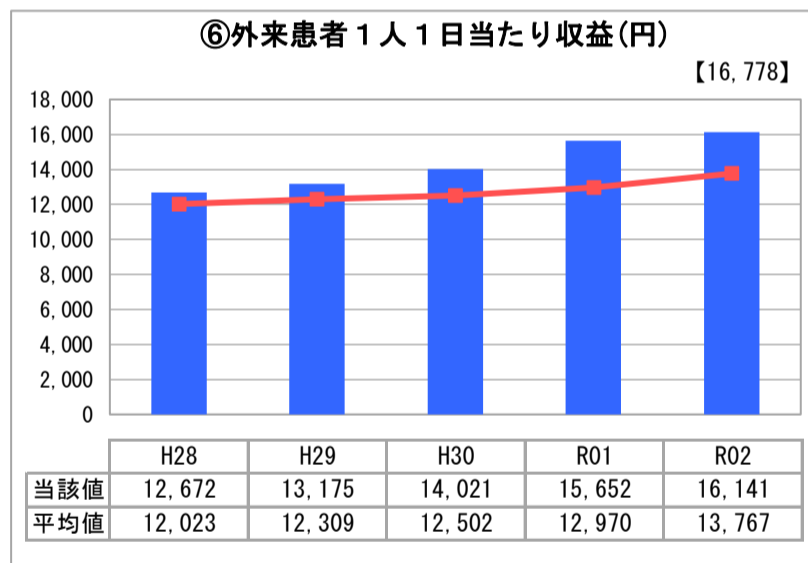
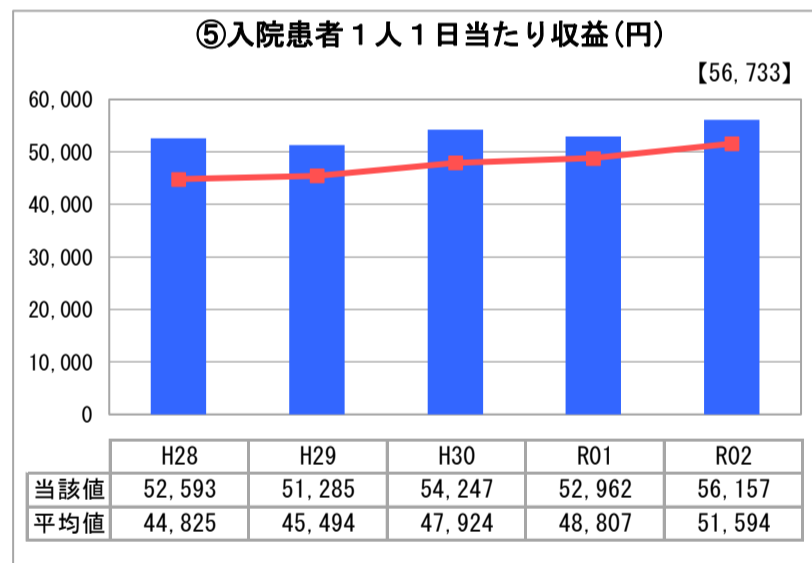
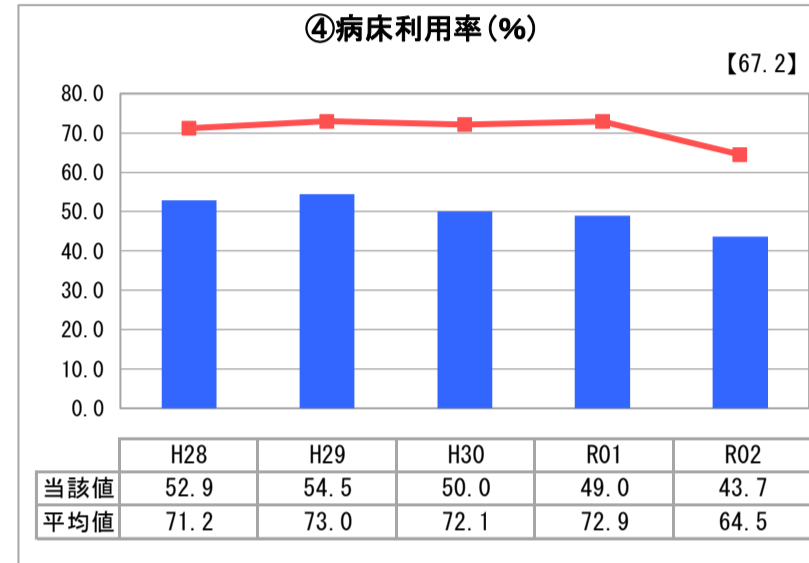
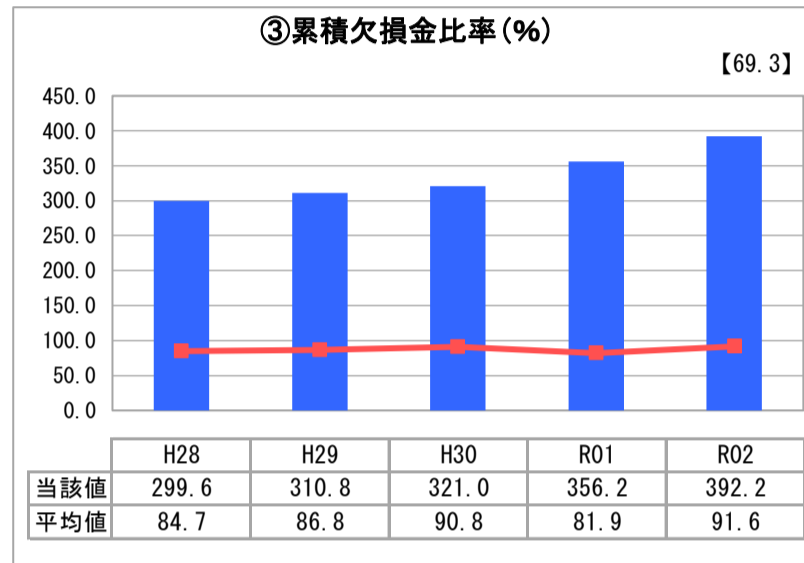
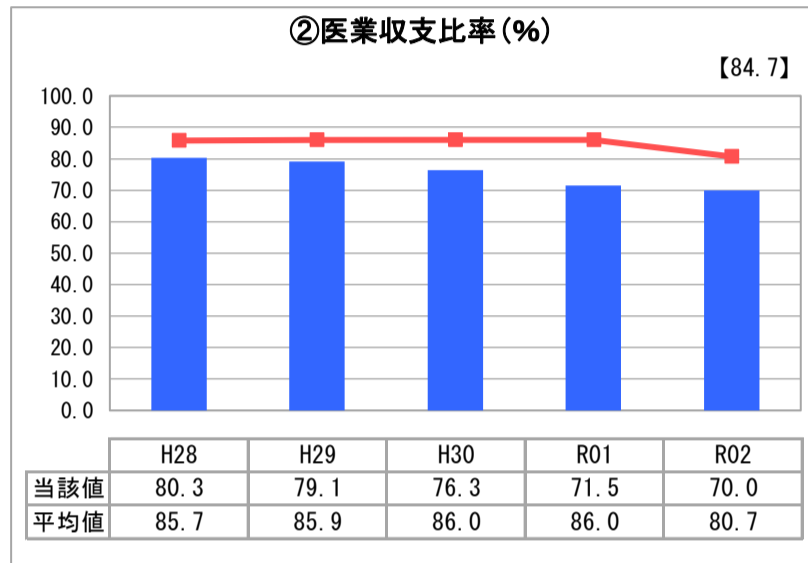
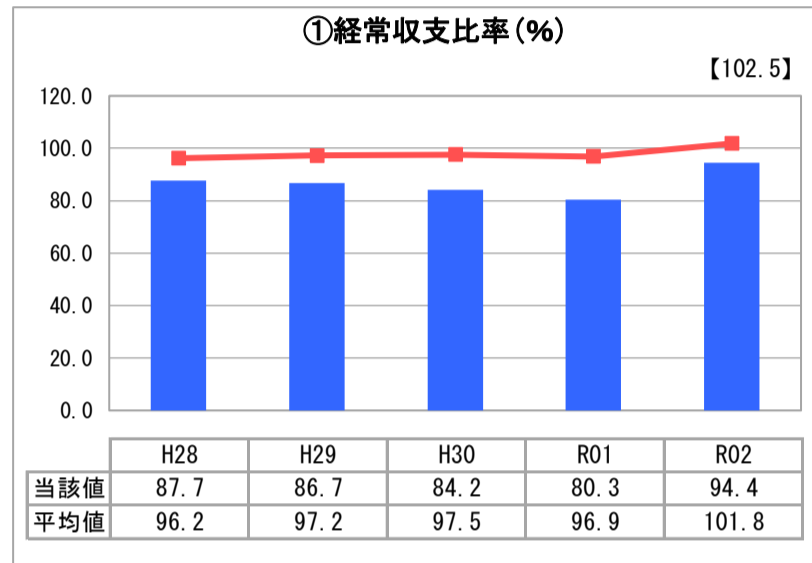
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

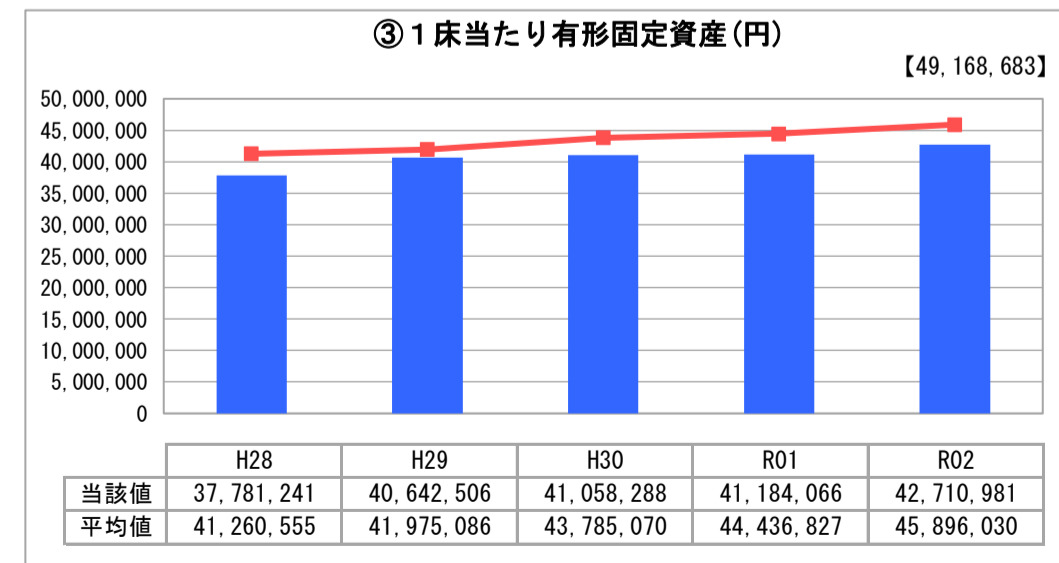
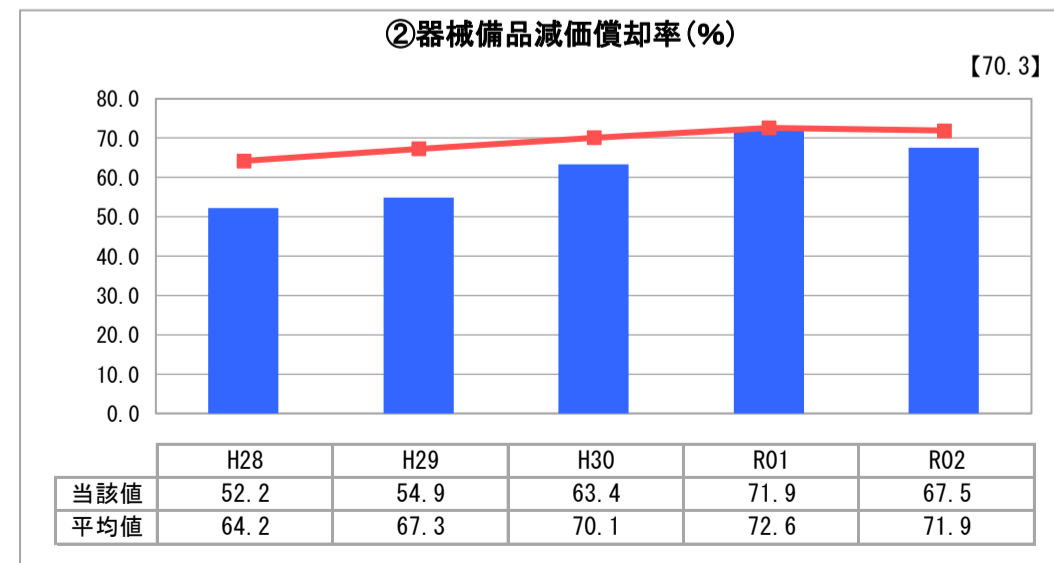
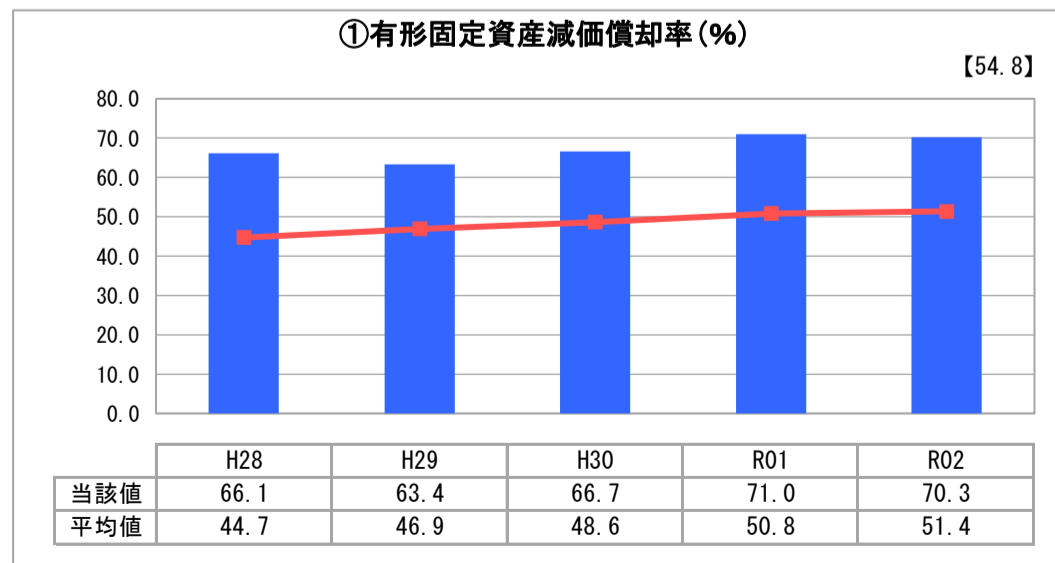
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
257	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	257
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
193	-	193

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

- ・がん医療を始めとする高度な医療を提供する地域の中核病院としての役割を果たしている。
- ・小児救急を含む2次救急を中心に病院群輪番制の下、民間医療機関などとの協力により市内の救急医療の一翼を担っている。
- ・地域の医療機関などとの連携を強化し、地域完結型医療の構築に向けて、中心的な役割を果たしている。なお、令和元年6月に兵庫県知事より「地域医療支援病院」の承認を受けた。
- ・大規模災害時においても継続して医療の提供ができるよう、院内の体制の整備を図るとともに、他の医療機関や関係団体との連携強化に努めている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

当院では、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入を行うため、既存の1病棟を感染症患者の専用病棟に転用し、対応にあたった。このことにより、一般の入院患者数は減少、外来患者数についても緊急事態宣言の影響による患者の受診控えなどにより減少した。その結果、医業収益が減少し、医業収支比率は悪化した。一方で、感染症患者の入院受入病床の確保に伴い国や県の補助金の交付を受けたことにより、医業外収益が増加し、経常収支比率は改善した。なお、地方公務員法等の改正に伴う令和2年度からの会計年度任用職員制度への変更に伴い、職員給与費対医業収益比率は悪化した。

### 2. 老朽化の状況について

当院は、建築後40年以上が経過しており、建物は老朽化している。県立西宮病院との統合を令和7年度に控えており、現病院については建物機能の維持・補修を中心に行っていることから、基本的に有形固定資産減価償却率及び器械備品減価償却率はともに増加していくと考えている。なお、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症患者の受入等にかかる国や県の補助金を活用し設備投資を行った結果、有形固定資産減価償却率及び器械備品減価償却率はともに減少した。

## 全体総括

当院は、県立西宮病院と統合し、統合新病院の開院（令和7年度予定）に伴い閉院する。統合までの間、現状の水準を引き下げることなく医療サービスを提供し、現在担っている役割をしっかりと果たしていくことが必要であり、新病院に機能の継承を図るためには、経営改善は不可欠となっている。こうした状況を踏まえ、令和2年4月には「経営改革プラン」を改定し「医療サービスの向上」と「経営の健全化」に向けた各種の取組を継続・強化することとした。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により病院経営を取り巻く状況は一層厳しさを増しているが、公立病院として市民の命と健康を守る役割を果たしていくとともに、経営改善に向けた取組を着実に実施していく。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県芦屋市 芦屋病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	23	対象	ド訓	救臨輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
95,616	17,045	非該当	非該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

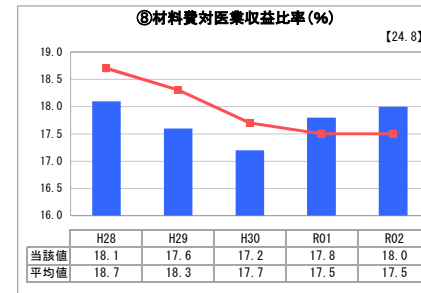
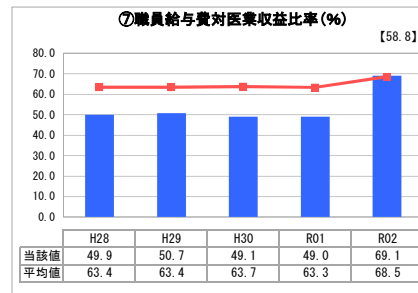
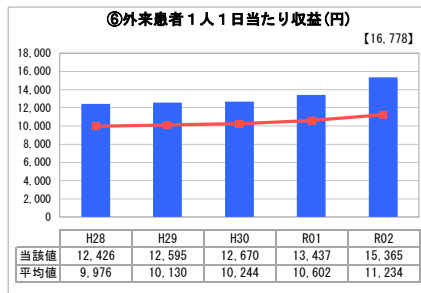
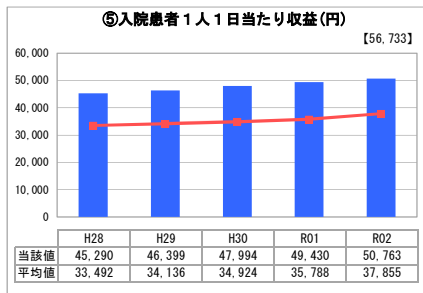
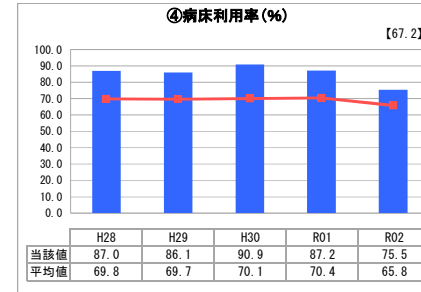
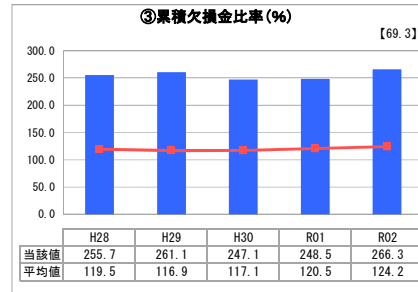
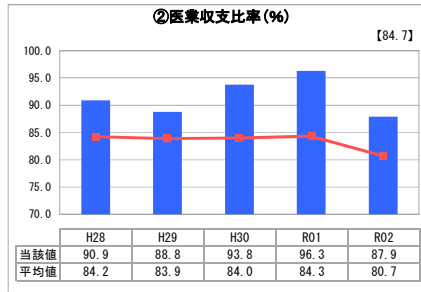
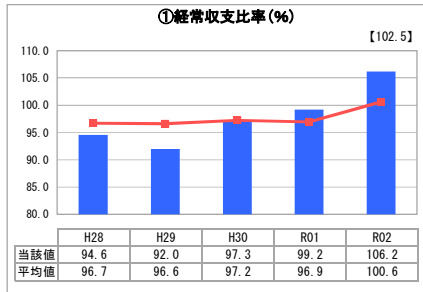
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
199	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	199
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
199	-	199

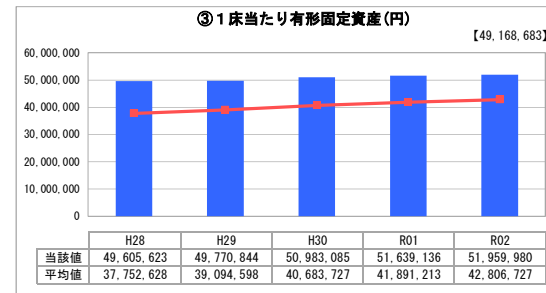
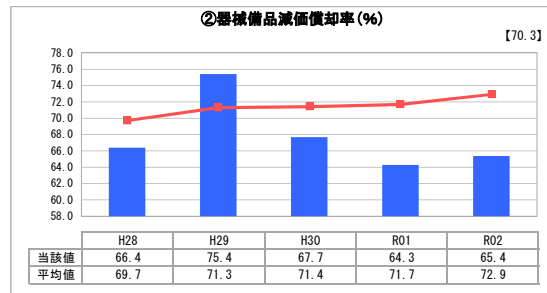
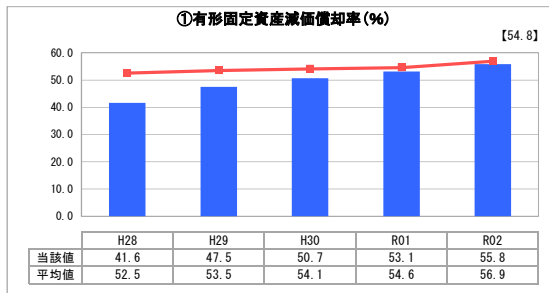
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



**公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）**

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

当院は市民の健康保持に必要な医療を提供する市の中核医療機関として、地域の診療所等との役割分担と連携により、救急医療を含め診療体制の充実を図っている。

特に今後も増加が見込まれるがん診療への取組（緩和ケア含む）、認知症合併患者への対応、心不全患者への対応、各種検診の推進に努めている。さらに、地域の後方支援病院として、在宅患者急変時の受入医療機関としての役割を果たしており、療養後は住み慣れた自宅へ早期に復帰できるように在宅復帰支援への取組にも注力している。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

・新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、入院・外来患者数が減少したことで、医業収支比率は大きく減少したが、市からの資金手当や国からの新型コロナウイルス感染症関連補助金の交付により経常収益が増加し、経常収支比率は106.2%と純損益においては黒字となりました。

・病床利用率の低下は受診控えや不急手術の延期などにより、入院患者数が大幅に減少したことが要因です。加えて、令和3年2月より新型コロナウイルス感染症患者受入病床拡充のため、一つの病棟を新型コロナウイルス感染症専用病床へ転換し、一部の病床を空床で活用したことも要因です。

・診療単価の増加については、受診控え等により比較的診療単価の低い診療科の患者数が減少したことが要因です。

・累積欠損金比率については、依然として高比率であり、継続的な改革の取組を実施することで、当該比率の減少が求められる状況です。

### 2. 老朽化の状況について

平成24年度の新病棟の改築工事により、有形固定資産減価償却率は、類似病院よりも低い水準となっているが増加傾向にあります。

器械備品減価償却率については、近年、MRIやCT等の高額医療機器の更新を行ったことに加え、本年度においても調剤支援システム及び調剤機器などの医療機器の更新を行ったことで、全国平均・類似病院よりも低い水準となりました。

### 全体総括

新型コロナウイルス感染症のパンデミックから市民の命と健康を守るため、市の中核病院として求められる新型コロナウイルス感染症への対応に取り組みと共に、院内感染対策を講じながら通常通りの入院・外来診療機能の継続にも努めました。

経営状況については、補助金等により黒字となりましたが、補助金等の収入は一時的なものであり、今後も引き続き収支改善に取り組んでまいります。

令和3年度においても新型コロナウイルス感染症は持続するものであり、ワクチン事業等に協力するなど市民病院としての役割を果たしてまいります。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県伊丹市 伊丹病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	31	対象	ド透I未訓ガ	救臨が地
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
203,509	29,295	非該当	非該当	7:1

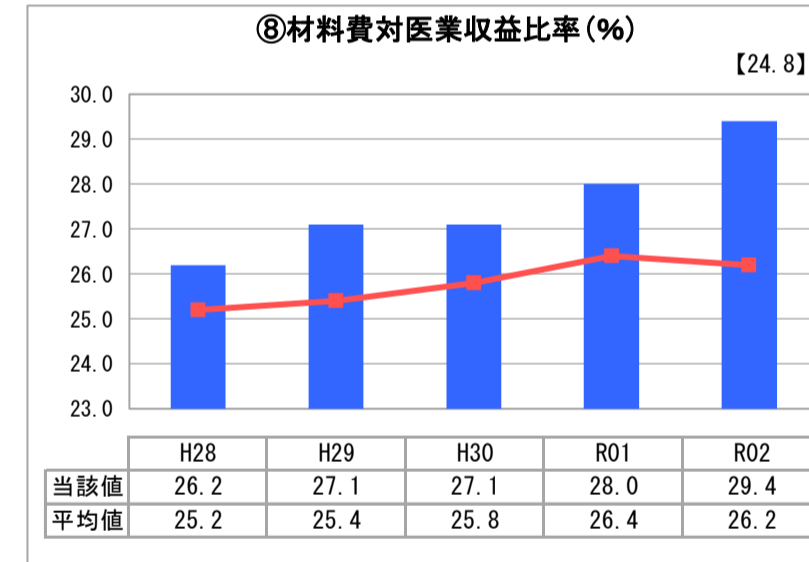
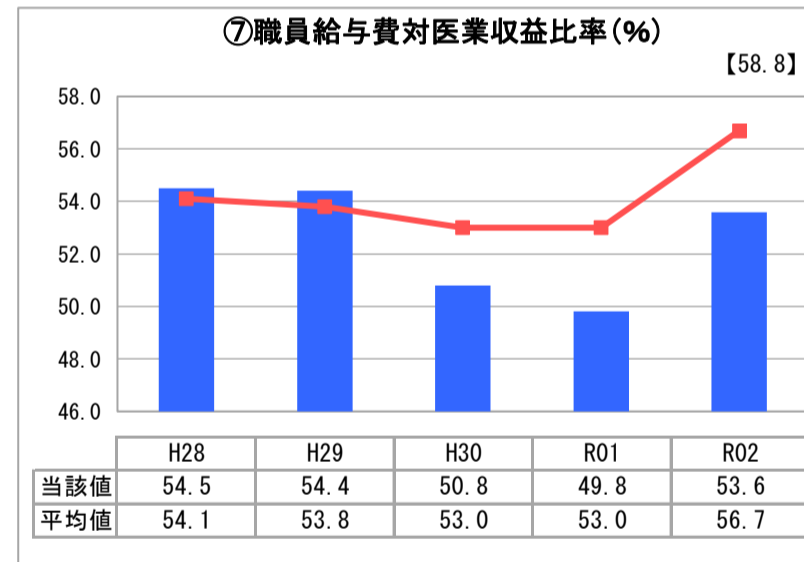
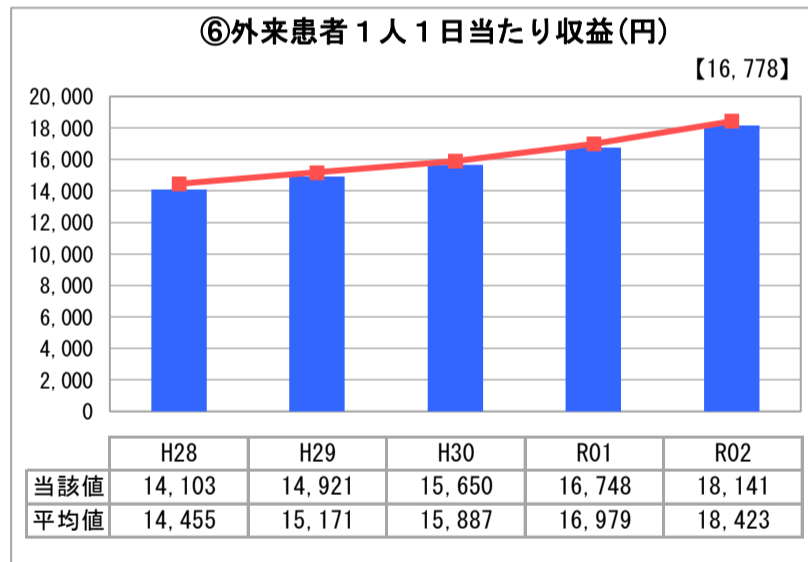
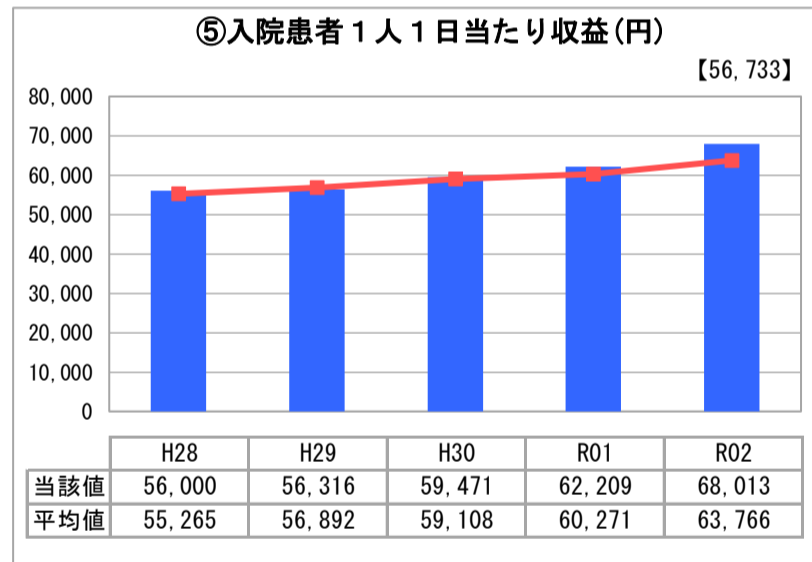
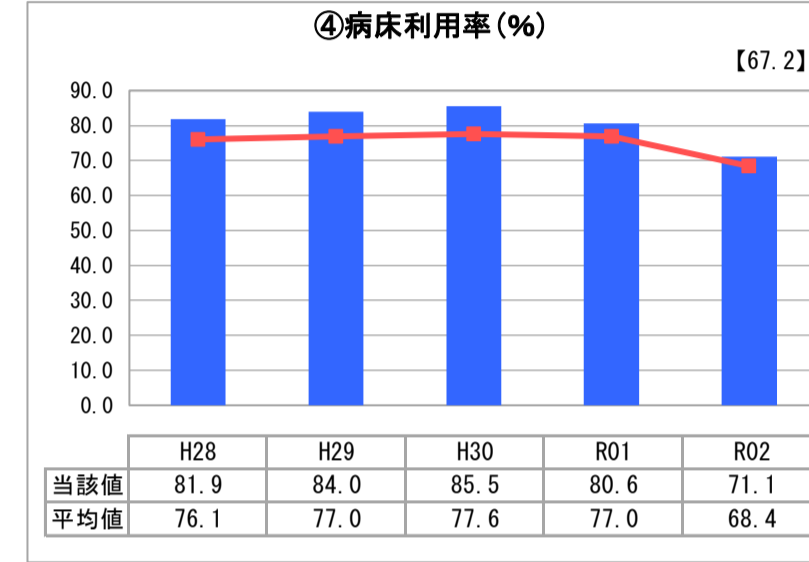
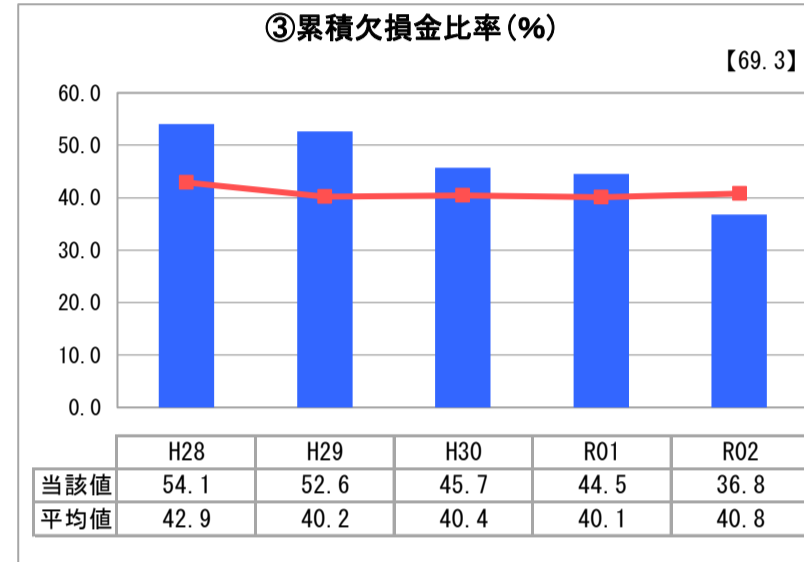
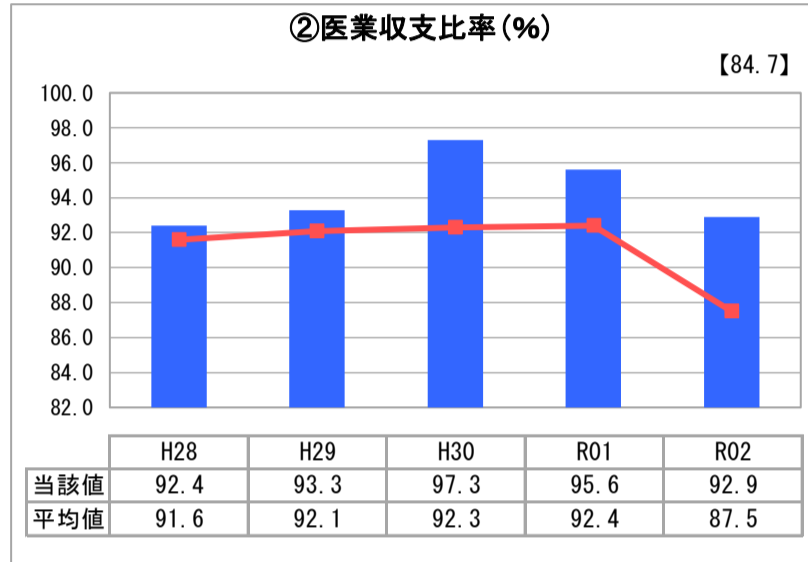
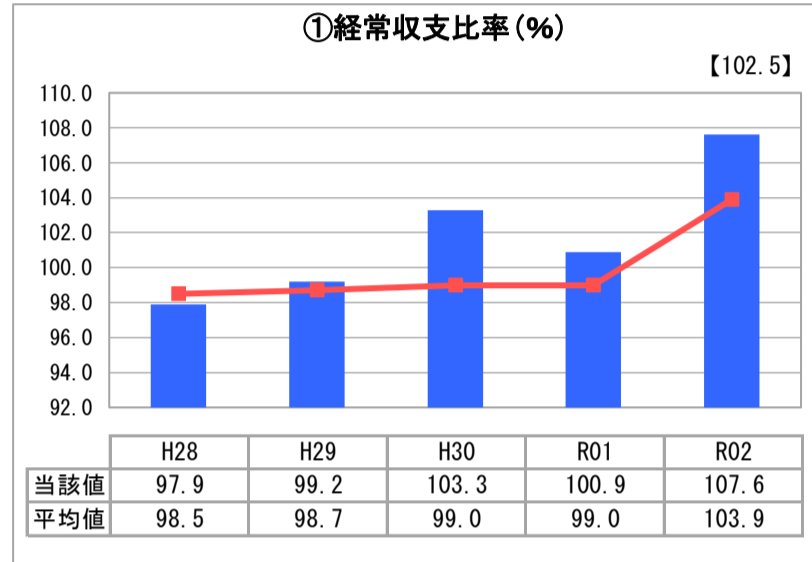
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

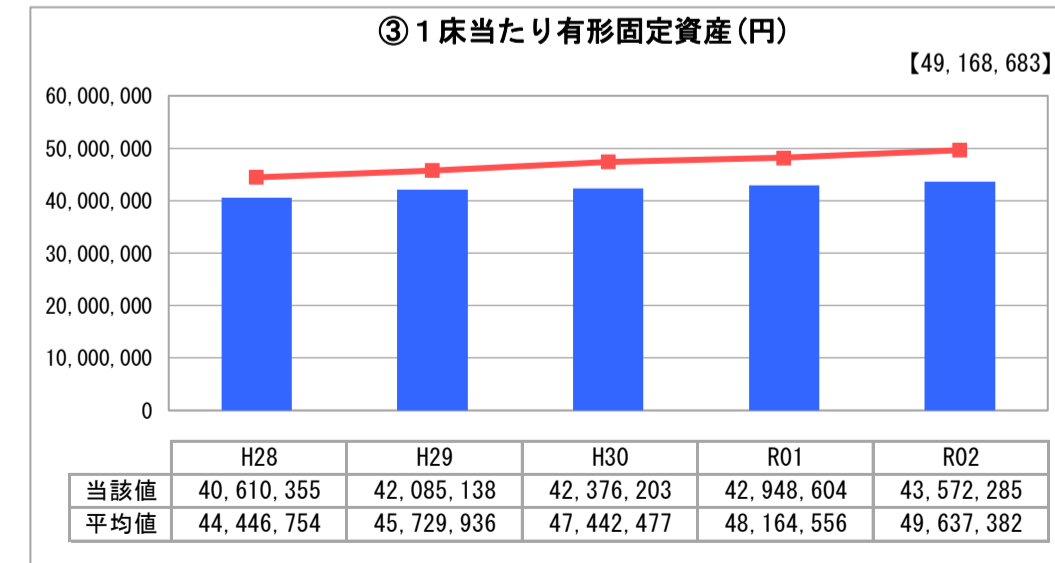
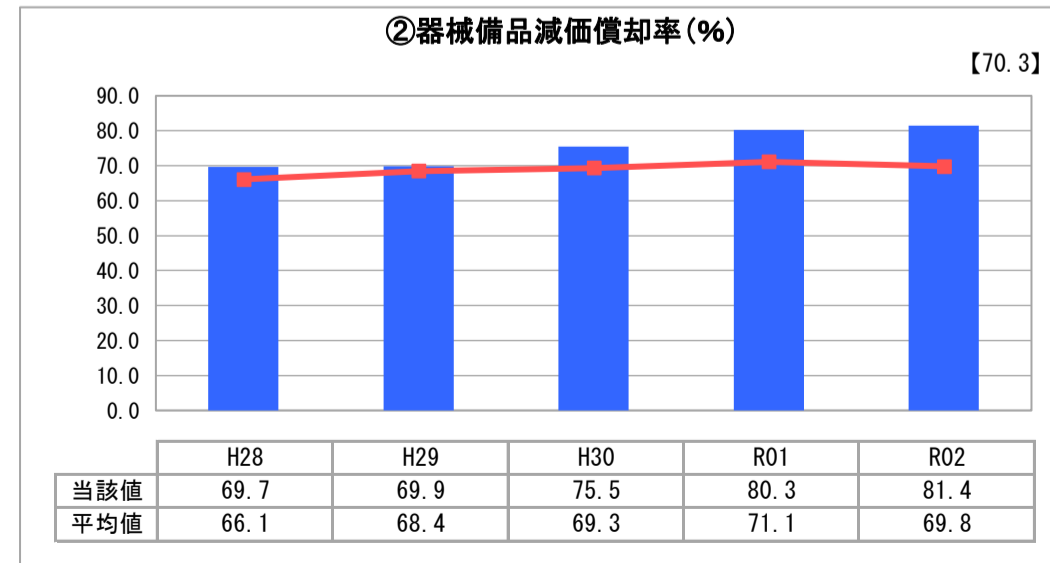
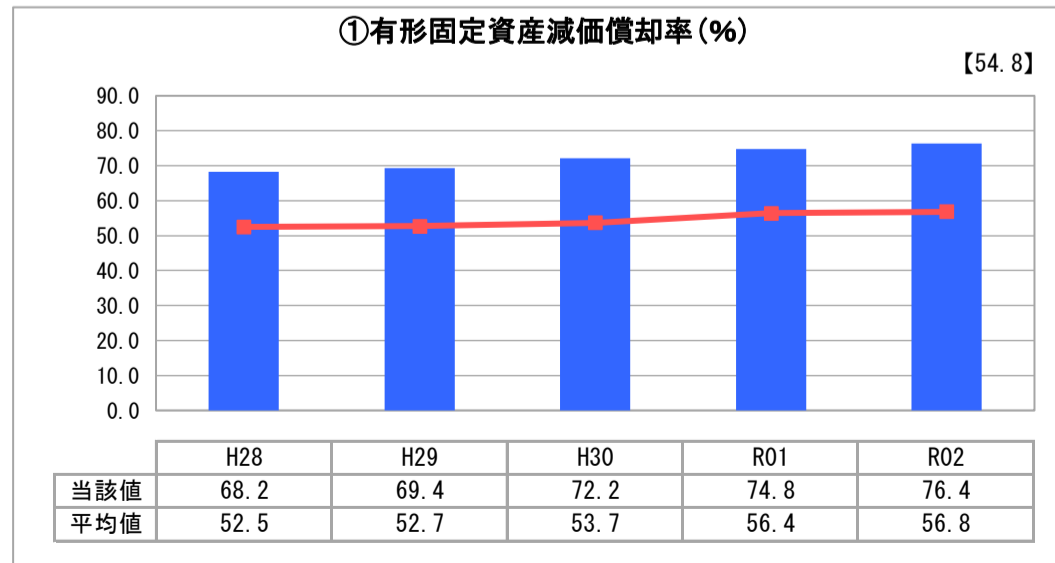
許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
414	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	414
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
402	-	402

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
—	類似病院平均値(平均値)
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

市立伊丹病院は公立病院として地域に必要とされる急性期医療の提供に努め、市民の生命と健康を守ってきた。地域医療支援病院として地域の診療所からの紹介患者を受け入れると共に、救急病院として急性期患者の受け入れを中心に阪神北準圏域における伊丹市内の救急車の受け入れについて基幹的役割を担っている。

また、日本病院機能評価機構の認定病院(3rdG Ver1.1)を取得し、臨床研修における臨床研修医指定病院として、地域における医療の質の向上や、完結率の向上、医師の研修体制の充実を図ってきている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により入院及び外来患者数が減少したことに伴い、医業収支比率は前年度より減少したが、一般会計、および国・県からの補助もあり、経常収支比率は増加した。そのため、累積欠損金比率は減少しているが、なお30%を超える状態であるため、地域の医療機関との連携を強化し、患者数の増加を図ることや、安全で効率的な診療に努めて、収支の改善を図る必要がある。

新型コロナウイルスによる減収の影響を最小限に留め、地域で求められる医療を提供するための診療体制の確保に努め、持続可能な経営ができるよう取り組む。

### 2. 老朽化の状況について

当院の建物は昭和58年に建てられたもので、特に設備の老朽化が著しく進んでいる。そのため年次計画に基づく計画保全を実施しているが、経年劣化により想定外の故障・漏水等が発生している。

また、高度急性期病床や回復期病床の不足などの地域医療の現状があることから、今後は地域医療構想における役割を果たすため、地域の基幹病院との統合再編を行い、統合再編基幹病院として建て替えを行っていくことになっており、令和2年度では基本設計を完了し、今後も計画的に整備を進めていく。

## 全体総括

施設の老朽化と医療機能の向上に対応するため、令和元年度において策定された「市立伊丹病院と近畿中央病院の統合再編に係る基本方針」に基づき、令和7年度中の開院を目指し、統合再編基幹病院の整備に着手し、令和2年度では基本設計が行われた。今後も計画的に整備事業を進めるとともに、安定的・継続的に地域完結型医療を推進し、安全で質の高い医療提供体制を構築していくため、地域の医療機関と密に連携を図り、診療機能の充実と経営の健全化に努めていく。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県相生市 相生市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	9	-	ド訓	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
28,804	3,424	第2種該当	-	10:1

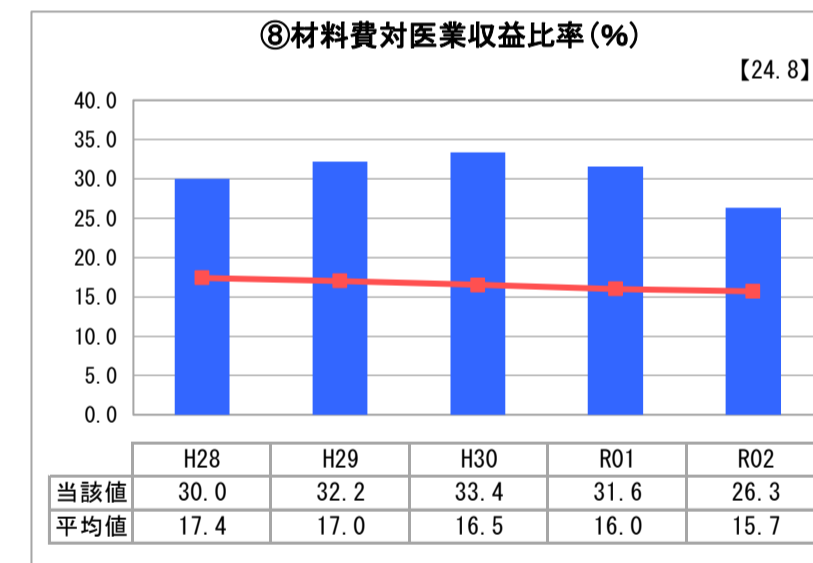
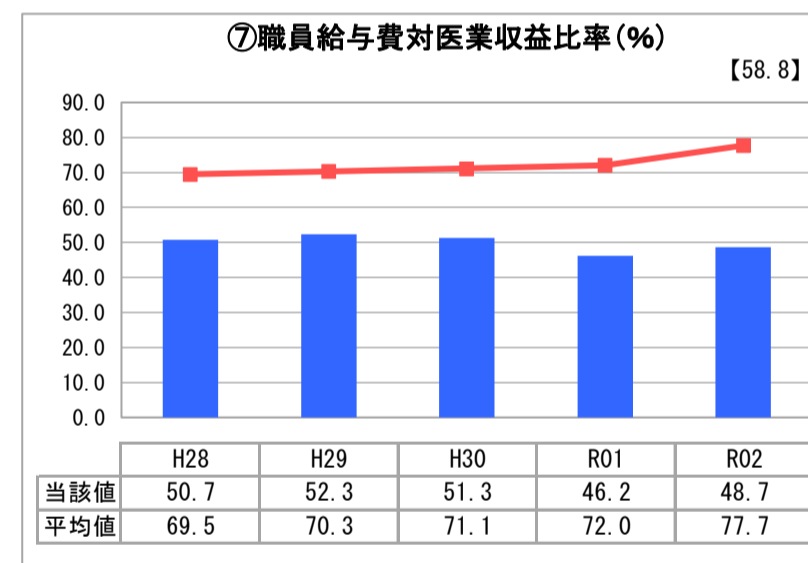
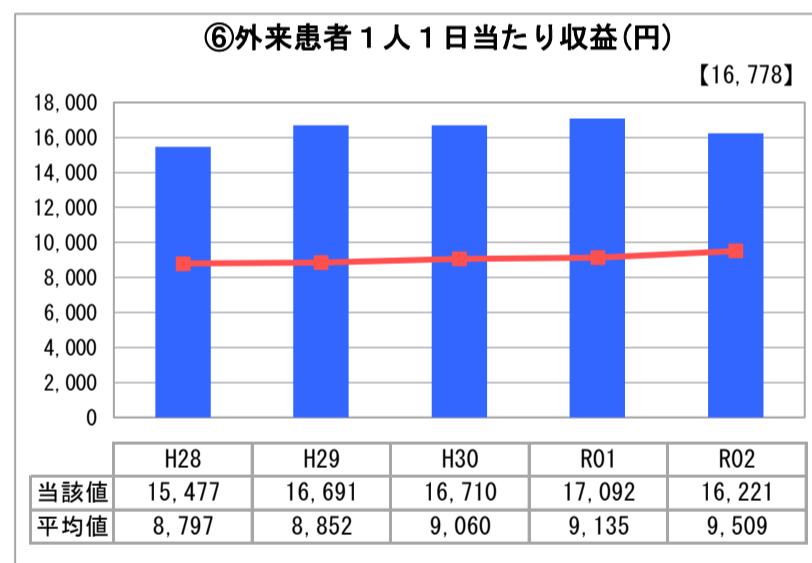
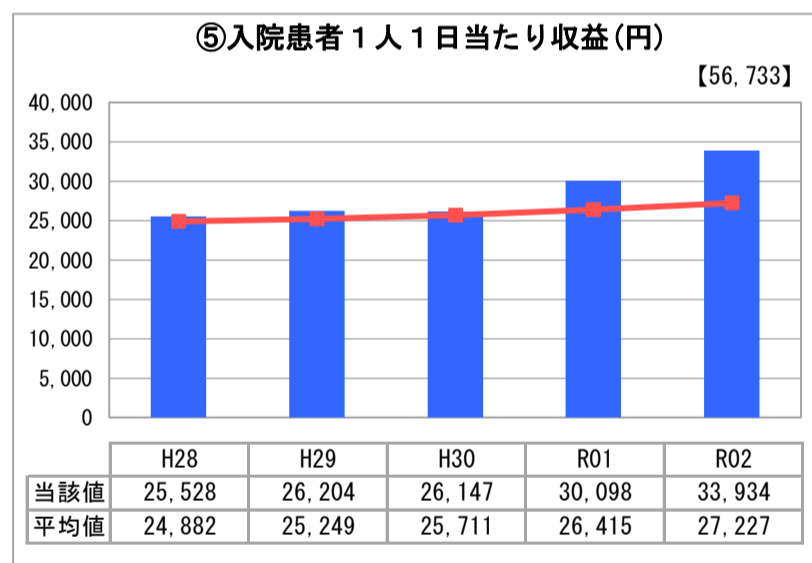
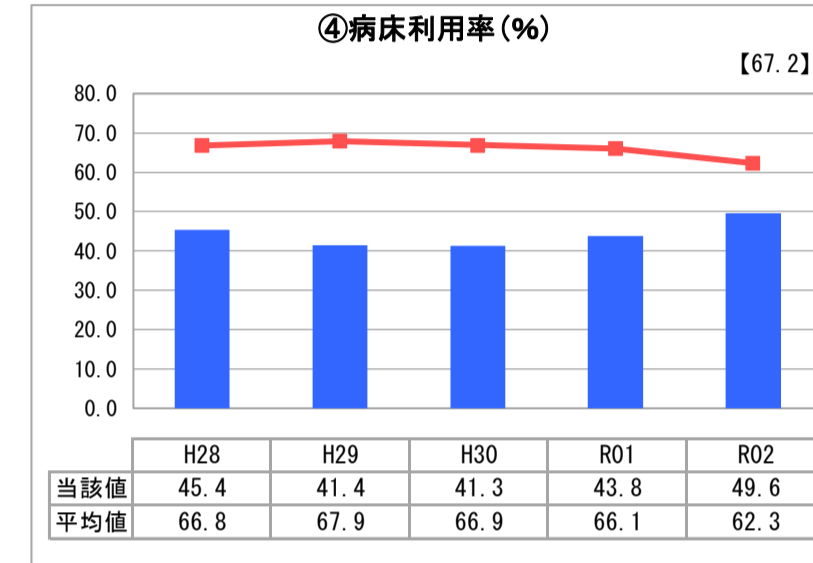
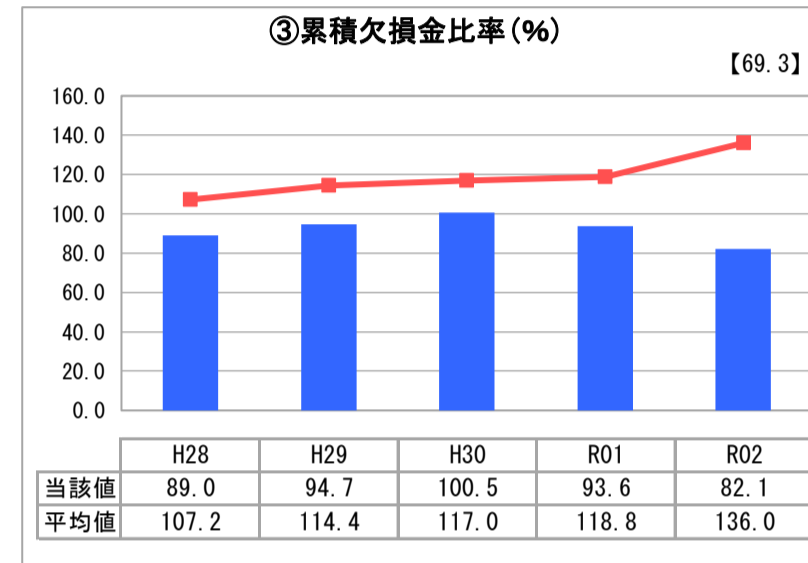
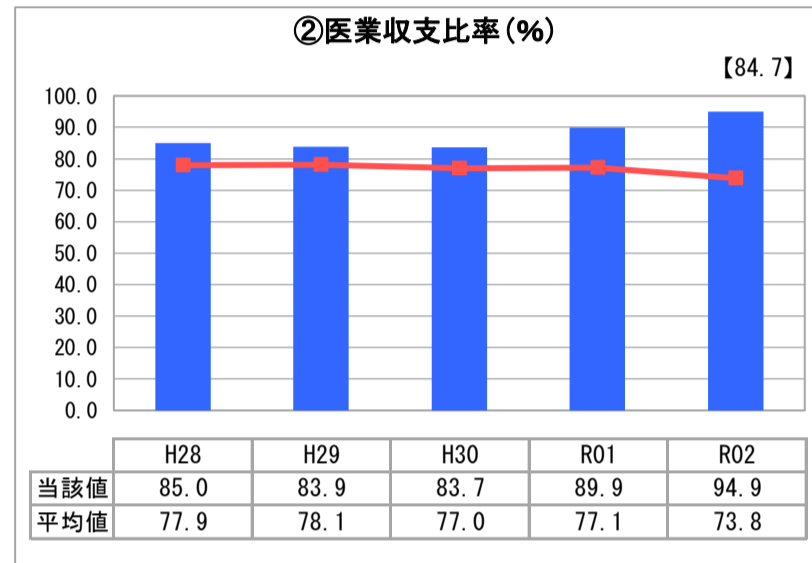
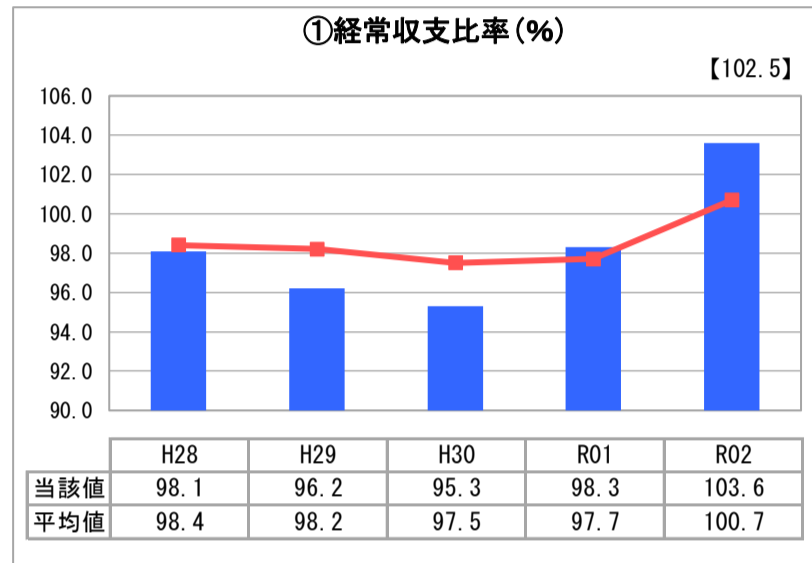
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

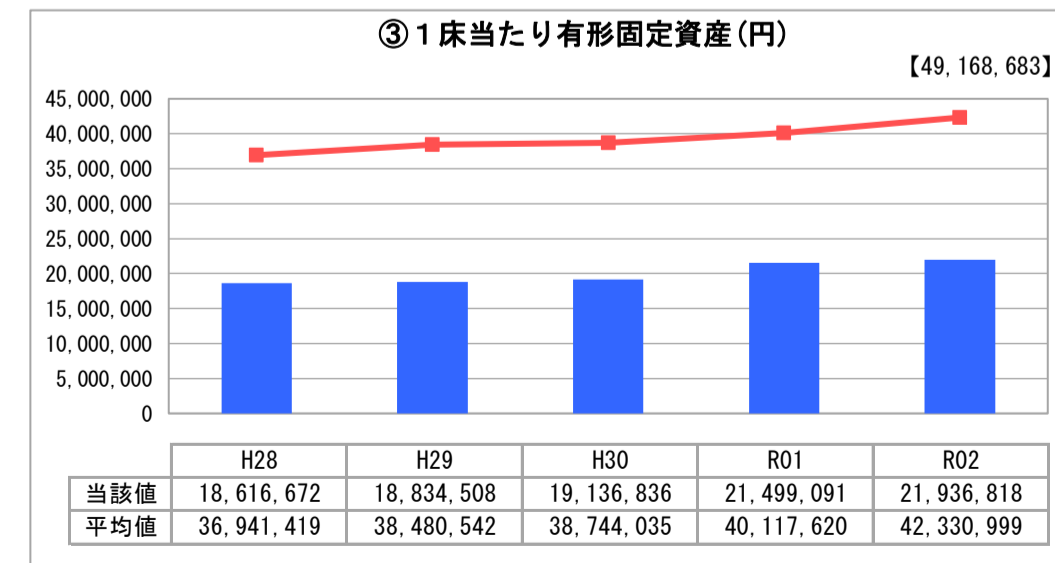
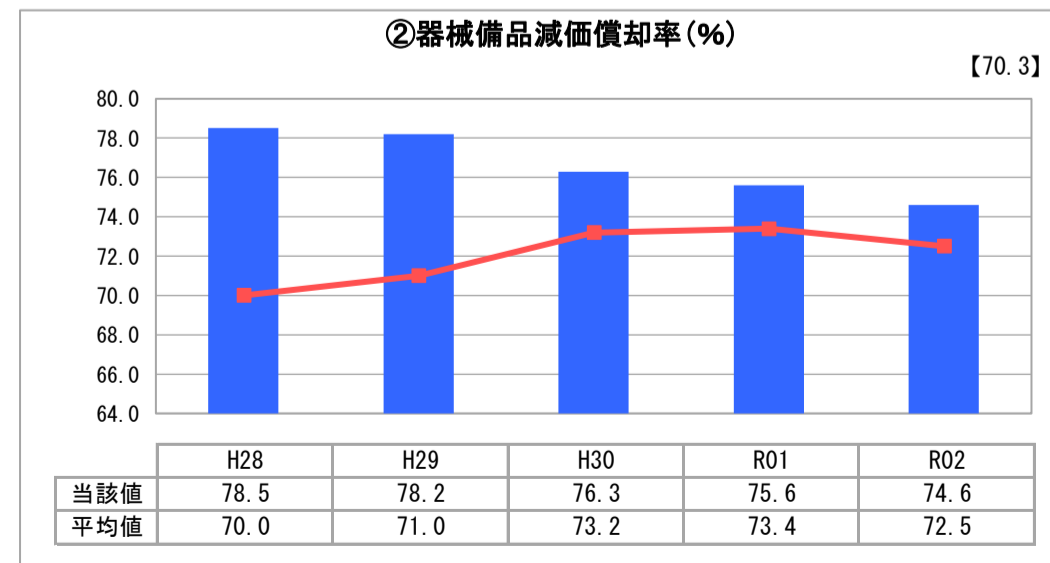
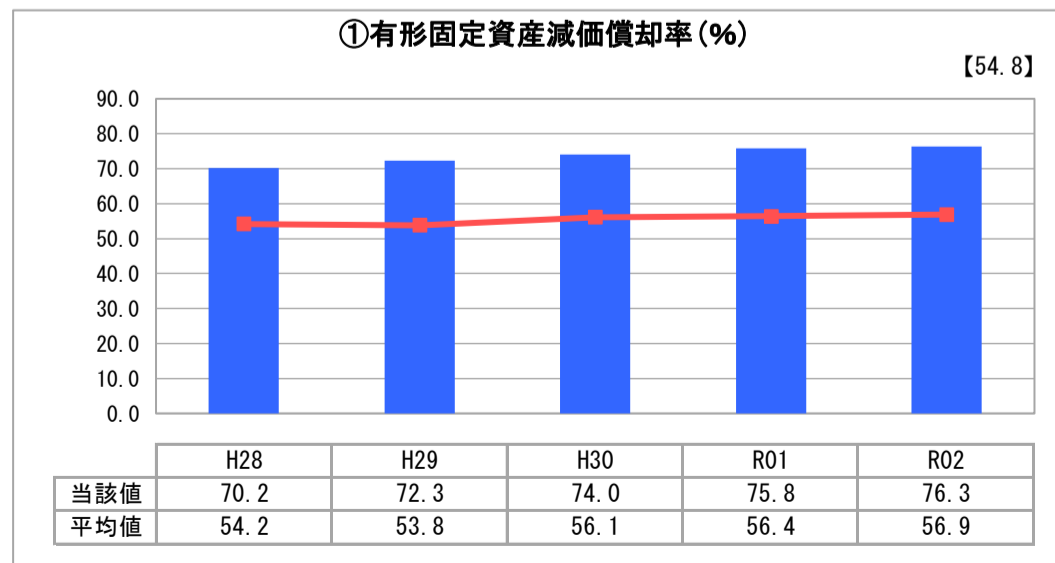
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
55	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	55
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
35	-	35

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

地域に密着した医療提供ができる病院として、軽症急性期、亜急性期医療を行うとともに、訪問診療、訪問看護等の在宅医療等にも重点を置き高齢者が安心して生活できる役割を担う。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和元年11月より導入した地域包括ケア病床により入院収益が増加したため医業収支比率等の数値が改善し経営改善に繋がっている。病床利用率も上昇傾向であるが他団体と比べると低い数値である。稼働病床ベースで算出すると77.9%である。職員給与比率は、常勤医師が2名であること看護師の入れ替わりが多いことから他団体と比べ低い数値となっている。外来患者一人当たり収益、材料費対医業収益比率が高い数値であるが、当院が内科系疾患患者が多く長期処方が多いことが影響している。

### 2. 老朽化の状況について

当院は、昭和58年築であり、有形固定資産減価償却率及び機器備品減価償却率が高い水準で推移している。医療機器については、計画的に更新を行っているが、施設については空調設備、電気設備等の大規模改修が必要となるため経営状況及び市からの繰入金を調整し改修を進める。

## 全体総括

地域の医療ニーズや地域医療構想を勘案し、地域包括ケア病床を導入した結果、入院収益が増加し経営改善が図れた。今後も収支状況の把握改善に努めるとともに、課題である常勤医師の確保を図り、地域住民が安心して医療が受けられる体制を確保する。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県赤穂市 赤穂市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	23	対象	ド透訓ガ	救臨が感へ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
46,693	32,911	-	第2種該当	7：1

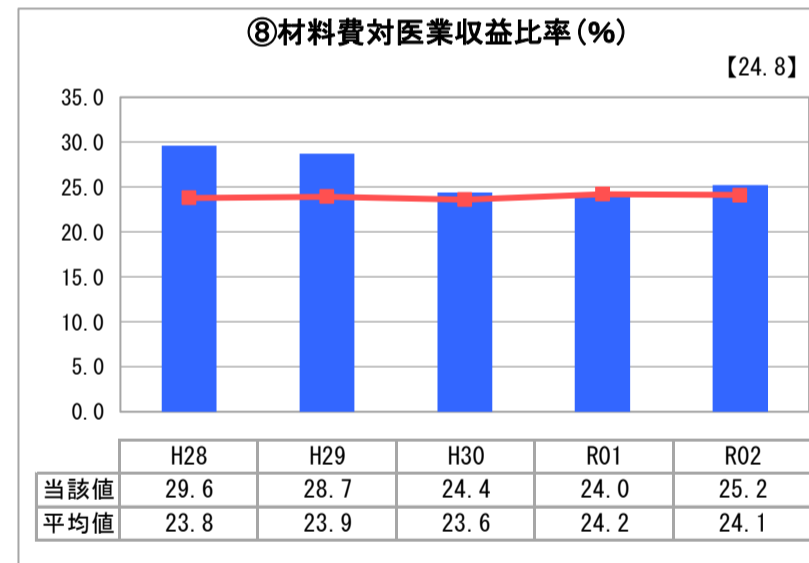
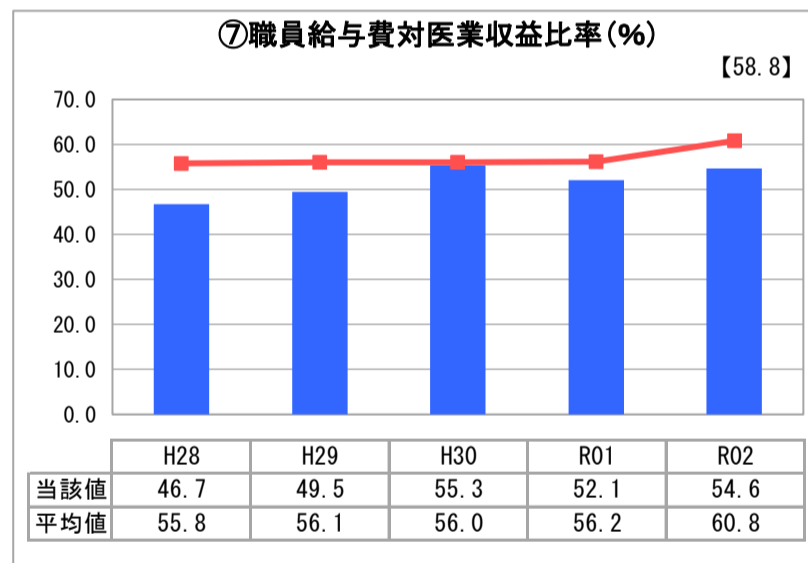
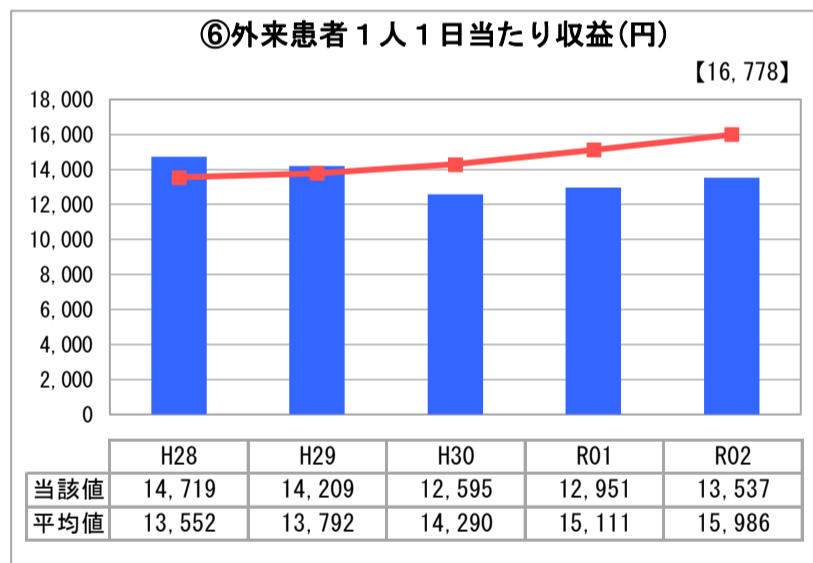
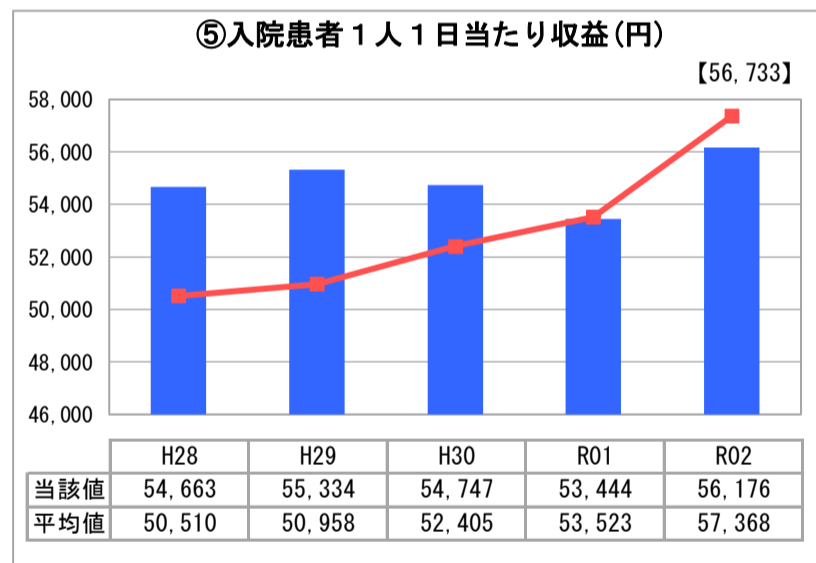
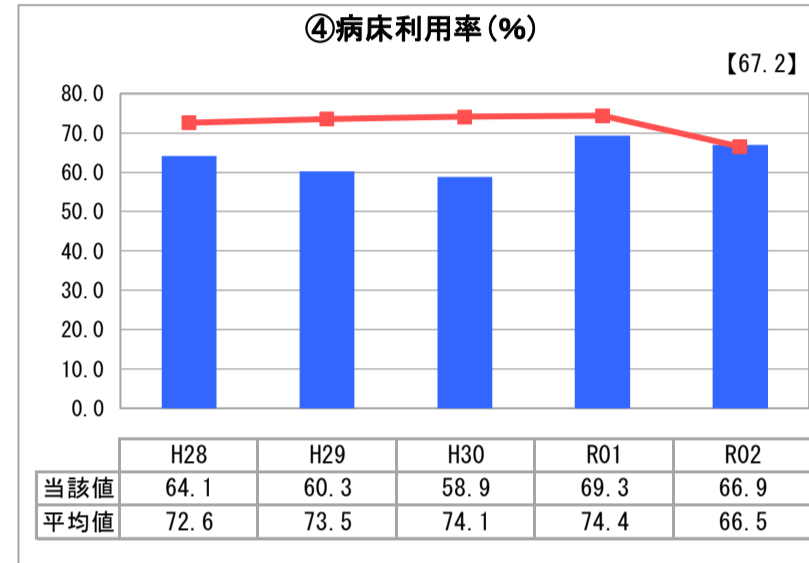
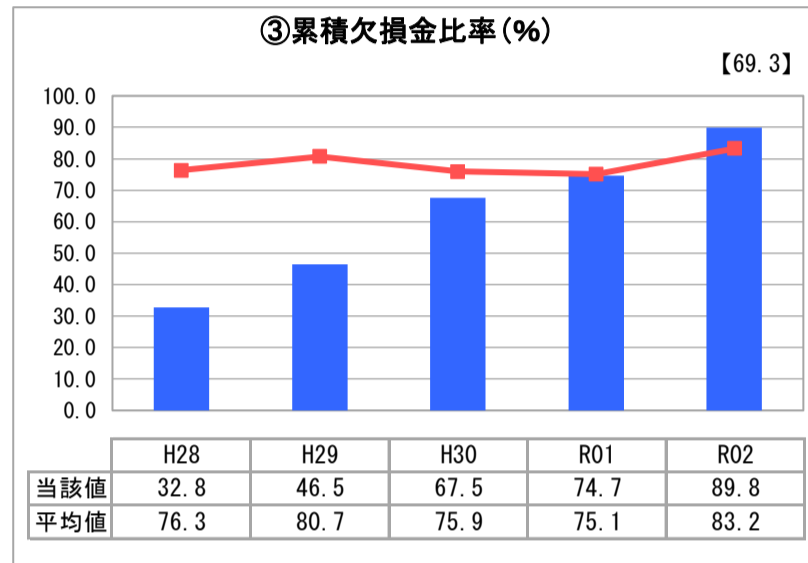
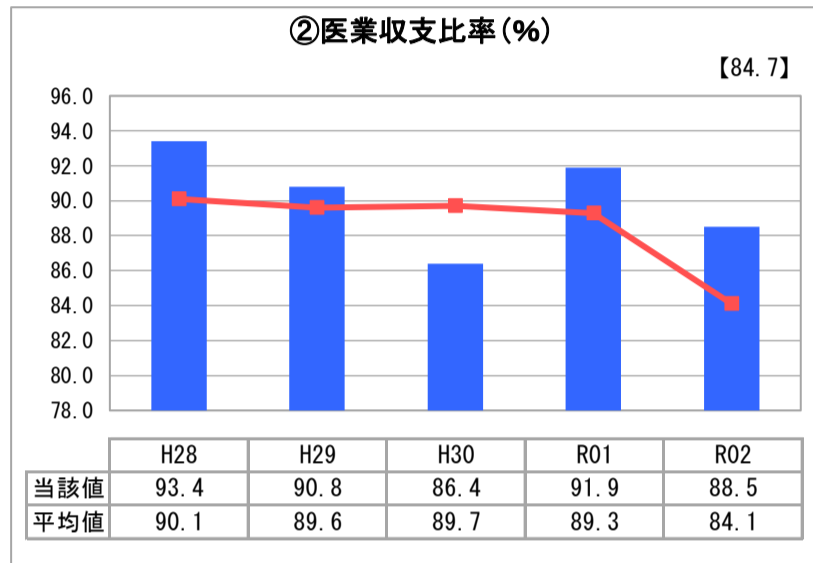
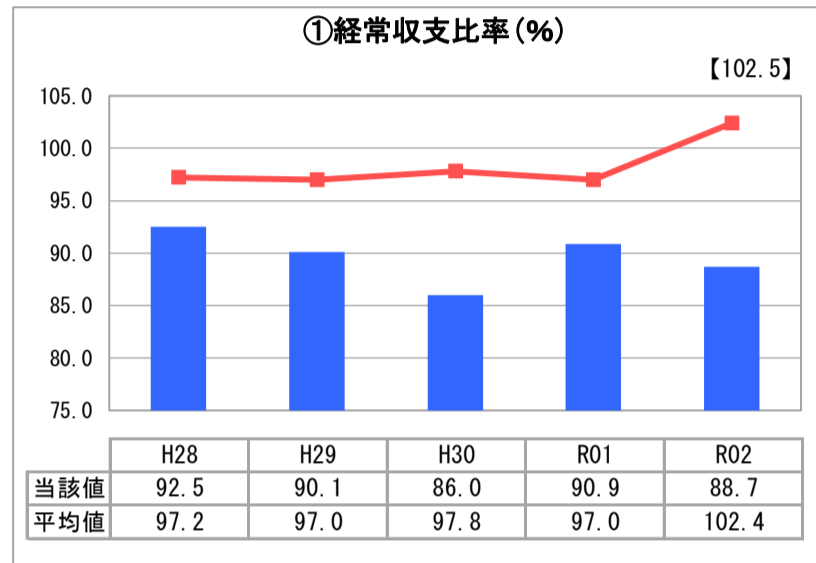
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

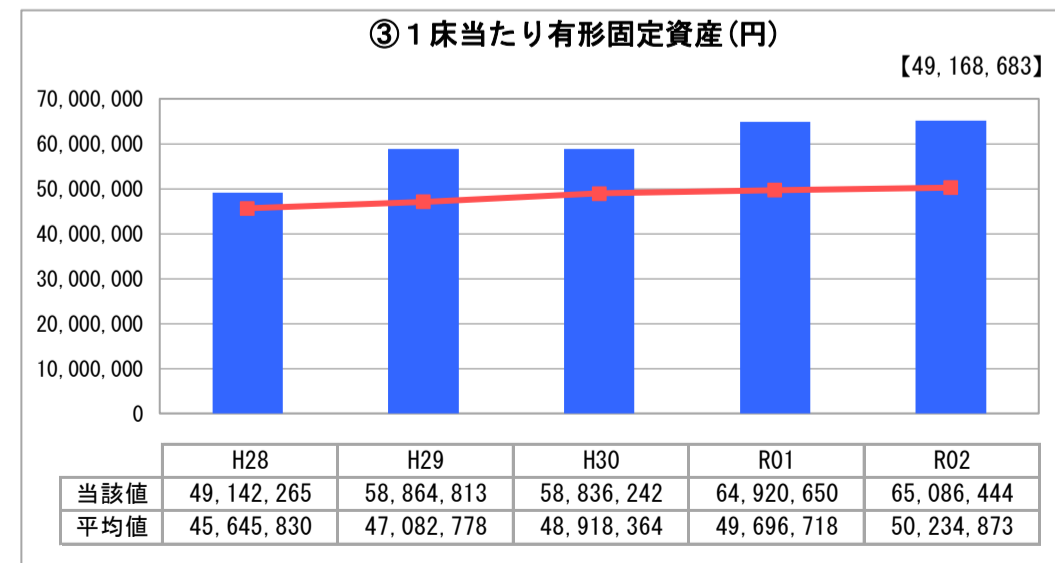
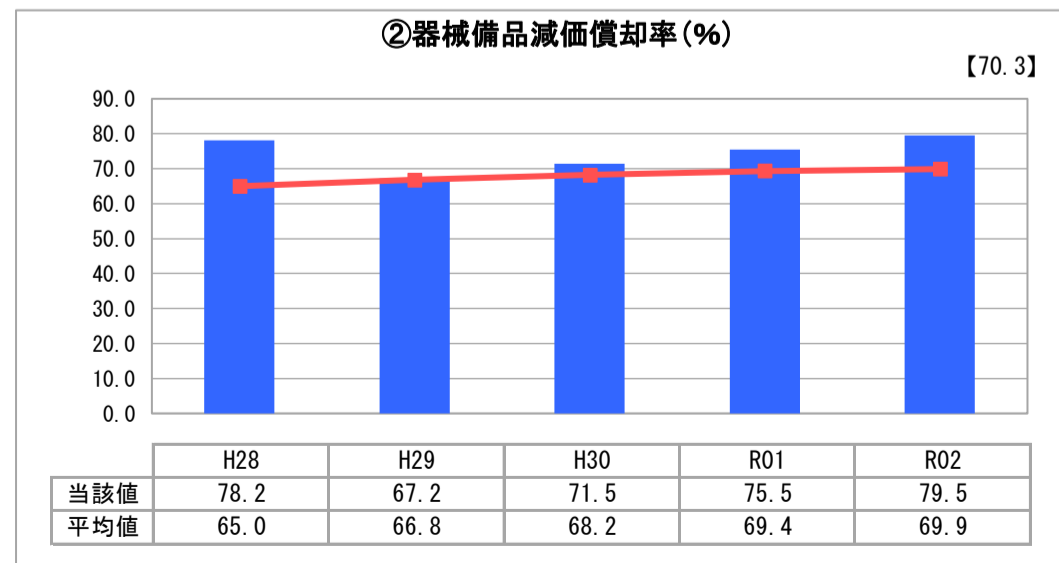
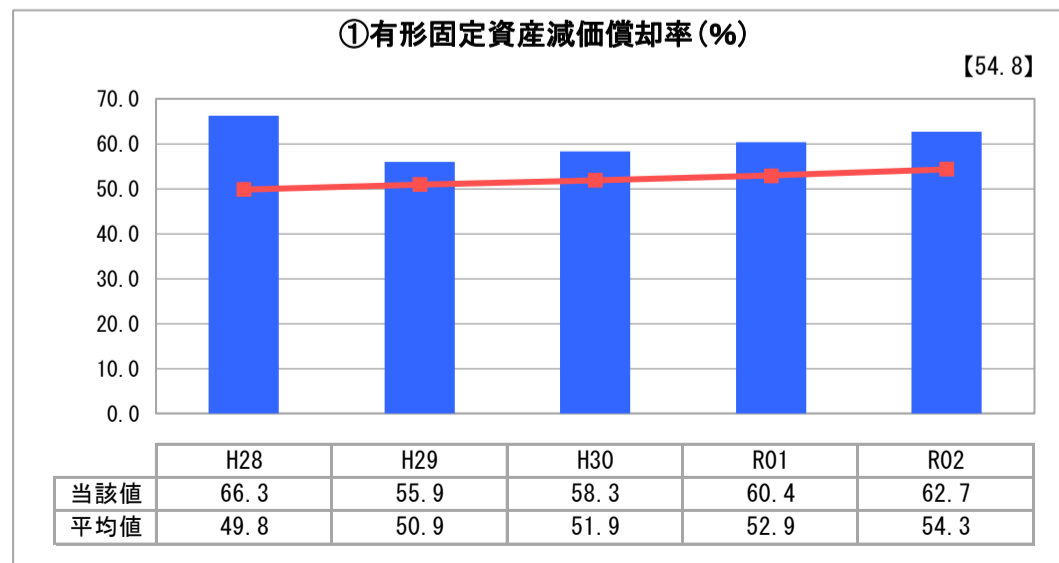
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
356	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	360
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
356	-	356

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

当院は赤穂市のみならず西播磨地域の中核病院として23診療科を標榜し、小児を含めた二次救急医療や地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、地域医療支援拠点病院などの重要な役割を担っています。また、隣接する岡山県東部地域からの利用も多くみられます。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による受診控えなどにより患者数が減少し、医業収支比率、経常収支比率及び病床利用率が悪化しました。その結果、純損失の発生が続き、累積欠損金比率は引き続き上昇しています。

### 2. 老朽化の状況について

当院は、平成10年2月に新築移転してから20年を超過し、建物や設備に不具合が目立ってきているため、今後計画的な更新や維持修繕を行っていきます。医療機器については、計画的な更新に加え、進化する医療に対応すべく新規医療器械についても費用対効果を考慮し導入を行っています。また、医療の安全安心な提供のため、機器ごとに保守契約を締結し適切な管理を行っています。平成30年3月に二期構想による増改築事業が完了し有形固定資産が増加しています。

## 全体総括

経営状況は逼迫した状況にあり、長年続く赤字により資金は枯渇し、一時借入金に頼らざるを得ない経営環境となっています。安全安心かつ持続的な医療提供体制の維持には、健全経営が不可欠なことから、近隣医療機関との連携や救急患者の受け入れ強化などに努め、収益の向上を図るとともに一層の経費削減に取り組めます。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県西脇市 西脇病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	25	対象	ド透I未訓ガ	救臨がへ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
39,871	23,674	-	第2種該当	7:1

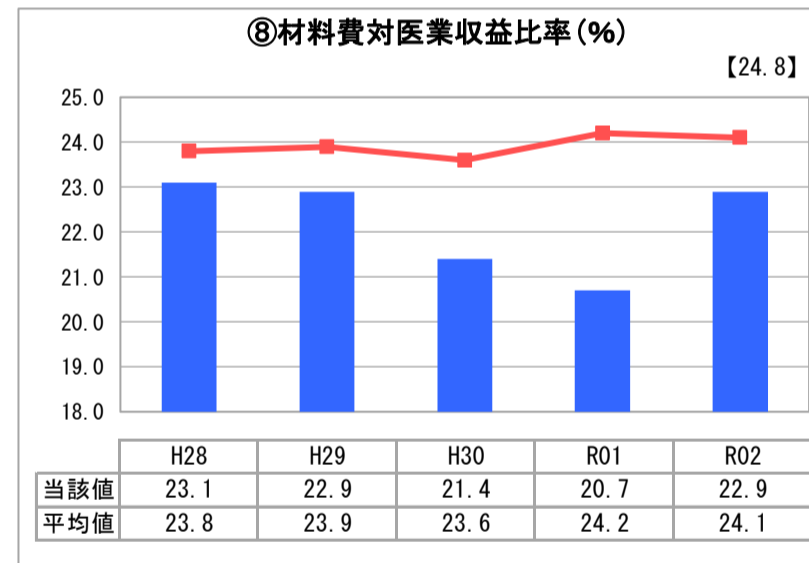
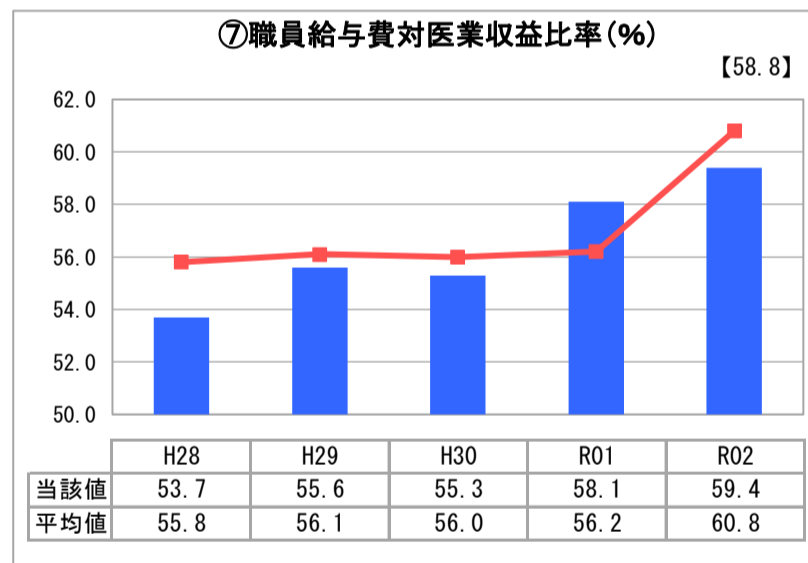
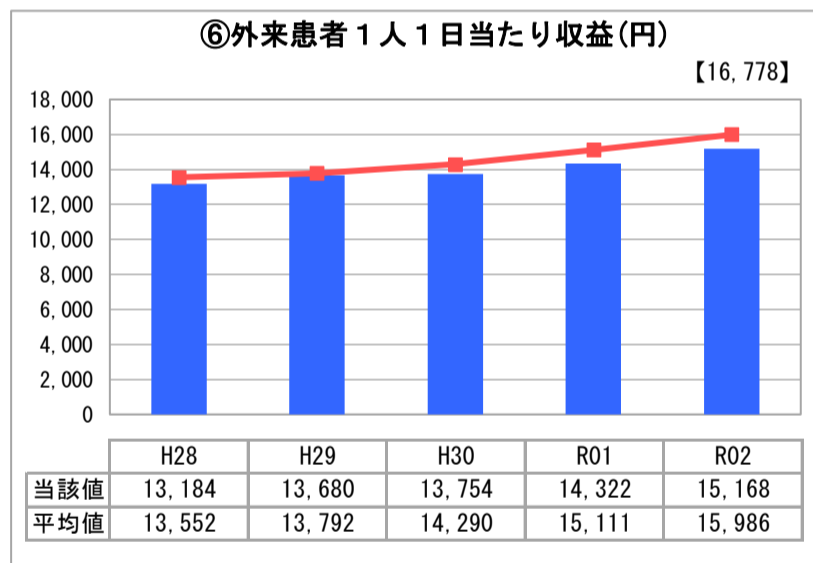
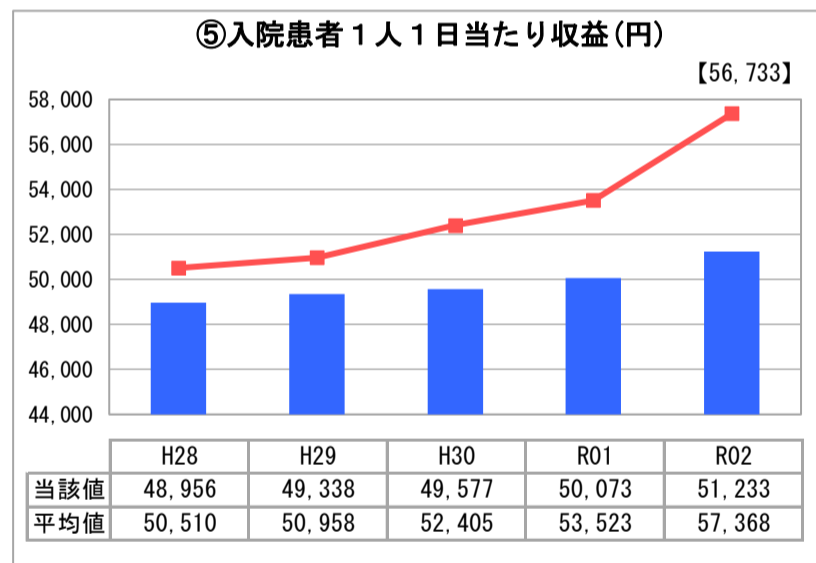
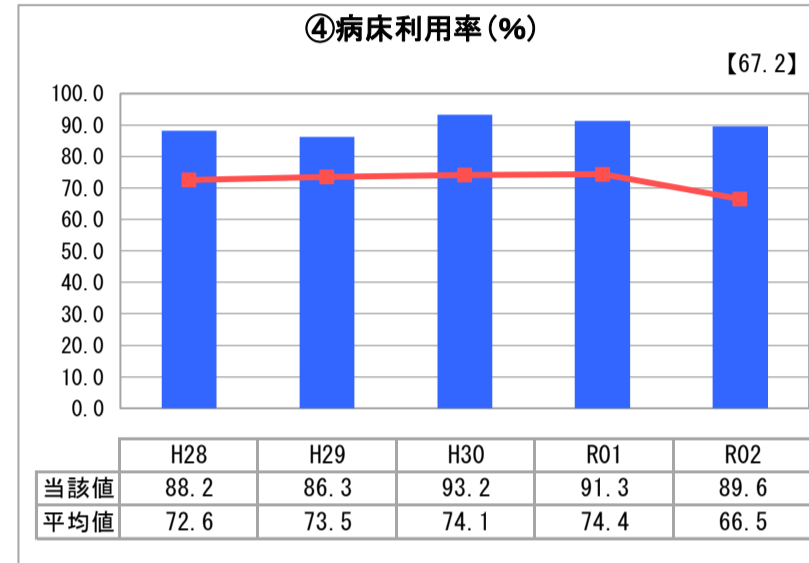
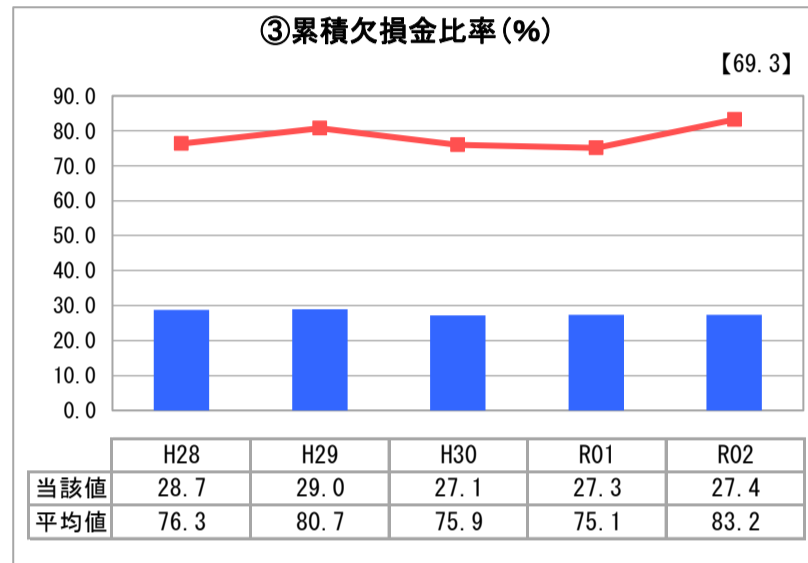
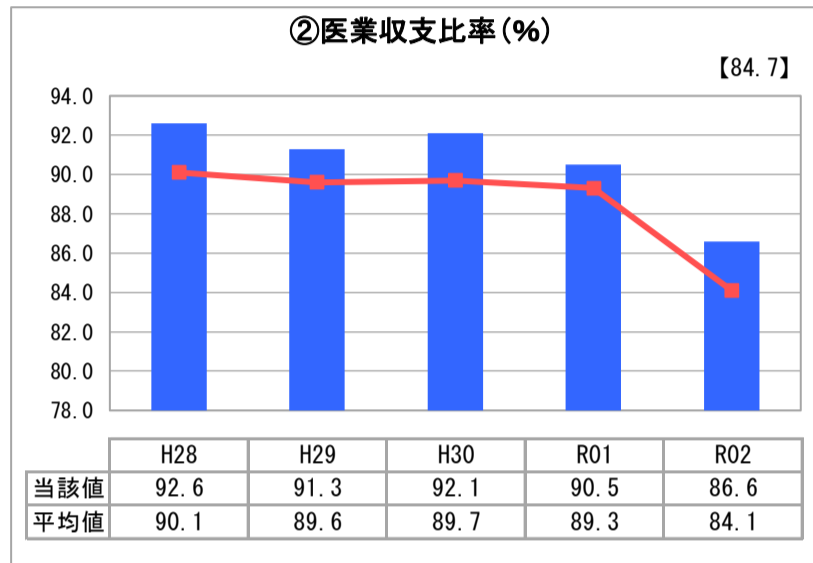
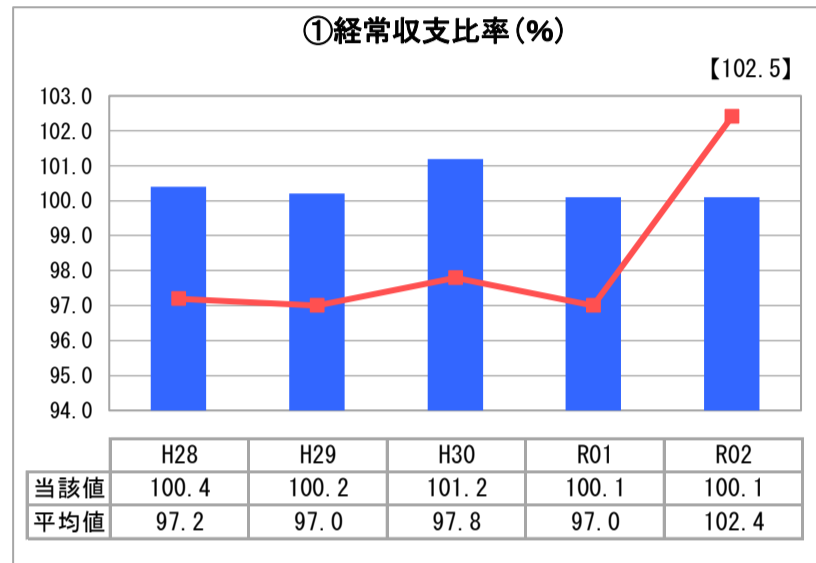
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

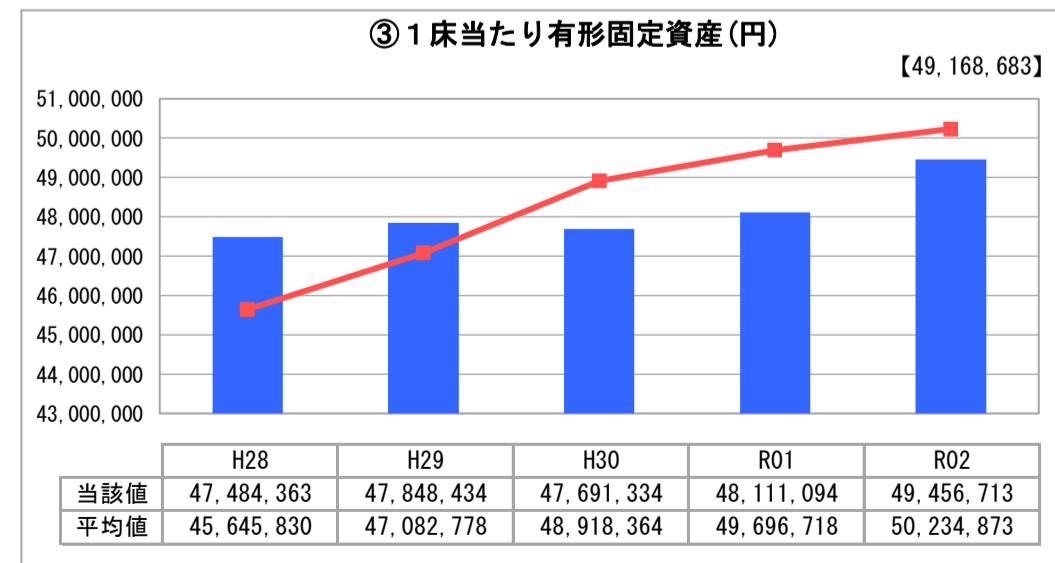
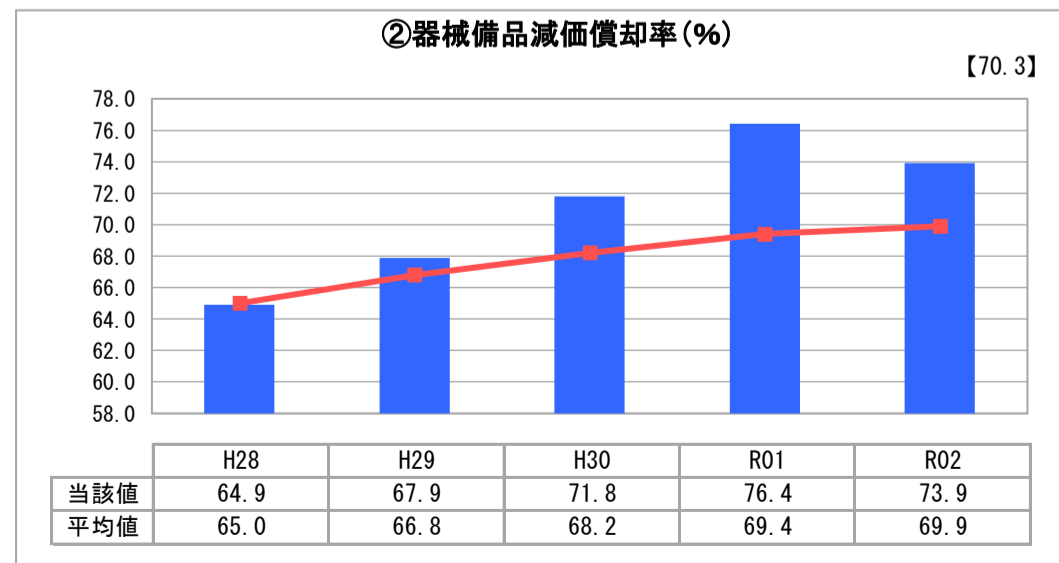
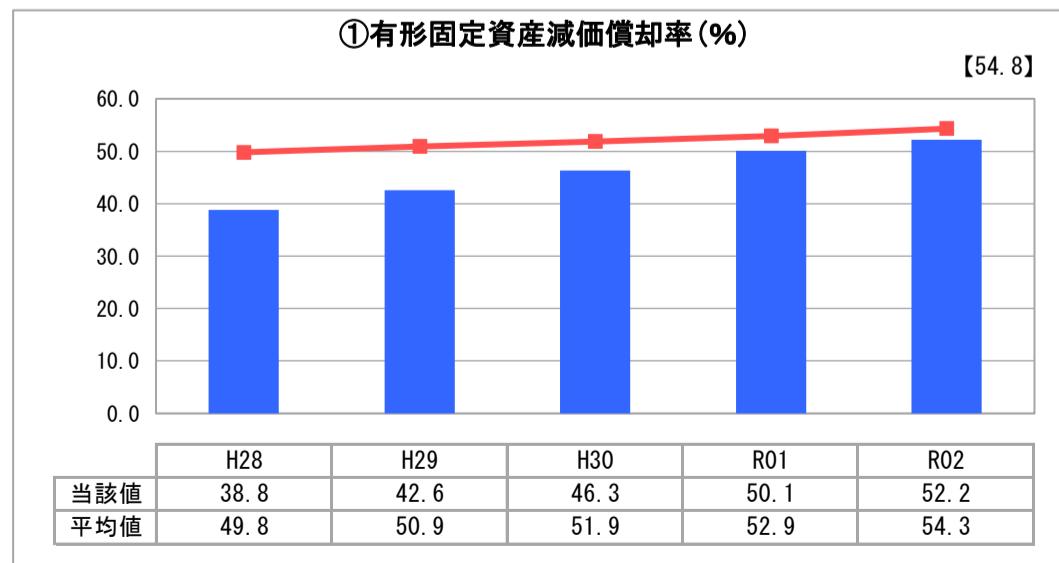
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
320	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	320
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
304	-	304

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-

## I 地域において担っている役割

兵庫県保健医療計画が示す5疾病5事業及び在宅医療のうち4疾病（がん、脳卒中、糖尿病、精神疾患のうち認知症）と3事業（救急医療、災害医療、へき地医療）について指定を受け、北播磨医療圏における専門医療の提供や診療拠点の機能を担っています。  
また、地域医療支援病院として、在宅医療の推進強化を担っています。  
新型コロナウイルス感染症への対応では、「発熱トリアージ外来」を開設して診療を開始、そして、2月からは陽性患者の入院受入れを開始しています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

患者数の減少等に伴い、医業収支比率も減少しています。しかし、患者1人1日当たりの収益については増加傾向です。  
また、一般会計からの繰入金を加味した経常収支比率は約100%で推移しています。  
病床利用率は、89.6%となり、前年度よりも1.7ポイント下回りました。  
今後におきましても、充実した医療の提供及び費用の抑制に努め、地域のニーズに応えるべく医療体制の充実を図り、地域完結型の医療を目指していきます。

### 2. 老朽化の状況について

平成21年3月に新病院が完成し、グランドオープンから約10年が経過しています。  
有形固定資産減価償却率は、類似病院平均より低いですが、器械備品減価償却率は平均を超えており、医療機器等の更新の需要が高まっています。  
今後、医療情勢に留意しながら、計画的に医療機器等を更新し、体制を整備していきます。

## 全体総括

北播磨医療圏における北部の拠点病院としての役割が求められています。その役割を果たすため、人材を確保し、適切な機器整備を行い、経営基盤の確立を目指します。  
また、地域包括ケアシステムを構築し、医療と介護の連携を進め、DPC医療制度により、効率的で効果的な医療サービスの提供を行います。新規入院患者数の増加を図るとともに、効率的に病床管理を行い、収益の確保に努めます。  
今後も、新型コロナウイルス感染症への対応も継続して取り組み、医療介護福祉制度改革などの動向に留意しながら、健全な経営を目指します。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県宝塚市 市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	31	対象	透I 訓ガ	救 臨 災 地 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
233,499	31,903	非該当	非該当	7：1

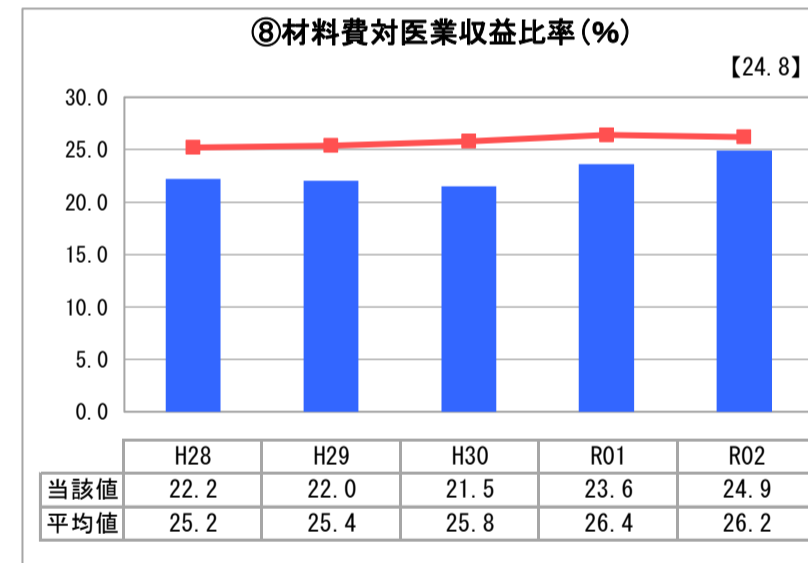
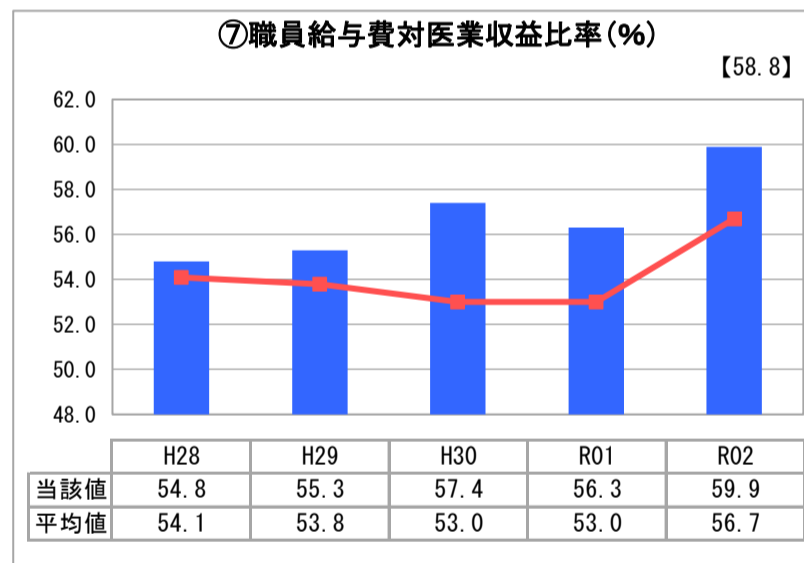
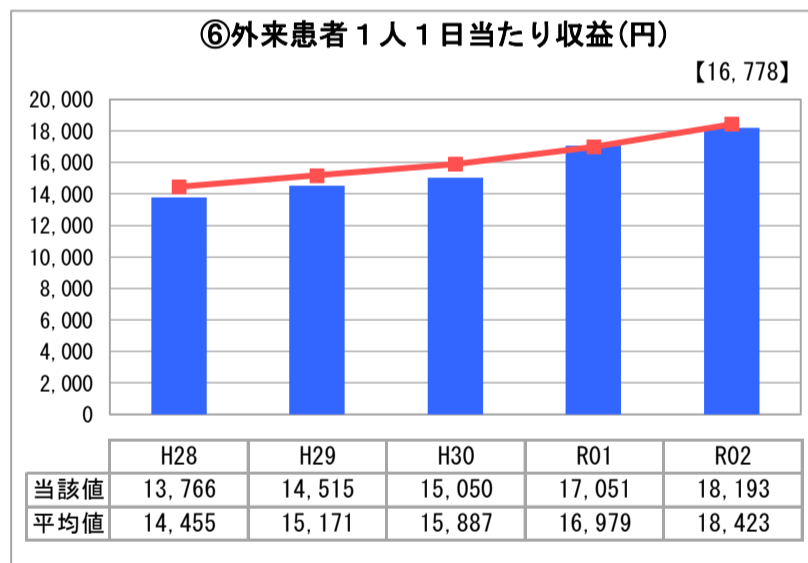
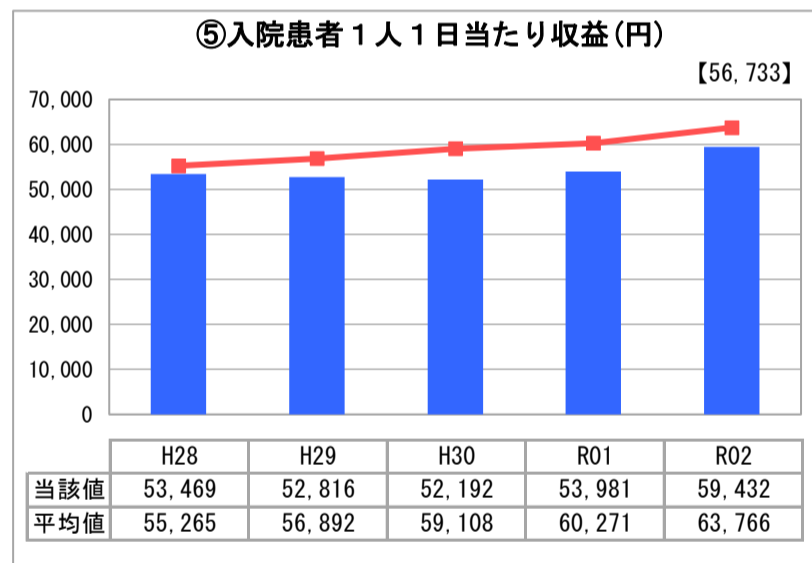
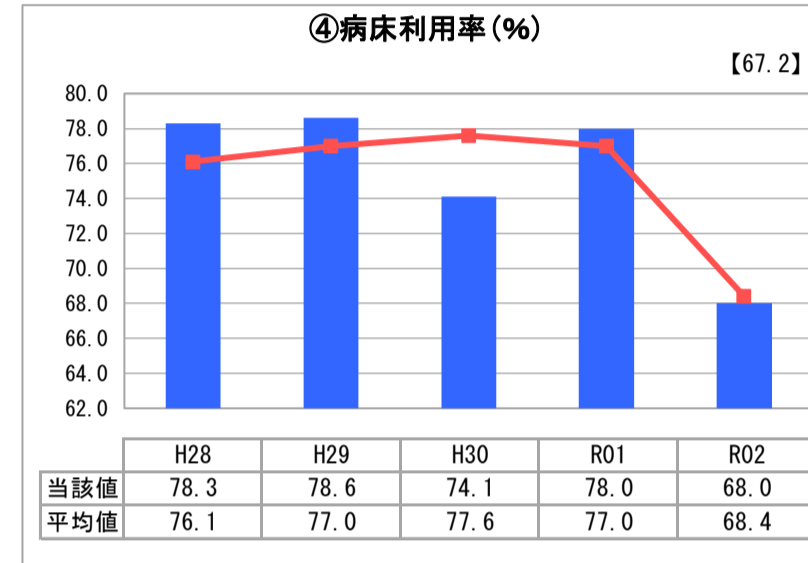
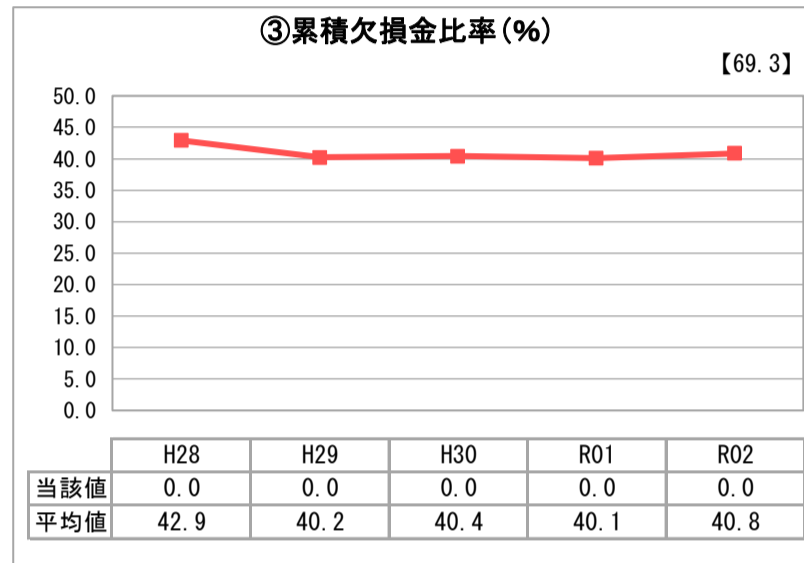
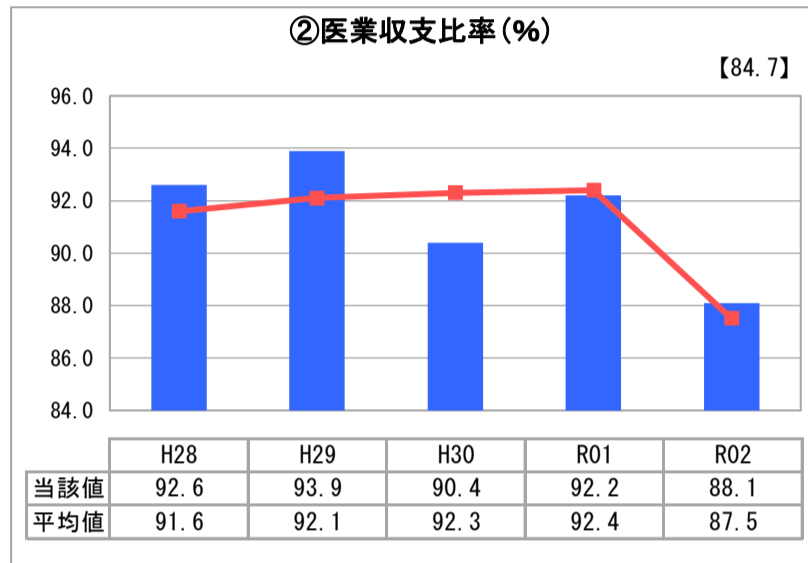
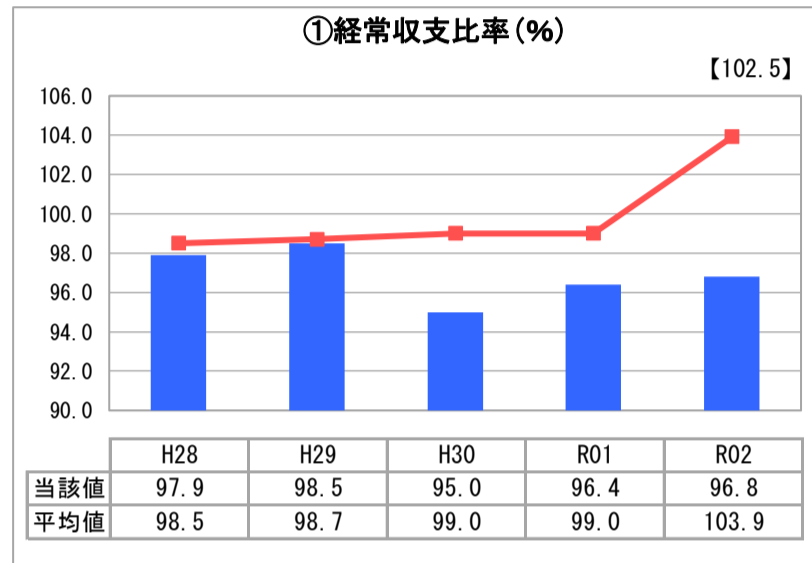
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

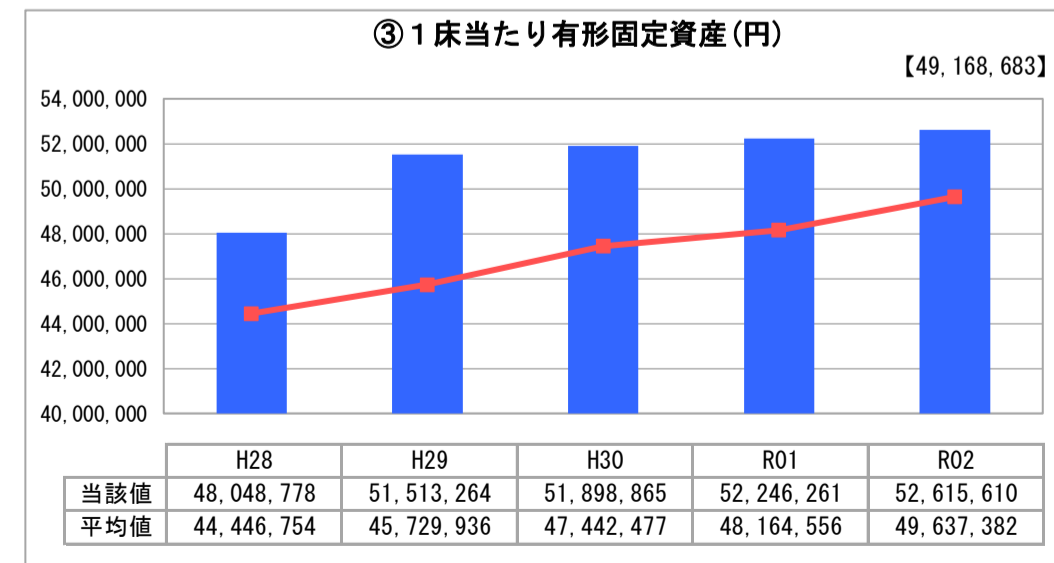
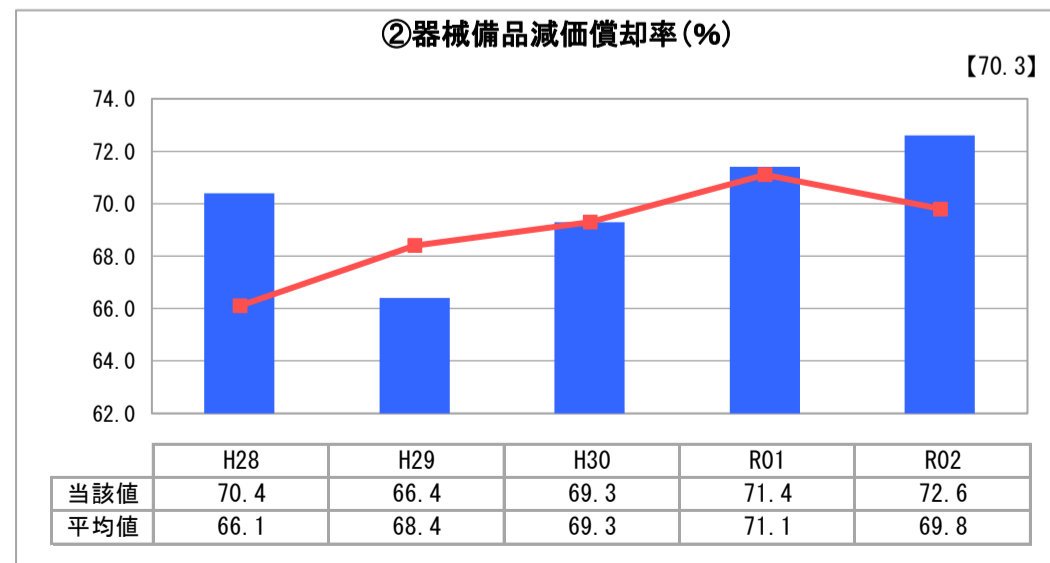
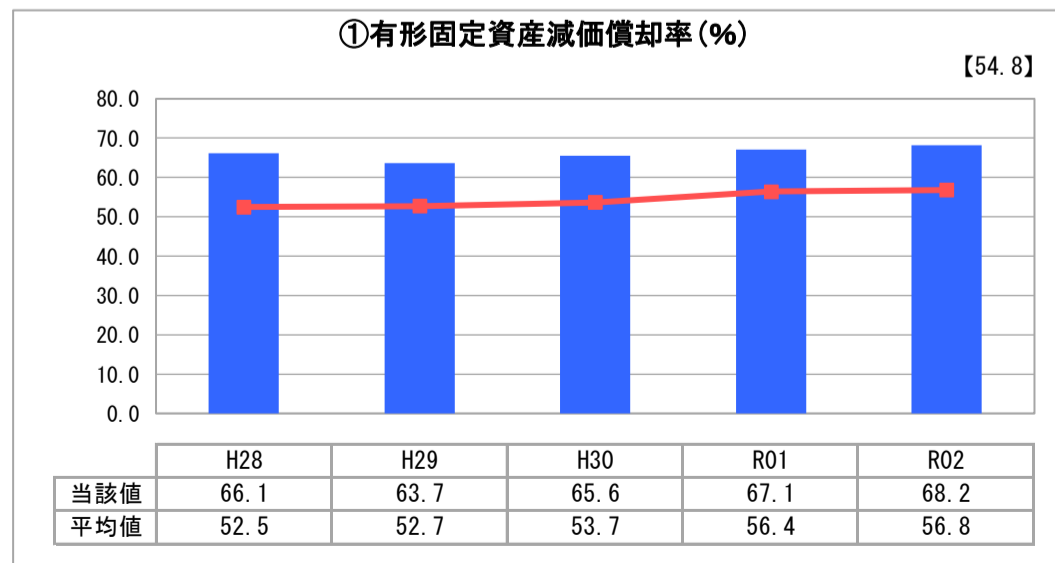
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
436	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	436
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
389	-	389

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

「患者の幸せを職員の幸せにつなぎ、地域から信頼される病院になります」という理念のもと、急性期医療を提供する地域の中核病院として、良質な医療を安定的かつ継続的に提供しています。

新型コロナウイルス感染症への対応では、発熱外来、帰国者・接触者外来の設置をはじめとして、PCR検査の検体採取、重症を含む感染症入院患者を受け入れました。住民へのワクチン接種事業でも、医師、看護師、薬剤師が接種業務にわり、市内唯一の公立病院として重要な役割を果たしています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率について、新型コロナウイルス感染症関連補助金の増加等により前年度から0.4ポイント改善した一方、新型コロナウイルス感染症の影響により入院患者数が減少したことで、医業収支比率及び病床利用率は悪化しました。

患者1人1日当たりの収益は入院・外来ともに改善しているため、患者数の増加に取り組むことで、経常収支比率100%以上を目指します。

### 2. 老朽化の状況について

建物（昭和59年（1984年）竣工）の減価償却が進んでいることから、有形固定資産減価償却率が類似団体の平均値よりも高くなっています。

また、老朽化が進んでいる器械備品も多く、器械備品減価償却率も類似団体の平均値よりも高くなっています。計画的な機器更新を図っていく必要があります。

1床当たり有形固定資産が類似団体の平均値より高いのは、敷地面積及び床面積が類似団体より大きいこと及び許可病床が過去の480床から減少していることが要因であると考えられます。

## 全体総括

本院における赤字の要因は、医業費用に見合う医業収益が得られていないことにあります。中でも伸び悩む入院収益の改善に向けては、入院単価の向上と入院患者数の増加の両立が喫緊の課題となっています。

令和2年度の入院単価は、平均入院期間短縮の取組により大幅に上昇した一方で、入院患者数については、新型コロナウイルス感染症の影響による患者の受診控え、新型コロナウイルス感染症患者の受入れによる救急患者の受入制限等により減少しています。

今後、地域連携による紹介入院患者増の取組や外科系診療科の手術件数増等による入院単価向上策等により、入院収益の向上を図り経営改善につなげます。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。



# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県高砂市 高砂市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	21	対象	ド透I訓	救臨地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
89,762	26,705	非該当	非該当	7：1

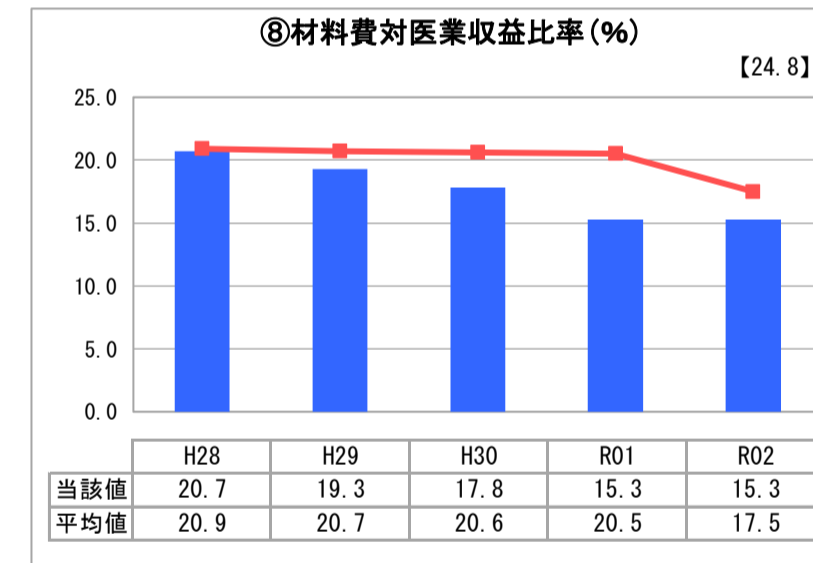
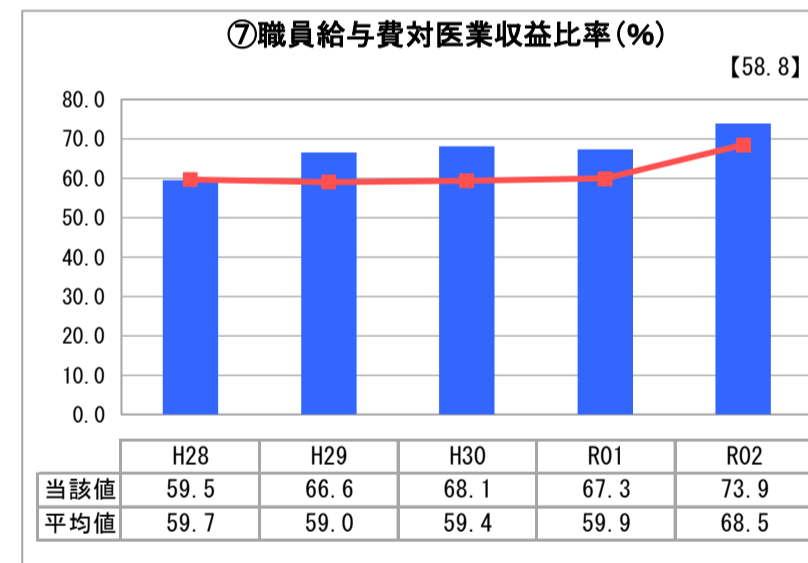
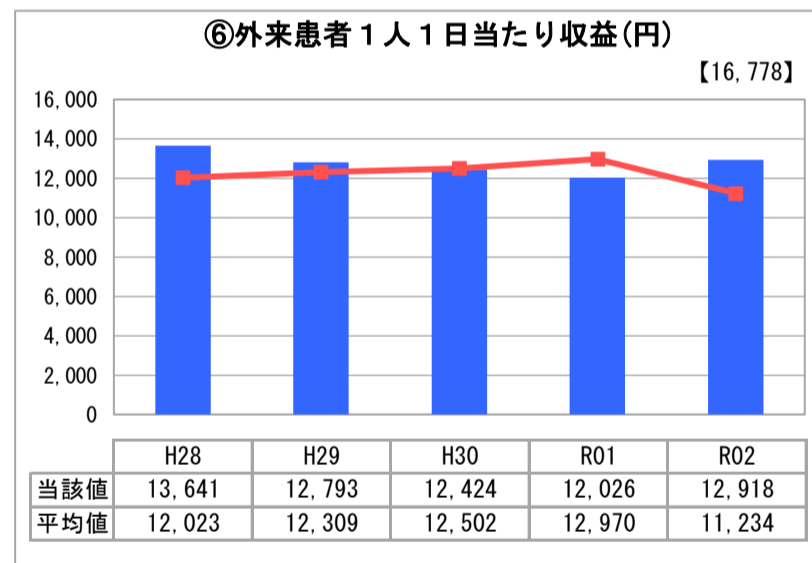
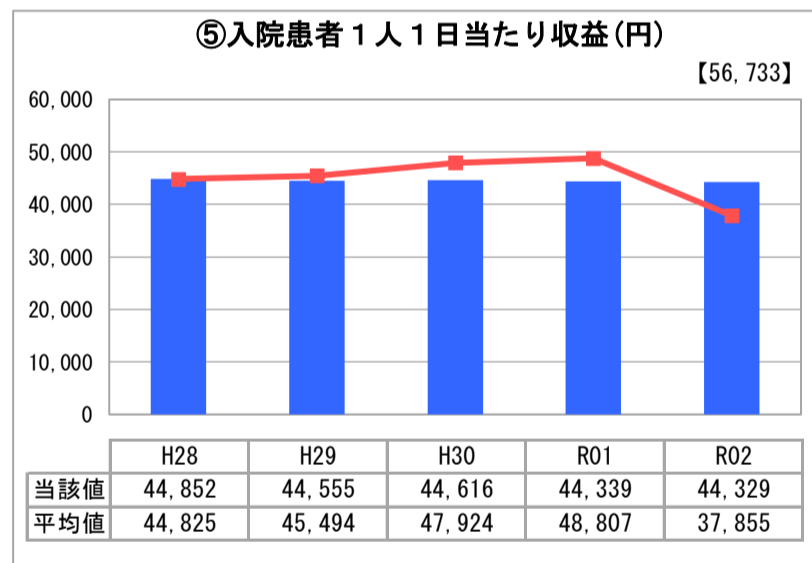
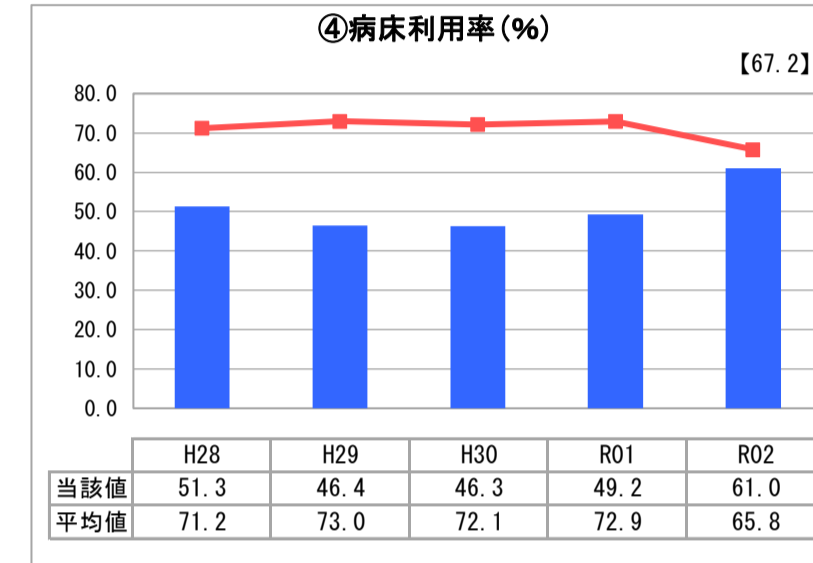
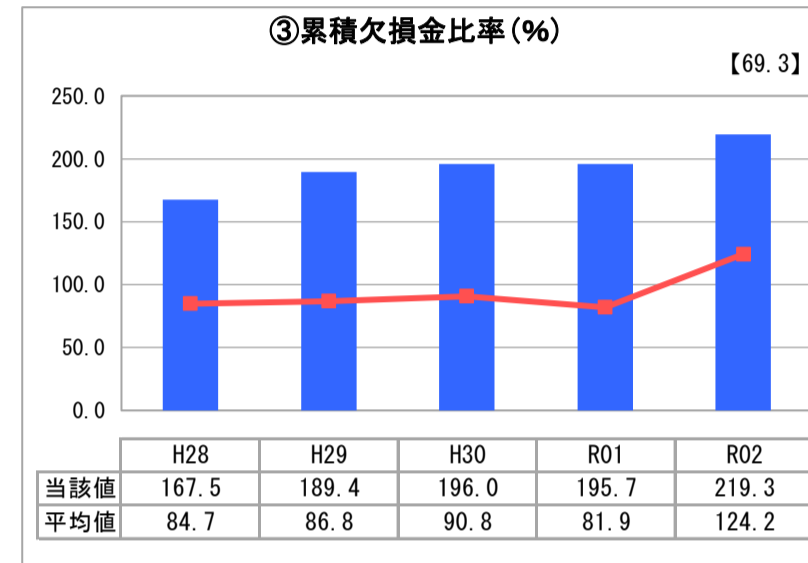
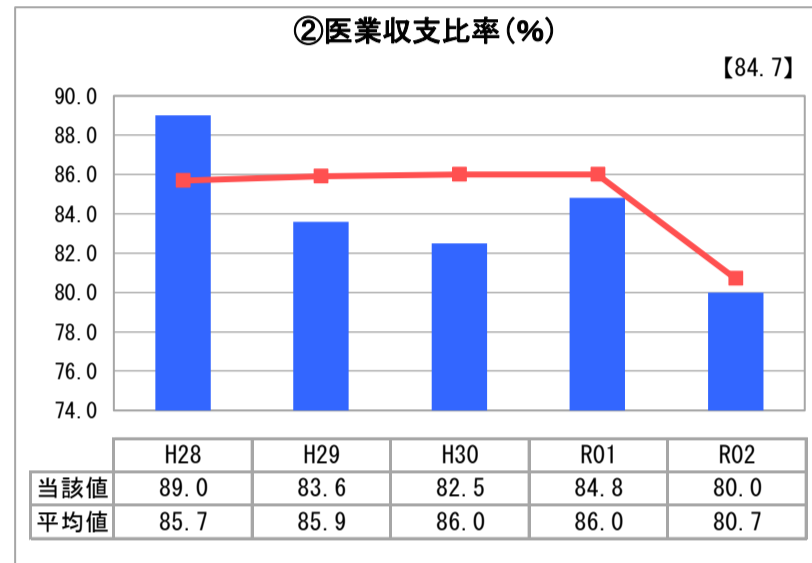
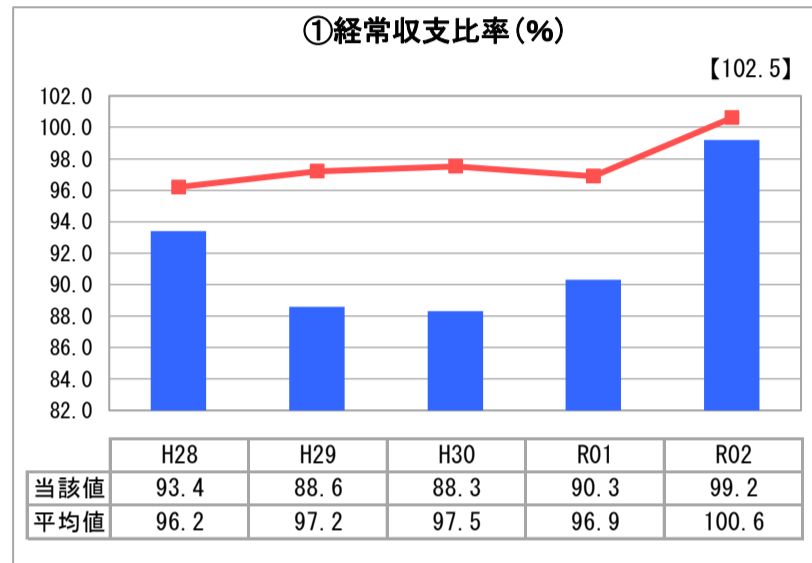
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

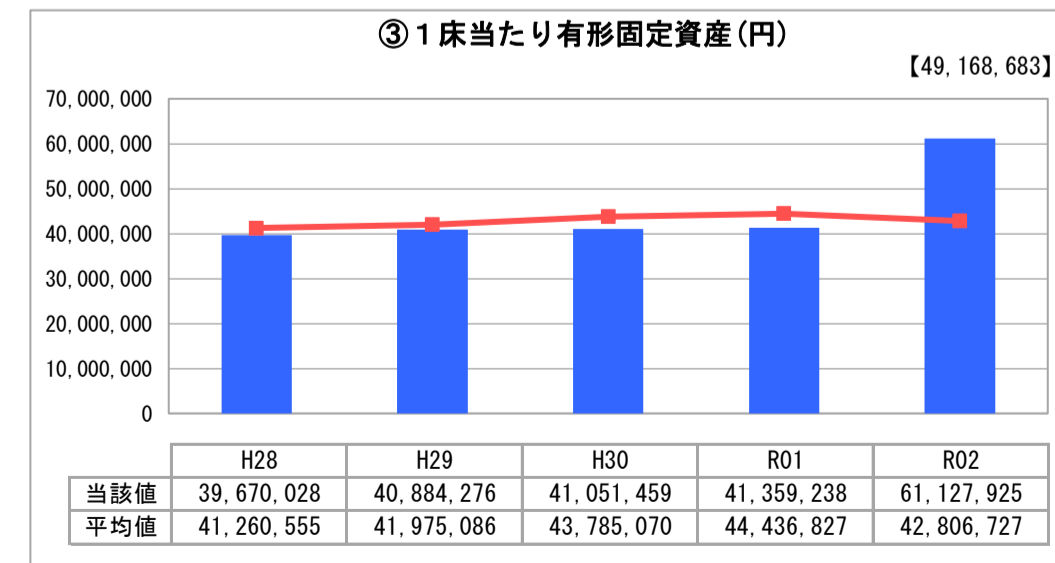
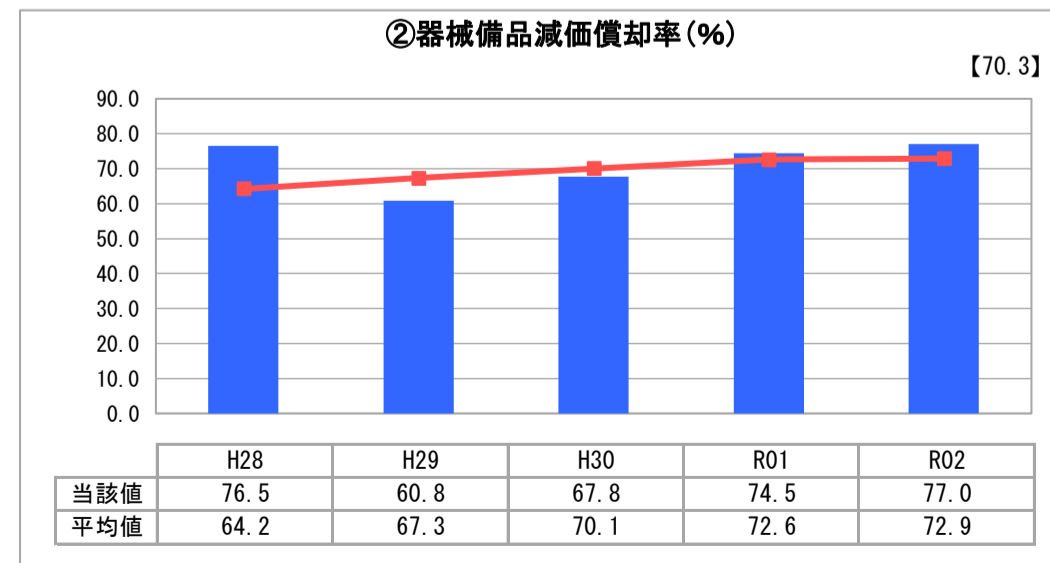
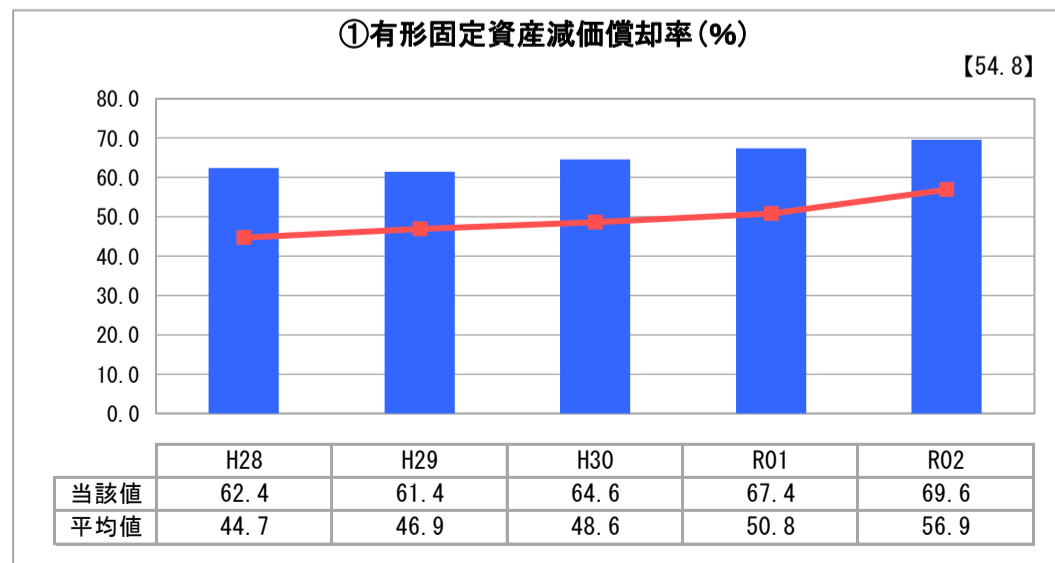
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
199	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	199
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
180	-	180

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

急性期医療を担いつつ、回復期医療（地域包括ケア病棟）、慢性期（維持透析）、ターミナル医療（緩和ケア病棟）も展開できる機能を有することで圏域での役割を果たしている。  
超高齢社会を迎えるにあたり、地域包括ケアシステムにおける地域の中核病院として、「医療分野」だけでなく「介護分野」との橋渡しを担うことで、より地域に密着した医療を展開している。  
また、コロナ禍において陽性患者の入院対応、PCR検査、ワクチン接種等、病院全体で全力でコロナ対応を実践し、公立病院としての使命を果たしている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

地域包括ケア病棟の効率的な運営（在宅療養患者の入院受入・急性期病棟からの転棟・レスパイト入院等）、救急搬送の受入れ増や紹介患者の受入れ増など収益アップを目的に取り組んでいるが、新型コロナウイルスの影響により、患者及び救急搬送自体が減少しており、医業収支比率、経常収支比率共に100%を下回っている。  
経常収支比率については、新型コロナウイルス感染症対策に係る補助金により改善しているが、医業収支比率については悪化している。主な要因として、入院・外来共に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う患者数の減少と医師の異動による患者数の減少により収益が悪化している。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率、器械備品減価償却率が示すように、保有資産の使用年数が法定耐用年数に近づいており、老朽化が進んでいる。  
今後、改修や更新の費用が増加していくことが考えられる。

## 全体総括

収益の改善については、回復期機能を充実させ、近隣病院との連携強化に努め、高度急性期を脱した患者の紹介への対応や予防医療の充実として、市の集団検診受託を行い、入院・外来患者数の増加に繋げ、収益確保を図る。  
設備、器械備品においては、修繕、更新費用が増加していくことが考えられるため、耐用年数を踏まえた計画的な更新を行う。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県川西市 川西病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	15	対象	-	救 臨 地 輪
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
156,204	14,540	非該当	非該当	10:1

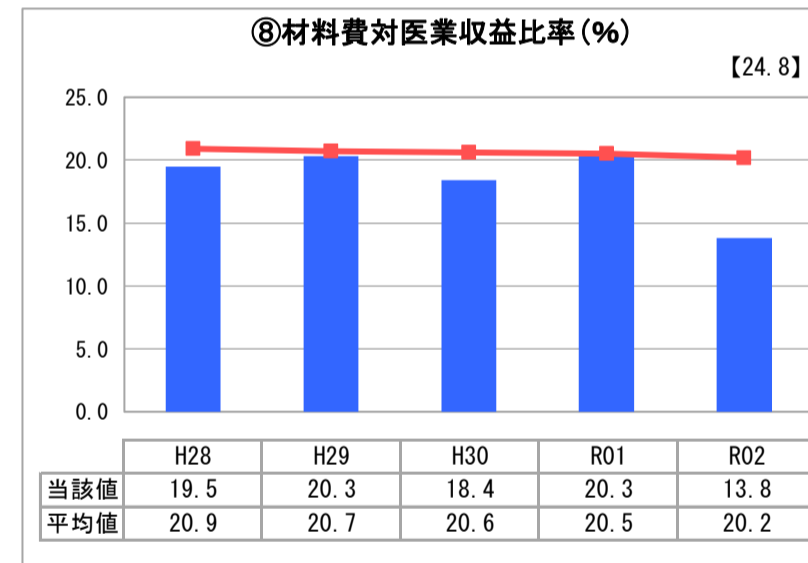
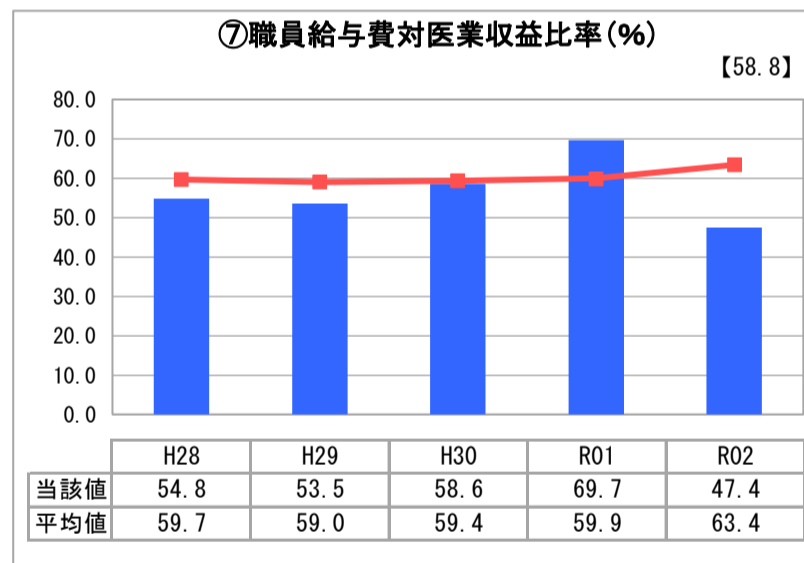
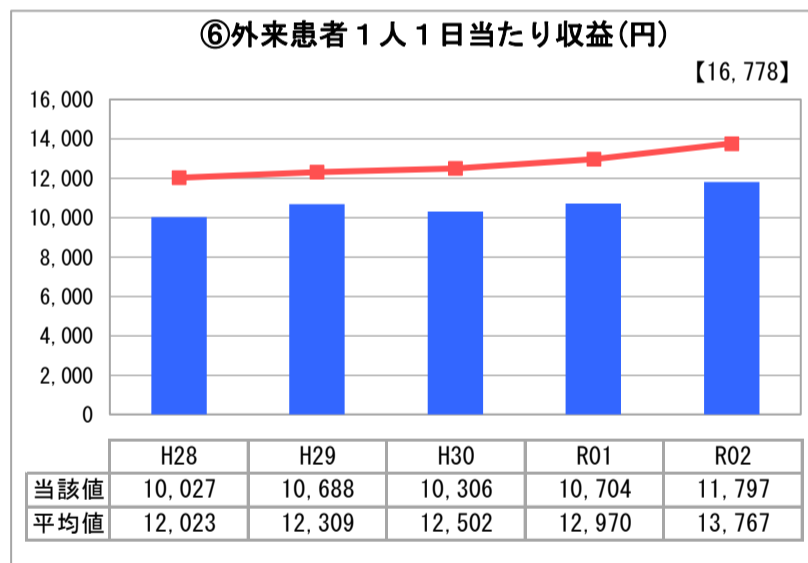
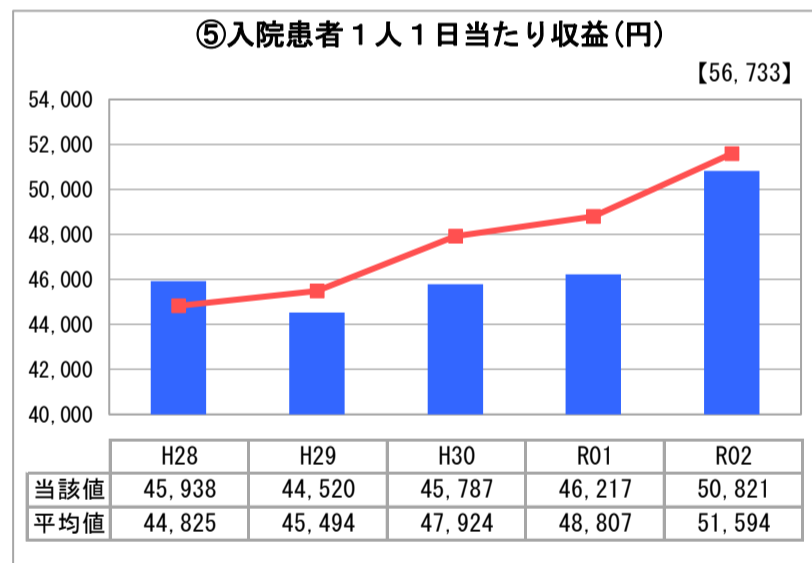
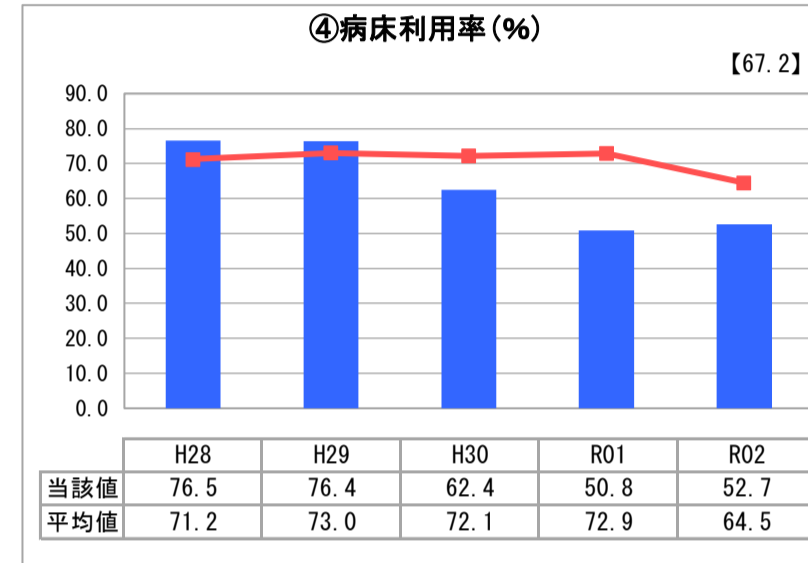
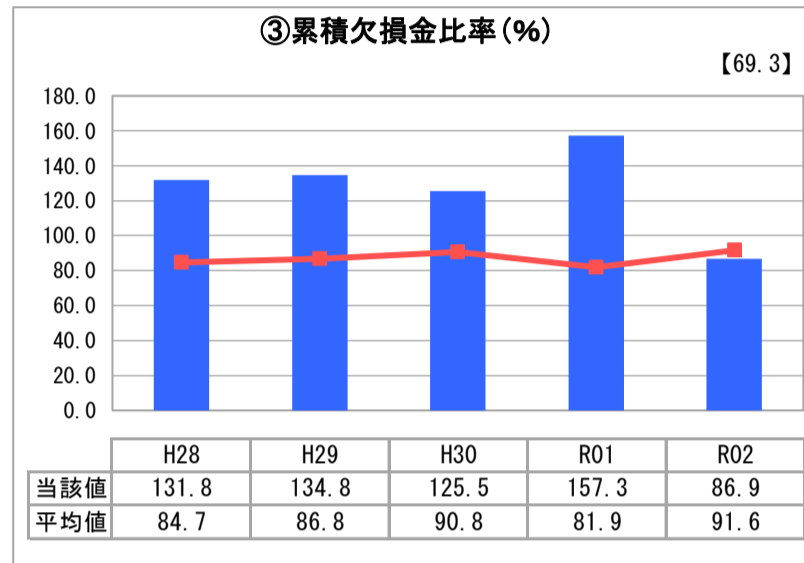
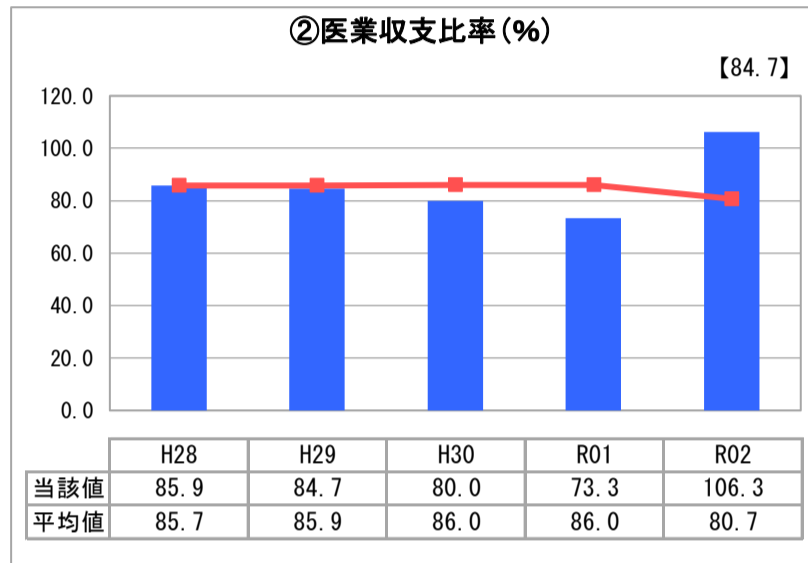
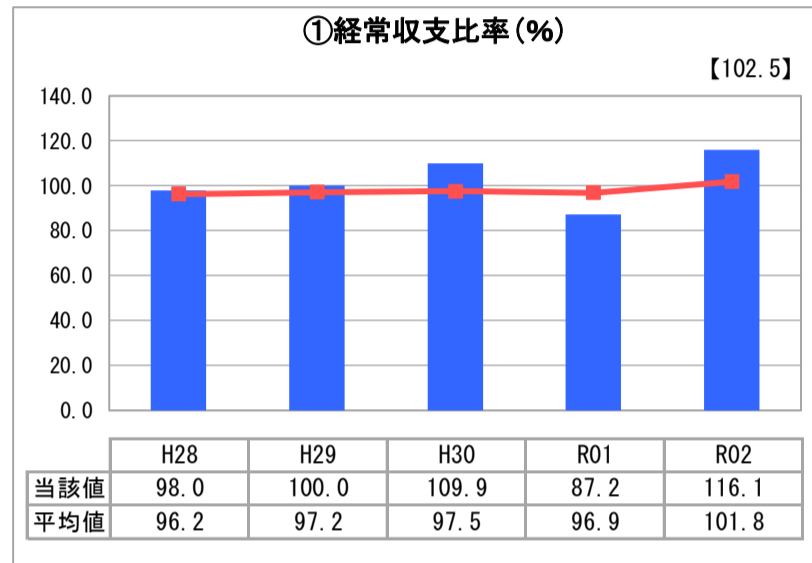
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

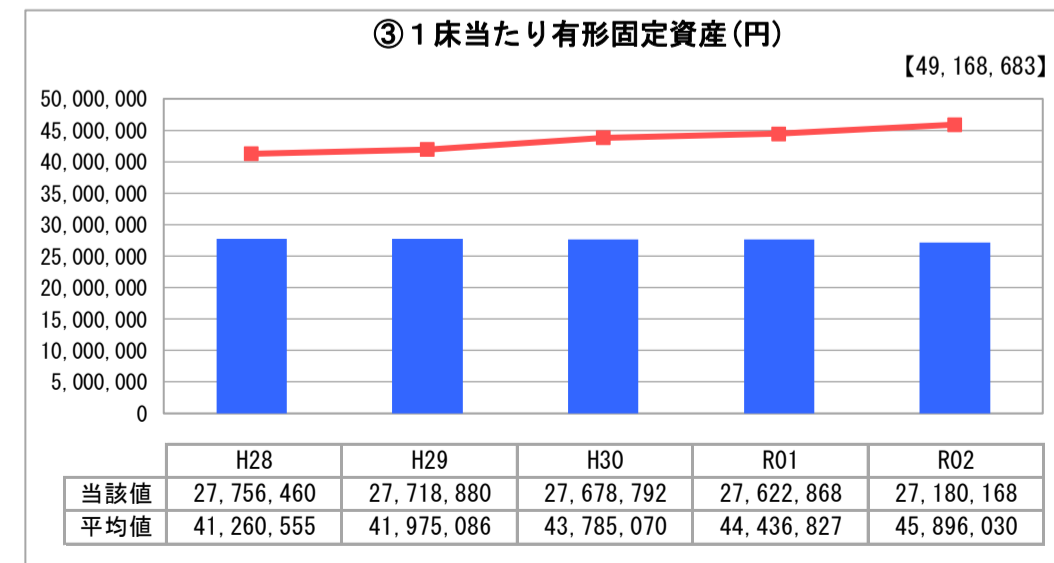
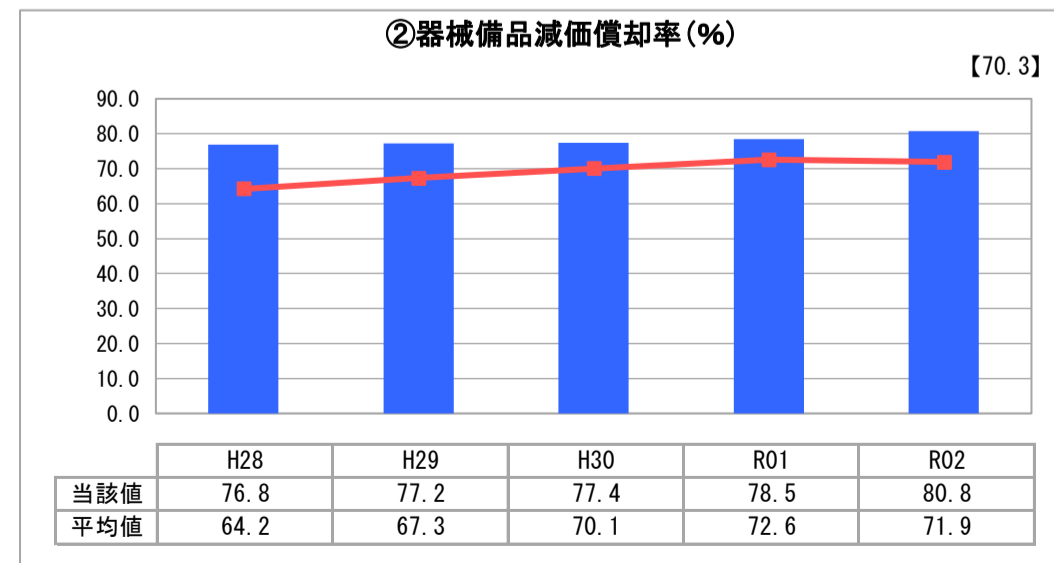
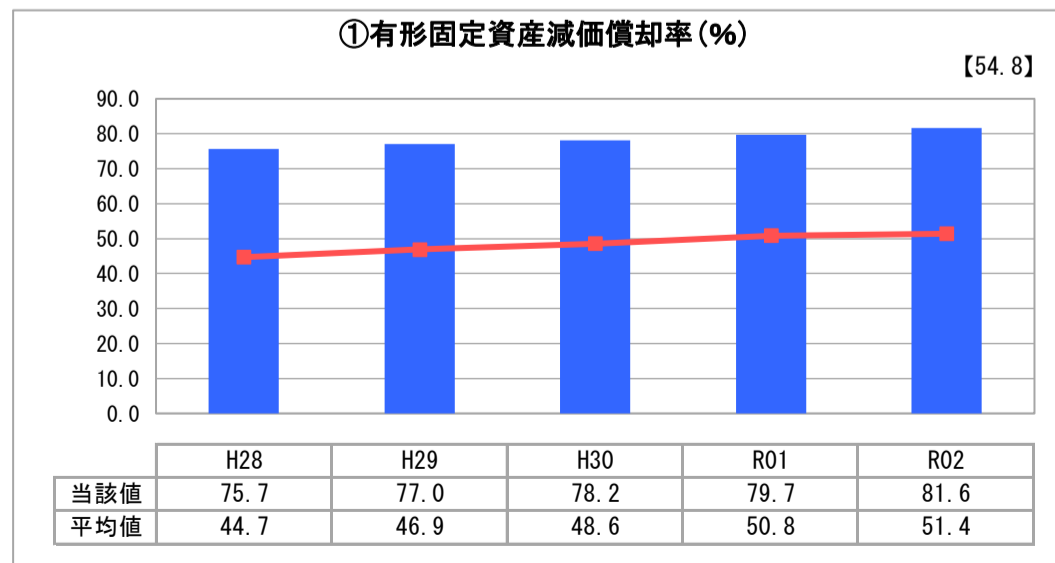
許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
250	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	250
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
234	-	234

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
—	類似病院平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	令和元 年度

## I 地域において担っている役割

市民の命と健康を守り、安心して安全な医療を提供していくために、小児・周産期・救急医療などの政策医療を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和元年度より指定管理者制度を導入した。医療法人の経営ノウハウなどを活用し、より質の高い医療の提供と効率的な運営を目指している。  
令和2年度においては、経常収支比率は116.1%で前年度と比較し、28.9ポイントと大幅に改善した。この要因は、新型コロナウイルス感染陽性者及び発熱外来等への対応に係る国及び兵庫県からの補助金等が影響している。  
指定管理者の当初の収支計画より、良好な経営状況となっている。市から指定管理者に対する追加支援や新たな経費負担は行っていない。

### 2. 老朽化の状況について

病院開設以来35年以上が経過し、施設の法定耐用年数である39年に近づきつつあるほか、耐用年数を経過した医療機器が多くあるが、資金不足の発生等により、機器の更新は進んでいないことから、有形固定資産・器械備品減価償却率ともに、類似病院平均値と比較し、高い数値となっている状況である。  
現在、令和4年9月の開院に向け、川西市立総合医療センター整備事業を進めている。

## 全体総括

令和元年度から、市立川西病院の指定管理者による管理運営が始まっており、指定管理者である医療法人協和会と共に、急性期病院として、安全・安心で良質な医療を提供し、地域から信頼される病院を目指す。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県三田市 三田市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	民間企業出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	19	対象	ド透未訓ガ	救臨地
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
110,863	22,928	非該当	非該当	7：1

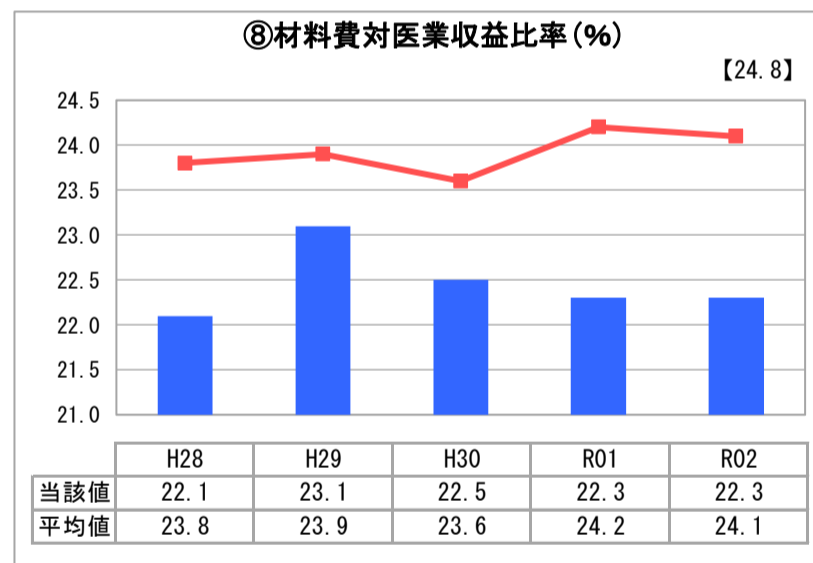
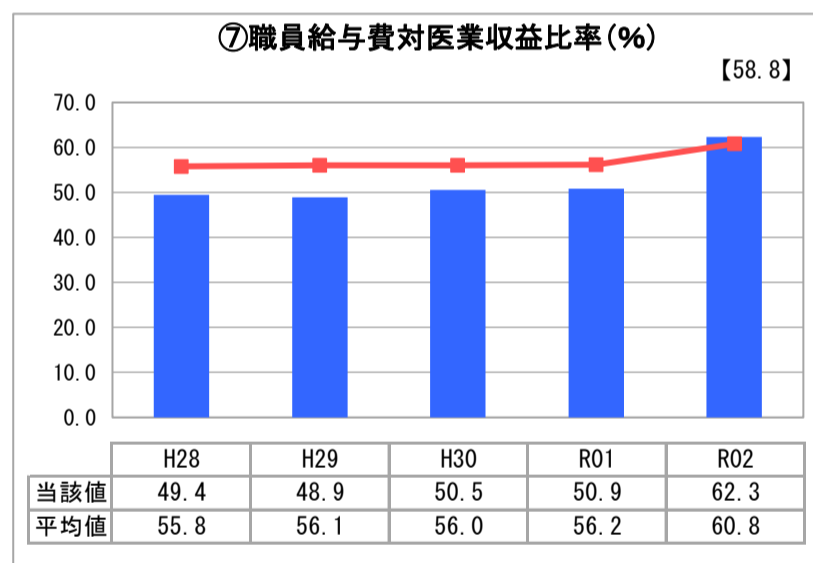
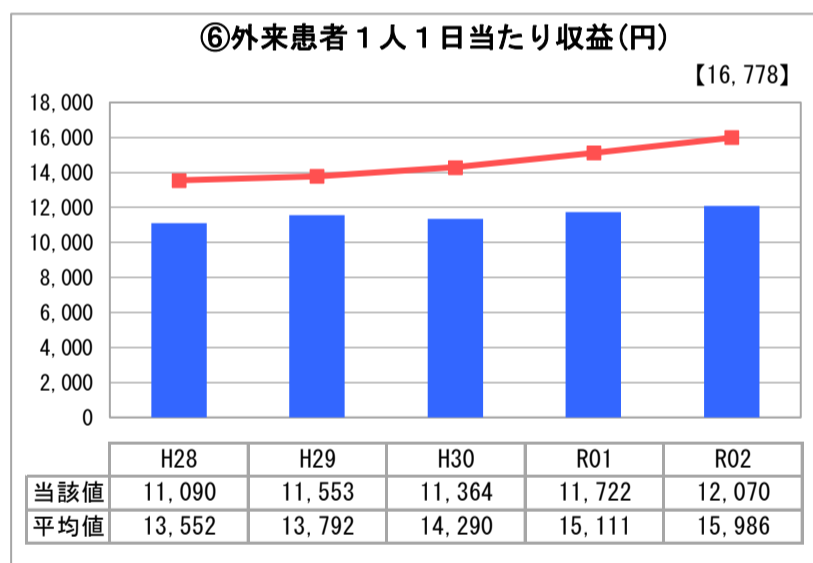
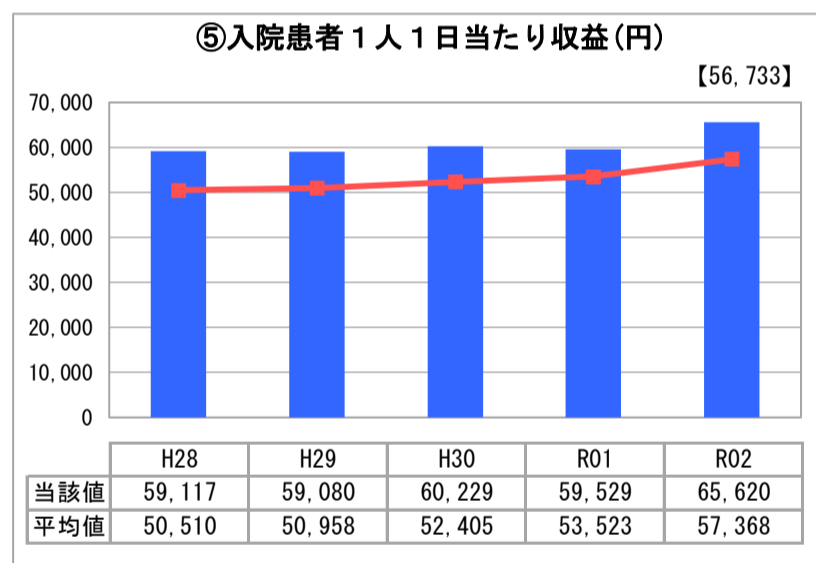
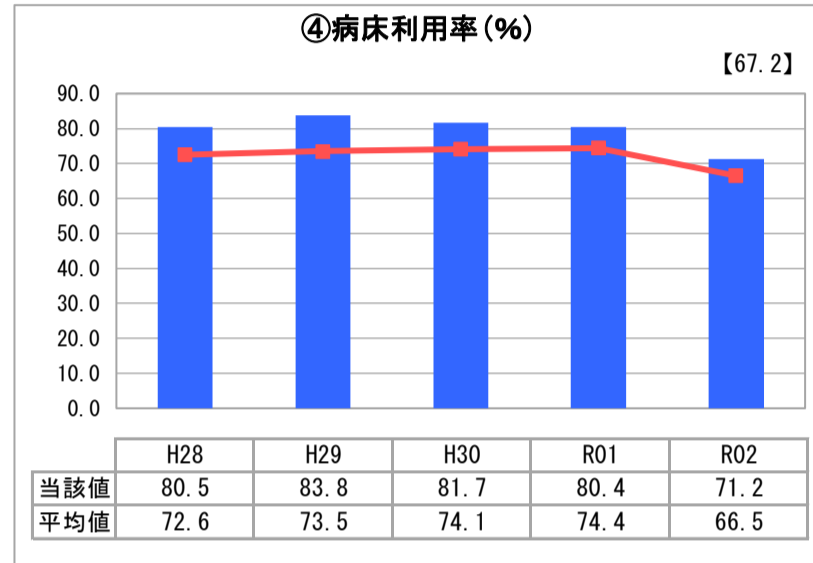
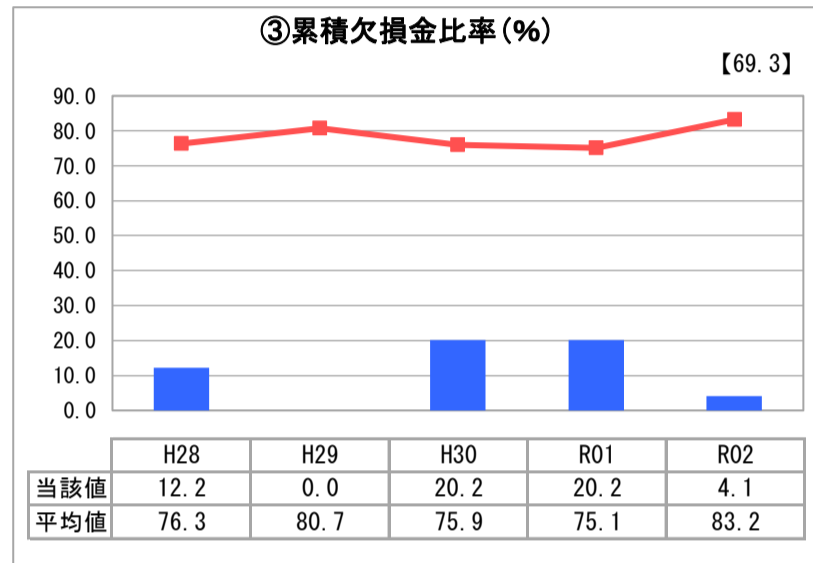
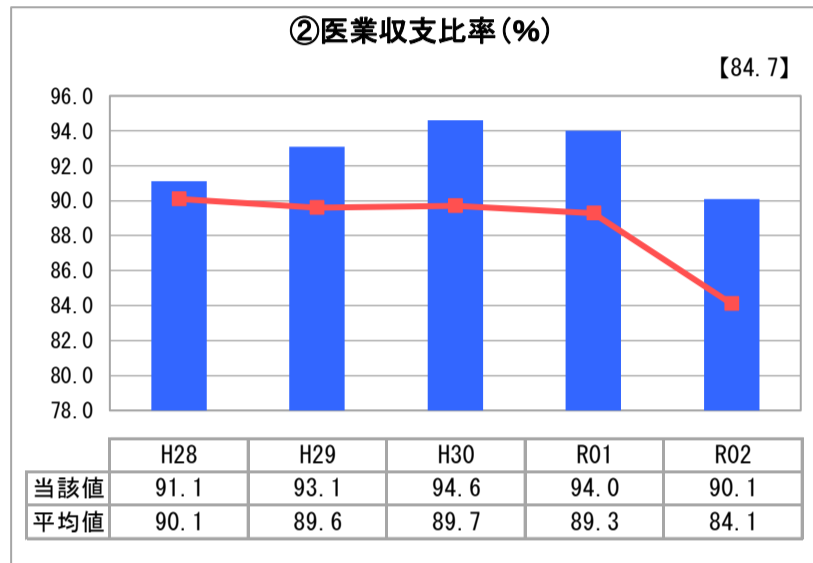
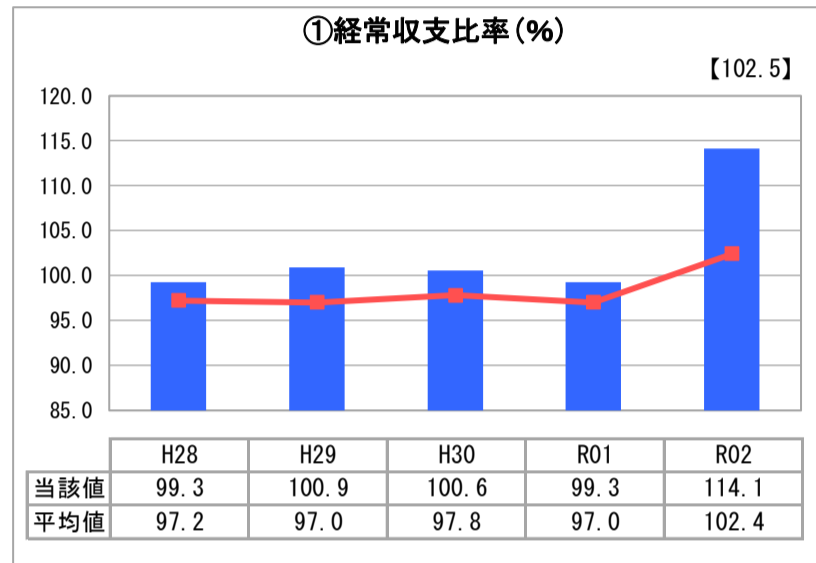
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

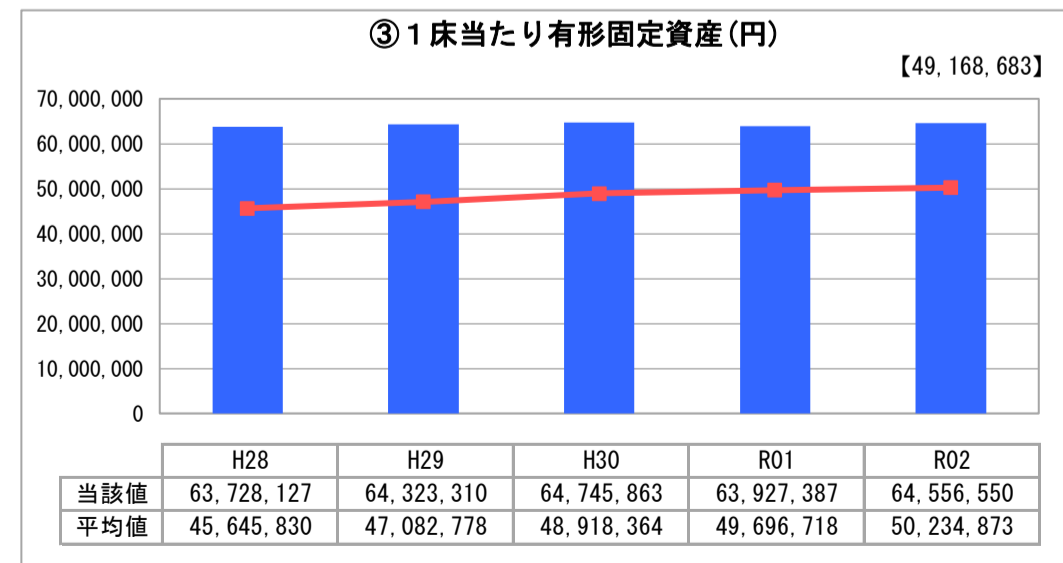
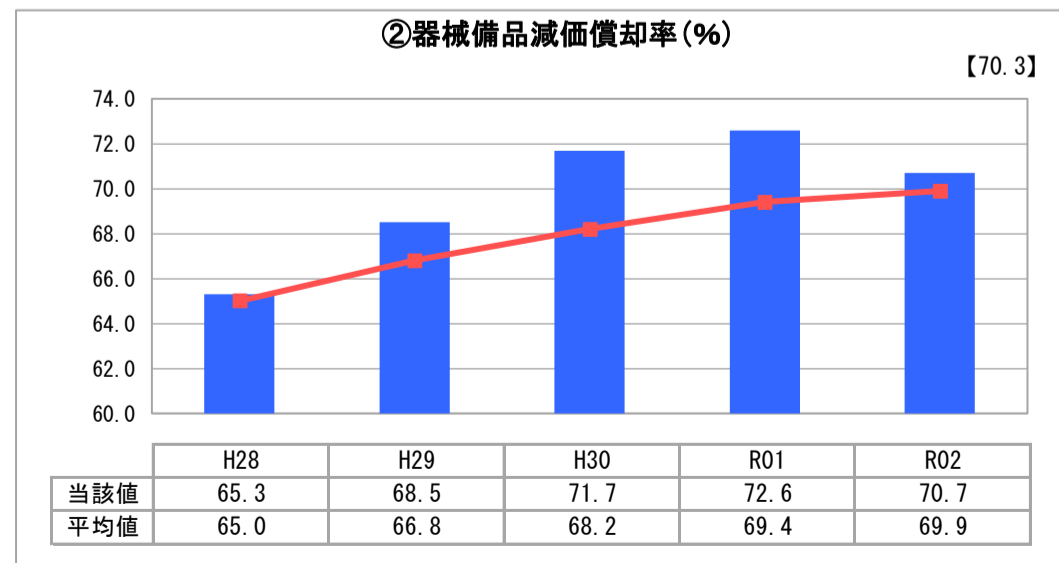
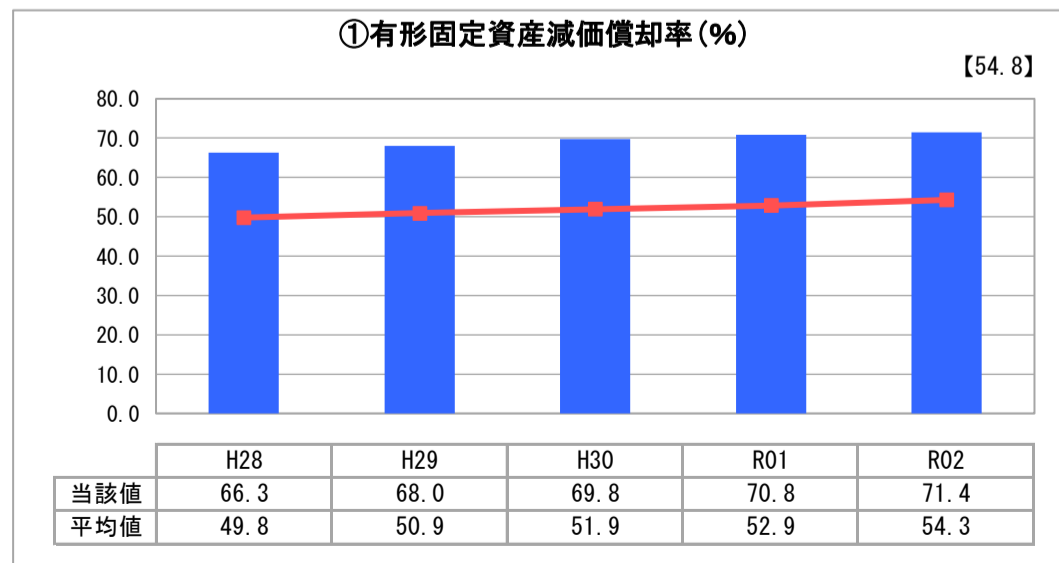
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
300	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	300
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
300	-	300

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-

## I 地域において担っている役割

当院は、高度な専門医療と救急医療を中心とした急性期病院として地域の中核病院の役割を担い、住民に安心・安全な医療提供体制を確保し、地域医療に貢献していくことを目指しています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による病床利用率の低下や、外来者数の減等により、医業収支比率は昨年度を下回りましたが、経常収支比率は補助金や市からのコロナ支援金により大幅に上昇しており、総収支については4か年連続で黒字を確保しています。

また、令和2年度末の累積欠損金は、総収支の黒字分が減少し、およそ3億1千万円という状況です。

### 2. 老朽化の状況について

当院は、現有施設が既に築26年を経過し、老朽化・狭隘化など多くの問題点や課題を抱えていますが、再編ネットワーク化や経営形態の見直しについての検討半ばであるため、良質な医療提供体制確保への最低限の投資にとどめている状況です。

## 全体総括

平成29年3月に策定した改革プランに基づき、更なる経営改善を図るとともに、継続して安心安全な医療提供体制を確保するために、再編ネットワーク化や経営形態の見直しについての検討を継続します。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県加西市 加西病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	18	対象	ド訓	救臨感輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
43,482	19,166	非該当	非該当	10:1

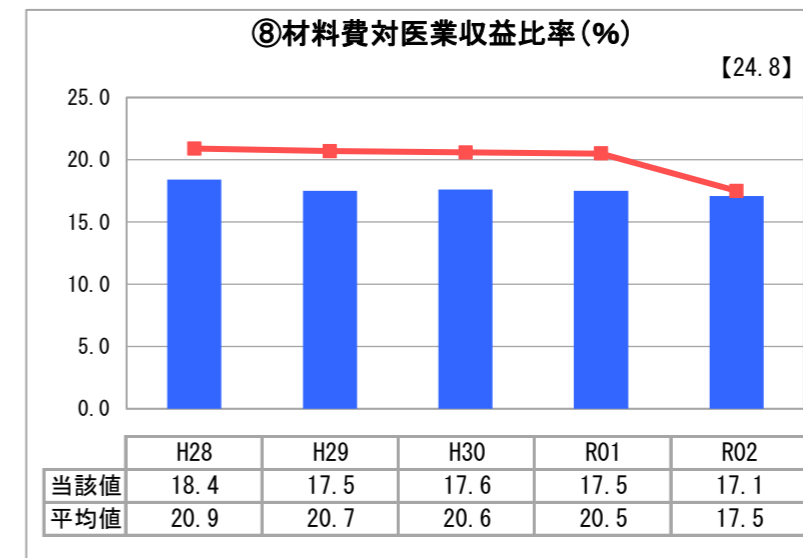
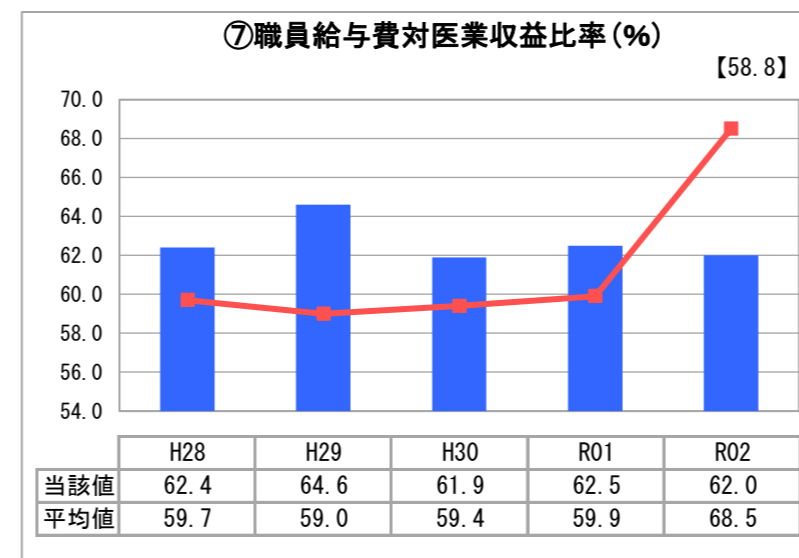
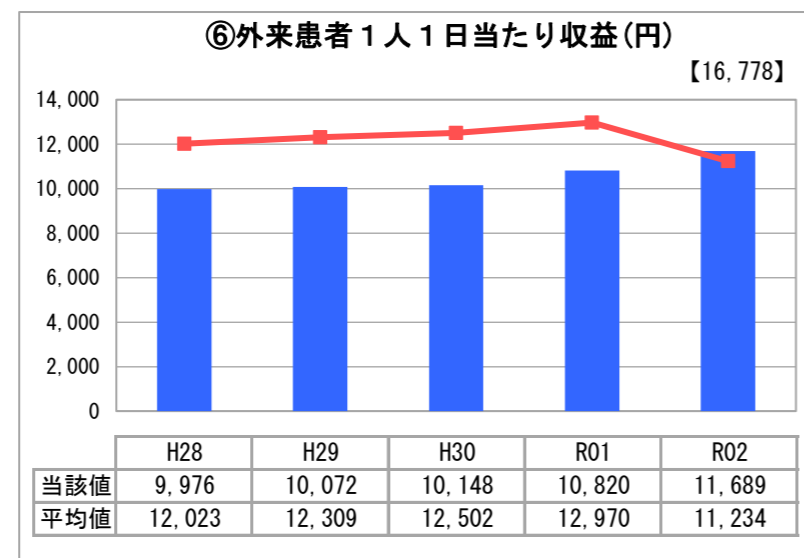
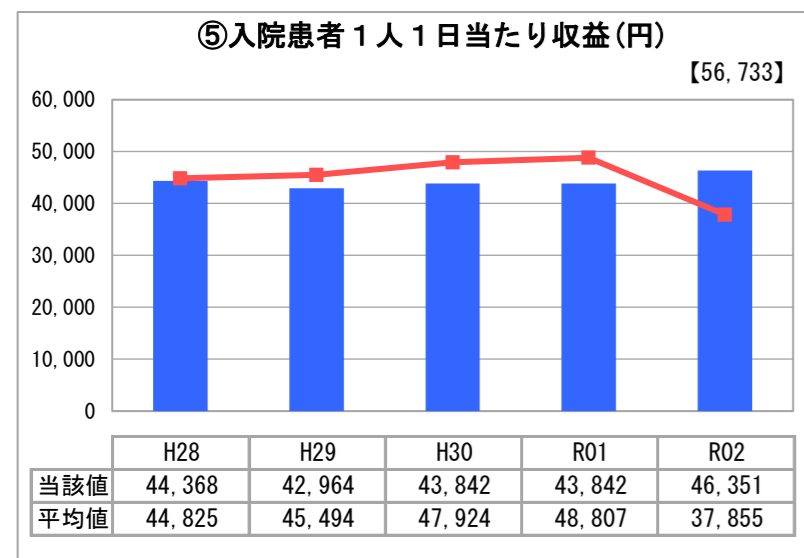
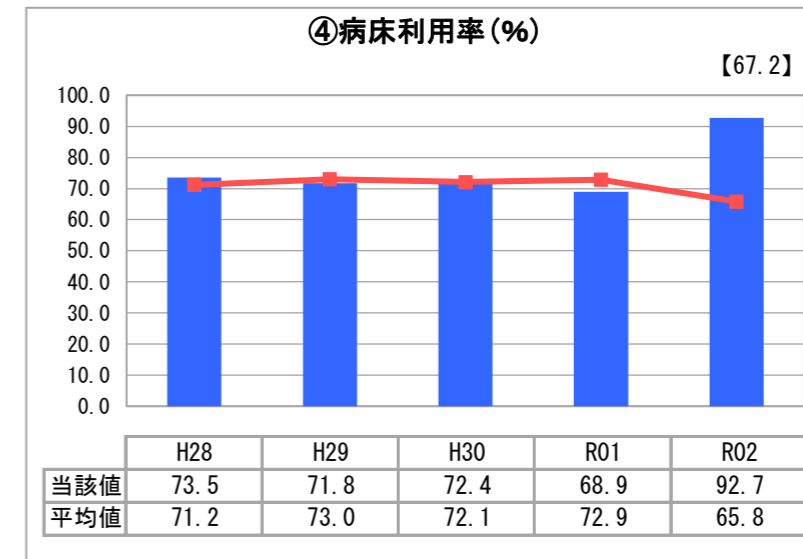
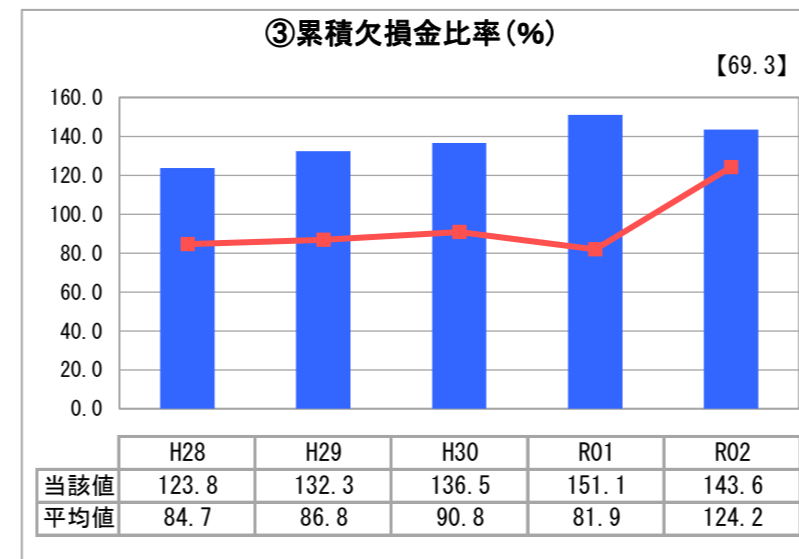
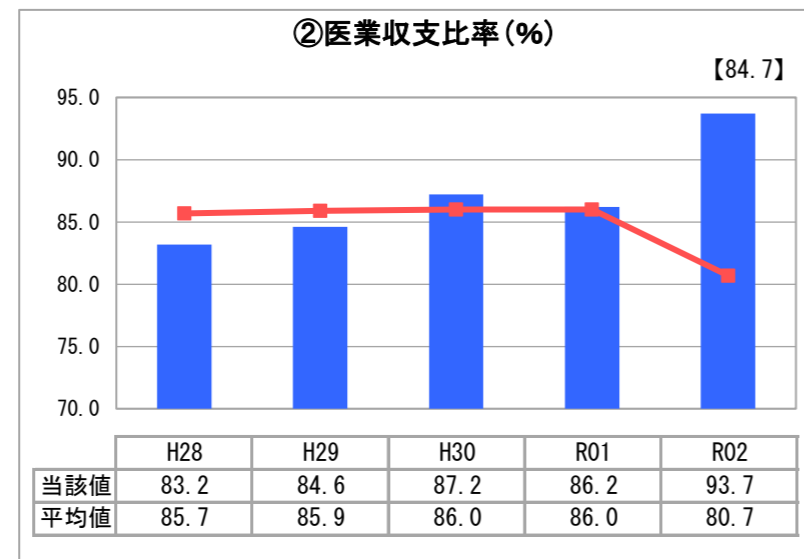
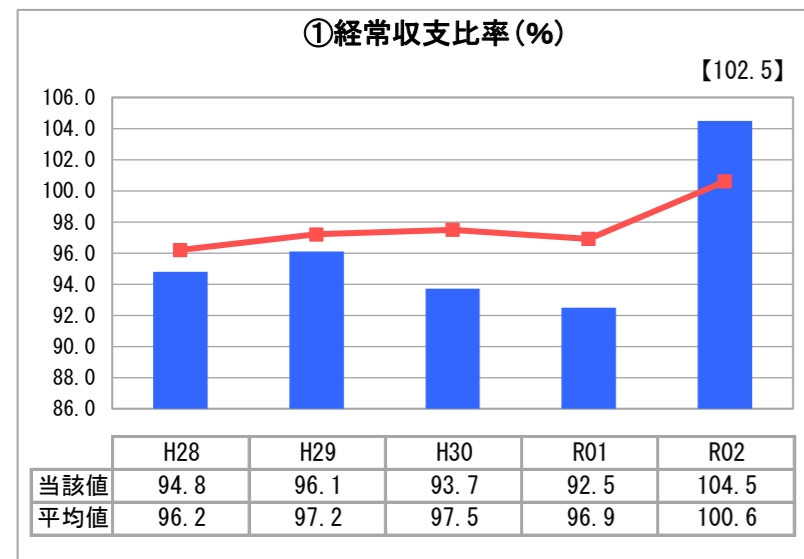
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
193	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	6	199
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
193	-	193

グラフ凡例		
■	当該病院値（当該値）	
—	類似病院平均値（平均値）	
【	令和2年度全国平均	

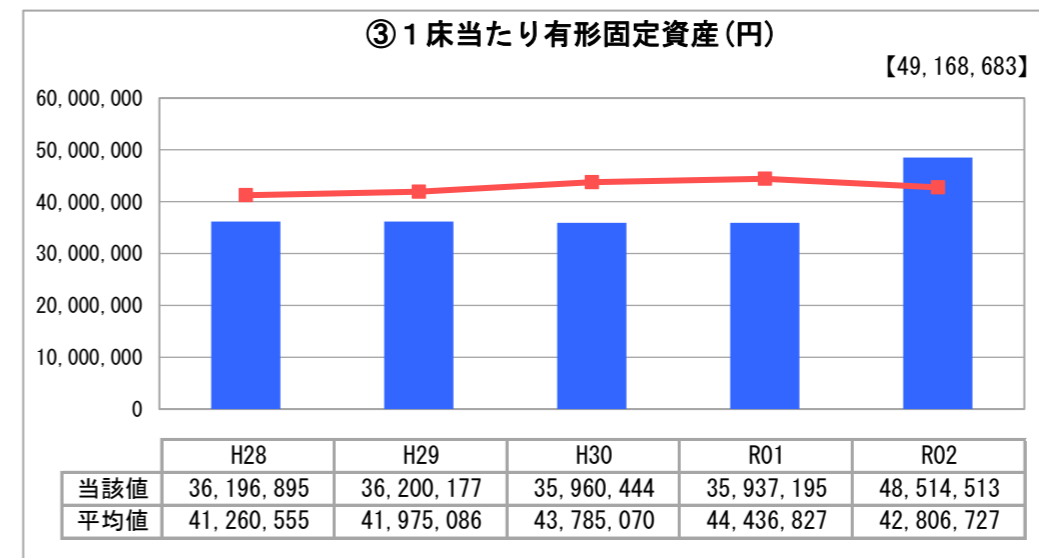
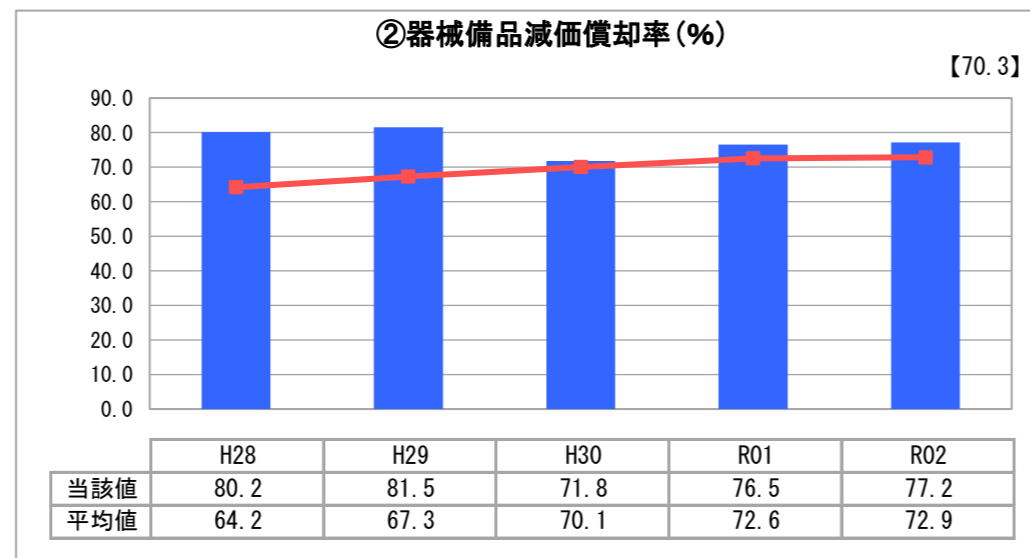
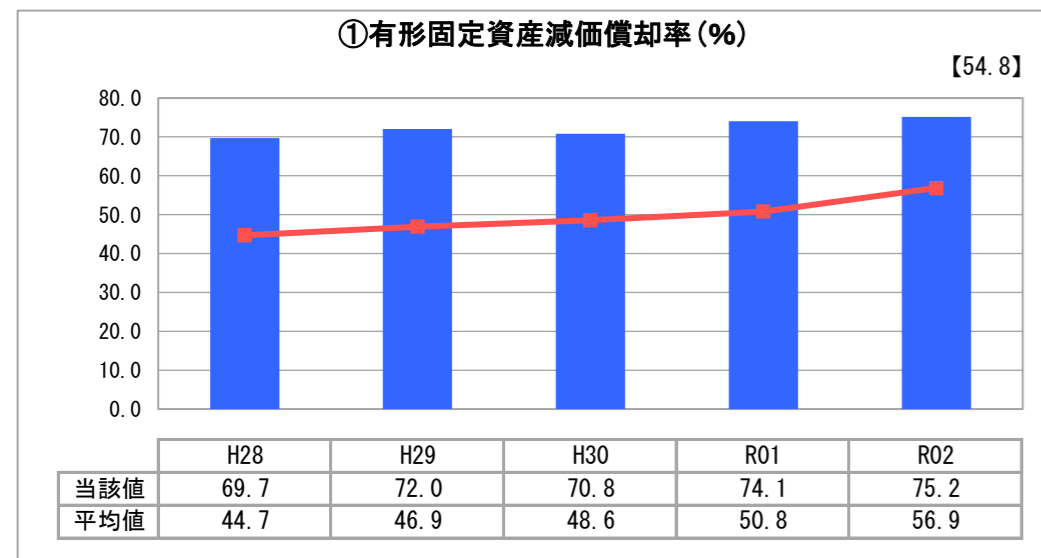
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

当院は、市内唯一の総合病院として市民が加西市で生活し続けるために必須の医療を提供しています。また、近隣の急性期医療機関との機能分担を図り、急性期医療並びに回復期医療を担い、社会保障のセーフティネットの中核として、地域の生活を支えていくことを役割としています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から病床数を199床に縮減し、地域の総需要にあった効率的な医療の提供を行っています。医療収益については、感染症病床の運用や病床利用率の改善による収益の増加に加えて、退職者不補充による人件費の縮減、減価償却費の減少による費用の圧縮により改善しています。経常収支比率については、医療収支の改善に加えて、国・県からの補助金の増加により黒字化しています。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産（機械備品）減価償却率は各固定資産の耐用年数を経過していても保守点検、修繕を行いながら性能を維持しているため、類似病院に比べ高い状況です。1床当たりの有形固定資産は病床数を199床に縮減したことにより増加しています。

### 全体総括

病床機能の見直しを行い収益の確保を行うとともに、適正な人員配置による職員給与費の減少や諸経費の削減に努めたことで、経常収支が改善し黒字化しています。今後も、近隣の病院や診療所と連携を強化し、必要とされる医療の提供に努めるとともに、適切な人員配置を図ることで更なる人件費の縮減を図り、経営の健全化に努めて参ります。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県宍粟市 公立宍粟総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	12	対象	ド透訓	救臨へ輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
36,679	14,078	-	第2種該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

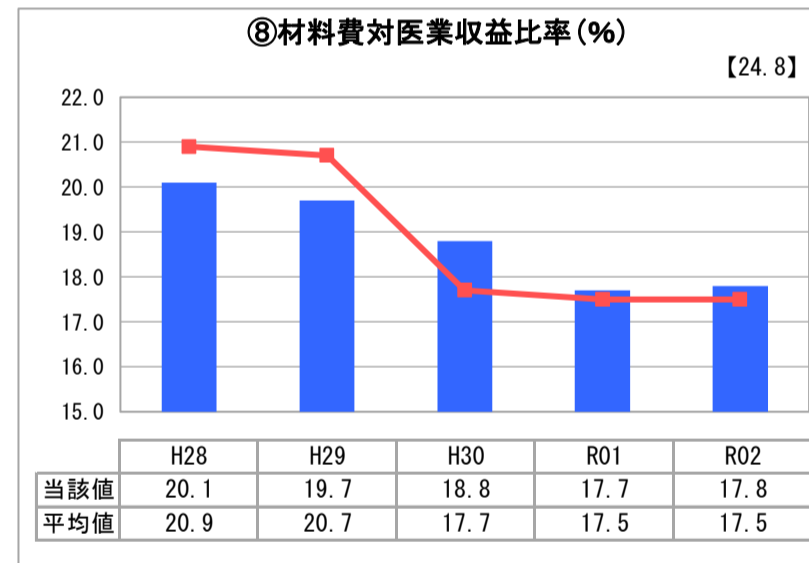
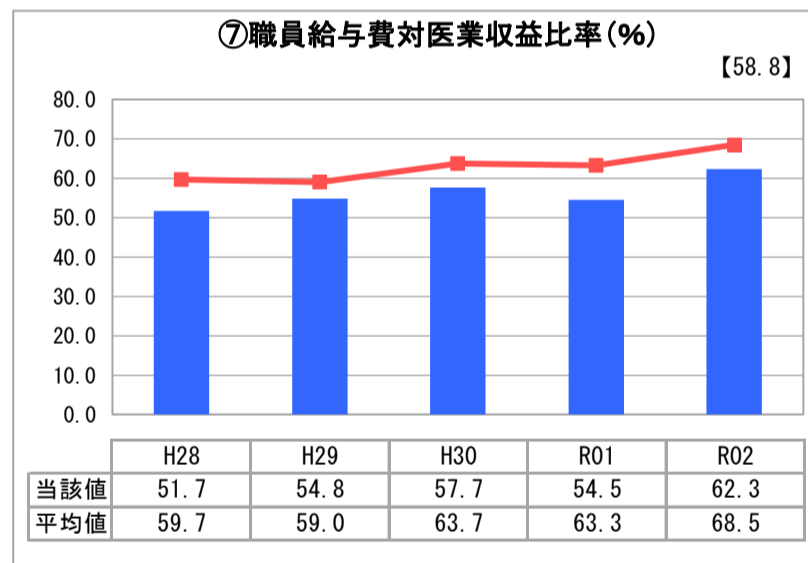
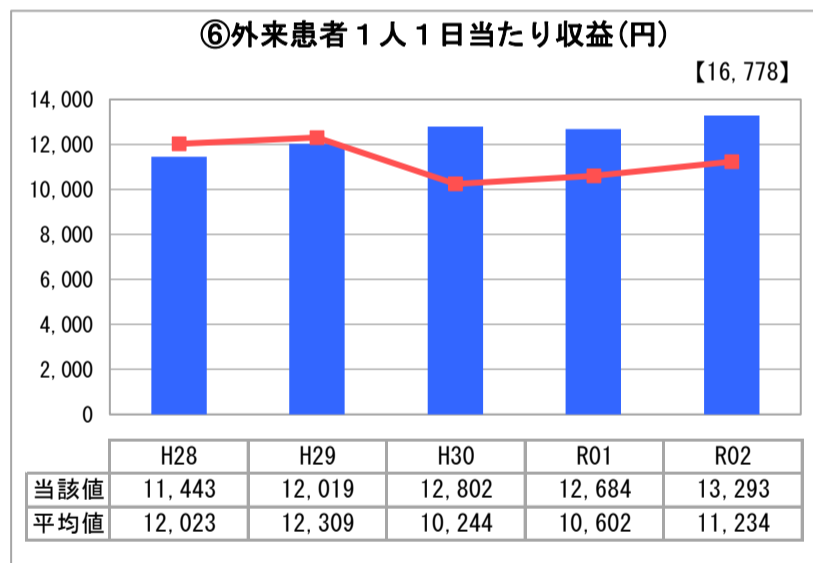
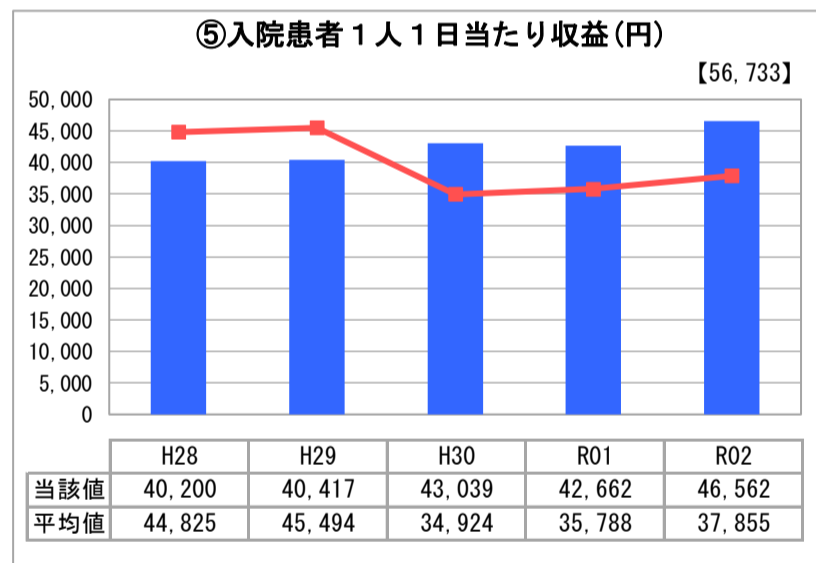
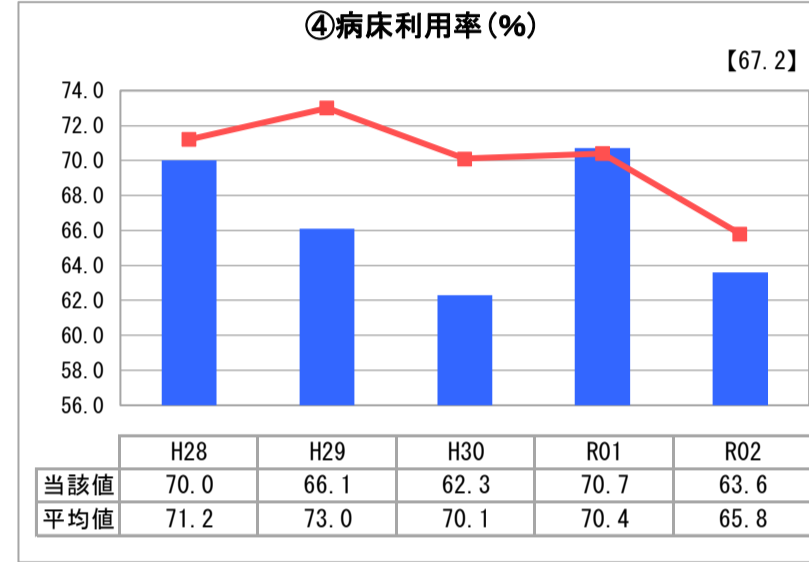
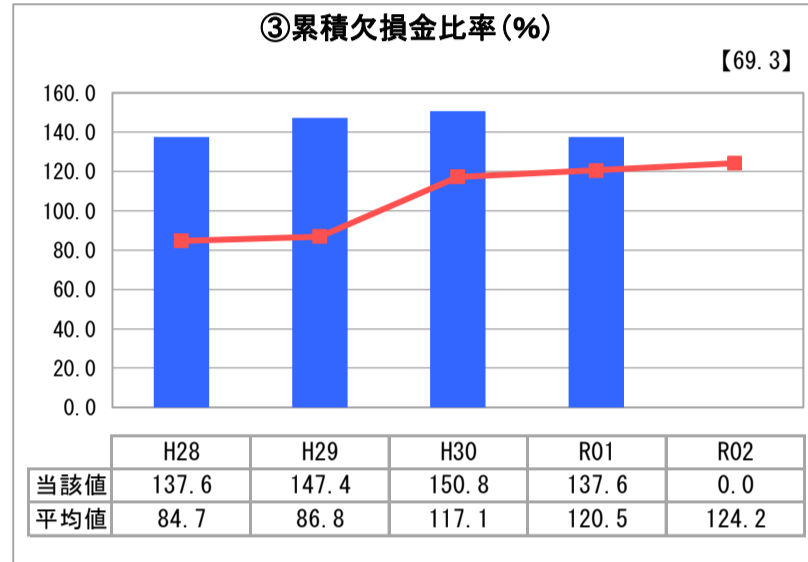
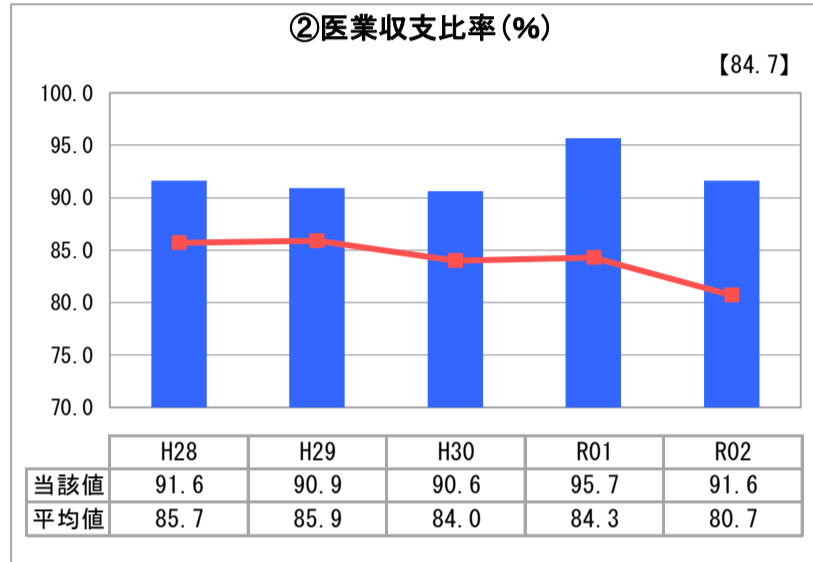
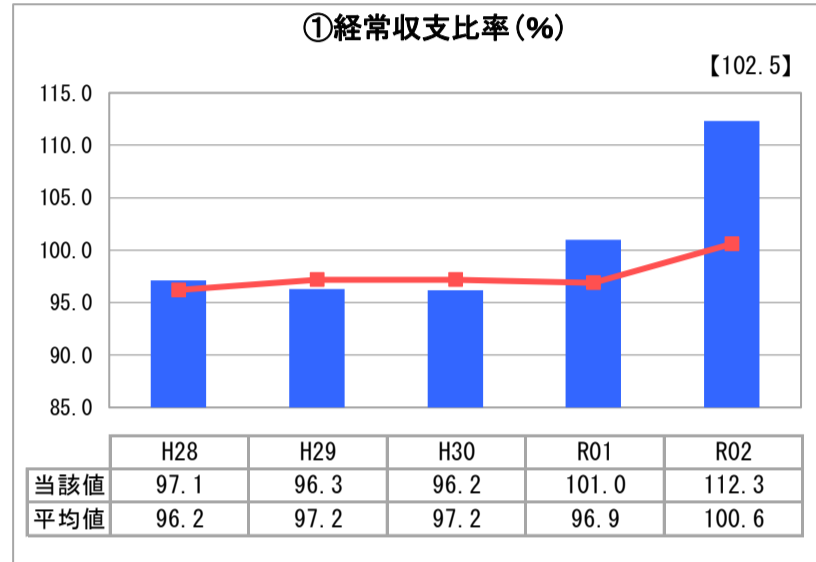
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
199	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	199
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
179	-	179

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

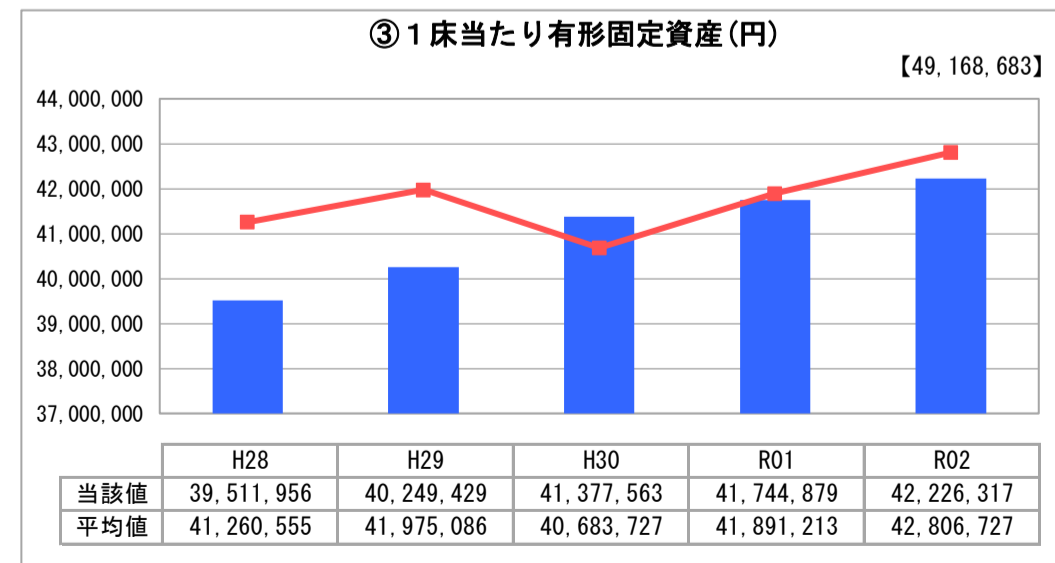
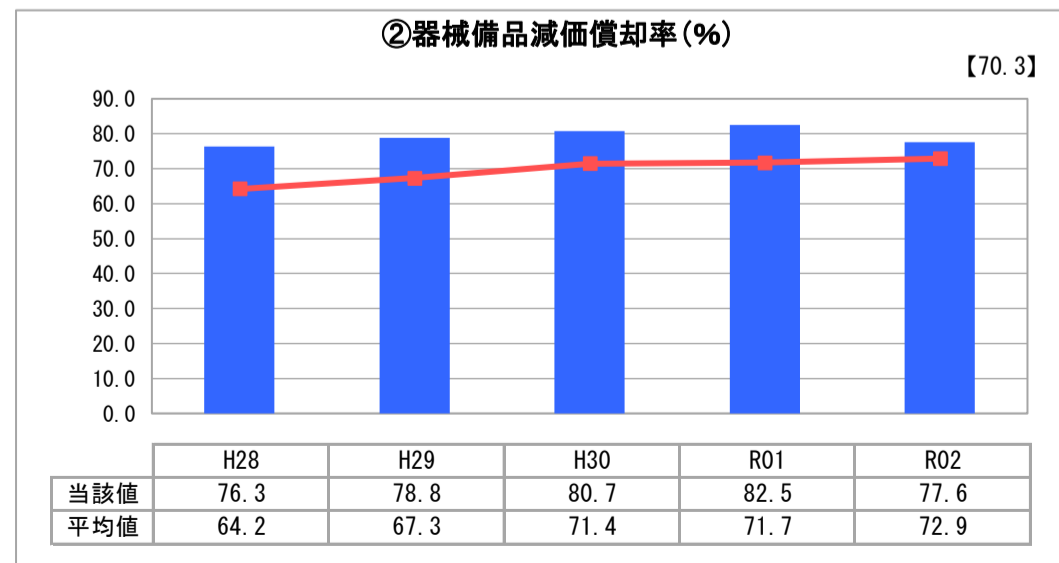
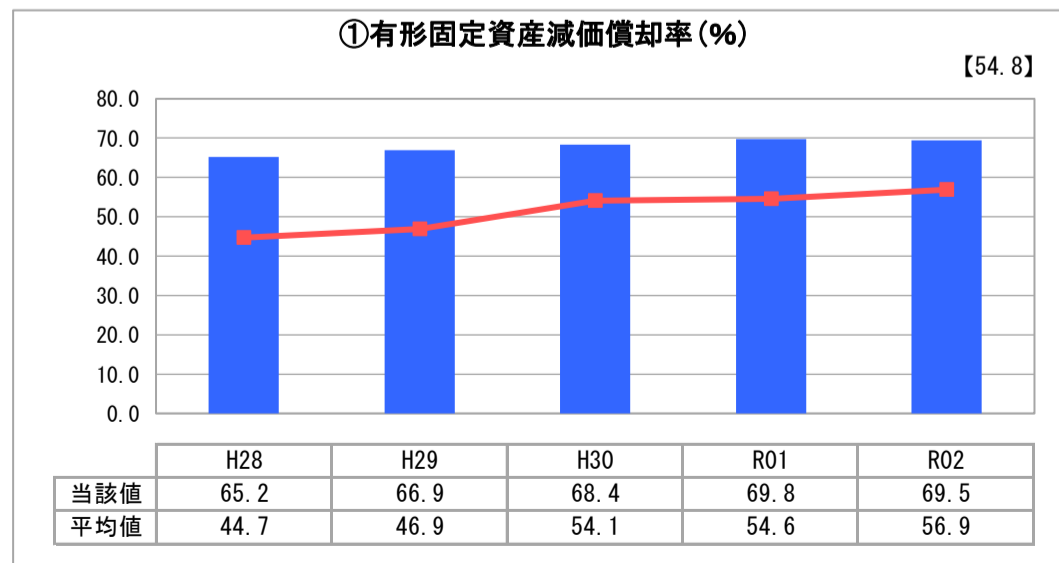
公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## I 地域において担っている役割

兵庫県北西部に位置し人口減少及び高齢化が進む地域において、市内唯一の急性期病院であり、へき地拠点病院の指定を受けている当院は診療所では提供が困難な救急・急性期医療を提供していくことに加え、地域包括ケアシステムの基幹病院としての役割も担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

医業収益については、コロナ感染症の影響により、入院外来とも収益は落ち込んでいる。しかしながら、手術件数は令和元年度を上回る状態を保ち、救急車の受入れについては、全体的な搬送件数は減少しているものの応需率については、令和元年度と変わらない状況を維持できている。こういった取組みにより、患者一人当たりの診療単価を落とさないよう努めている。

累積欠損金については、資本金を減少、いわゆる減資をし、利益剰余金に振り替えることで累積赤字を解消させ、財務状況を的確に示している。

### 2. 老朽化の状況について

現病院は、建設から36年が経過し、有形固定資産減価償却率及び器械備品減価償却率は、令和2年度に電子カルテの更新を行ったことにより、若干減少しているが、類似病院平均値を上回っている。

1床当たり有形固定資産の割合は、コロナ禍において積極的な投資を行ったが、類似病院平均値及び全国平均値に比べ、当院の投資額は低い状況となっている。

現在病院建替え事業を進めており、今後新病院を見据えた長期的・計画的な投資を行っていく。

### 全体総括

令和2年度は内科・外科の午後診療や小児科の休日応急診療を継続実施するとともに、救急患者受入体制の強化を図った。

一方、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い一定の診療控えの状況が起きるとともに、「新型コロナウイルス感染症重点医療機関」として指定を受けたため、令和2年11月から一般病棟をコロナ専用病棟として改変し、コロナ患者を受入れた。

このように患者確保に取り組んだものの、入院外来とも患者数が減となったが、診療単価の一定水準の維持に加え、コロナ関連補助金が約5億円あったため、約4億9千万円の純利益となり、元年度に引き続き黒字となった。

引き続き経営改善に努め、本市の地域包括ケアシステムの中核を担う医療機関として、地域の皆様から信頼される病院を目指していく。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県加東市 加東市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	16	-	ド訓	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
40,265	9,954	第2種該当	-	10:1

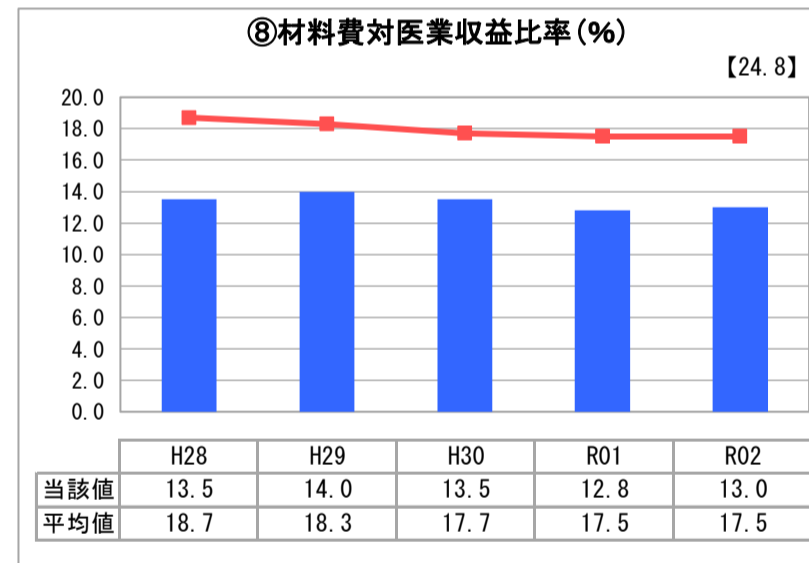
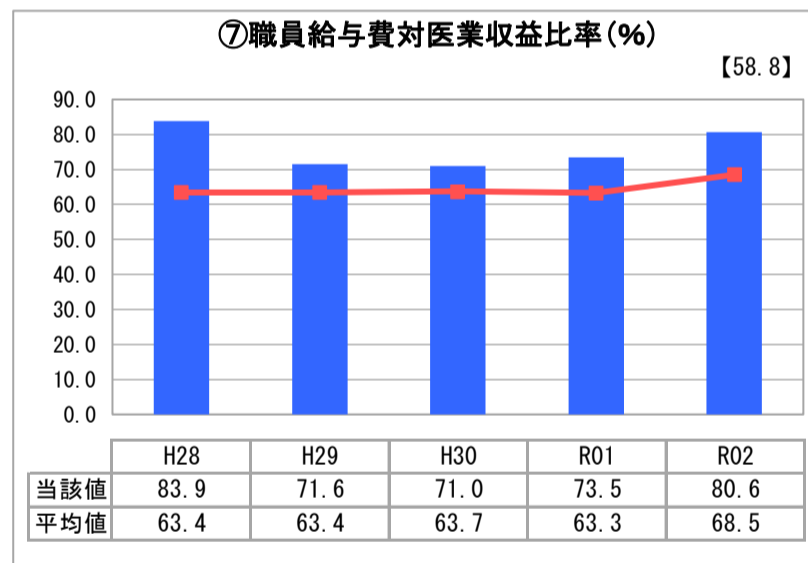
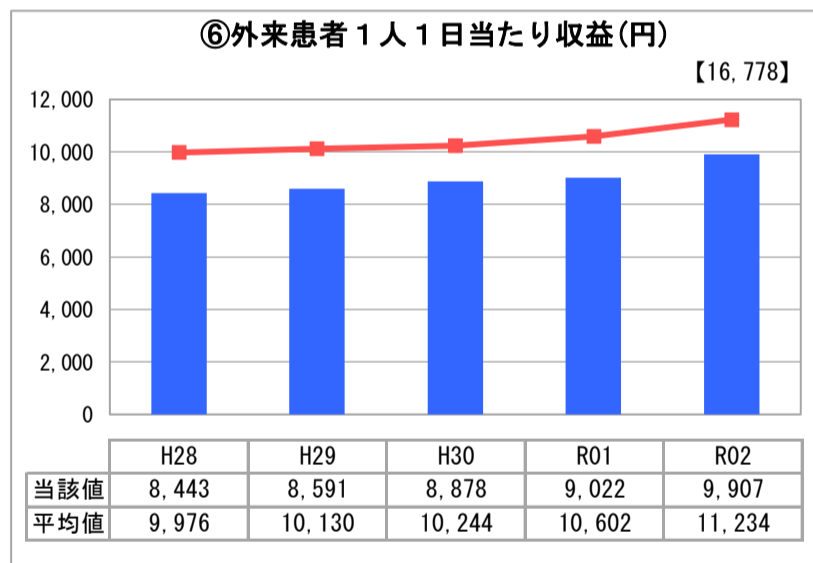
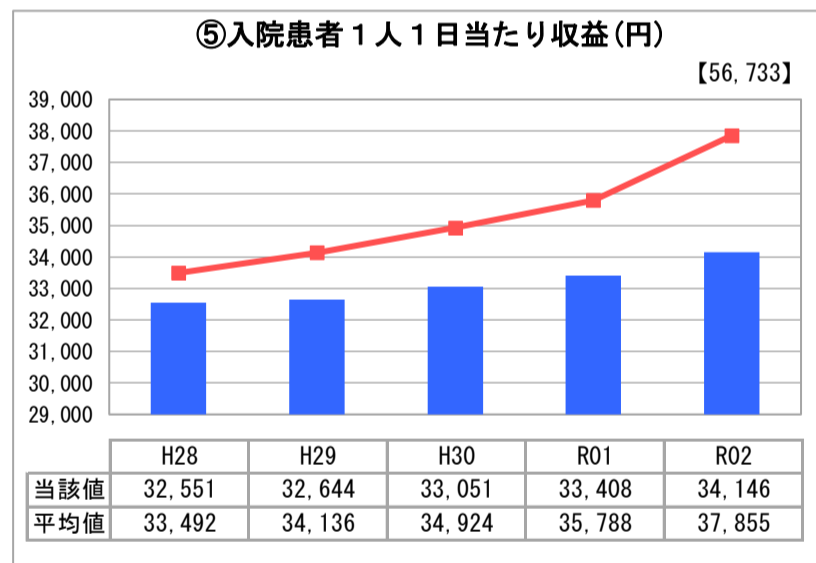
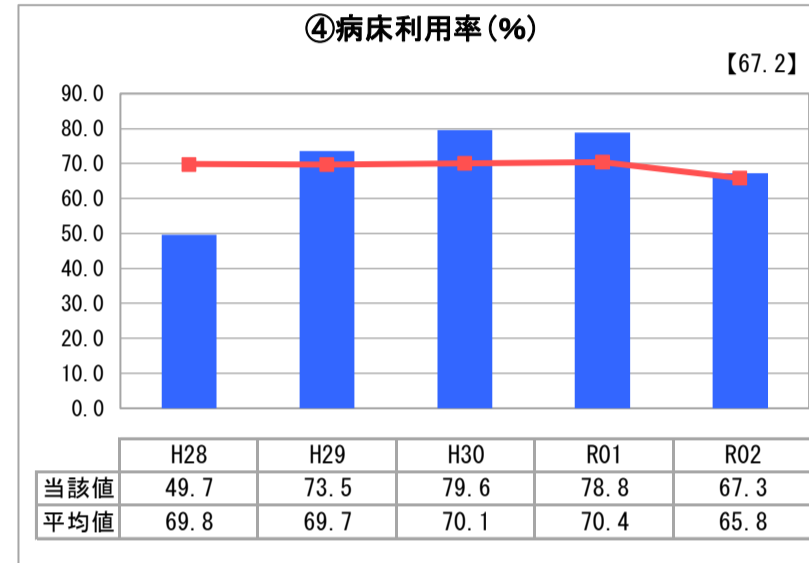
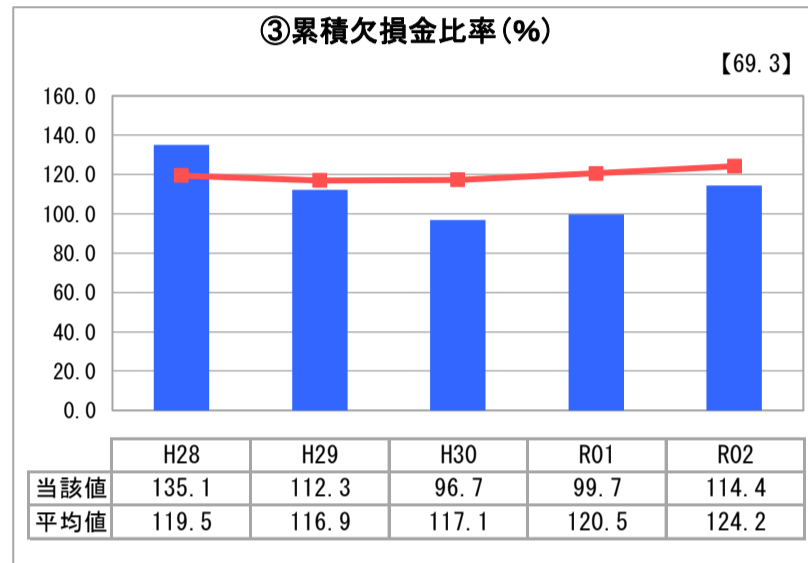
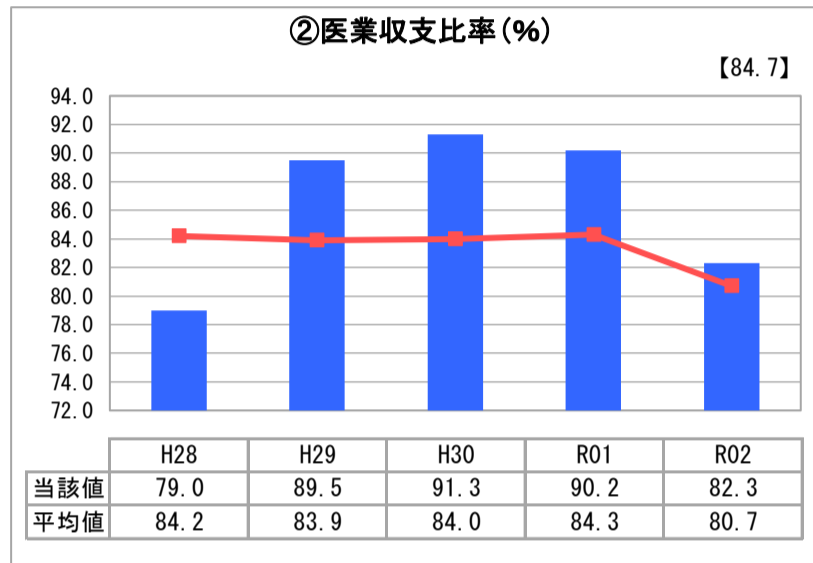
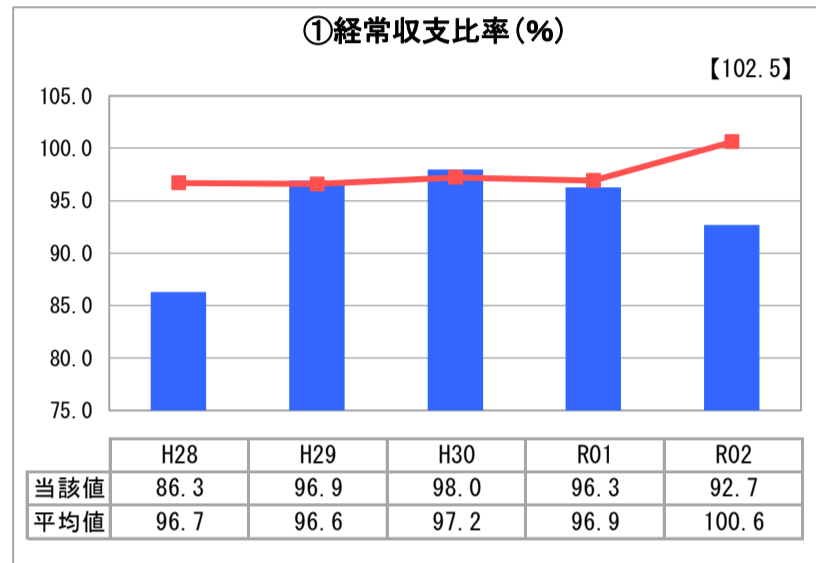
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

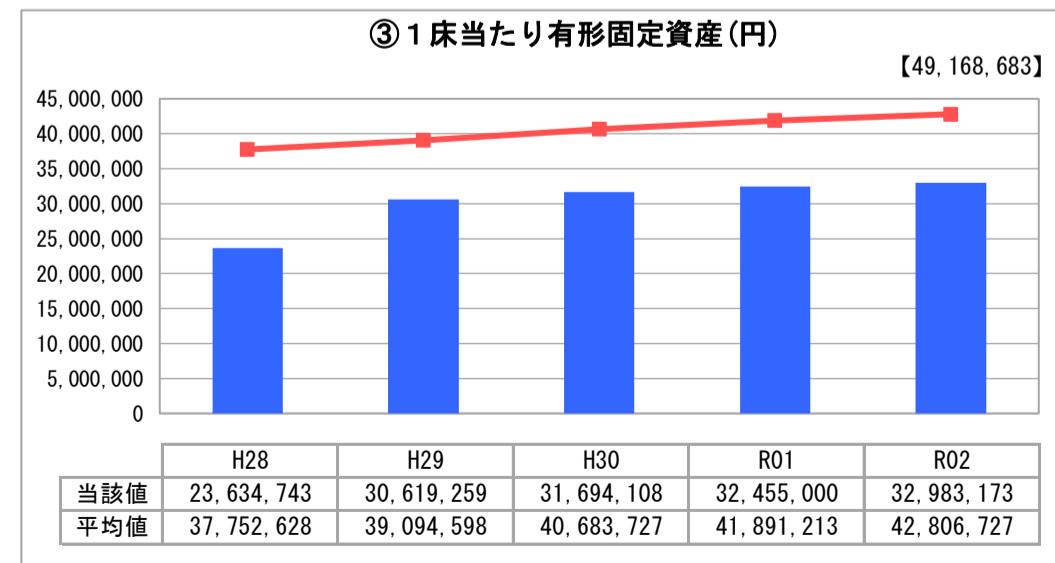
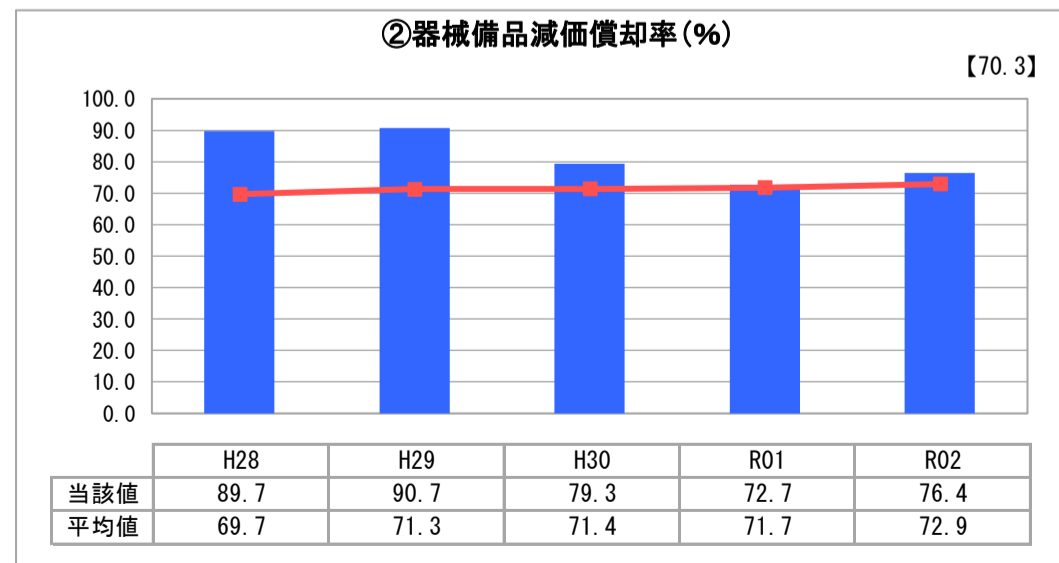
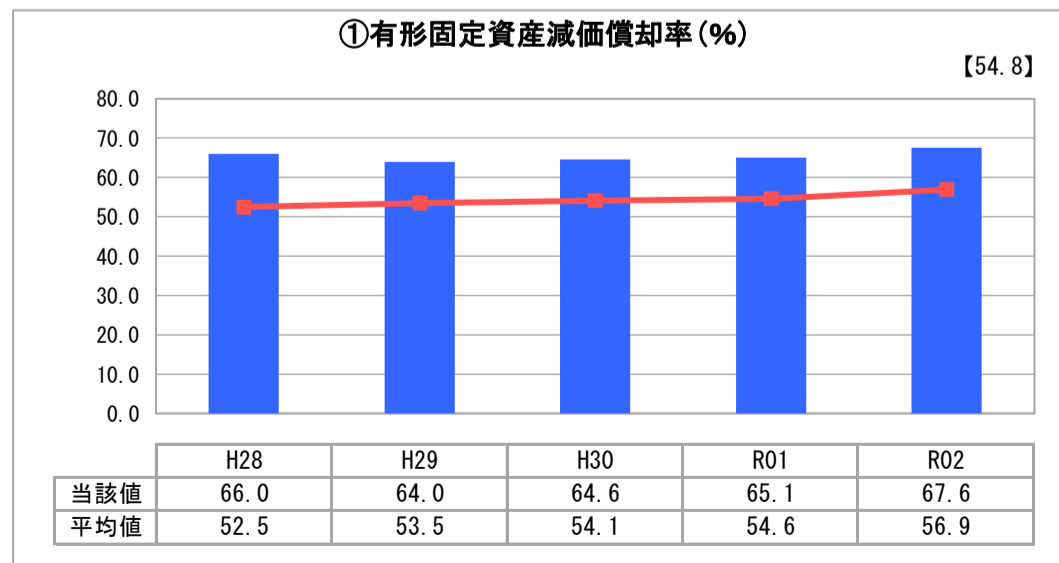
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
139	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	139
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
137	-	137

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

当院は、急性期医療と回復期医療（地域包括ケア病棟）の機能を有し、北播磨圏域内の医療機関と機能分担を図りながら、地域の開業医及び訪問看護や介護施設などからの入院依頼に対応しています。

また、附帯事業として運営する介護老人保健施設ケアホームかとう及び加東市訪問看護ステーションの機能を活用し、地域包括ケアシステムの中核を担う医療機関として、在宅療養の支援を積極的に行っています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

常勤医師の確保等により、患者1人1日当たり収益は年々上昇していますが、令和元年度以降新型コロナウイルス感染症の影響に伴う患者数の減少により、医業収益が激減し各医業収益比率について悪化している状況です。

令和2年度においては、院内での感染者の発生による入院制限や緊急事態宣言による受診控えなどの影響により患者数が減少し、さらに厳しい経営状況となっています。

### 2. 老朽化の状況について

器械備品減価償却率は、ほぼ類似病院平均値並みとなっていますが、経営状況により長年設備投資を制限していた影響から、有形固定資産減価償却率が類似病院平均値を上回っています。

特に建物については、大部分が建築後40年以上経過し、老朽化が進んでいる状況ですが、老朽度調査を実施し、計画的に改修を進めています。

## 全体総括

新型コロナウイルス感染症の影響により、医業収益が減少する厳しい状況ですが、計画的な施設設備の改修及び医療機器の更新を行うなど医療環境の充実に努めるとともに、常勤医師の確保など市民に求められる医療・介護サービスの提供に取り組むことで経営の健全化に努めます。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県神戸市 公立神崎総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	17	対象	ド透訓	救臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
11,115	15,988	第1種該当	-	10:1

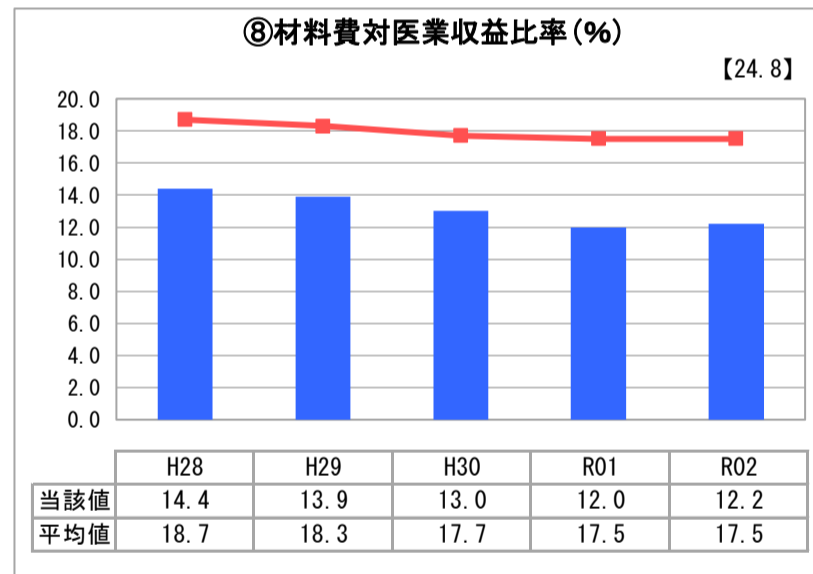
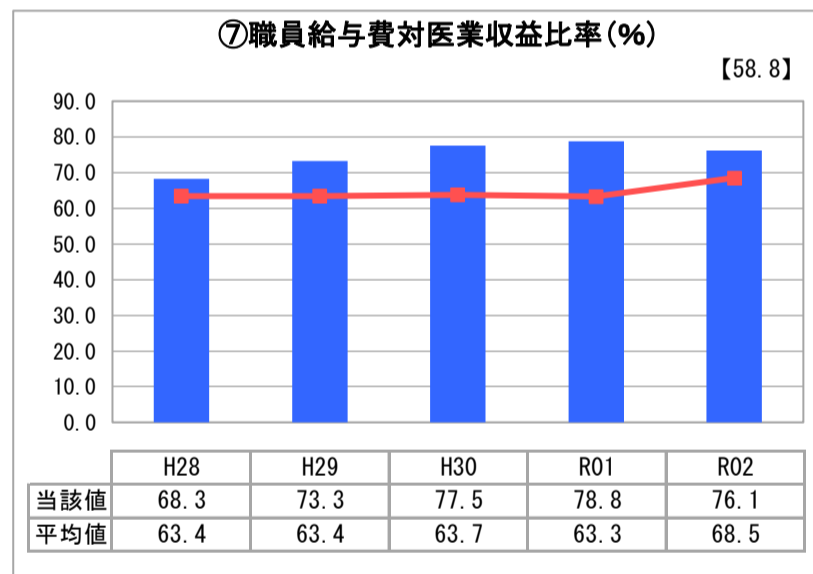
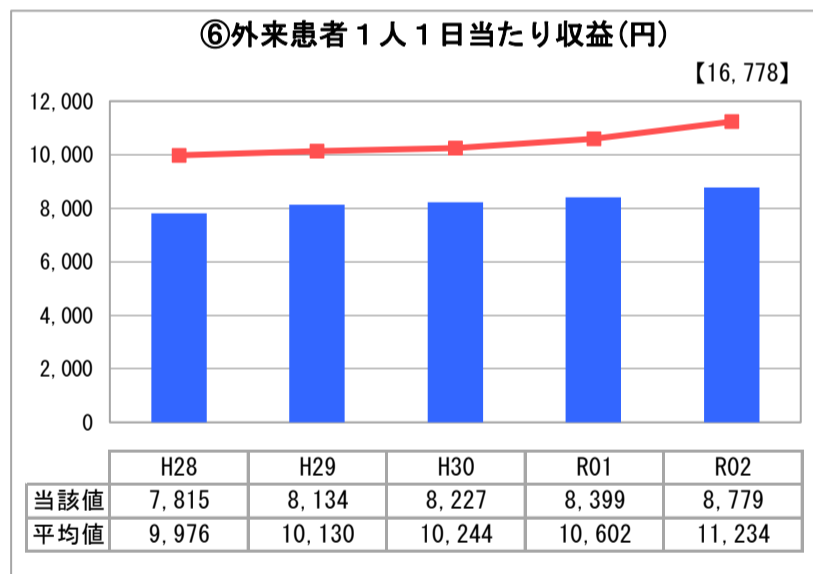
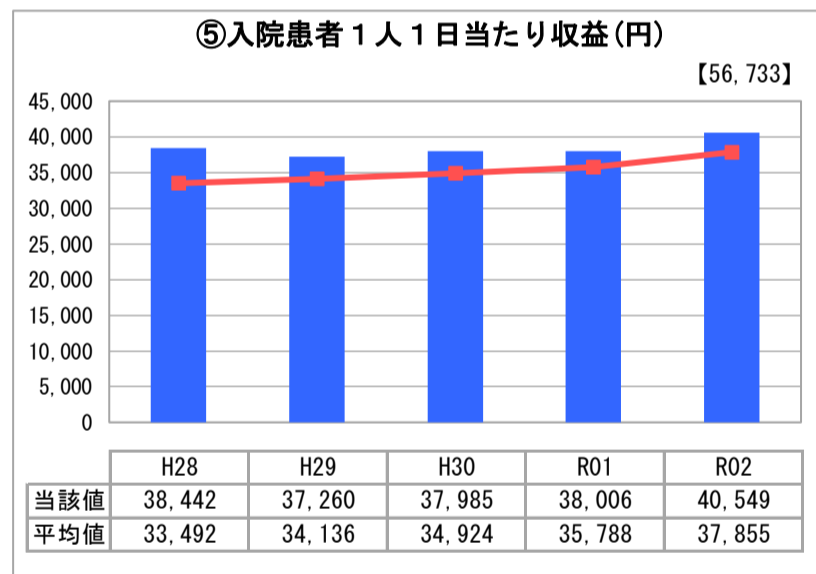
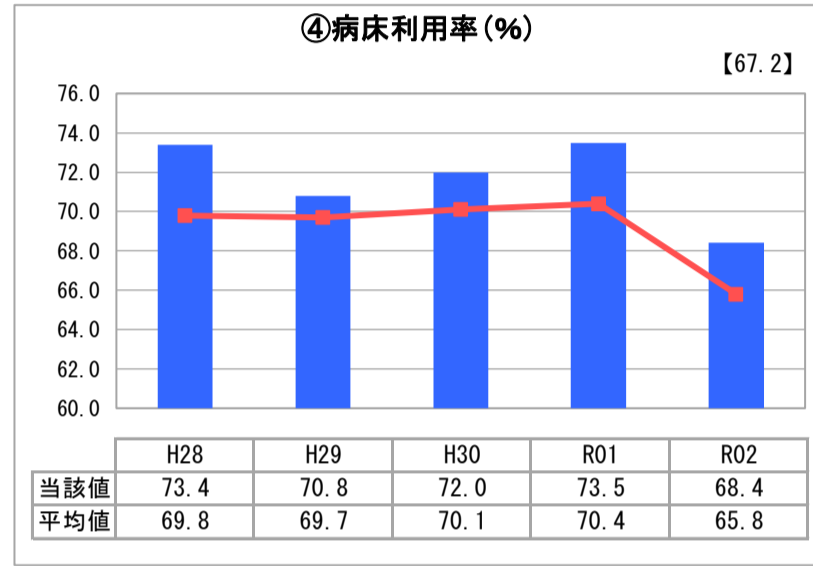
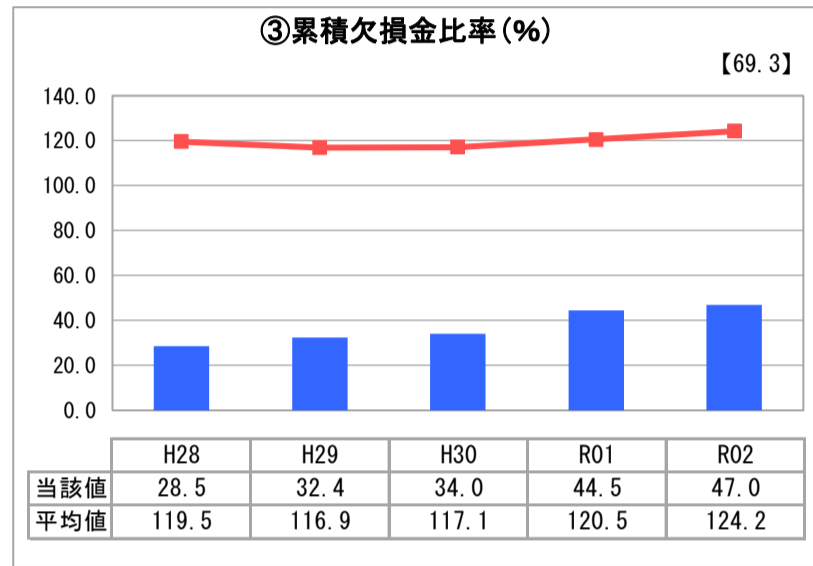
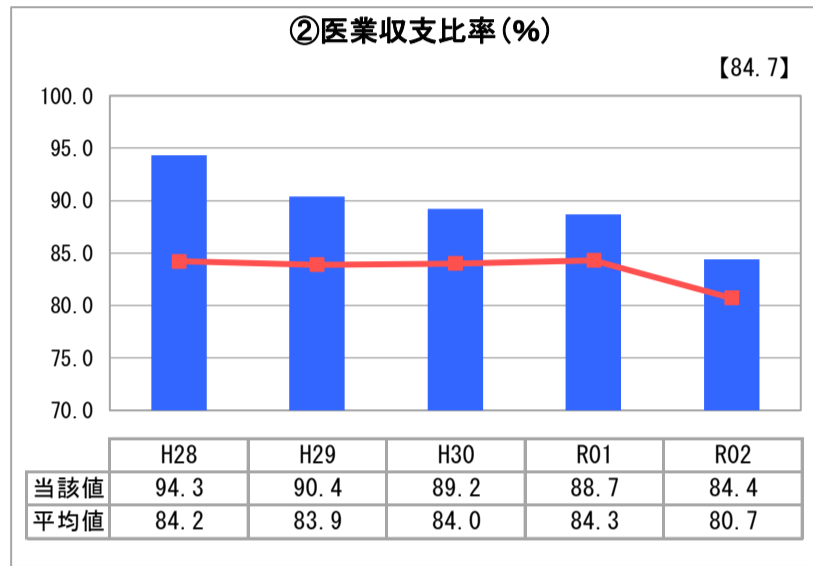
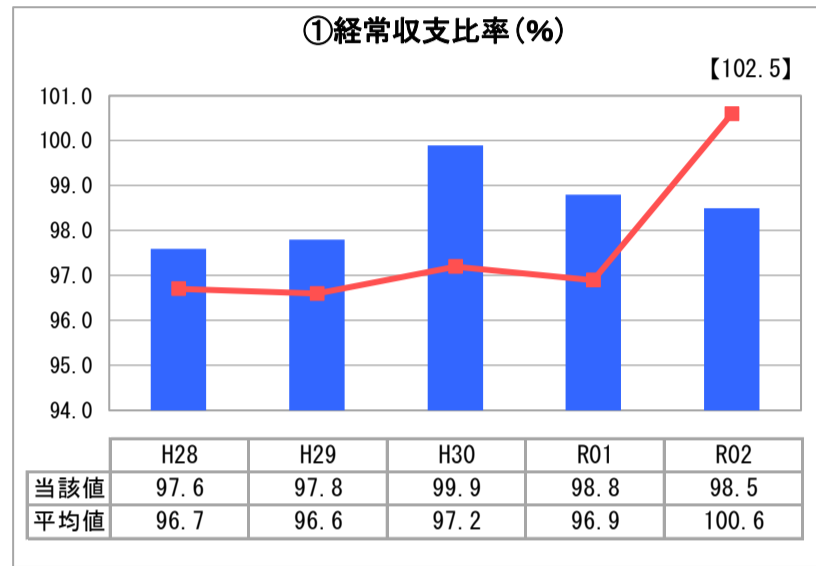
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

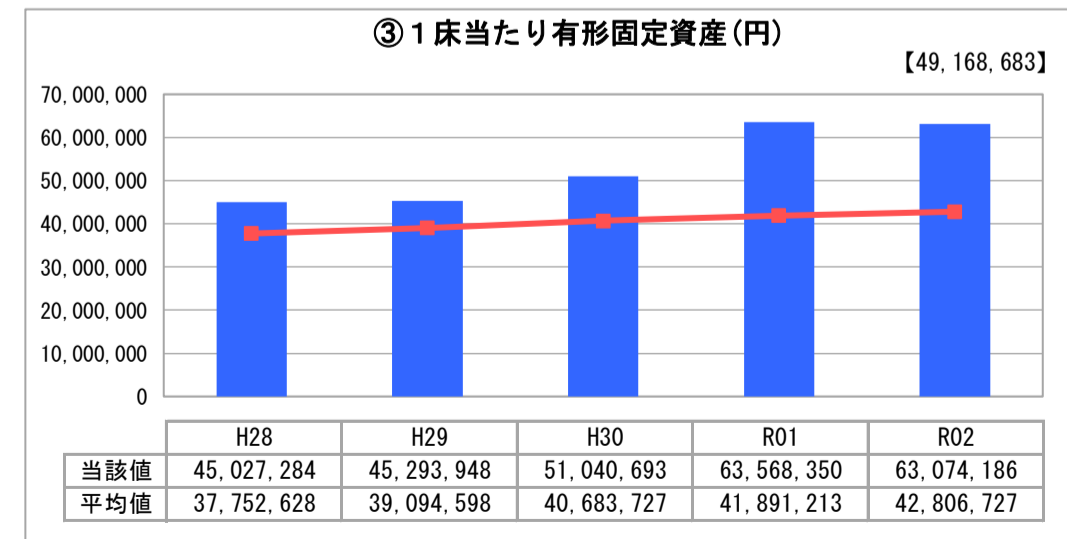
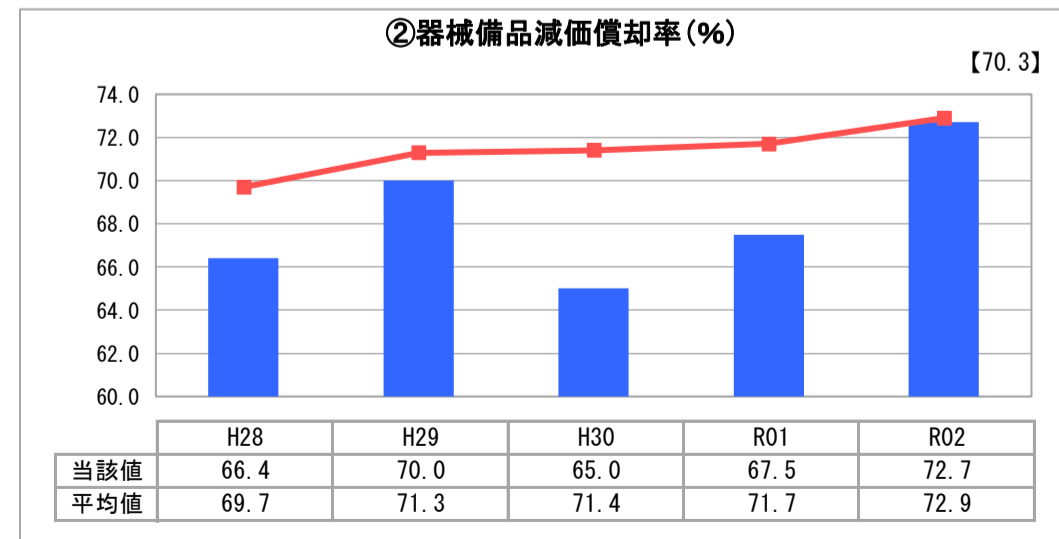
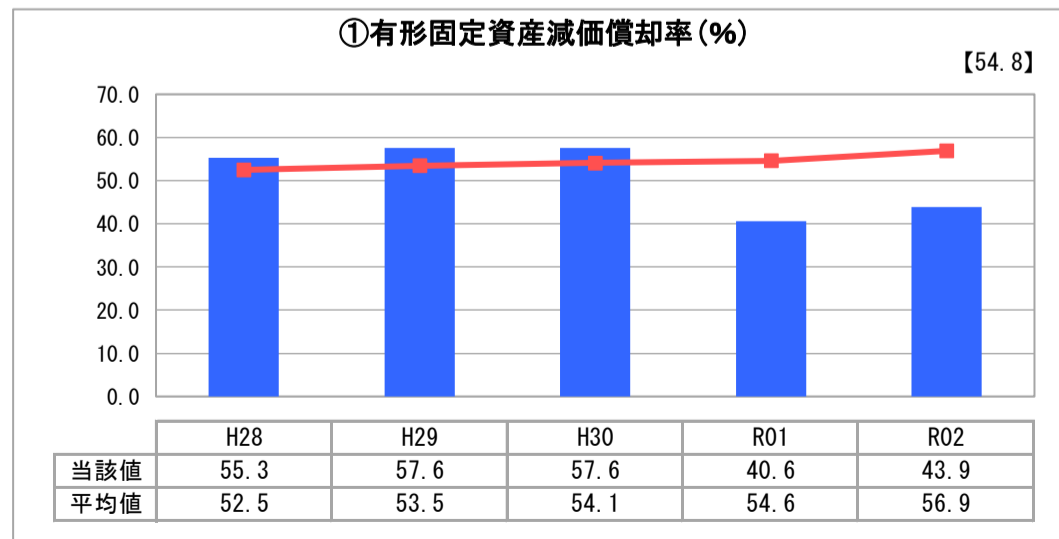
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
140	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	140
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
140	-	140

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
令和元年度	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

中播磨北部地域（神崎郡）唯一の公立病院として、1次・2次救急をはじめ近隣病院や関係団体・施設等と連携し、地域住民のニーズに合わせた地域医療を提供している。また、病院併設の訪問看護ステーションや郡在宅医療介護連携支援センターを中心とし、郡医師会、健康福祉行政や介護・看護・福祉施設等と連携を図ることにより、多職種が集まり、相談や意見交換が行いやすい拠点づくりに努めている。今後とも、播磨姫路医療圏内の病院等と連携を図りながら、医療・福祉の充実、実践に努めるとともに、経営の健全化に向けて取り組んで行く。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

今年度決算は、52,749千円の赤字となったが、国・県コロナ補助金等の恩恵や診療単価対策も奏功し、経常収支比率は98.5%と前年度と比較して△0.3ポイントに留まった。医業収益は、コロナの影響もあり、入院△0.9%（患者数△7.1%）、外来△2.0%（同△6.3%）などにより△31,979千円となった。一方、費用面においては、減価償却費（356,091千円）の影響が大きく、医業費用が+114,754千円となった。その結果、医業収支比率は対前年で△4.3ポイントと悪化した。中でも、職員給与対費比率が高止まりしているのは、職員の高齢化や医事課職員等を委託化せず直接雇用していることなどが要因と考えている。

### 2. 老朽化の状況について

耐震基準を満たしていなかった北館の改築工事を、令和元年度末に完成させるに至り、一応の施設整備は完了したため、当分の間は、施設改修は必要ないと考えているが、平成3年度竣工の南館の改修も念頭に置いておく必要がある。一方で、平成28年度整備の電子カルテシステムが令和7年度に、また、平成30年度整備のCT、MRI等高額医療機器が令和9年度に更新時期を迎える。減価償却費が高額となり、今後の財務状況に影響を与えること必至であるため、経営改善の検討の中で、病院機能についても抜本的な見直しが必要な時期となっている。

## 全体総括

当院では、入院・外来収益が28～30億円程度で推移してきたが、平成25年度を境に右肩下がり状況になり、令和元年度から2年連続で23億円を切る状況まで落ち込んだ。そのような状況の中、医業収益に占める給与費の割合が約80%と、高止まりした状況が続いており、独立した経営体としては批判されてもおかしくないほどの水準に至っている。医業収益の確保（増収）、給与や職員数の適正化などについて、抜本的に見直す必要に迫られている。良質の医療の提供は最重要課題ではある。だからこそ経営体として永続させる責任がある。その責任を果たすために、開設者を中心に職員各位がOne Teamとなって、知恵を出し合って経営改善の取組みを鋭意推進している。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県香美町 公立香住病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	透訓	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
16,898	8,150	第1種該当	-	13:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

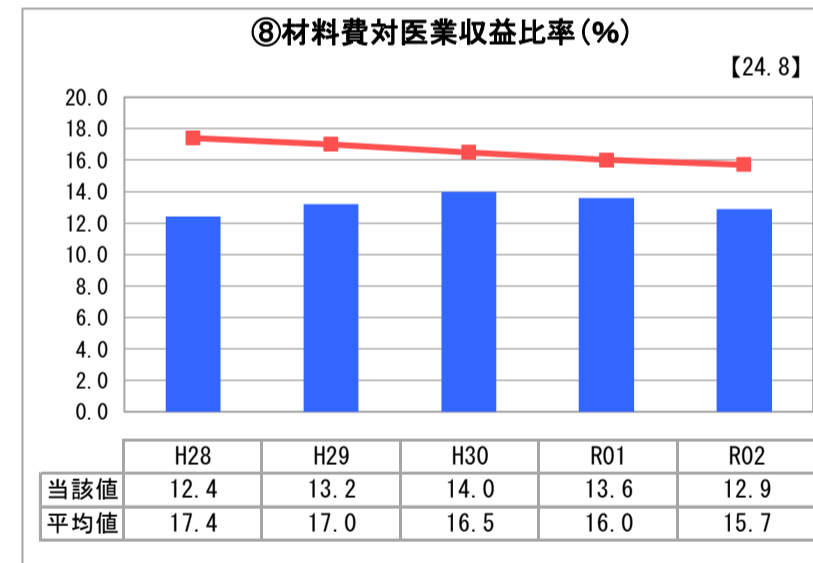
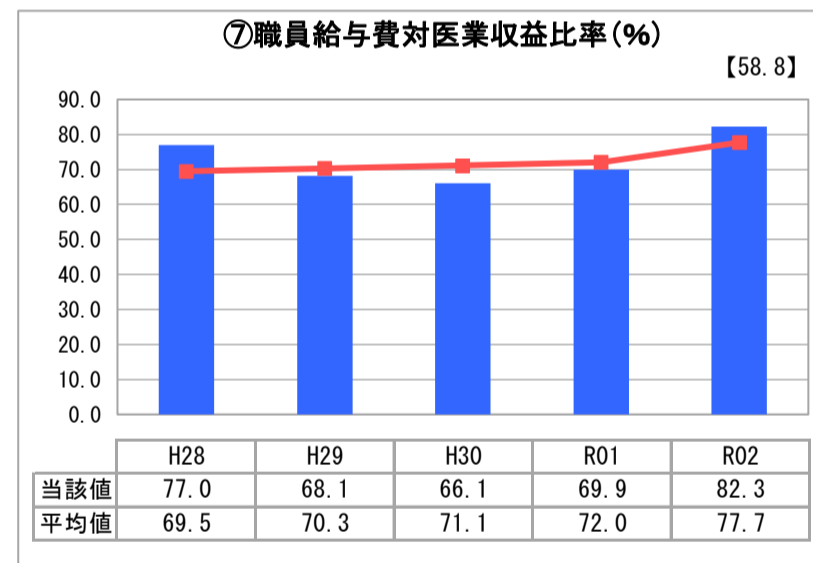
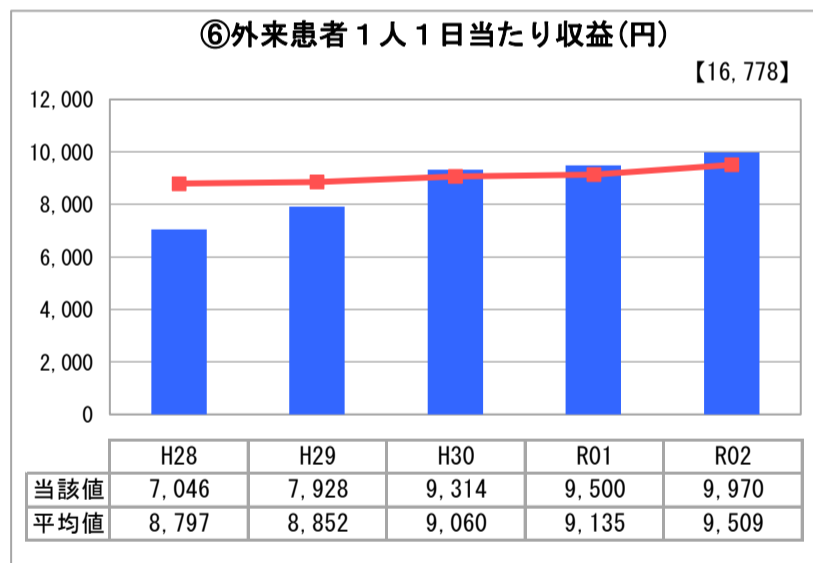
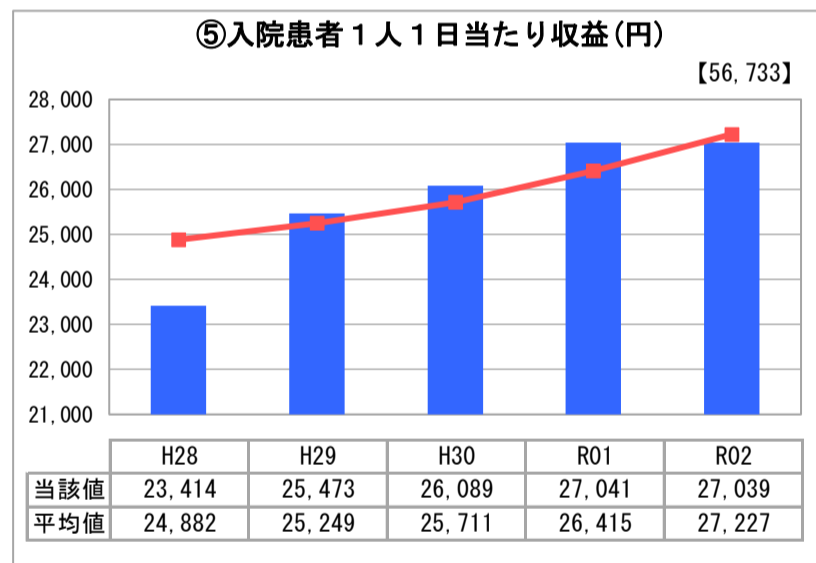
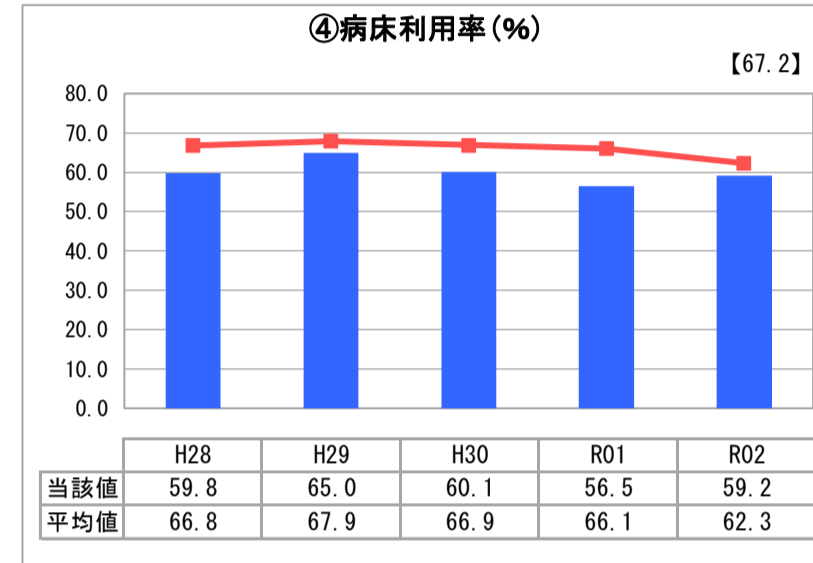
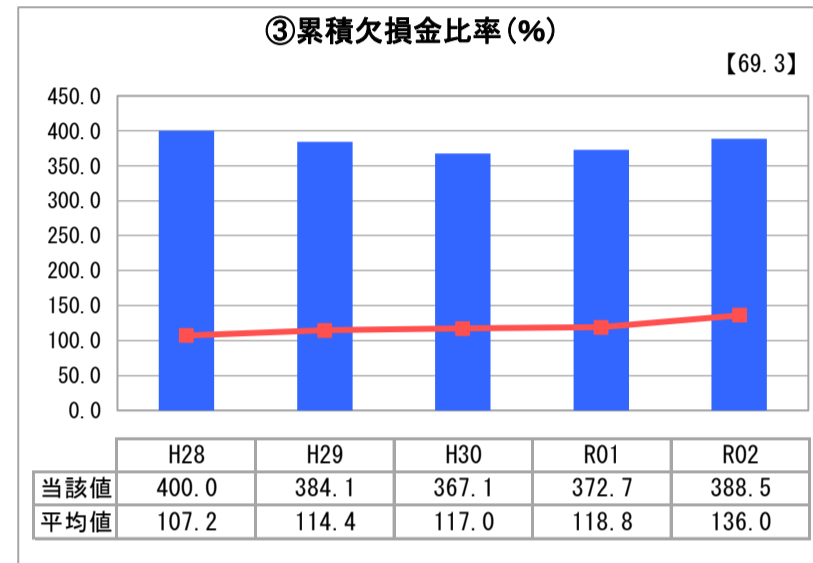
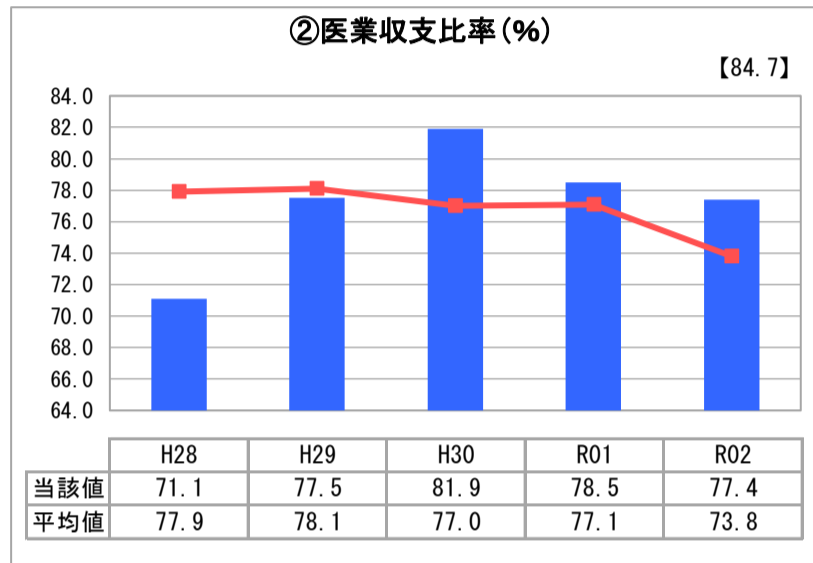
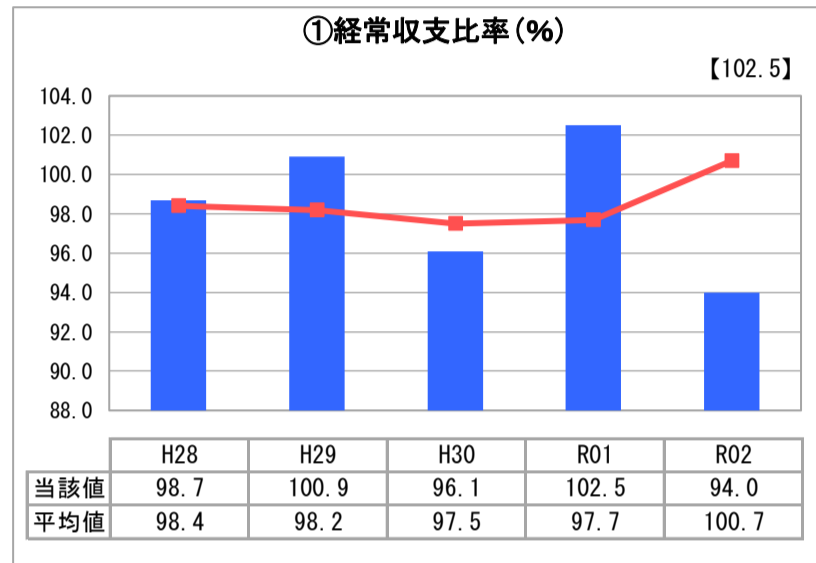
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
50	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	50
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
42	-	42

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

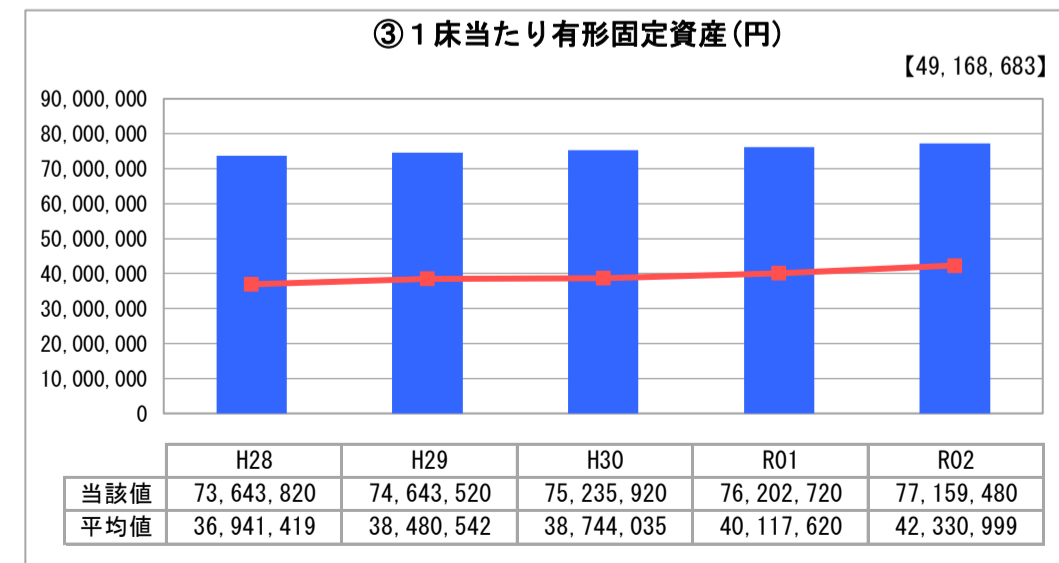
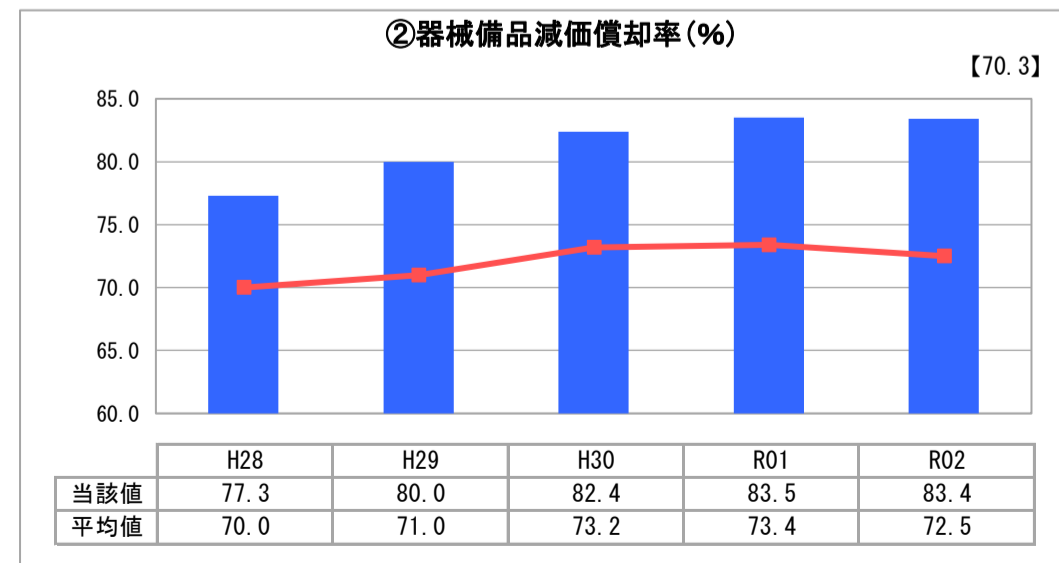
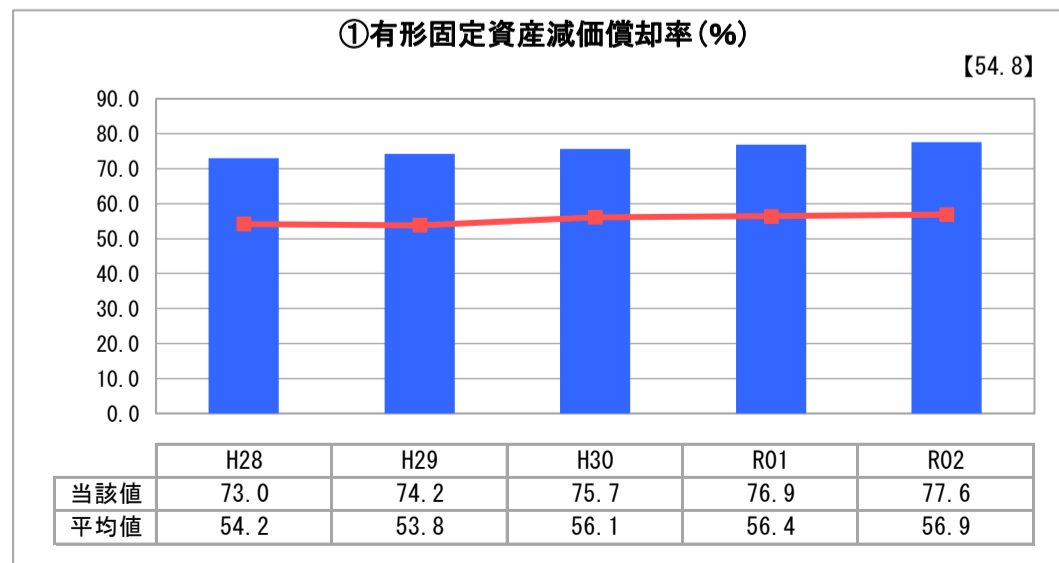
公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## I 地域において担っている役割

香美町全体が過疎地域に指定されており、山間へき地・離島など民間医療機関の立地が困難な過疎地等における一般医療の提供を担っている。また、高齢化が進み、在宅復帰が困難な患者が増えると予想されるため、在宅に向け十分なりハビリを実施することや介護老人保健施設、訪問看護等の在宅医療提供体制の充実を図ることで、地域包括ケアシステムを支える役割を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度は入院患者数が前年度より456人の増となり、病床利用率が増となった。収入では、入院患者数の増に伴い入院収益は増となったが、新型コロナウイルスの影響もあり、外来は患者数も収益も減少したことにより、医業収支比率は前年度を下回った。また支出では職員給与が増したことにより職員給与対医業収益比率が増した。また、前年度は医業収支の大幅な悪化を見込んで一般会計からの繰入金を大幅に増やしたが、令和2年度は資金不足が見込まれなかったため繰出金を減らした結果、経常収支比率は類似病院の平均値を下回った。

### 2. 老朽化の状況について

平成3年に建設した病院本館は、すでに29年が経過しており老朽化が著しくなってきたため、令和3年度から一部改築を計画している。建物と共に整備した医療機器、器具備品等も同様に次々と更新時期を迎えている。有形固定資産及び機械備品の減価償却率はともに平均値を上回っているため、計画的な老朽化対策が必要となっている。また、1床当たり有形固定資産は平均値の2倍近くとなっているが、これは病院本館の建設時から比べて病床数を半分以下に減らしたことによるものである。

### 全体総括

医業活動における経営状況を判断する医業収支比率や、外来患者1人1日当たり収益などは、前年度（令和元年度）と比較して改善したことで、類似病院平均値を上回った。しかし、当院は類似区分の50床以上100床未満の中でも50床と最小の規模であるが、累積欠損金比率は全国及び類似病院平均から大きく離れており、病床利用率も類似病院の平均にまで至っておらず、決して経営状況が良いとは言えない。このため、新たな公立香住病院新改革プランを策定し、今後も更に経費節減、増収対策等の経営改善を行い、住民により良い医療サービスの提供に努める。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。



# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県新温泉町 浜坂病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	ド訓	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
13,970	5,986	第2種該当	-	10:1

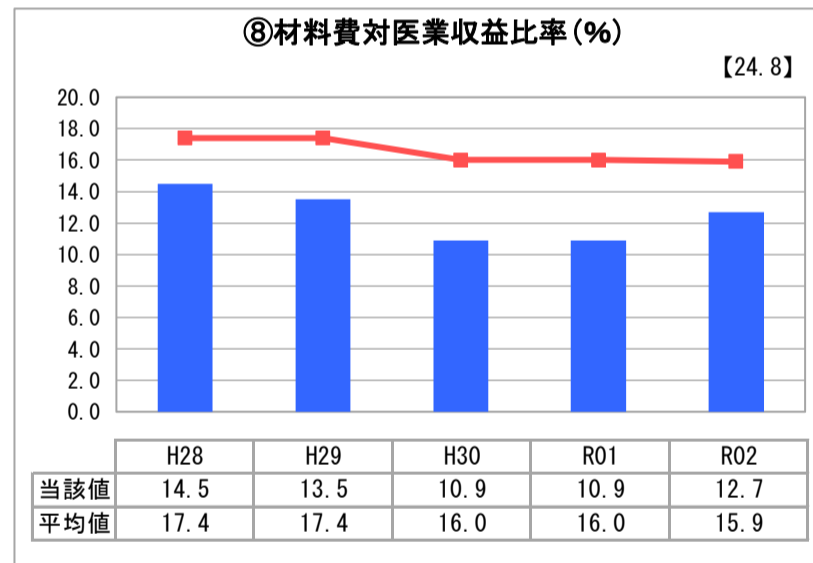
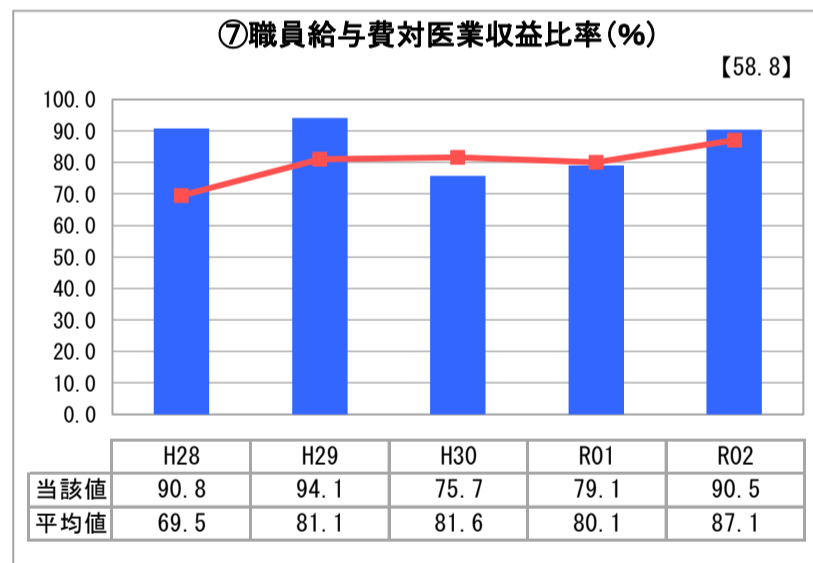
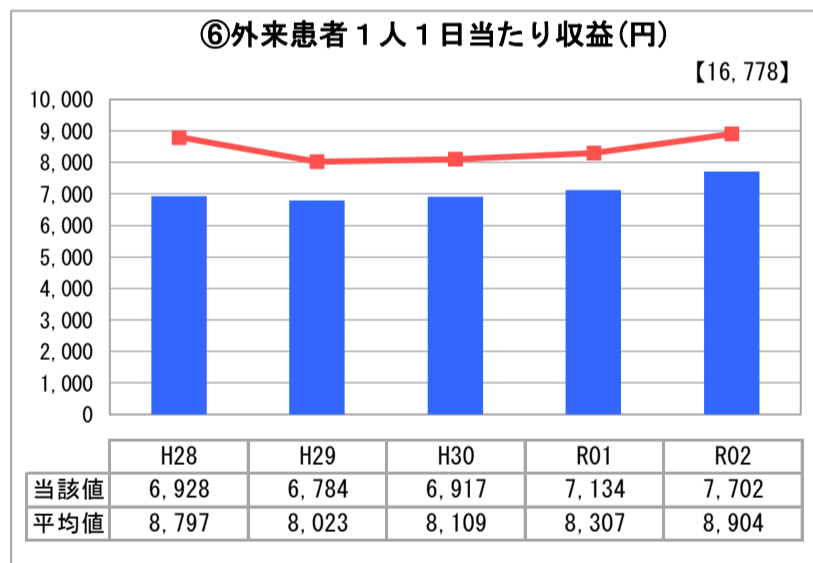
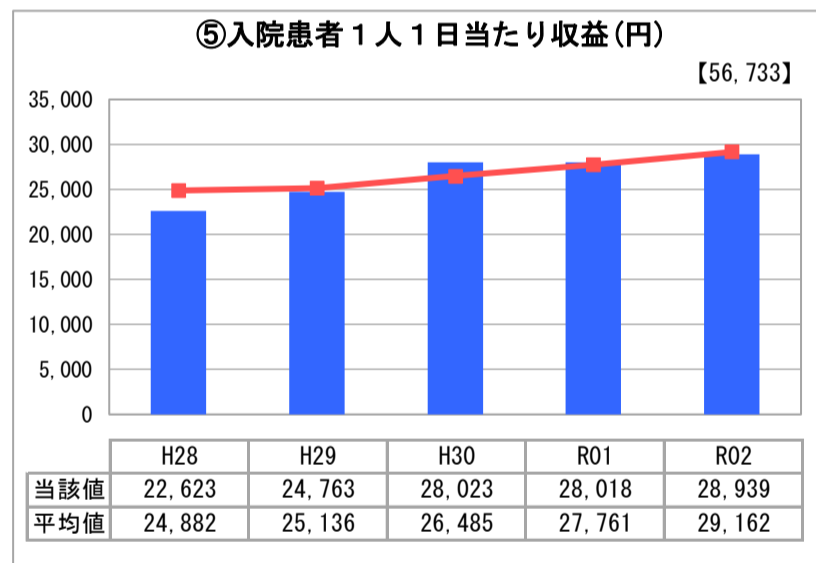
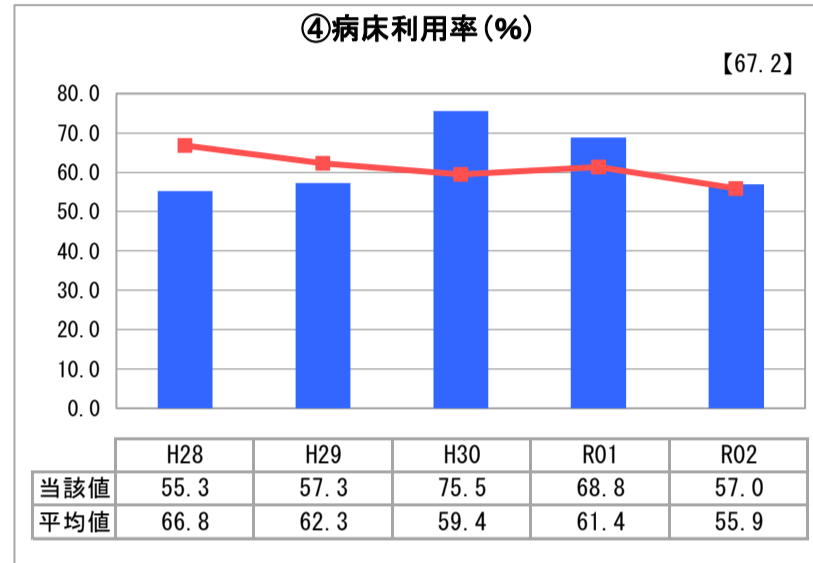
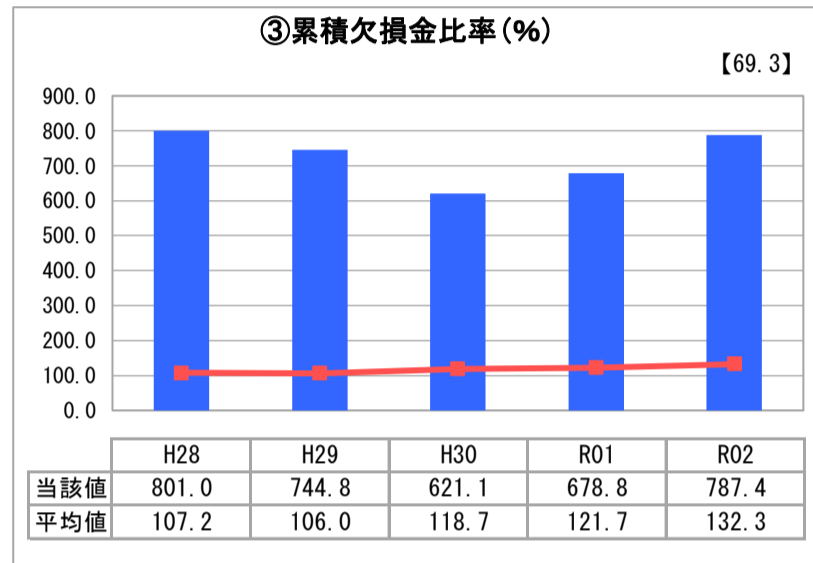
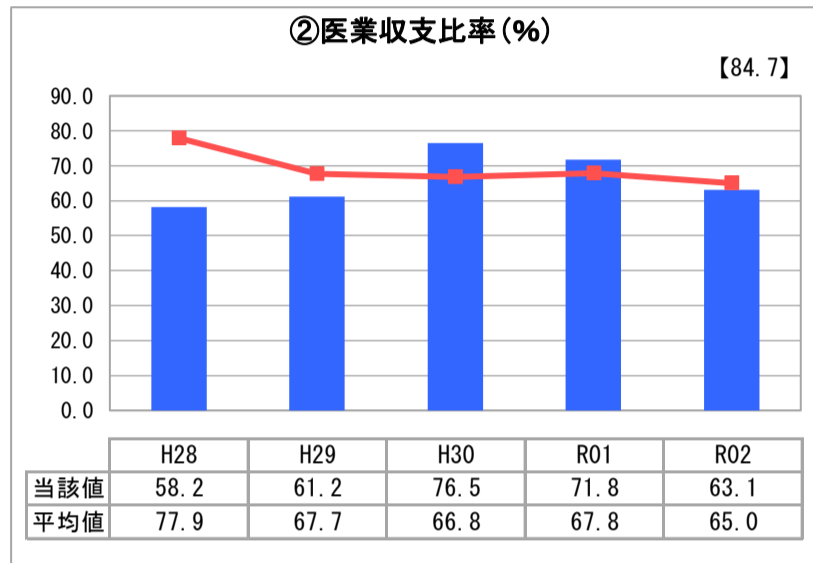
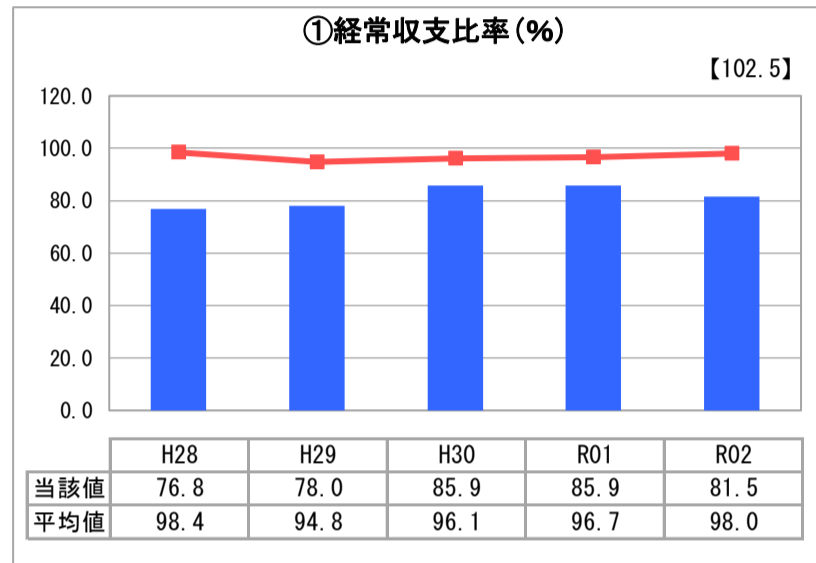
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

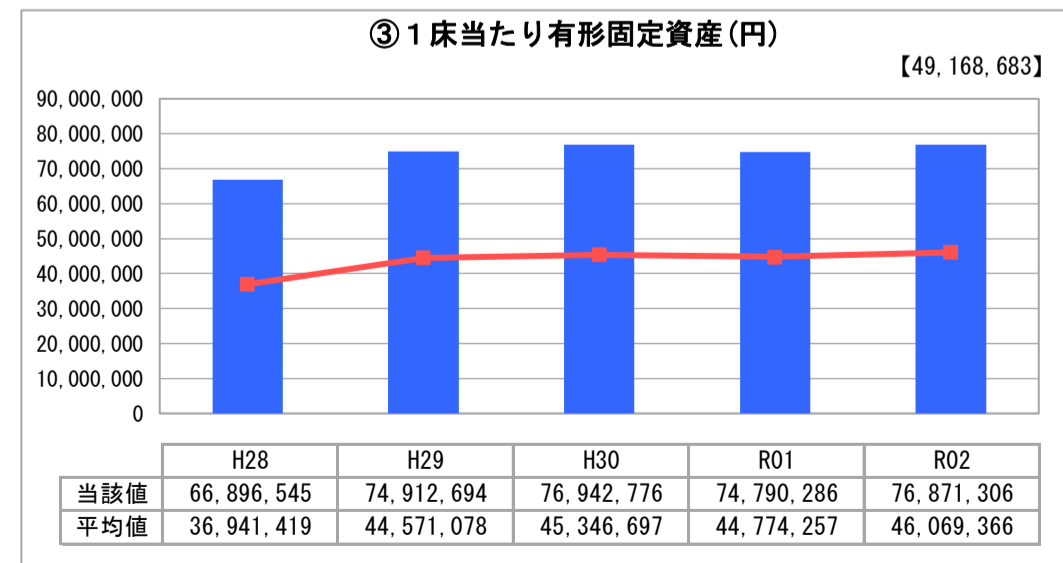
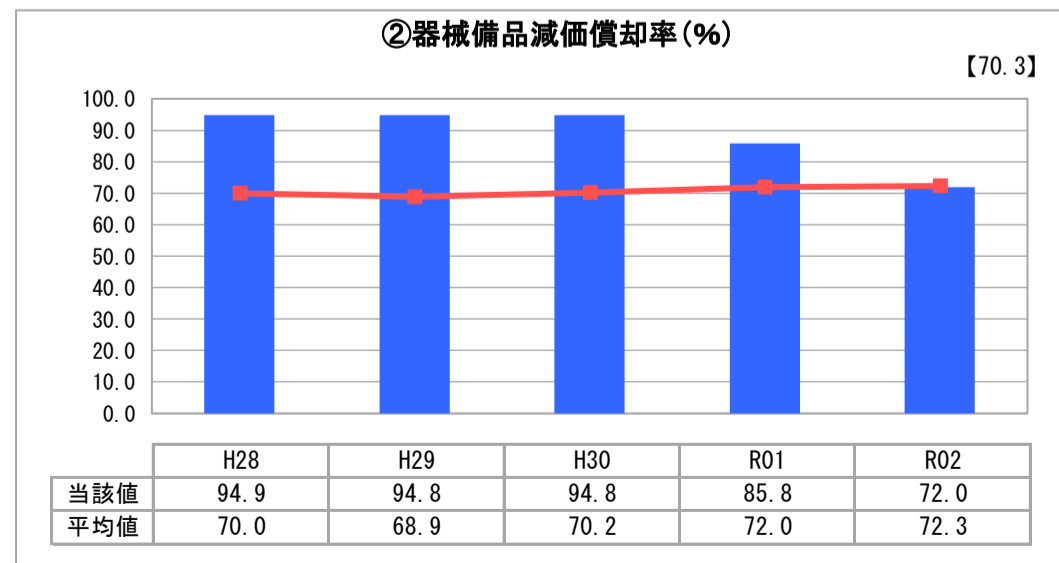
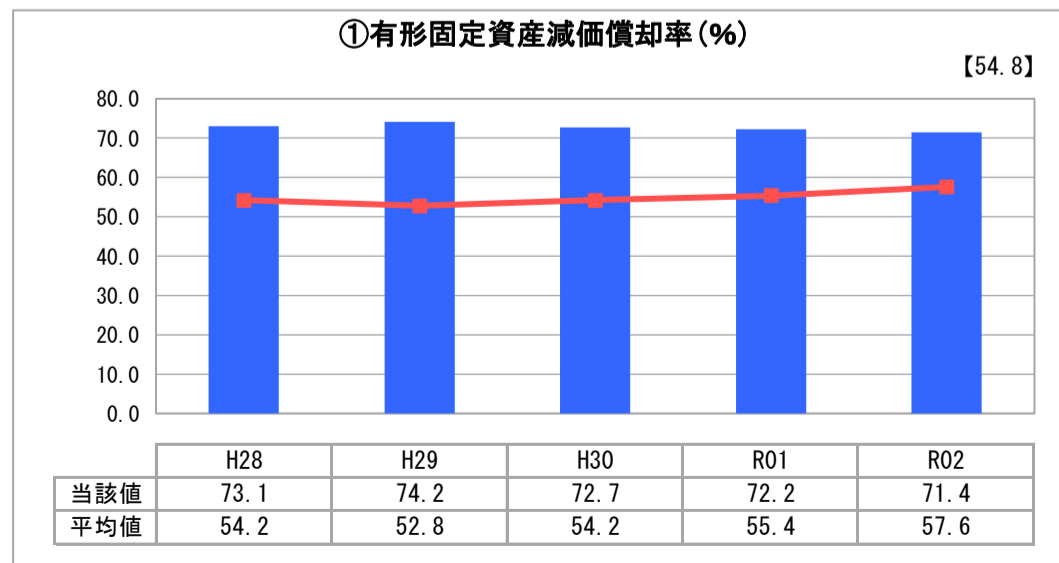
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
49	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	49
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
40	-	40

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

当院は、救急告示病院として救急患者を受け入れているが、手術を行っていない（休止している）。そのため、近隣の急性期病院で治療を経た患者に、在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供しており、主に回復期機能を有した病院としての役割を担っている。また、在宅医療の提供として訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションにより切れ目ない医療を提供し、地域における地域包括ケアシステムの中核を担う病院として役割も果たし、住民の健康維持・増進を図っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

入院外来単価とも増加したが、患者数が減少したため、医業収益も減少した。施設設備や医療機器等の老朽化に伴い計画的な修繕や更新を行ってきてはいるものの、突発的な修繕で経費が年度により増減がある。空調設備の更新で光熱水費、燃料代の削減が図られた。医師数減や看護師等の定年退職に伴う若年令化により給与費は減少したものの、医業収益の減により給与費比率は増加した。医療連携の強化で紹介逆紹介は増加傾向である。訪問看護、訪問リハビリの充実も含め、住み慣れた地域で安心して暮らせるためより持続可能な病院として健全経営に向け一層の推進を図る。

### 2. 老朽化の状況について

施設や設備は建築後38年が経過している。施設の老朽化が進み補修や修繕をしながら使用している状況である。経営状況を鑑み緊急性のあるものを優先的に改修、更新を行っている。施設の建替え等大規模な改修については今後町と検討していく。

## 全体総括

令和2年度の診療体制については、内科常勤医師5人体制でスタート、7月からは3人での体制となり、病床利用率、医業収益とも減少した。経営指標の改善を図るため、経費の削減に努めたものの、電子カルテの更新時期や新型コロナウイルス感染症関連経費の支出が重なり一般会計からの繰入額の増加となった。さらに、新型コロナウイルス感染症に伴う受診控え等も加わり厳しい経営状況となった。医師、看護師不足をはじめ限られた人材や医療資源のなかではあるが、地域住民を対象とした講座や訪問診療、訪問看護、訪問リハビリなど出向く医療を提供し、地域住民の健康維持・増進に貢献できたと考えている。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県公立豊岡病院組合 公立豊岡病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	500床以上	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	28	対象	ド透I未訓ガ	救臨が感へ災地
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	42,303	非該当	非該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
463	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
51	4	518
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
448	-	448

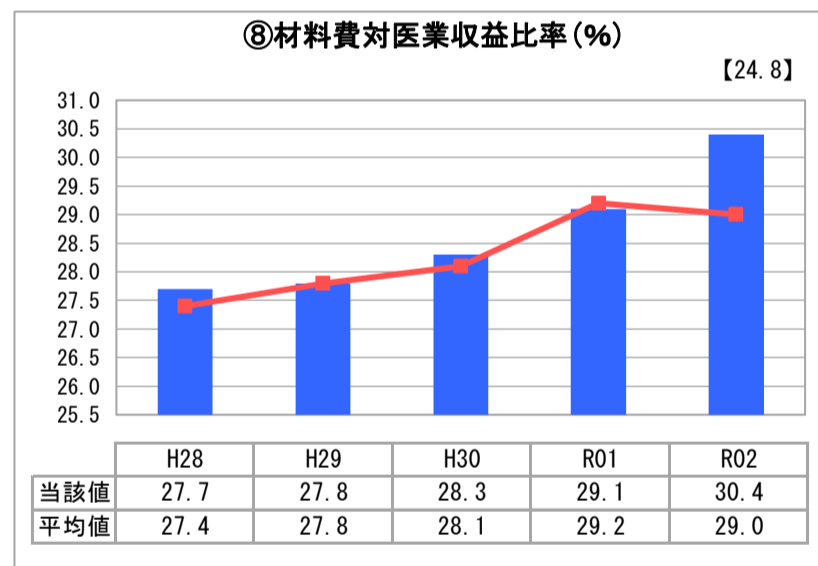
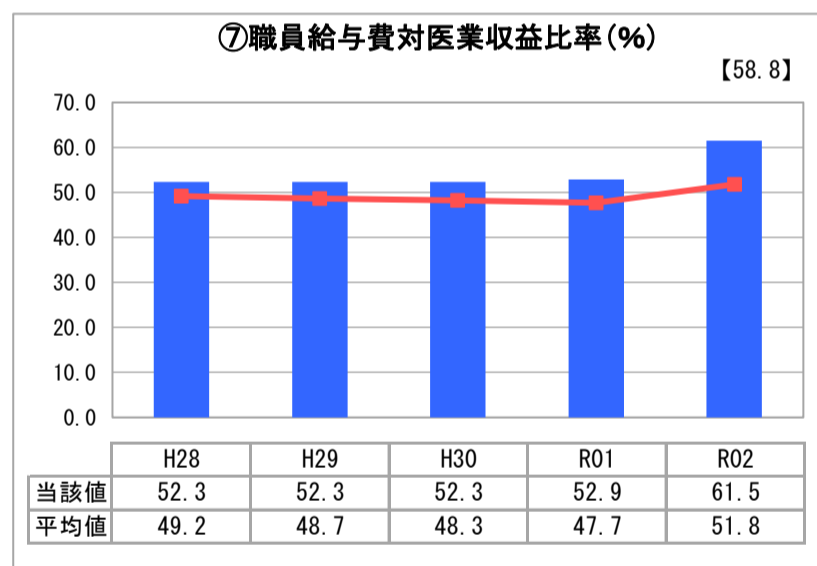
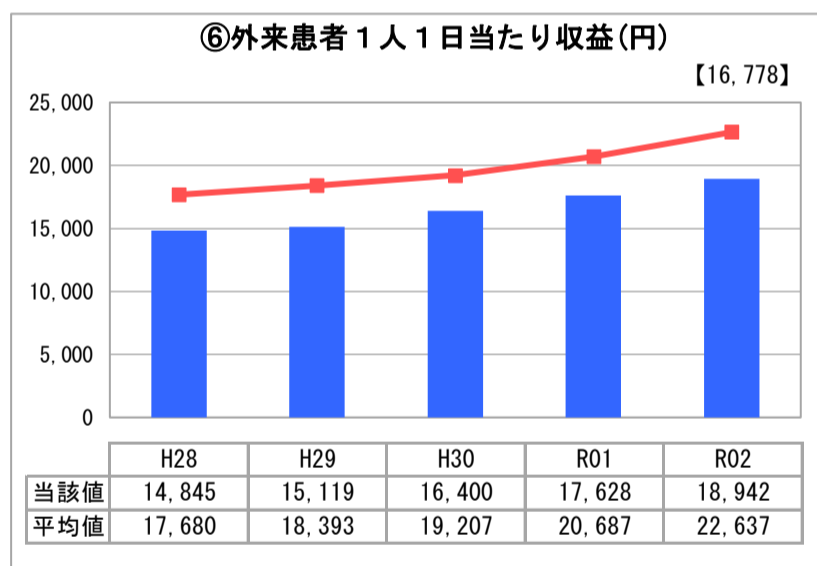
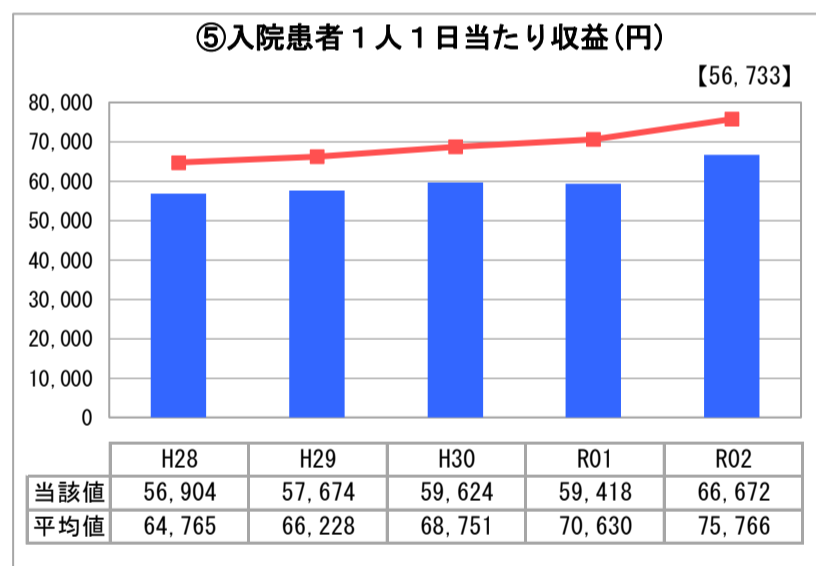
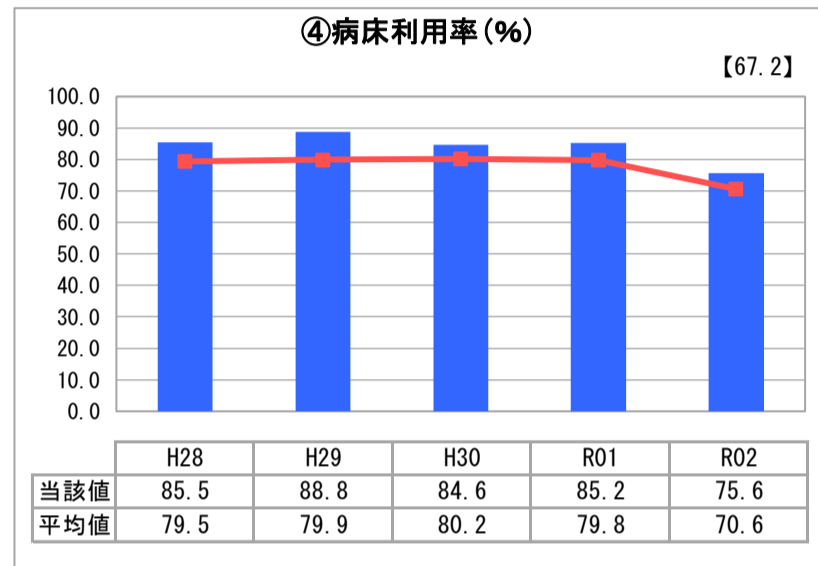
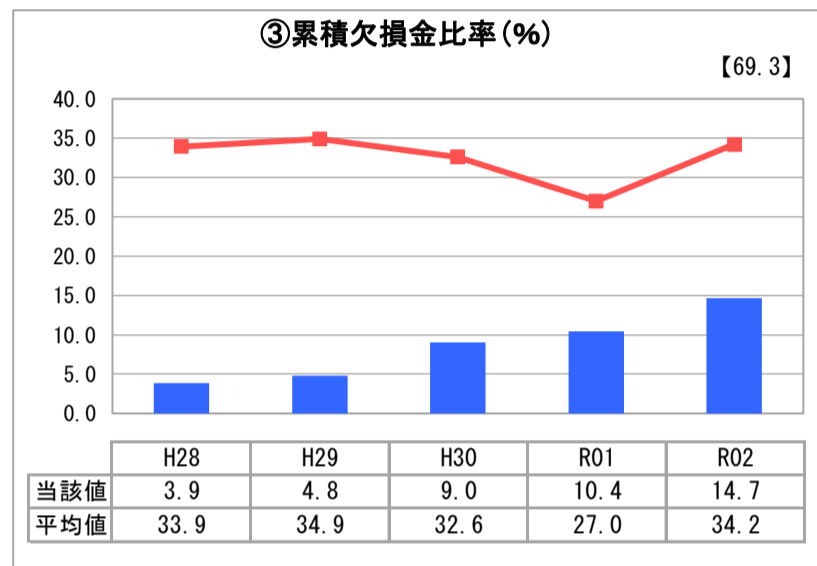
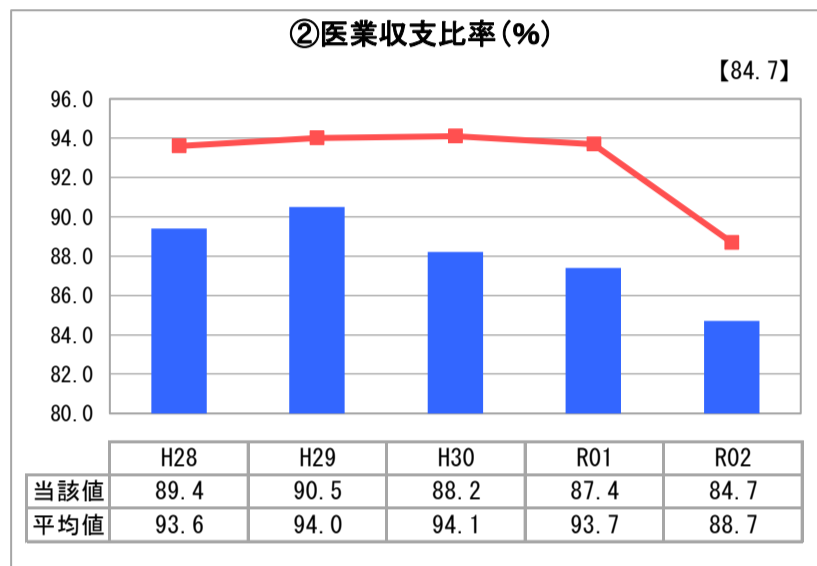
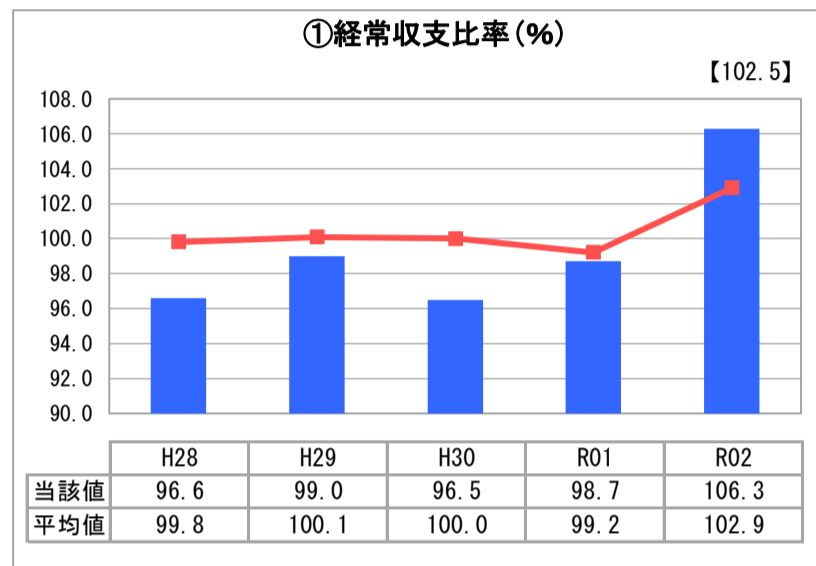
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

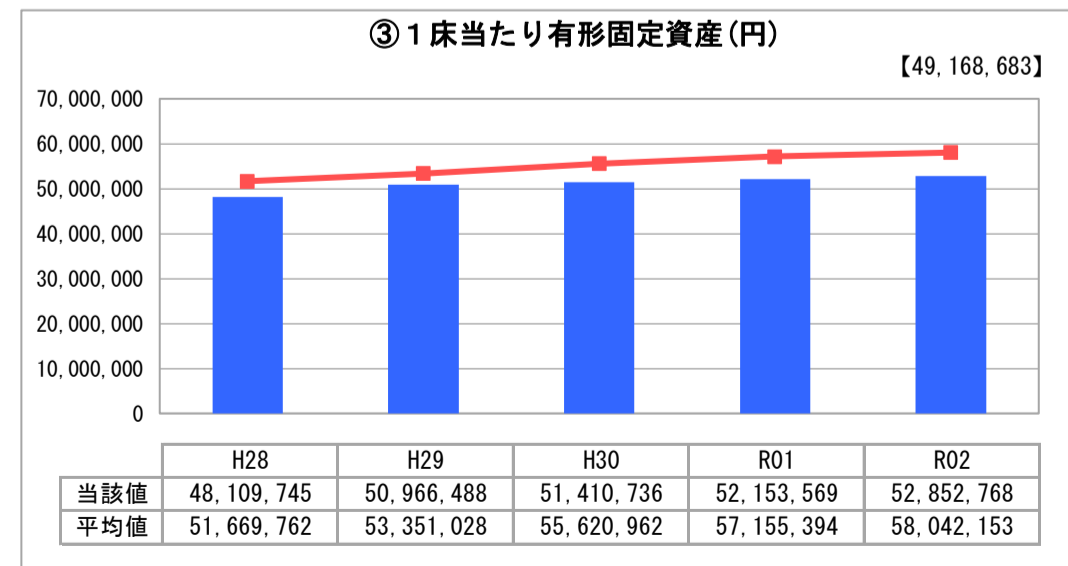
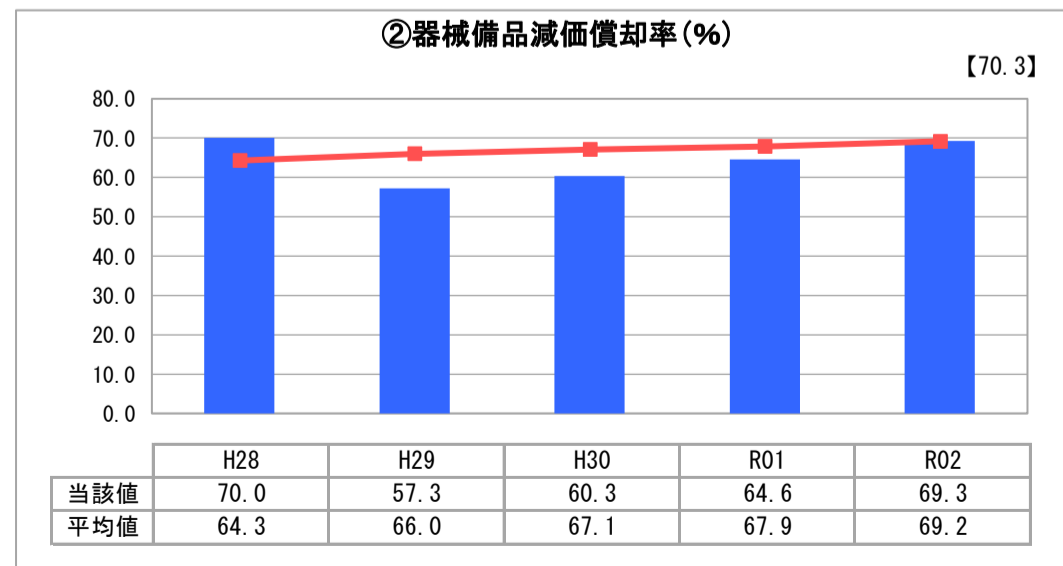
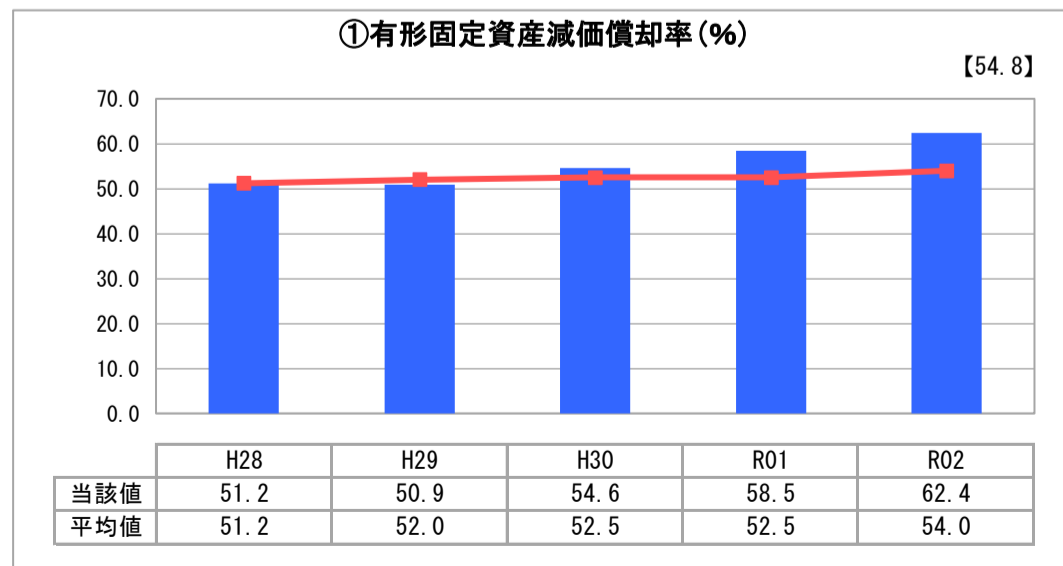
公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## I 地域において担っている役割

但馬圏域の中核病院として、高度専門・急性期医療を提供し、救命救急センター、周産期医療センター、認知症患者センター等の運営を行うとともに、がん診療連携拠点病院、災害医療センター、へき地拠点病院、第2種感染症指定医療機関等の役割を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

公立病院が入院医療の大部分を担う地域の特性から、病床利用率は類似病院平均を上回っている。一方、救急、精神、周産期等の不採算部門を複数有していることから、患者単価は入院外来ともに平均に達していない。費用面では、給与費対医業収益比率が平均を大きく上回っており、給与費の削減が継続的な課題である。

令和2年度の特長要素として、新型コロナウイルス感染症への対応と通常診療の両立を何とか図ることが出来たこと、国・県からの関連補助金が段階的に手厚く措置されたこと等が影響し、経常黒字となった。

### 2. 老朽化の状況について

平成17年度に新築移転したため、老朽化による大規模改修・建替え等の予定はなし。

医療機器については、平成17年度の新築移転時にまとめて整備しているため、年次的に更新が必要な時期に来ている。

### 全体総括

圏域唯一の高度急性期病院として、高額医療機器の導入、職員配置の充実など医療の質の維持・向上に取り組んでいるが、人件費や材料費、投資等の費用増加要因もあり、収支均衡を恒常的に達成することは困難である。危機感を持って経営にあたっており、収益増加と費用削減の両面で様々な施策に取り組んでいる（下記参照）。

- (1) 医療体制の充実（施設基準取得、専門職員配置、先進医療機器の導入等）による患者数増加、
- (2) 地域医療連携強化、医療機能に係る広報充実による紹介率向上、
- (3) 材料費・経費比率の抑制（ベンチマーク活用による値引交渉の強化、後発医薬品切り替え、統一契約の拡充等）、
- (4) 経営改善意識の醸成（経営戦略専任部門による経営分析、年間目標及び行動計画の策定と進捗管理等）

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県公立豊岡病院組合 公立豊岡病院日高医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	8	-	ド透訓	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	11,368	第2種該当	-	10:1

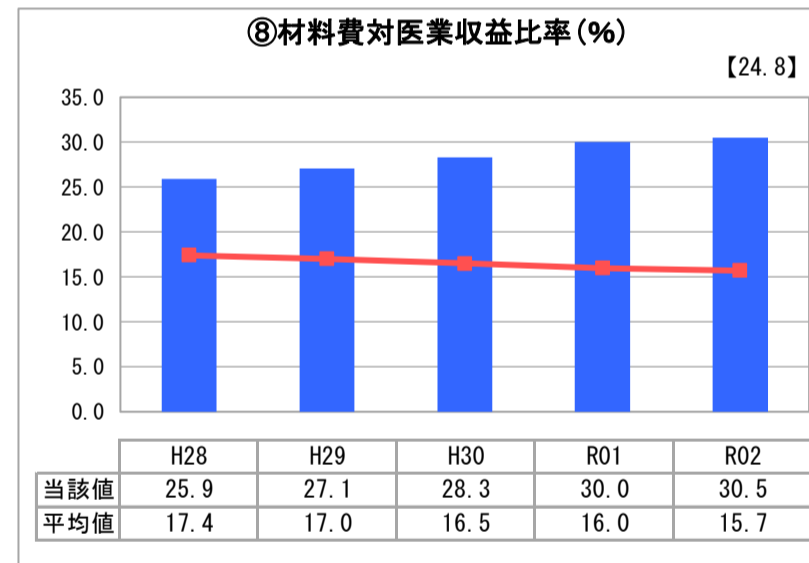
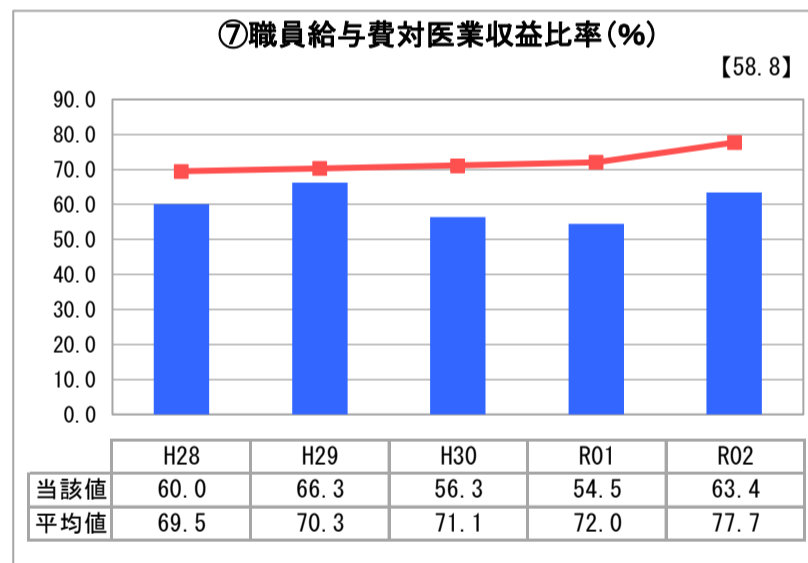
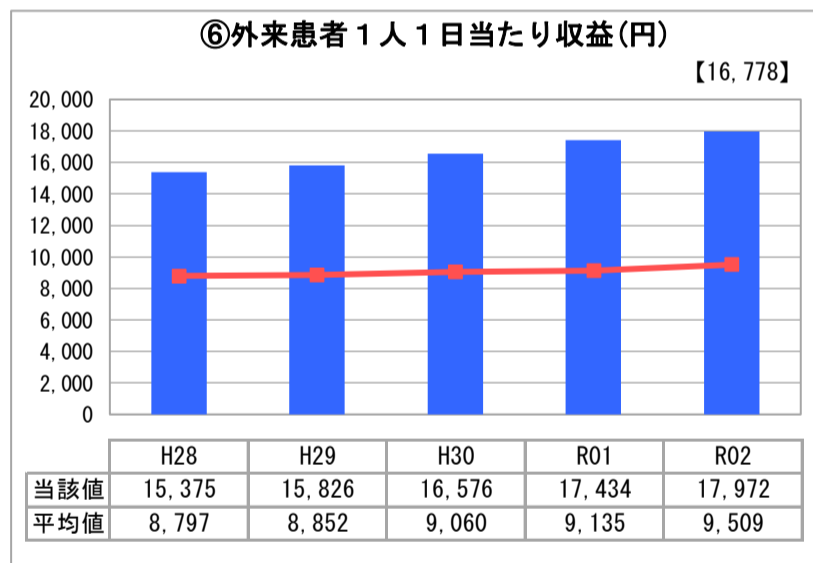
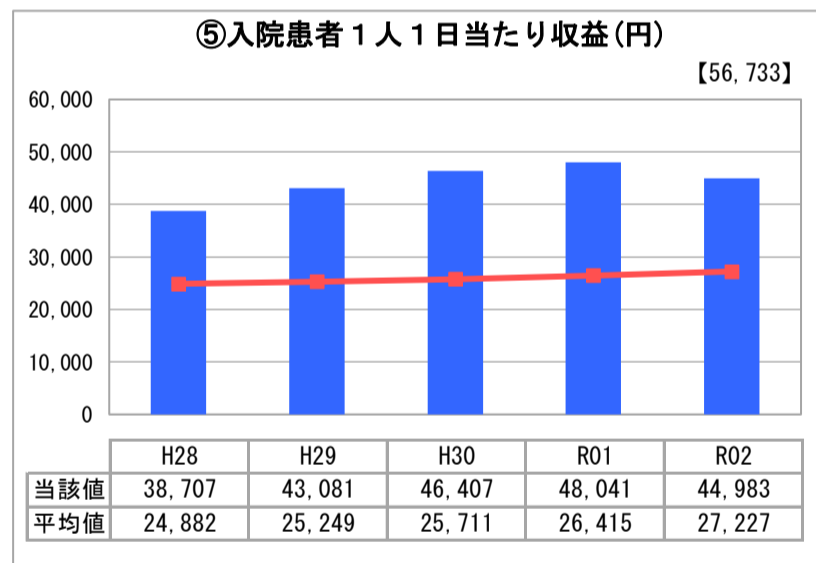
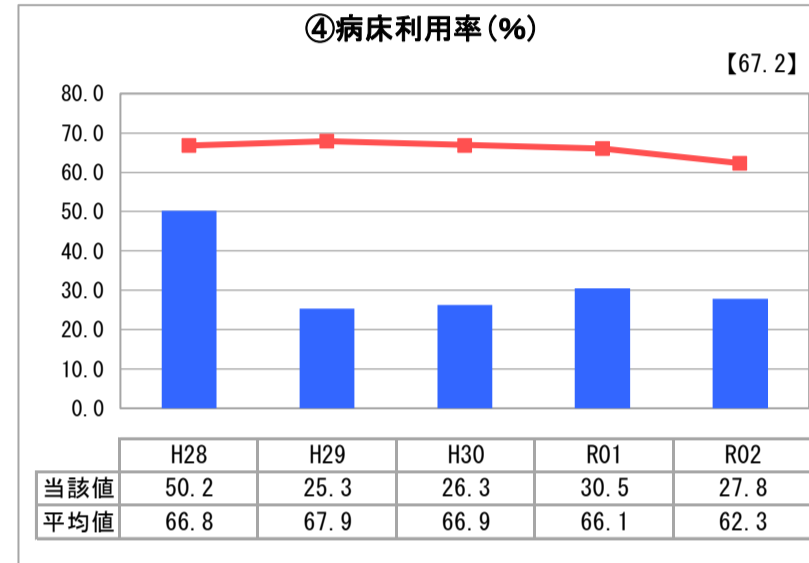
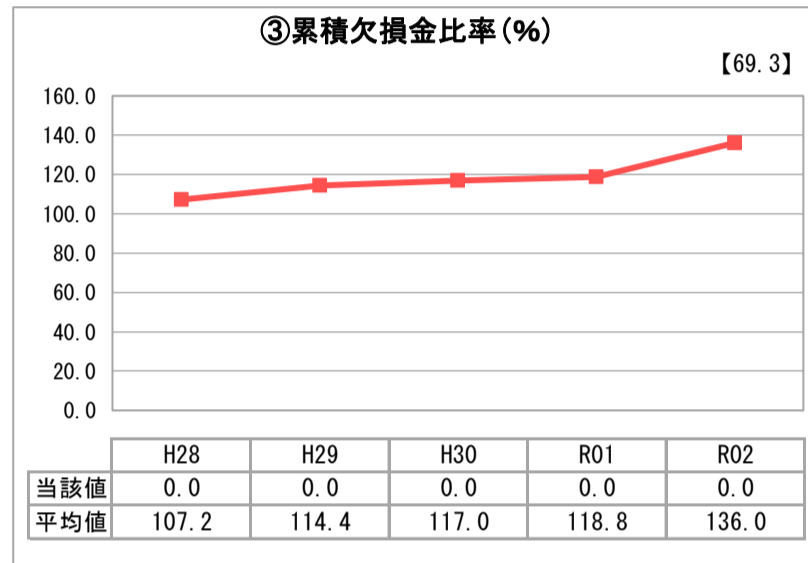
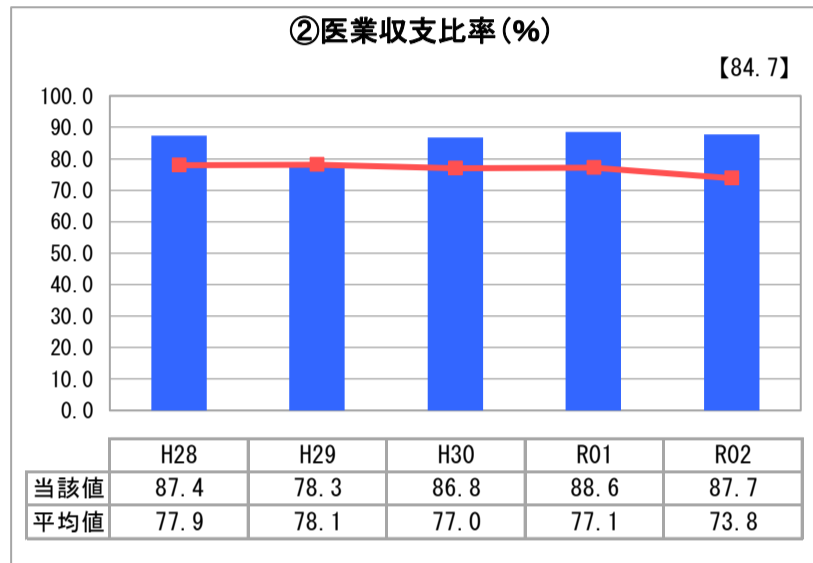
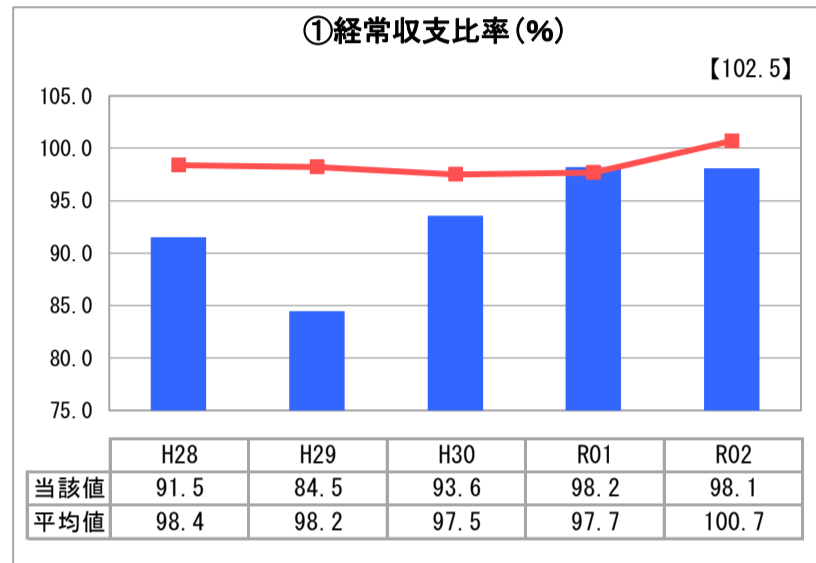
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

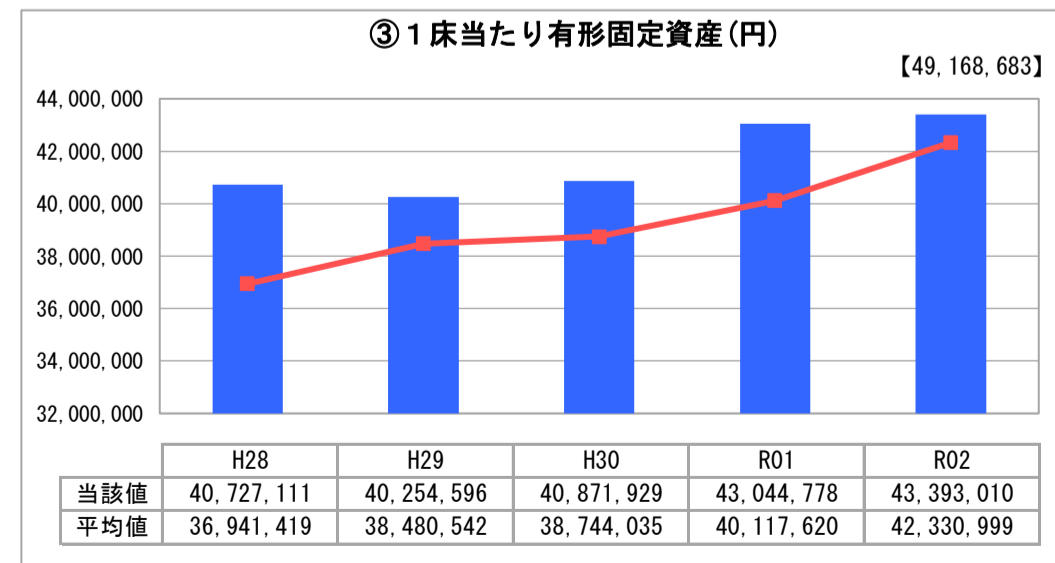
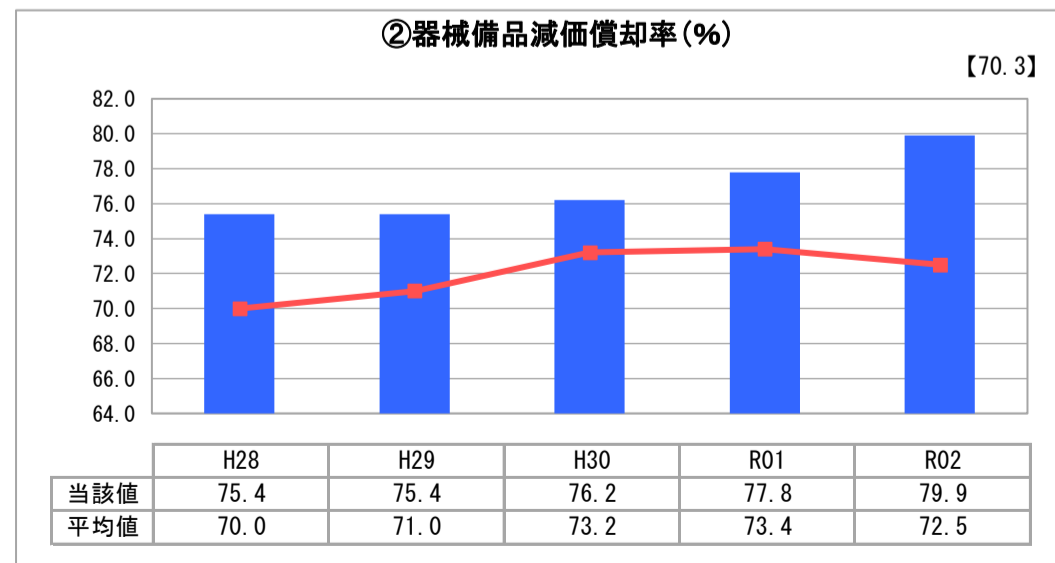
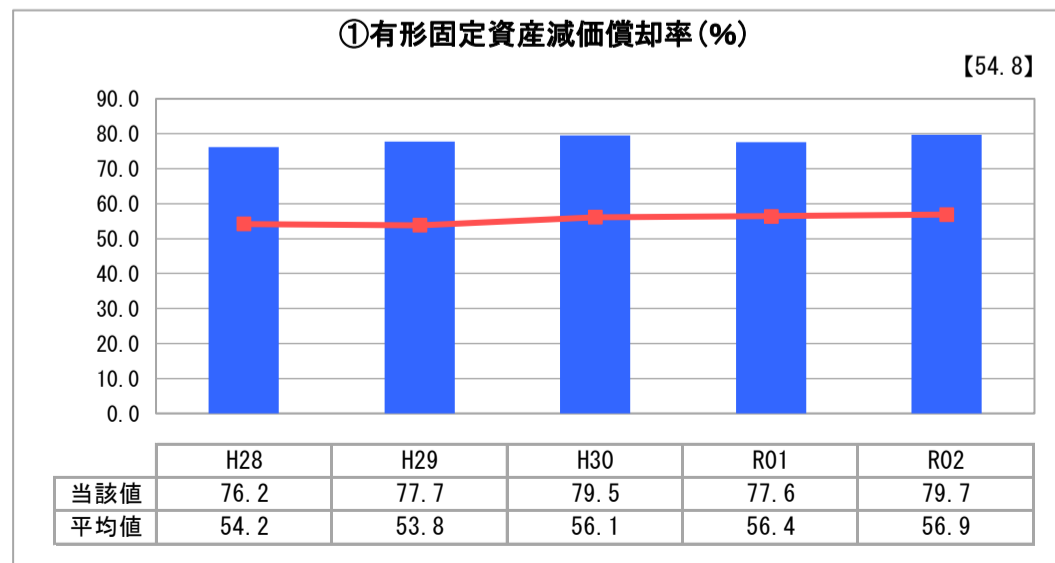
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
63	36	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	99
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
49	-	49

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

旧日高町エリアを中心に地域医療を担っている。また透析センター、健診センター、眼科センターを併設しており、それぞれ専門医療を提供している。更に地域包括ケアシステムの医療拠点として、地域の診療所や介護事業者と連携し、訪問看護、訪問リハビリテーション等の各種訪問サービスも行っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

患者数減による収益減、施設の老朽化に伴う経費の増等により収支が悪化しているが、眼科・透析等収益性の高い診療科を有しているため診療単価は平均値を上回っている。  
医師数の減により入院・外来ともに患者数が減少し、病床利用率も低下している。  
主たる収入源である眼科と透析が、医師1人当たりの収益率が高い一方、材料費を多数消費する診療科であるため、給与費比率は類似平均より低く、材料費比率は高くなっている。

### 2. 老朽化の状況について

本館（昭和41年築）、新館（昭和51年築）が現行の耐震基準を満たしておらず、耐震工事的必要があると診断された。これを受けて平成29年度に策定した「日高医療センター整備基本計画」に沿った耐震改修工事の一部が完了した。  
眼科機能を豊岡病院へ移転するべく、令和2年度から駐車場拡張整備を開始している。

## 全体総括

透析、眼科、産婦人科等収益力の高い機能を有し、堅調な経営を維持していたが、平成24年頃から医師不足により収益が減少し、経常収支・医業収支ともに悪化傾向にあった。  
平成29年度に病床規模を縮小し医療資源の集約化を進めるとともに、地域の医療需要を踏まえて地域包括ケア病床の導入（R1）や訪問看護ステーションの整備等（H30）、医療機能の再編を図り、収支均衡を目指している。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県公立豊岡病院組合 公立豊岡病院出石医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	6	-	ド訓	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	3,574	第2種該当	-	10:1

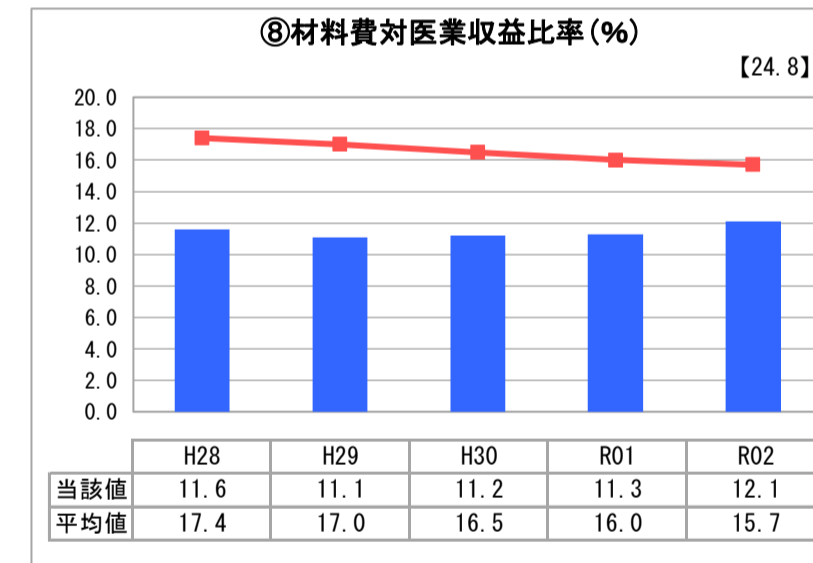
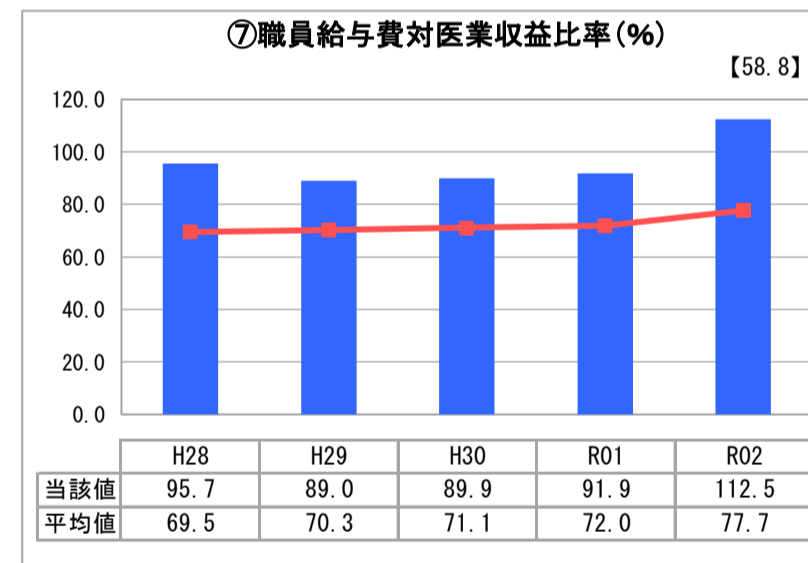
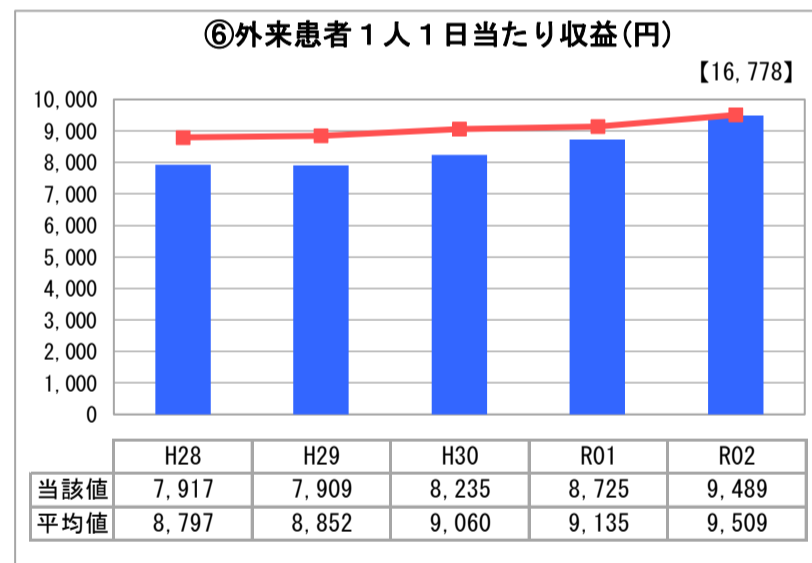
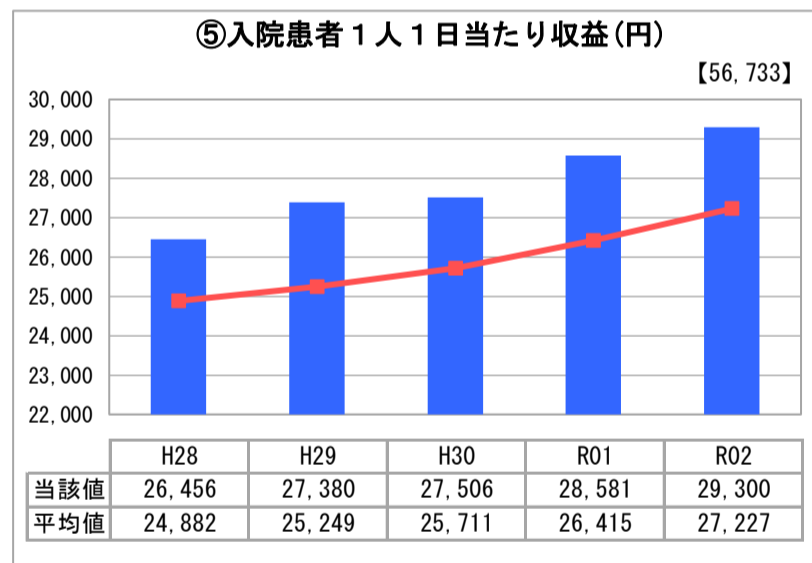
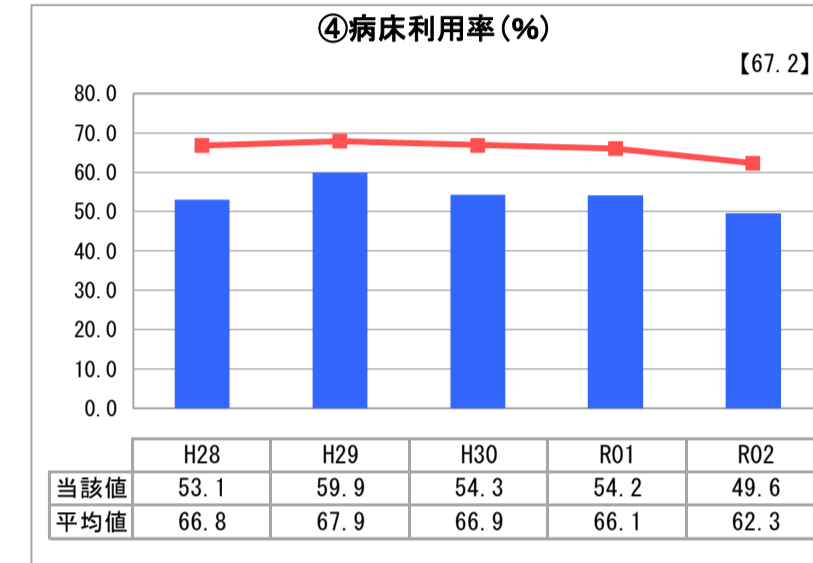
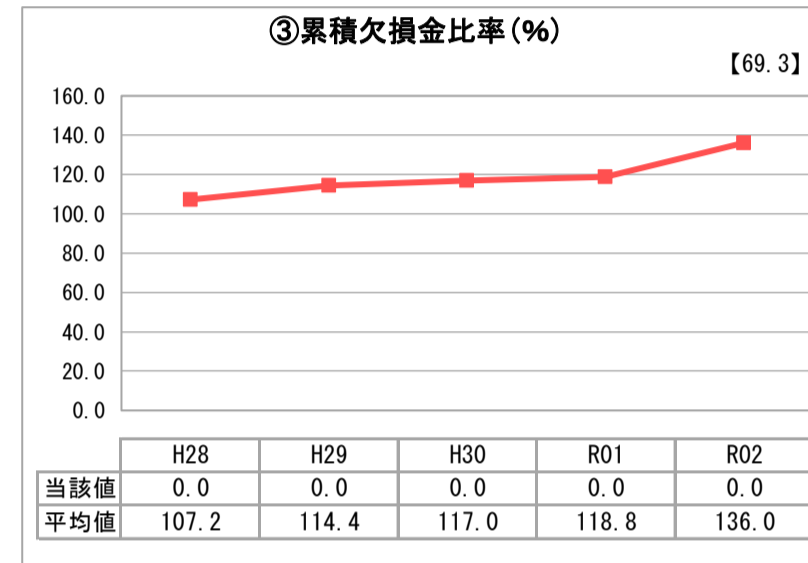
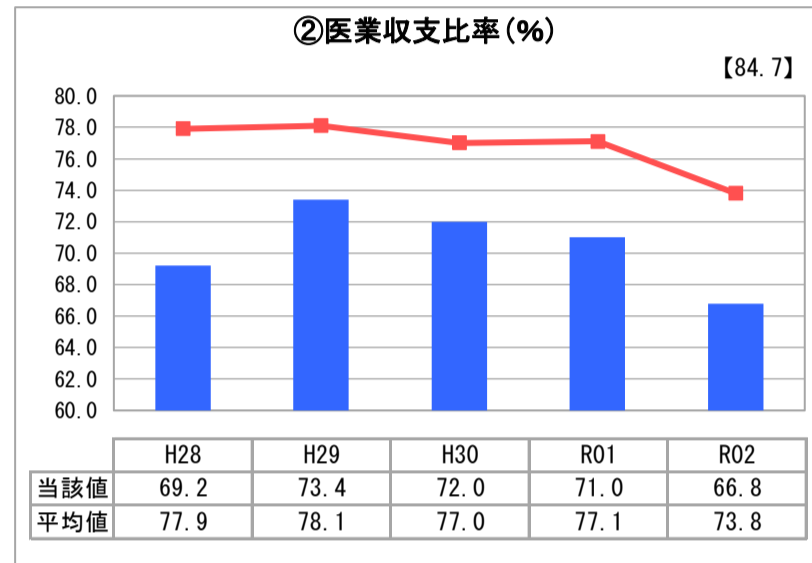
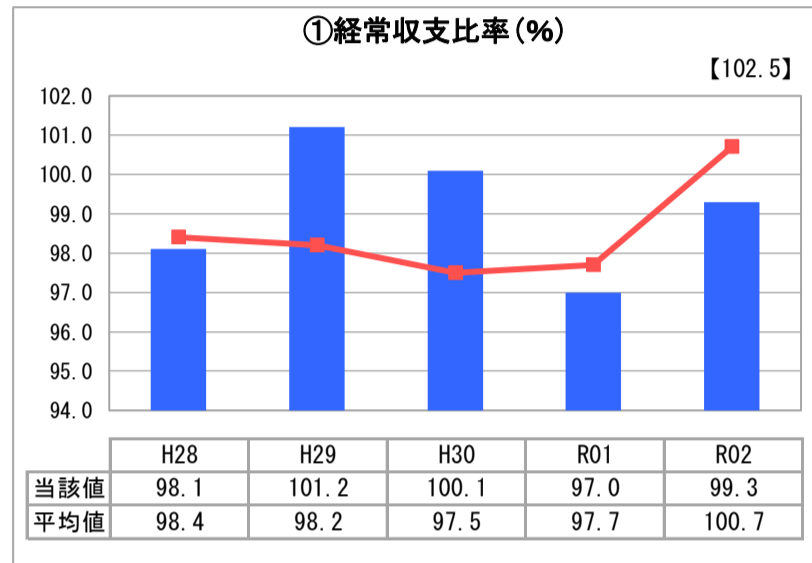
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

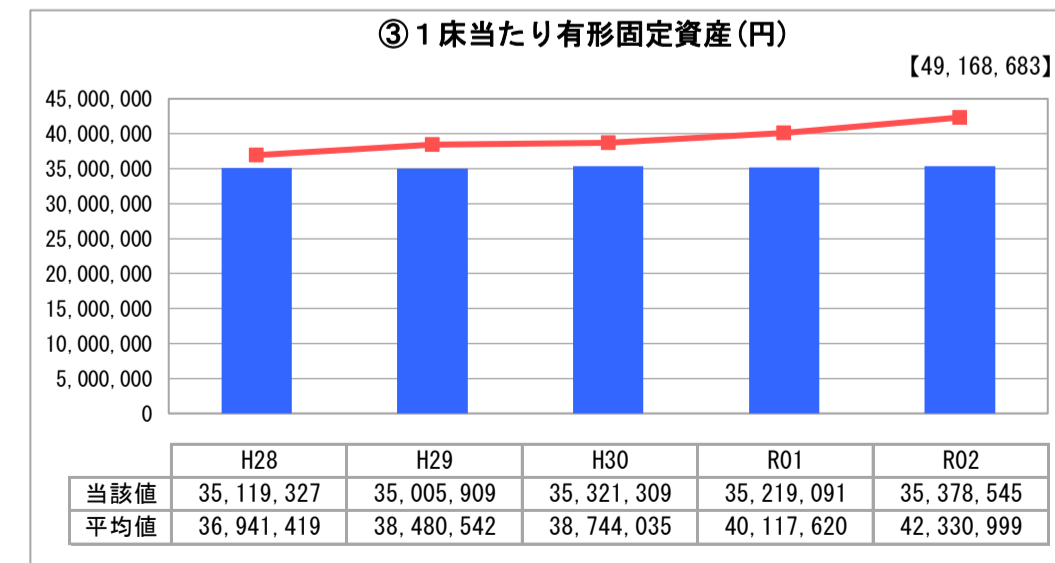
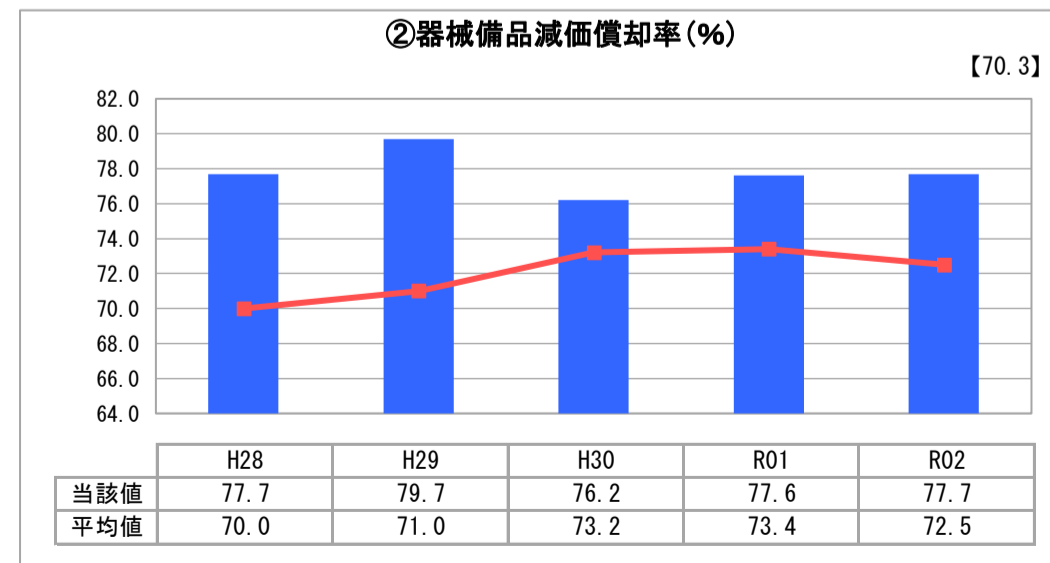
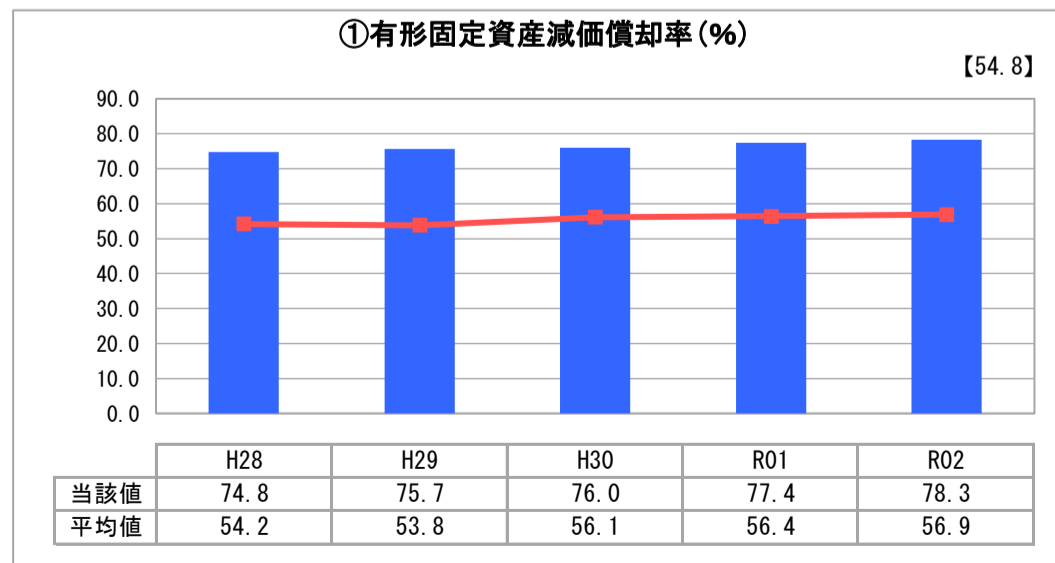
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
55	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	55
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
40	-	40

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

出石・但東地域唯一の病院として、プライマリケアを中心に地域医療を支えている。また、豊岡病院の後方支援病院として回復期治療を提供するとともに、地域包括ケア病床を活用し、レスパイト入院の受け入れを積極的に行っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

医師不足により収益は減少しているが、地域医療を守るため入院機能を維持する必要があるため、一定の職員数を配置しなければならない。そのため給与費比率は平均より高く、医業収支比率は平均を下回っている。しかしながら、平成28年の地域包括ケア病床導入による診療単価の向上、レスパイト入院や転院患者の積極的な受け入れ等、経営改善に向けて積極的に取り組んでいる。令和2年度は、新型コロナの影響により医業収支比率は悪化したものの、補助金の受け入れ等により経常収支比率は2%改善した。

### 2. 老朽化の状況について

平成9年に新築移転し20年余りが経過した。空調設備等の建物設備に加え、移転時に整備した医療機器にも経年劣化による不具合が発生しており、対応が必要な状況にある。空調設備については令和3年度に改修した。

## 全体総括

一部病床は使用できていないものの、病床数に比べて医師数が不足しており病床利用率が低い。医師確保、医療機能の見直し、施設基準の取得等によって収益強化を図り、収支均衡を目指す。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県公立豊岡病院組合 公立朝来医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	11	-	訓	救 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	13,699	非該当	非該当	10 : 1

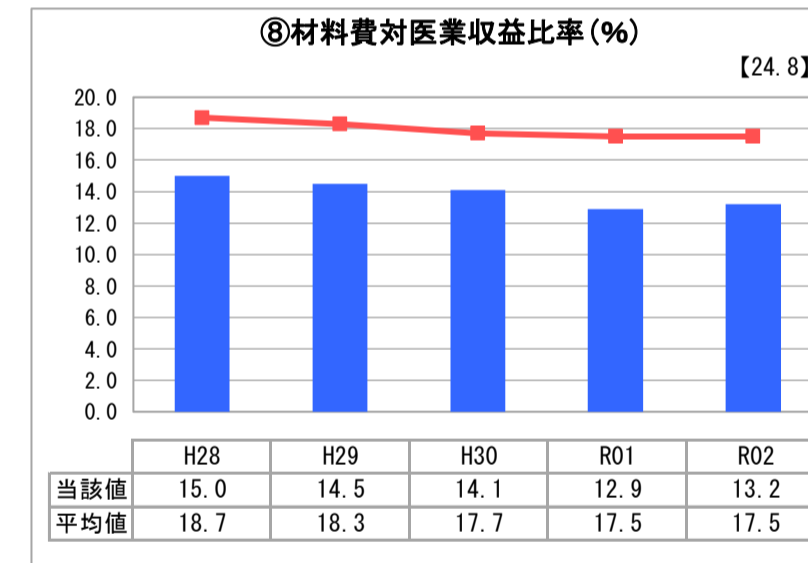
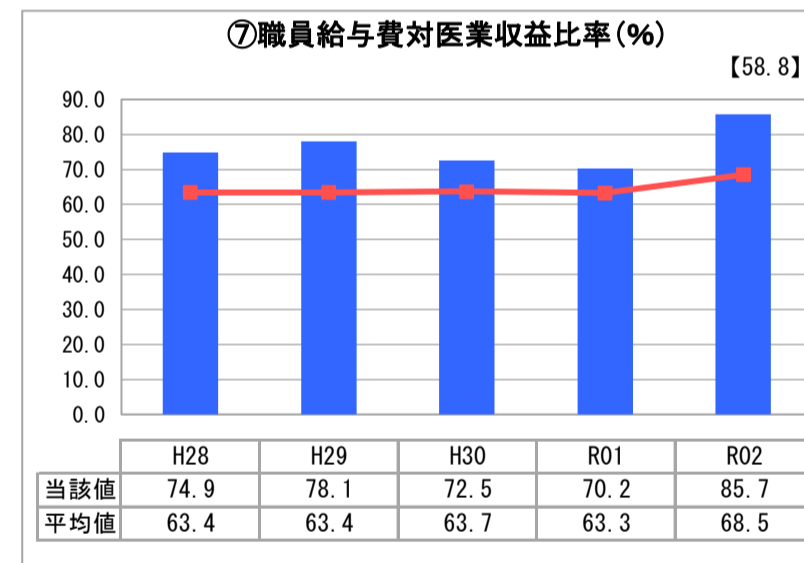
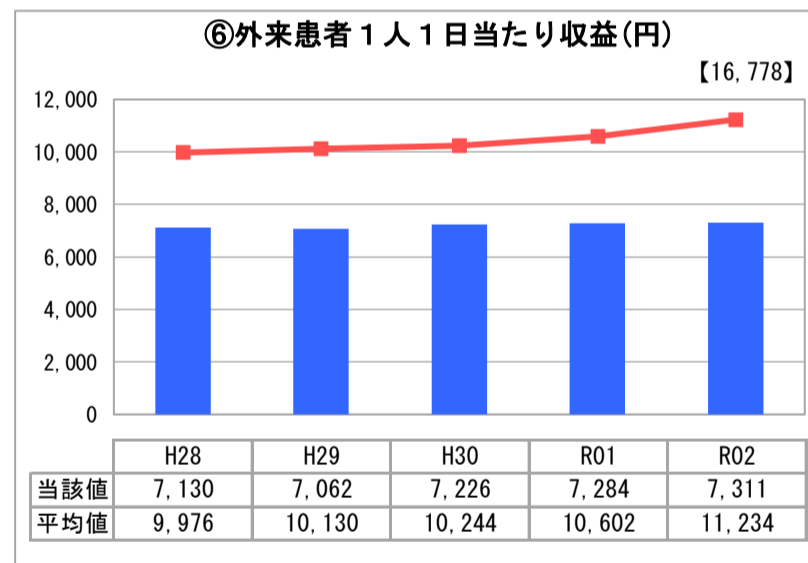
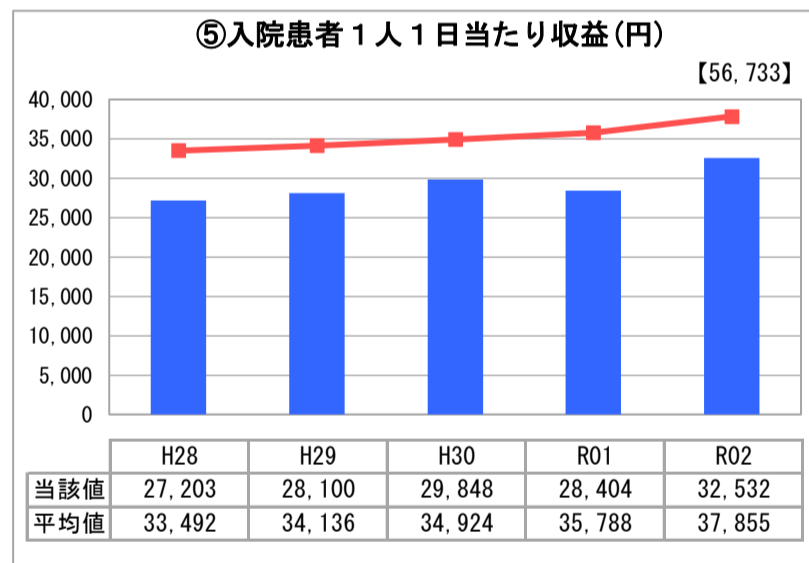
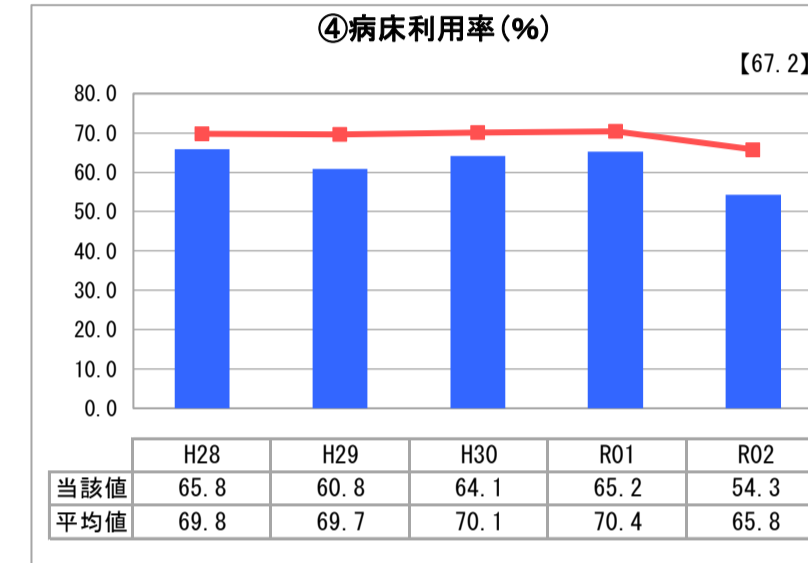
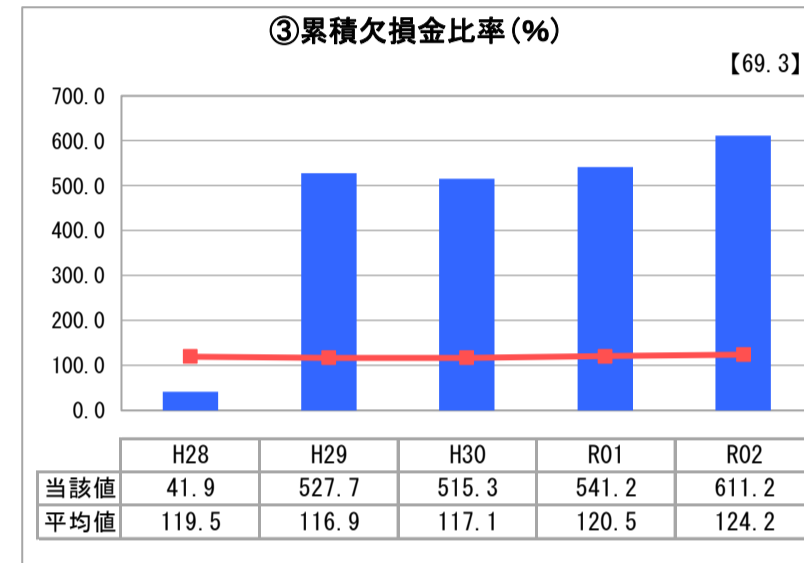
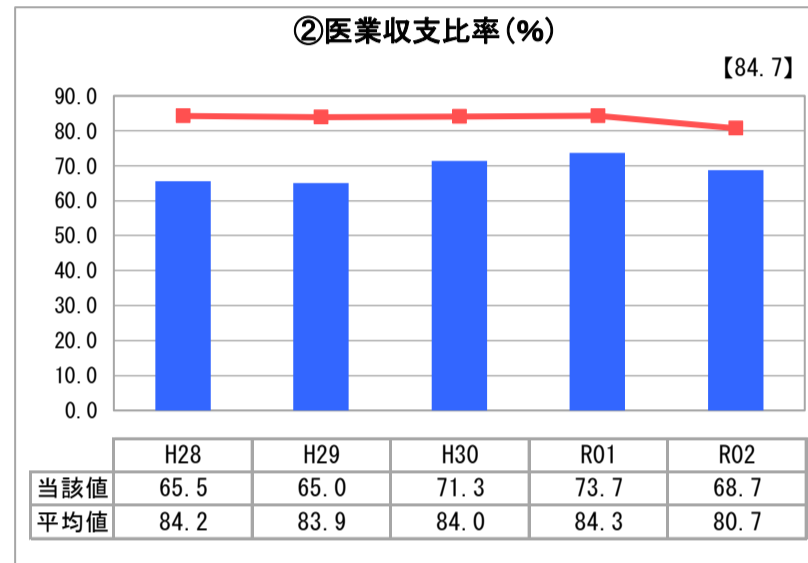
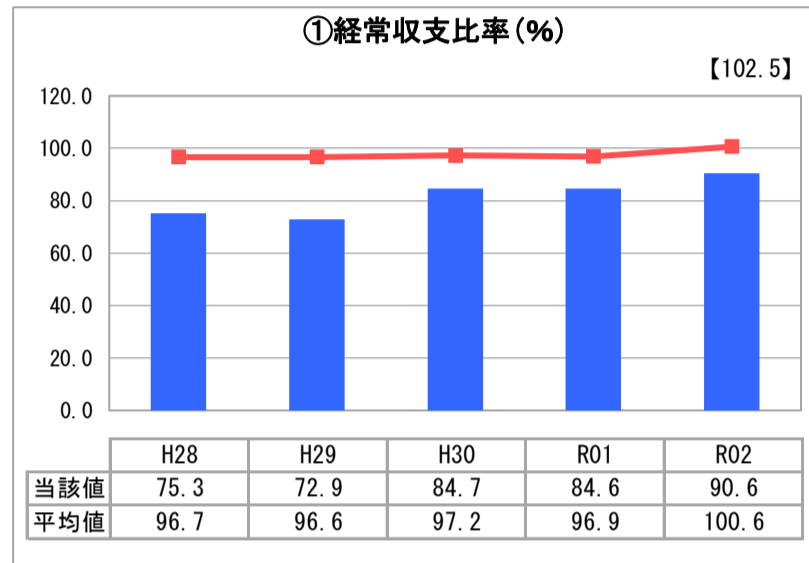
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

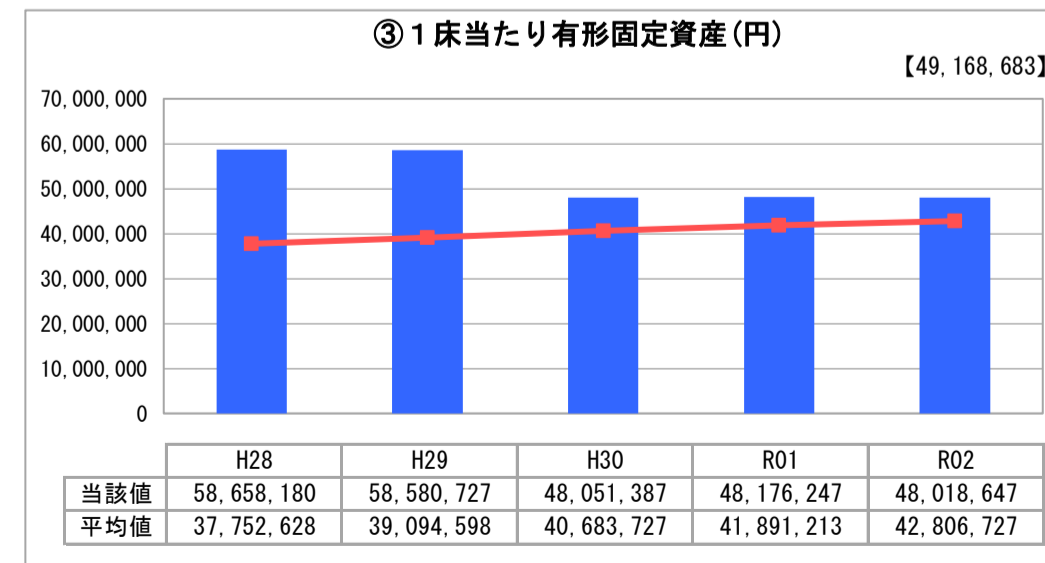
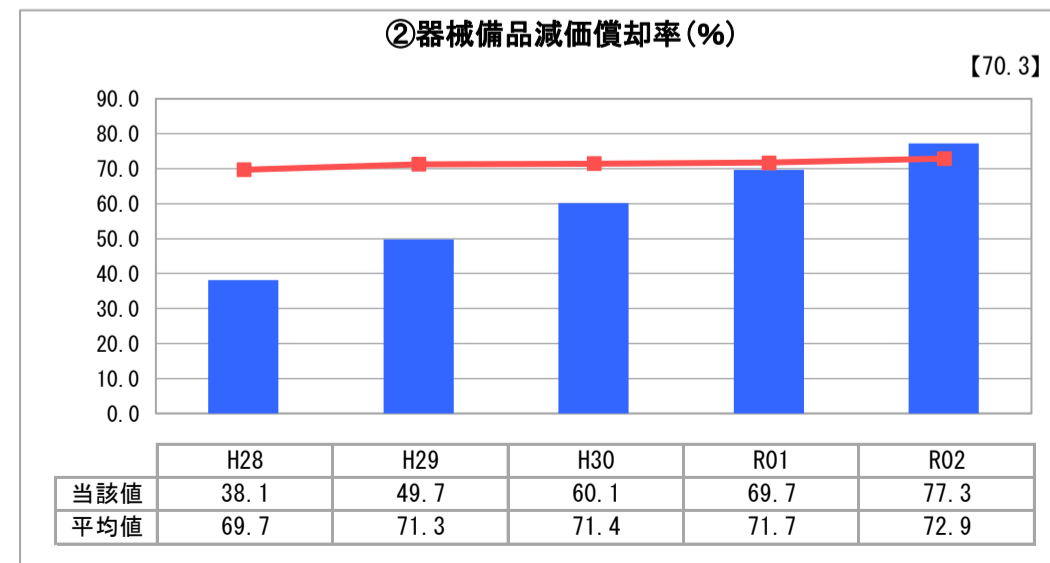
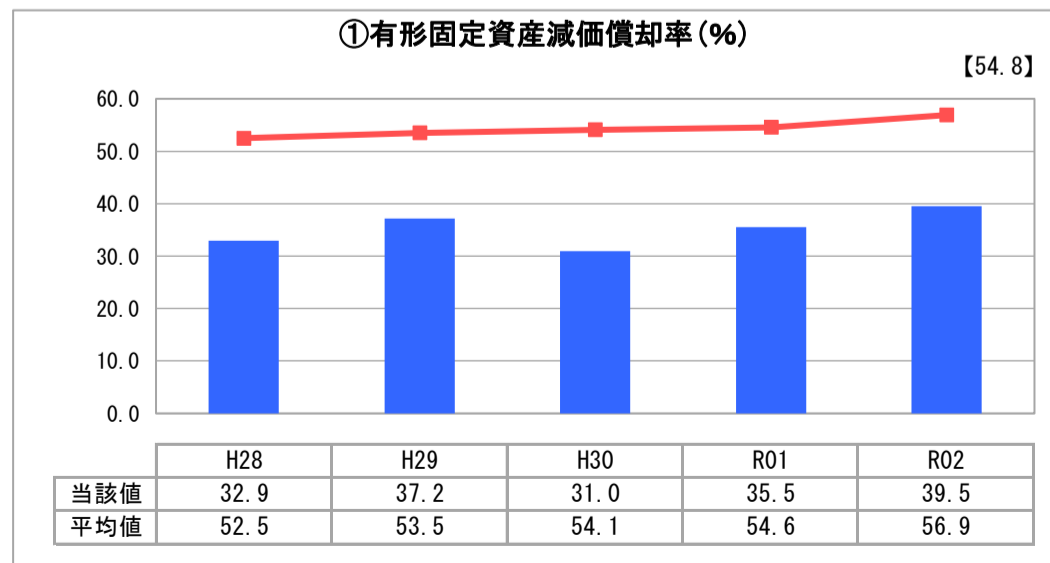
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
104	46	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	150
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
89	42	131

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

平成28年5月に梁瀬医療センターと和田山医療センターを統合し、新病院として開院した。南但馬の中核病院として、行政や地元開業医との連携を図り地域完結型医療を構築する。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

病床数に比して医師が不足しているため病床利用率は平均値を下回っており、それに伴い経常収支比率・医業収支比率も平均値を下回っている。加えて病床利用率が5年連続70%未満であることから、新公立病院改革ガイドラインにある抜本的な見直しの要請を考慮し、減床について行政と協議しており、令和3年4月から許可病床を1床減じている。

### 2. 老朽化の状況について

平成28年5月に新築移転したため、大規模な改修・建替え等の予定はなし。

## 全体総括

平成28年5月に梁瀬・和田山医療センターを統合し、朝来医療センターとしてオープンしたが病床数に比して医師数が不足しており、病床利用率が低い。住民の期待に十分応えられていないため、医師確保に努め、地域の中核病院としての役割を果たせるよう努める。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県公立八鹿病院組合 公立八鹿病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	23	対象	ド透未訓ガ	救臨感へ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	35,498	-	第2種該当	7：1

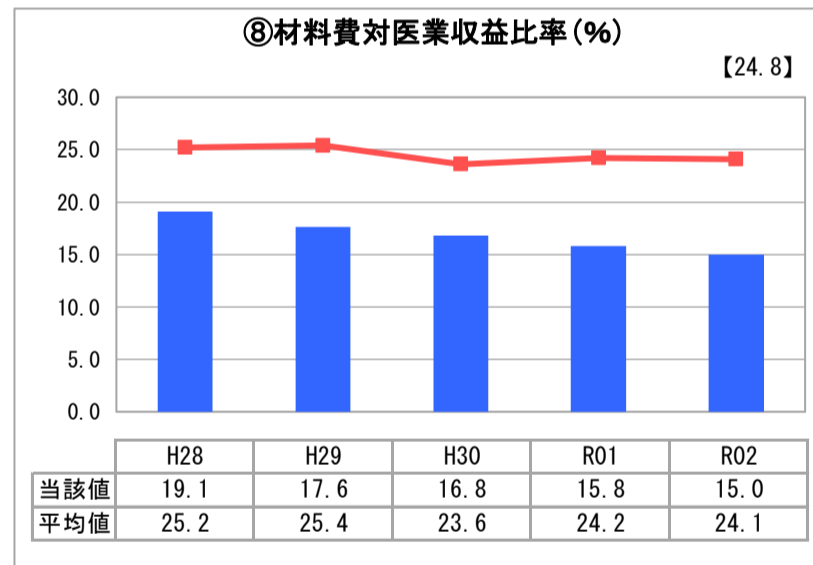
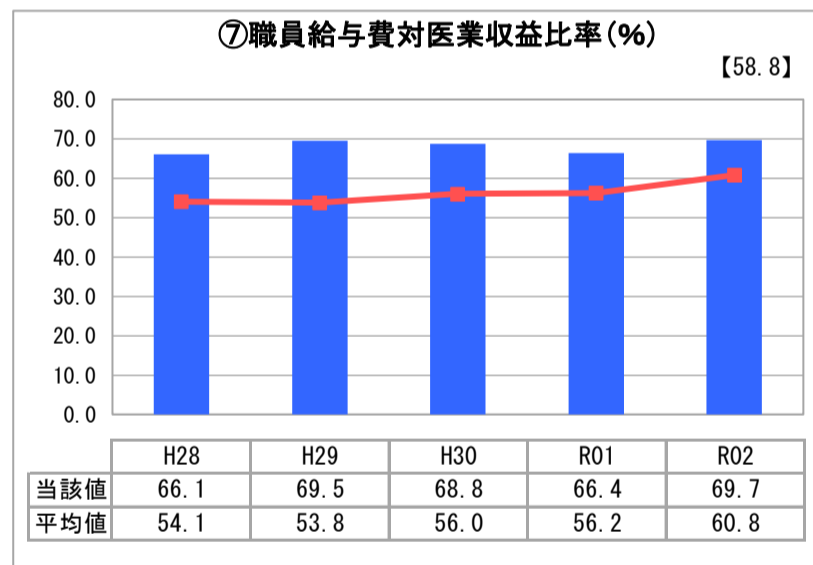
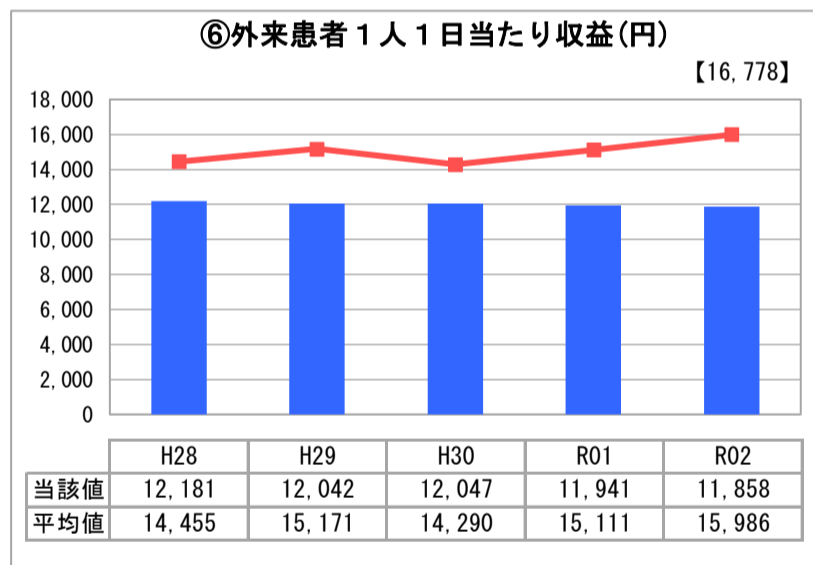
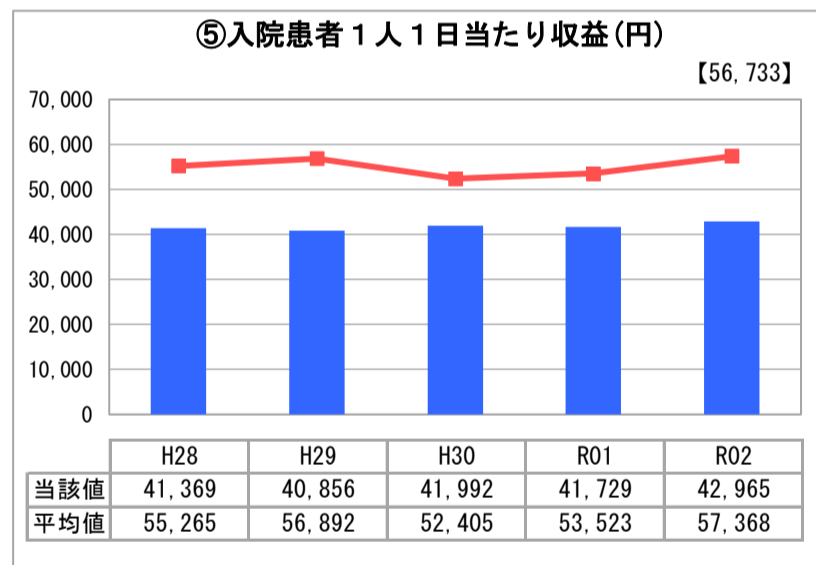
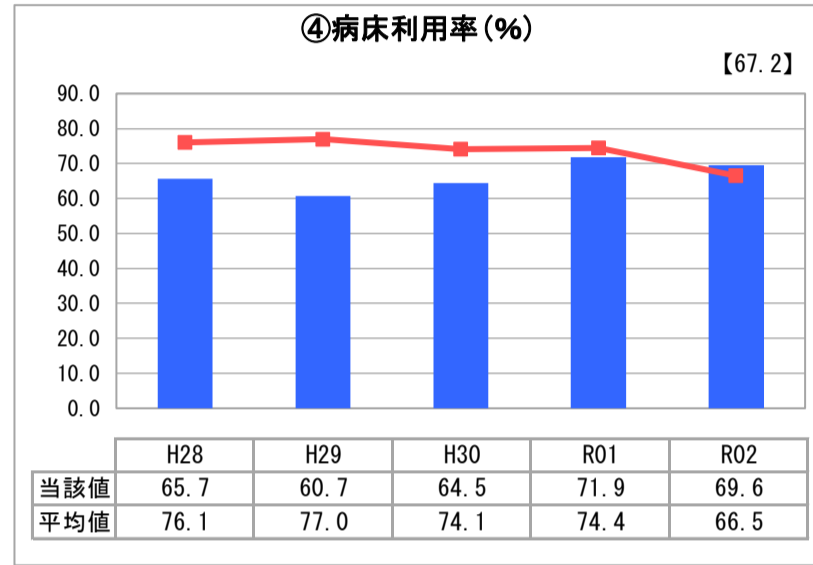
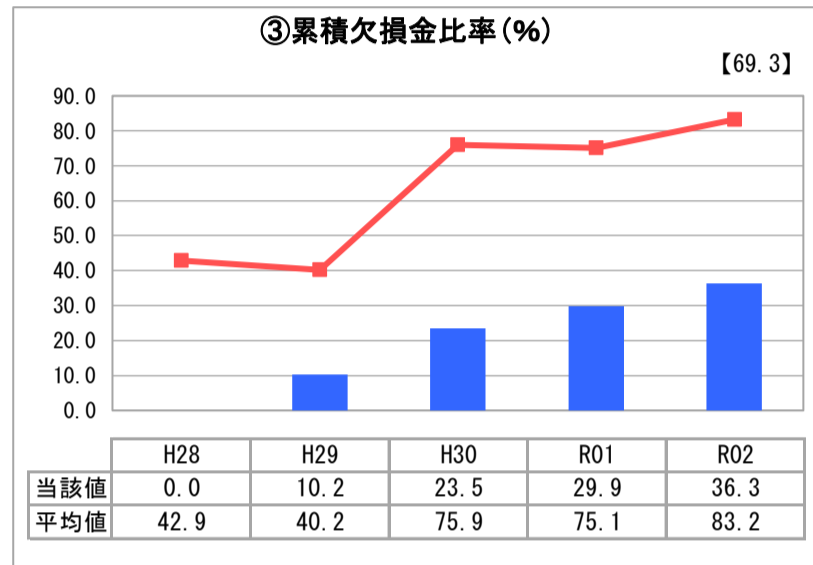
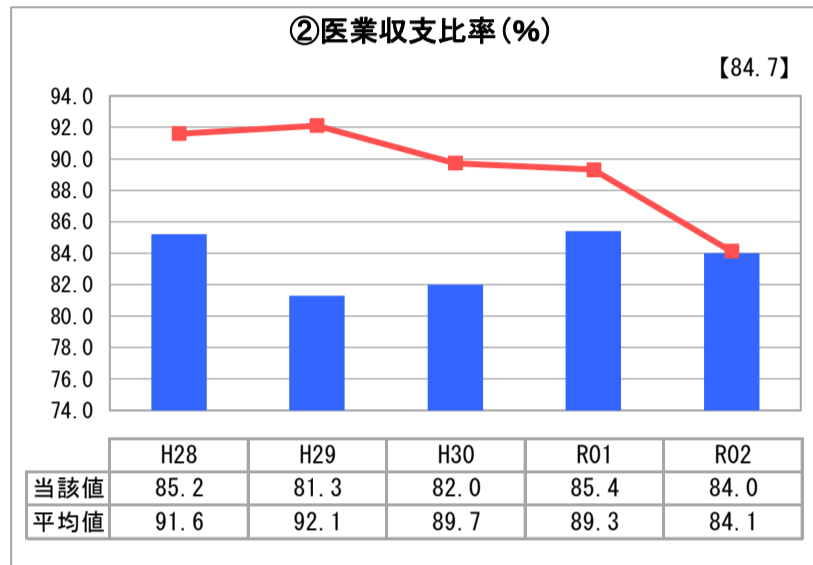
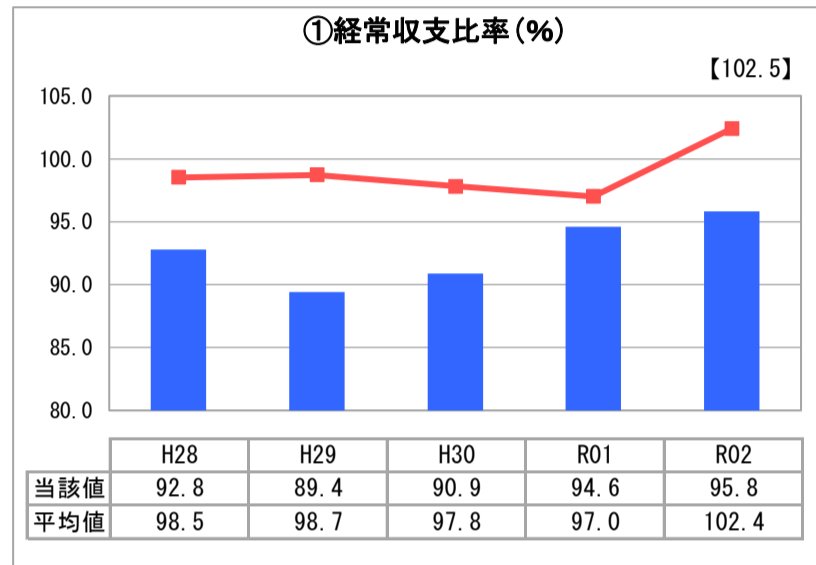
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

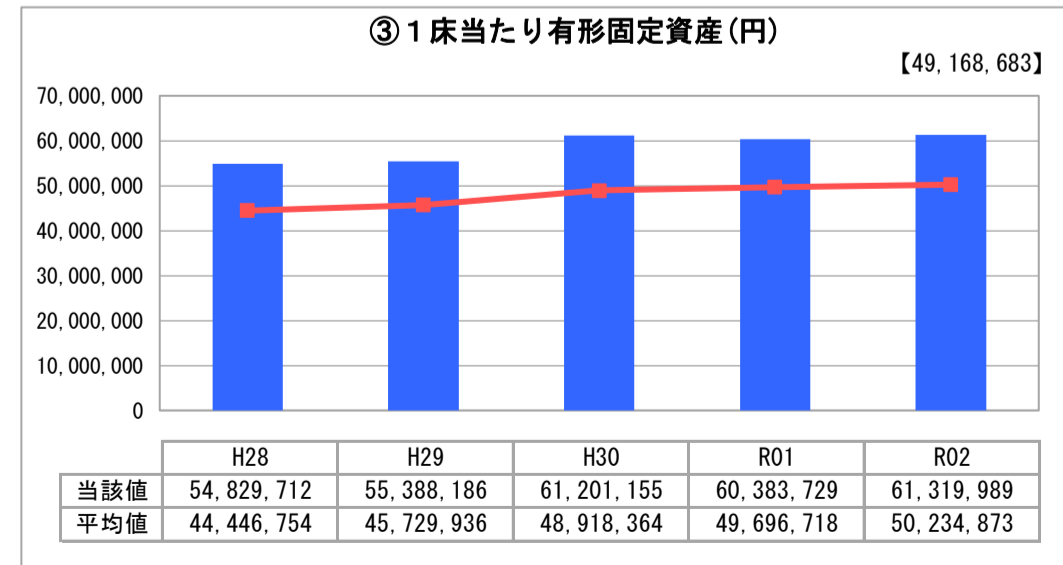
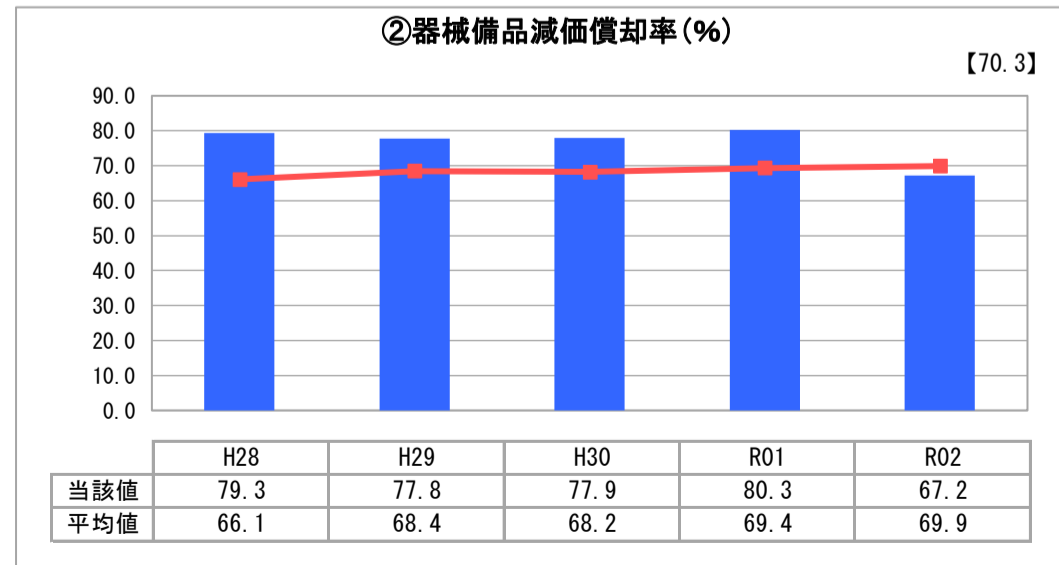
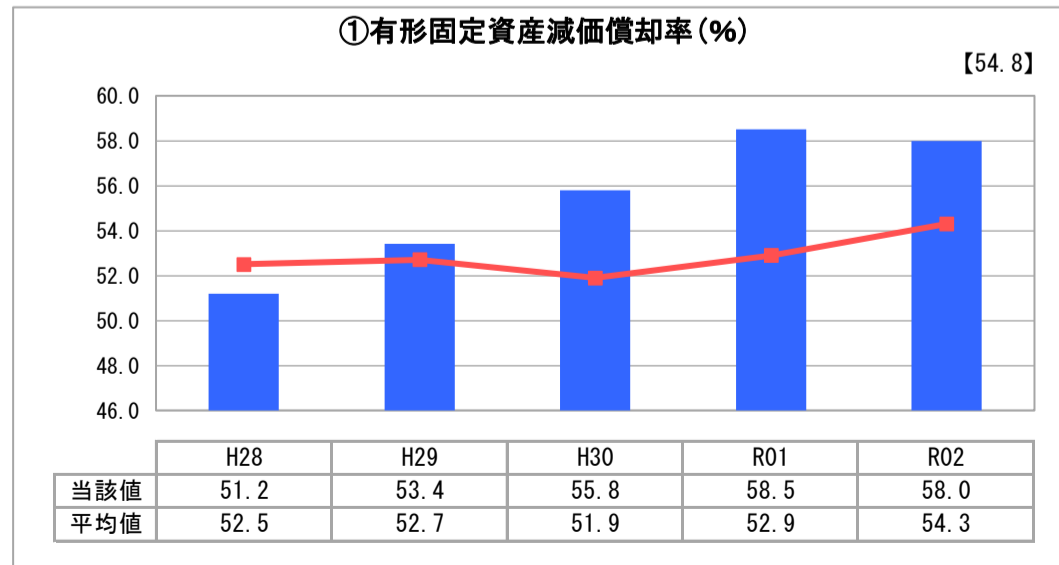
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
338	35	7
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	380
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
297	35	332

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

西南但馬地域のの中核病院として、また養父市で唯一の一般病院として、急性期から慢性期、在宅医療までシームレスな医療を提供している。また公立病院として、高度医療・特殊医療・不採算医療を担い、一般病床の他に、回復期リハビリテーション・地域包括ケア・療養・緩和ケアの病床を有する、ケアミックス型の病院である。地域に欠かせない救急医療については、二次救急までを24時間365日体制で確保し、不採算地区において中核的な病院の役割を担っている。新型コロナウイルス感染症協力医療機関として病床を確保しており、軽症・中等症患者を受け入れている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

当院はケアミックス型病院であるため入院単価が低く、高い病床利用率を維持することで収益を確保する必要があるが、医師不足により低い病床利用率が続いている。また、R2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、一般診療を一部制限しており、病床利用率が低下する結果となった。費用の面では、給与費比率が高く、材料費比率が低いというケアミックス型病院の特徴を示している。材料費の抑制による費用削減効果は限定的であるため、経営の健全化には、給与費や委託費等の抑制対策が不可欠である。医業収支が悪化した一方で経常収支が改善しているが、他会計繰入金増加によるものである。

### 2. 老朽化の状況について

病院の建替えはH19年度に完了しているが、電気・空調・給排水設備などは耐用年数を迎えつつある。また、付帯施設である看護学校・老人保健施設はいずれも建築後30年が近づいており、近年は、全国平均との比較でも老朽化が進んでいる状態にあることがわかる。医療機器については、病院建替時に導入した機器の更新を進めており、近年はCTやMRI、リニアックといった高額機器のほか、R2年度には電子カルテを更新し、機器の老朽化に対応している。一方で、減価償却費の増加が課題である。なお、当院の1床あたり有形固定資産には、付帯施設である看護学校・老人保健施設分も含まれるため、全国平均と比較し高額となっている。

### 全体総括

医師不足を要因とする患者数の減少により収益が減少している一方で、職員数には大きな変化がなく、給与費が収益を圧迫する状況にある。しかし、職員数の削減は、感染症等、不測の事態への対応を困難にするだけでなく、現在の方針である、医師確保による医療提供体制の充実も困難となるため、直ちに実施することは難しい。当面は、医療提供体制の充実により患者増加を図るほか、地域に必要とされる役割を担うために繰出基準どりの繰入れをしていただけたよう働きかけ、健全経営を目指すこととしている。ただし、当院は高齢化の先進地域にあり、高齢者人口も減少局面に入りつつあることから、今後は医療需要の減少を見込んだ職員配置や、医療機能・規模の見直しを段階的に実施して行く必要がある。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県公立八鹿病院組合 公立村岡病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	6	-	-	臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	2,995	第1種該当	-	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

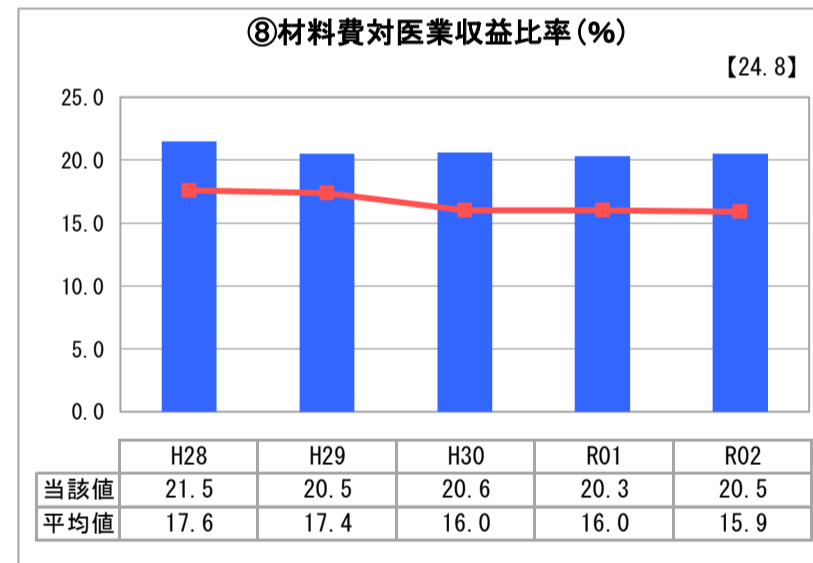
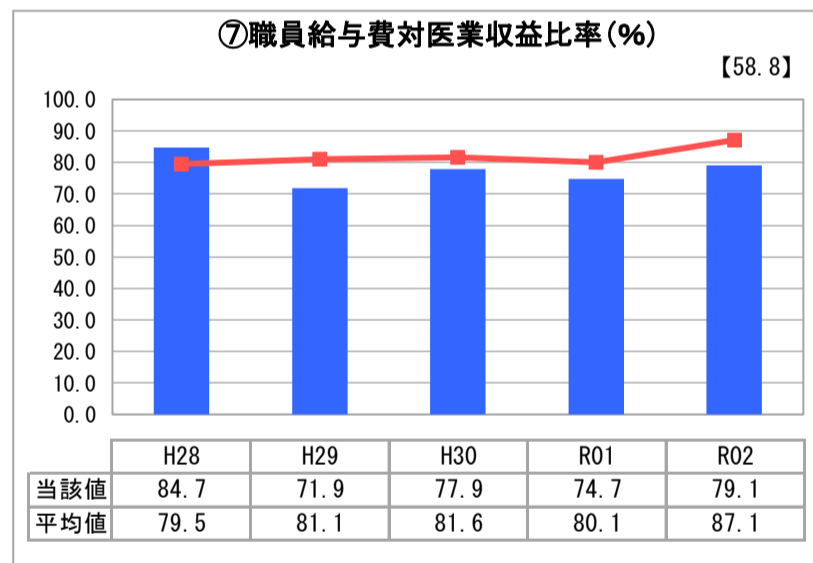
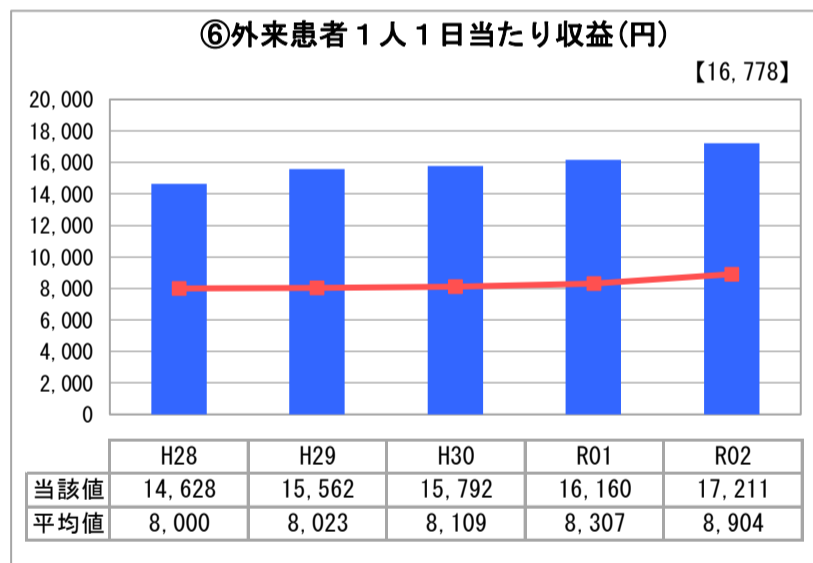
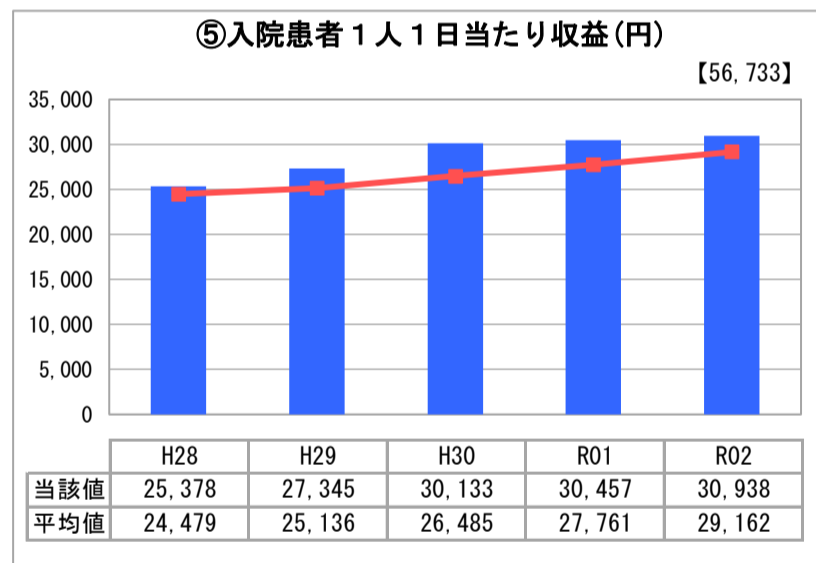
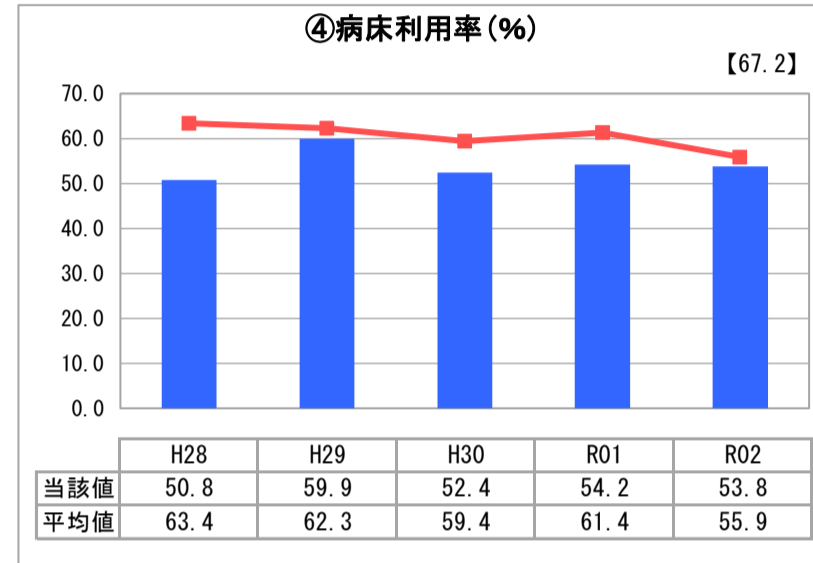
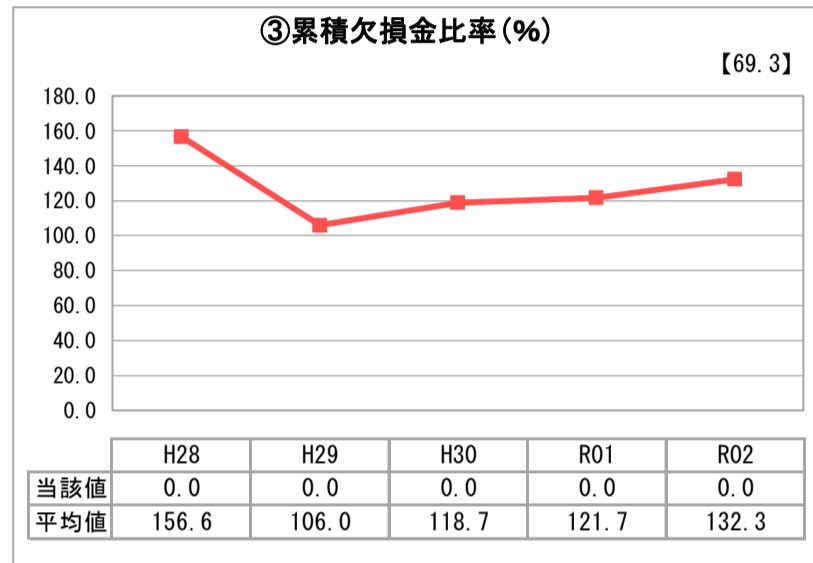
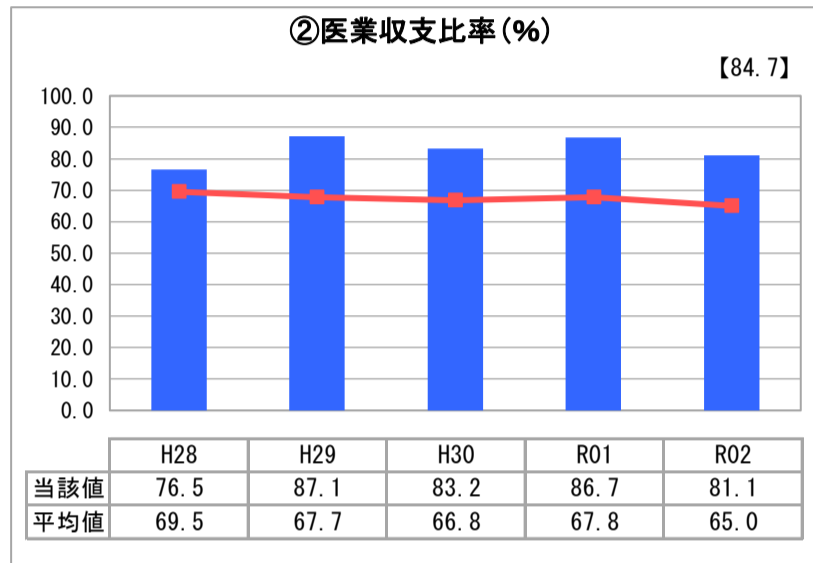
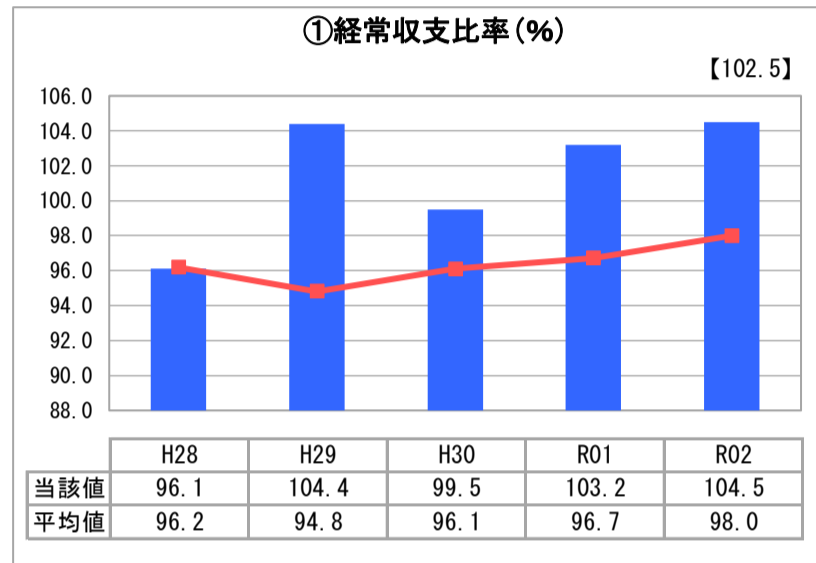
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
42	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	42
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
37	-	37

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

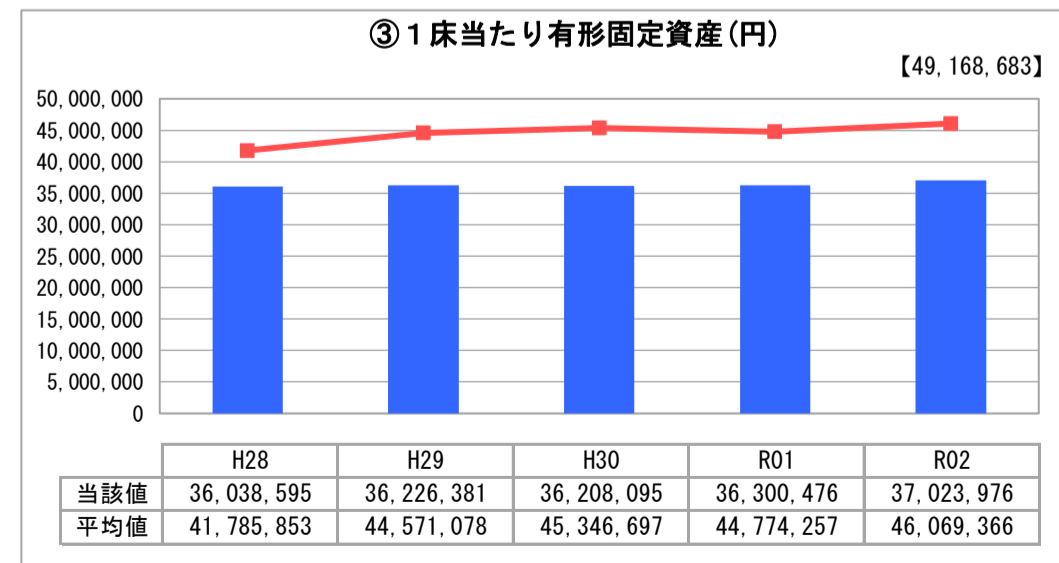
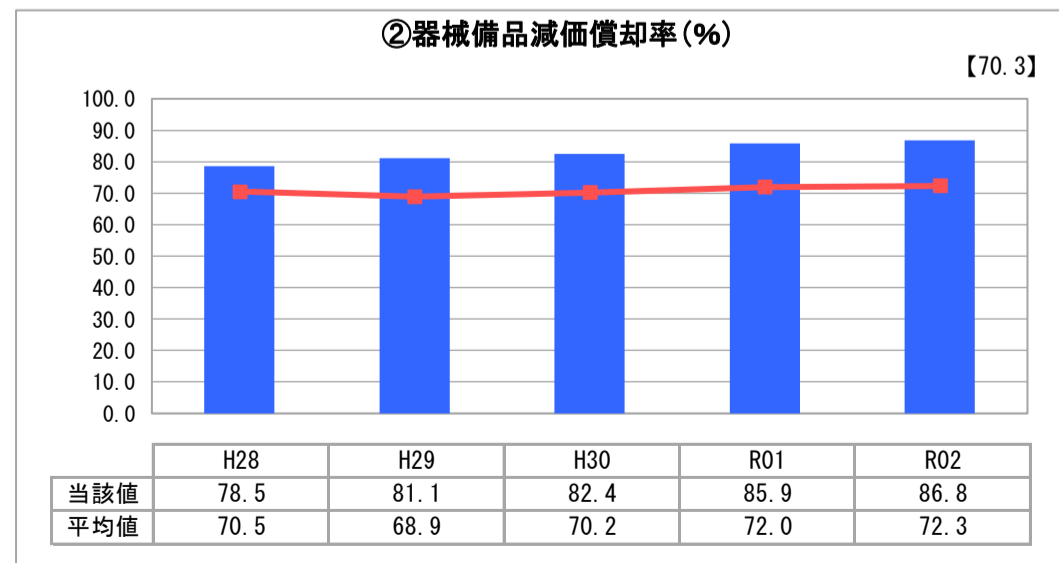
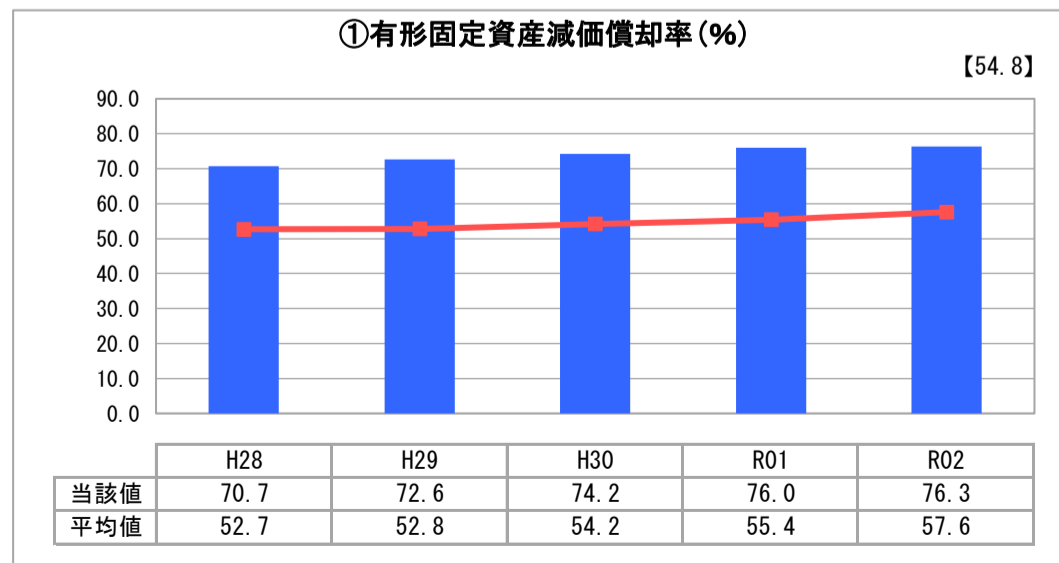
公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## I 地域において担っている役割

地域包括ケア病床を整備し、急性期を過ぎた回復期患者の受入病院としての役割を担っている。外来診療では、各々の医師が専門性を活かしつつ、総合診療科制を実施している。訪問診療・訪問看護等の在宅医療を中心とした慢性期医療にも積極的に取り組んでおり、地域における他の医療機関・介護施設等との協力・連携を行いながら、高齢者が安心して生活できる医療を提供している。また、発熱等診療・検査医療機関として、地域の新型コロナウイルス感染症等の患者に対しての診療・検査を行っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

当院は不採算地区病院であり、病床利用率は平均値より低い状況が続いているが、地域包括ケア病床をH28年度に6床から18床へ増床、H30年度には21床に増床したことで、入院診療単価が増加し、収支改善につながった。同時に未稼働の一般病床を8床削減し業務の効率化も進めており、H29・R1・R2年度には経常黒字となっている。全国平均値との比較では、外来診療単価および材料費の比率が高くなっているが、これは院内処方を行っていることが主な要因である。なお、R2年度は医業収支が悪化した一方で経常収支が改善しているが、これは他会計繰入金増加によるものである。

### 2. 老朽化の状況について

当院の医療圏（香美町村岡区、小代区）は高齢化の先進地域であり、高齢者人口も既に減少に転じているため、今後、医療需要が増加する見込みは薄く、施設設備に積極的な投資は行わない方針としている。ただし、建物は築30年が経過し老朽化が激しいため、最低限の改修を行いながら、医療の提供を続けて行く。なお、1床あたりの有形固定資産額は同規模平均よりも低い、これは当院が回復期・慢性期医療の提供を中心としているため、医療機器等に対する投資額が少ないことに起因している。

### 全体総括

当院の医療圏は、総人口だけでなく高齢者人口も減少している地域であり、医療需要も減少傾向にあると考えられる。今後も地域の需要に応じた規模で、回復期・慢性期を中心とした医療を提供していく。なお、地域包括ケア病床の導入・増床によりH29年度には患者数増加したが、近年は近隣病院にも地域包括ケア病床の導入が進んでおり、今後大幅に患者数が増加することは考えにくい。不採算地区病院に該当しており、医業収支での黒字化は困難な状況にあるが、一般会計からの適切な繰入れによって経営健全化を図り、経常収支での黒字を目標としていく。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫東北播磨総合医療センター企業団 北播磨総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	34	対象	ド透I訓ガ	救臨地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	38,109	非該当	非該当	7：1

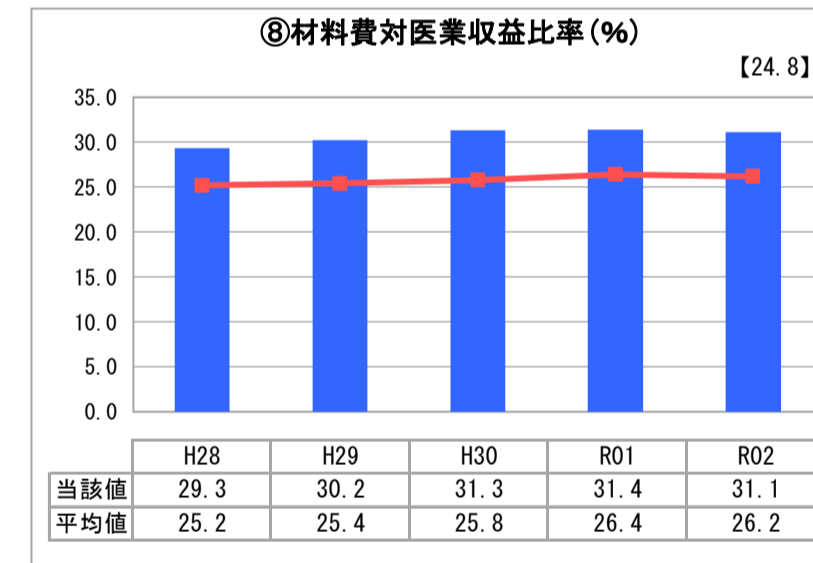
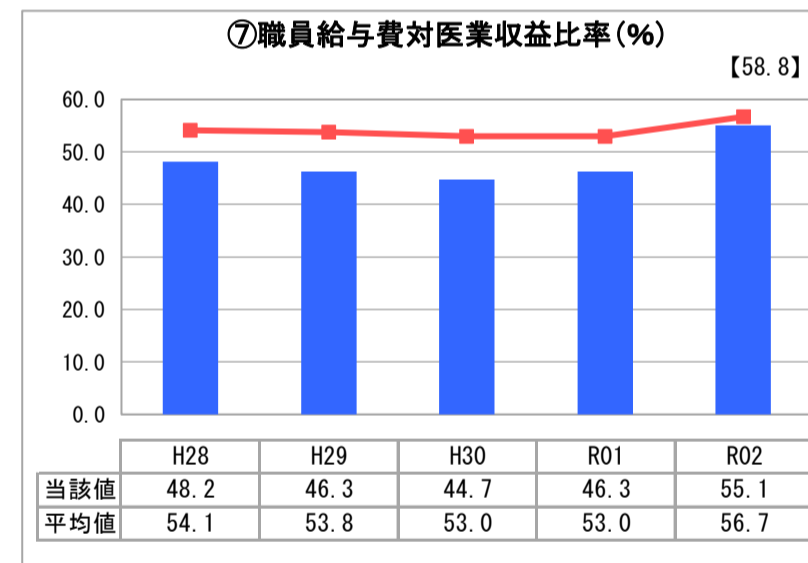
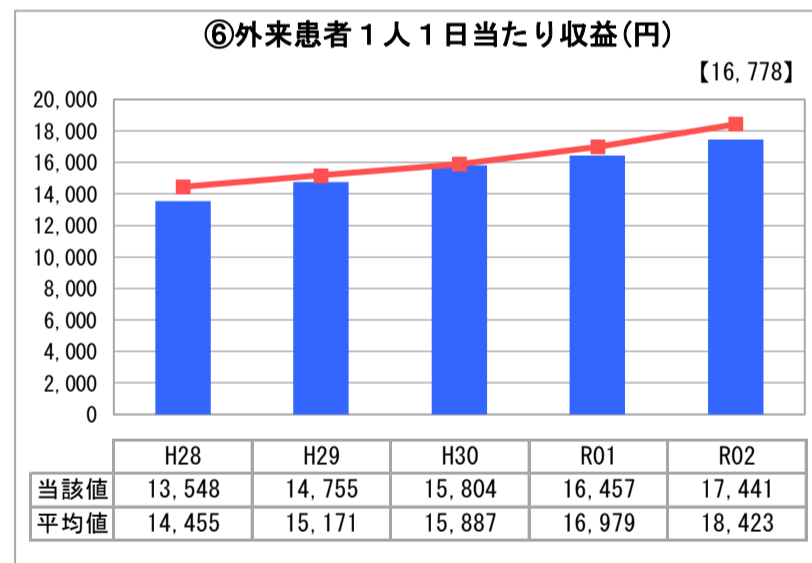
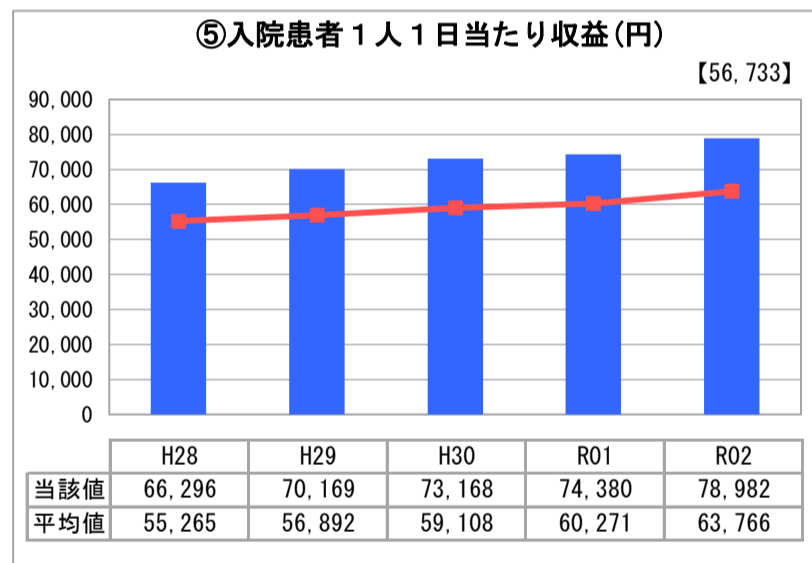
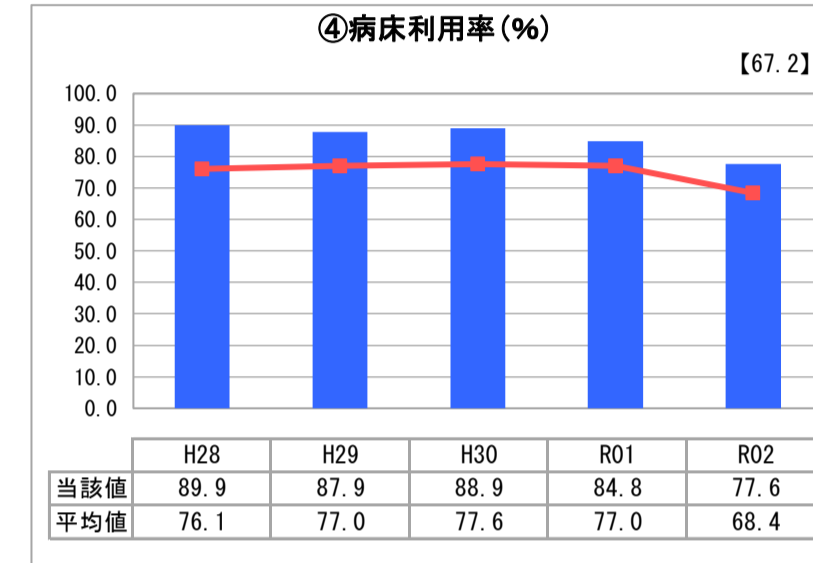
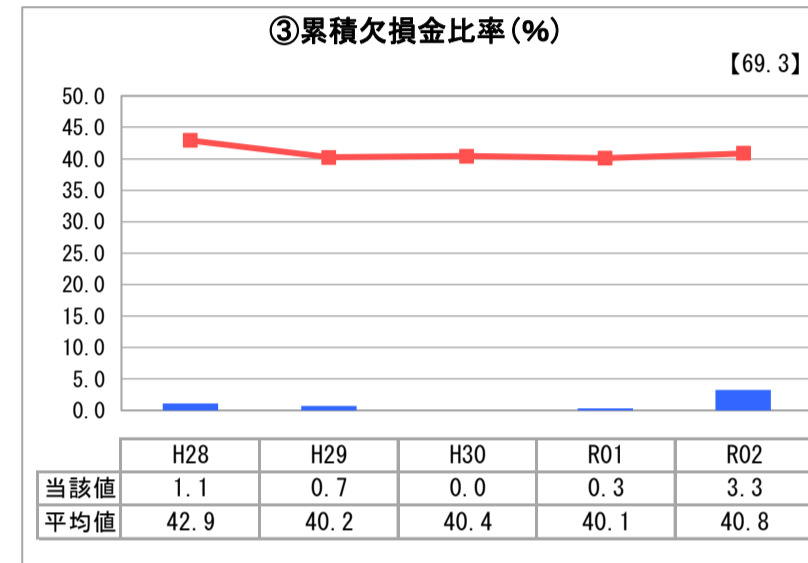
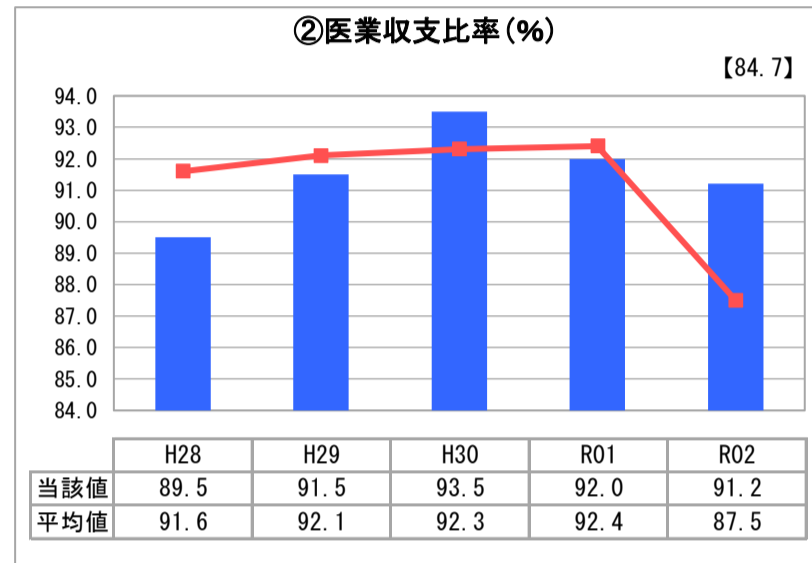
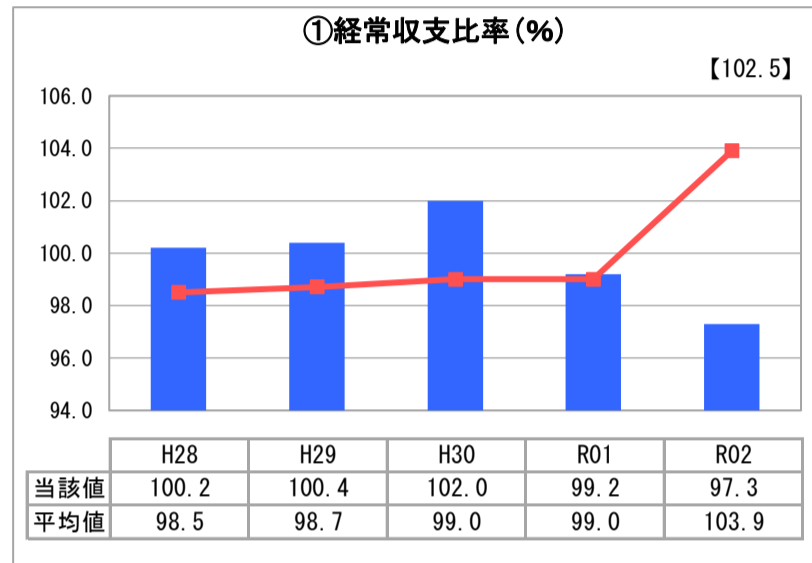
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

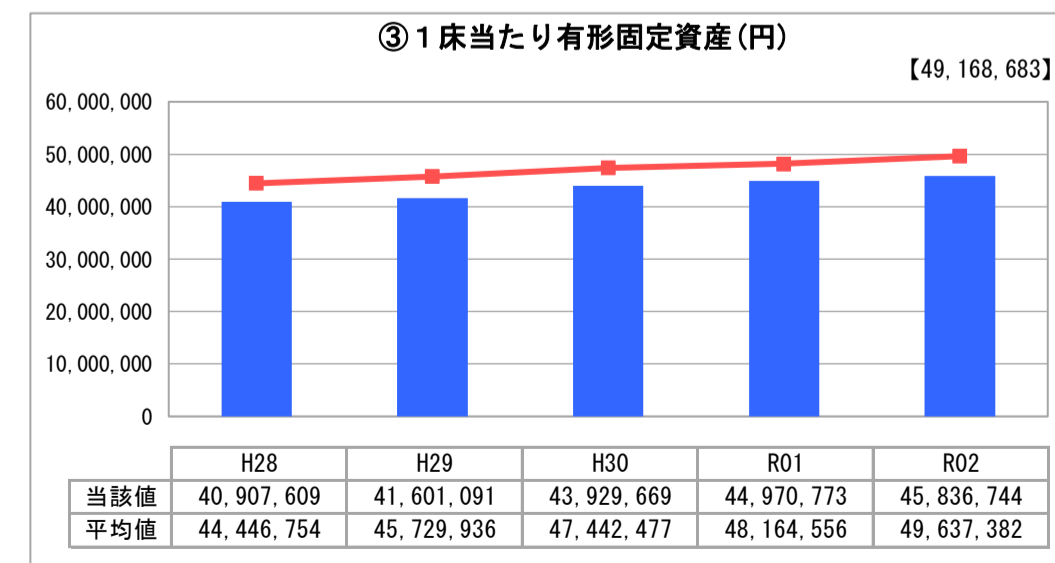
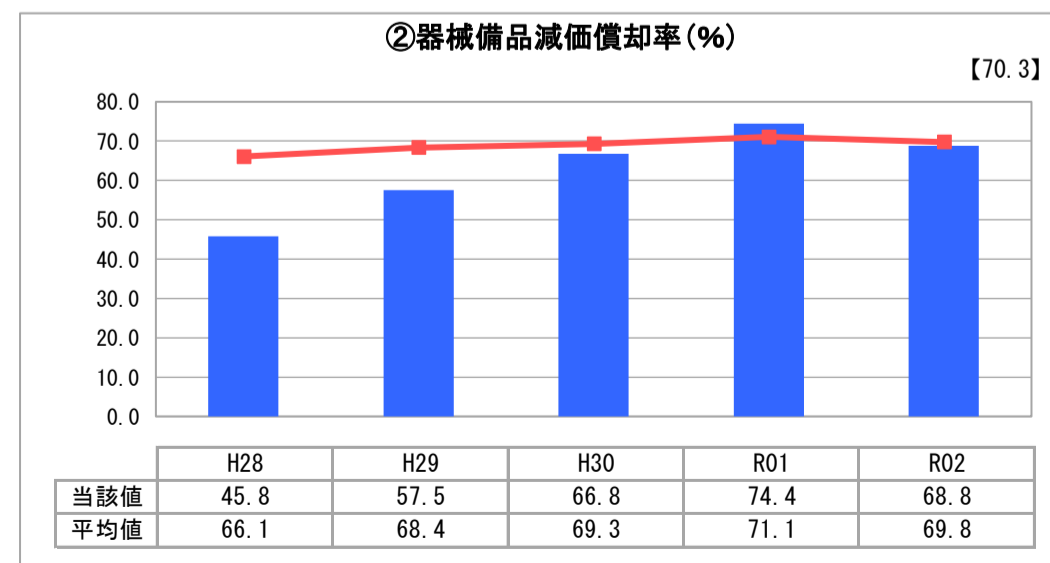
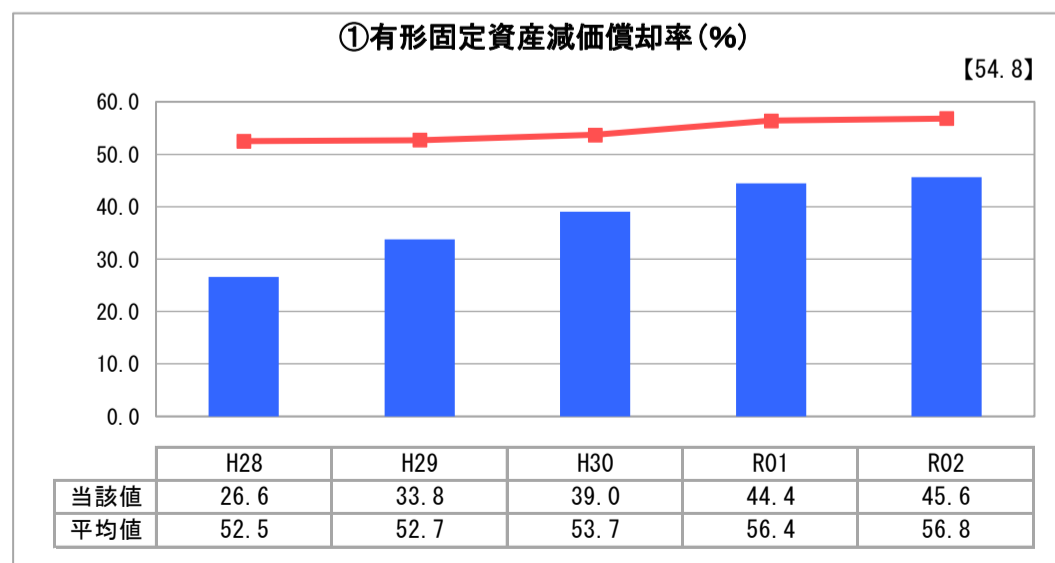
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
450	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	450
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
440	-	440

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成25年度	-年度	-年度

## I 地域において担っている役割

地域の基幹病院として急性期医療（ER救急、小児救急、急性期心疾患、周産期）を担うとともに、専門的で高度な医療の提供を行っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

収益面では、コロナ疑似症患者の受入対応等により入院患者数は減少したが、近隣病院とコロナ対応の役割分担を行うことで高度な手術を受け入れたこと、また、外来で化学療法等を実施したことなどにより、医業収益は減少したものの入院・外来単価は向上した。費用面では、コロナ禍に対応するための経営改善を実施し、医業費用は前年度並みの実績となった。以上のことから、累積欠損金比率が悪化する結果となった。医師数の増等により医業収益に対する職員給与費の割合が50%を超えたが類似病院の平均値よりは下回った。

### 2. 老朽化の状況について

平成25年10月の開院以来、有形固定資産減価償却率は年々増加している。開院時に取得した器械備品は、償却期間が順次満了しており、今年度は電子カルテシステムの更新を行ったことから、器械備品減価償却率は昨年度よりも減少している。また、1床当たりの有形固定資産額は年々増加しているが、類似病院の平均値よりも低い状況にある。

## 全体総括

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、感染対策による診療制限や患者の受診控え等に伴う減収により、非常に厳しい経営状況となった。今後も、引き続きコロナ禍における医療環境を見据え、一層の収支改善、経営安定に努めるとともに、地域の医療機関と連携しながら、より質の高い地域医療を確保するため、高度で安心・安全な医療の提供に取り組んでいく。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。



# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県地方独立行政法人神戸市民病院機構 中央市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	500床以上	非設置
経営形態	診療数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	34	対象	透I未訓方	救臨が感災地
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	101,981	非該当	非該当	13 : 1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

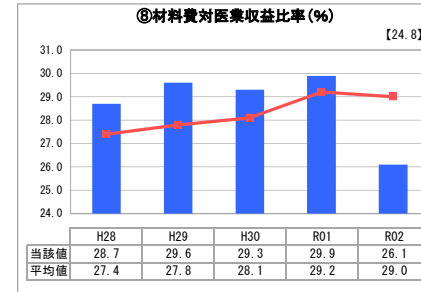
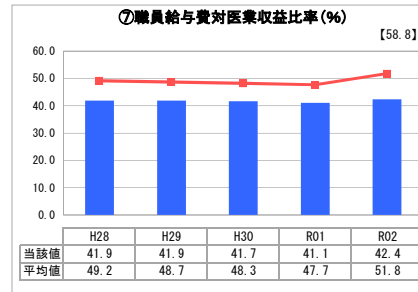
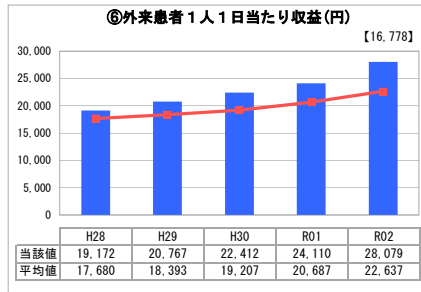
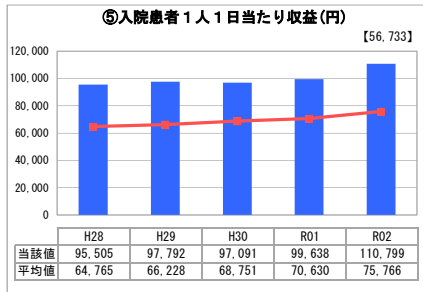
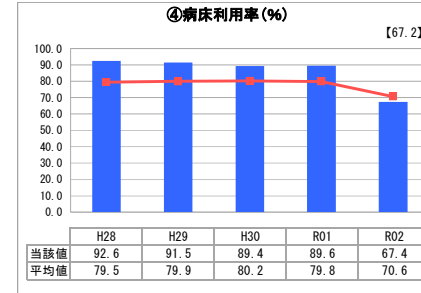
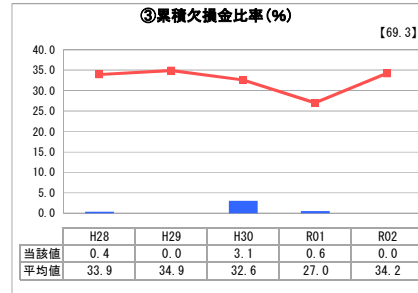
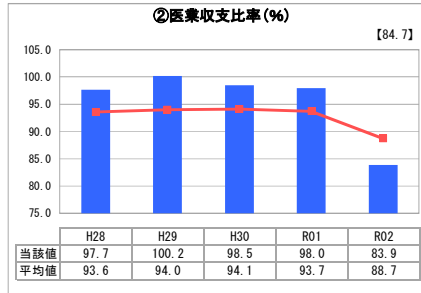
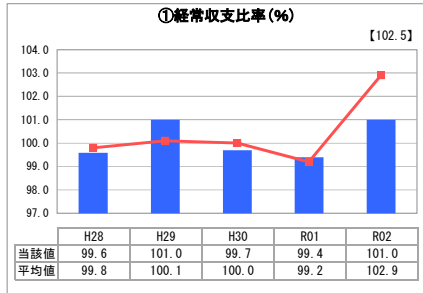
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
750	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
8	10	768
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
750	-	750

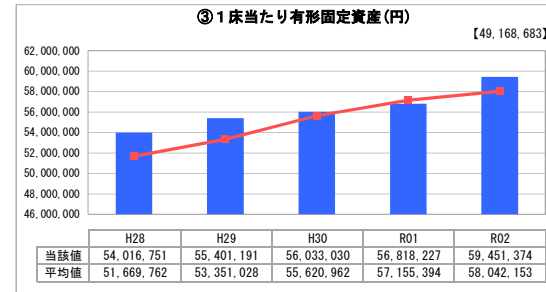
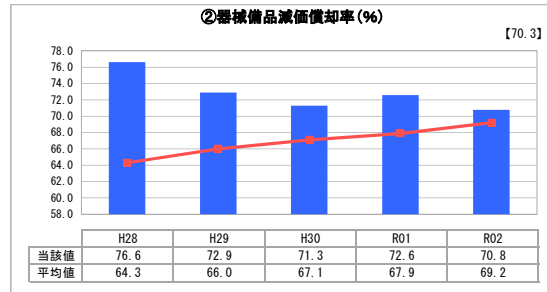
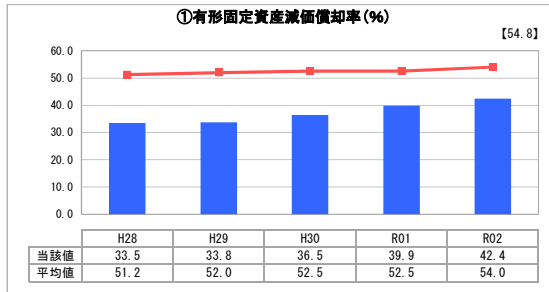
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

神戸市全域の基幹病院・救命救急センターとして24時間365日の救急医療を提供するとともに、高度医療・急性期医療を重点的に担い、最後の砦として市民の生命と健康を守る役割を担っている。

※平成29年11月に先端医療センターを統合し、60床増床している。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度決算においては、新型コロナウイルス感染症対応に伴う医療機能の縮小により、医業収支比率は平均値を下回ったが、同感染症関連補助金の確保により、経常収支比率は100%を上回った。神戸市全域の基幹病院として高度医療・先進医療を提供していることに加え、診療報酬の特例対応や外来化学療法増加により、患者1人1日当たり収益は入院・外来ともに平均値を大きく上回っている。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率については、平成23年度に病院建物新築・移転し、平成28年度に北館・研修棟を増築、平成29年度には先端医療センター病院の統合、令和2年度には新型コロナウイルス感染症患者専用病棟である臨時病棟の建設により、建物を取得したところであり、平均値を下回っている。

器械備品減価償却率については、同感染症対応に必要な機器を多数整備したことから、前年度に比べ減少した。

## 全体総括

1. に記載の通り、経常収支比率が100%を上回ったのは新型コロナウイルス感染症関連補助金によるものが大きく、医業収支比率は100%を下回っている。医業収支比率・経常収支比率を100%以上にするために、新規加算の取得や増収が期待できる加算・指導料の算定に取り組みなど、医業収益の増加に取り組むとともに、材料費の削減、効率的・効果的な業務執行など、費用の削減に取り組んでいるところであり、今後より一層の経営改善を図っていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県地方独立行政法人神戸市民病院機構 西市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	27	対象	透I訓	救 臨 地 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	28,813	非該当	非該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

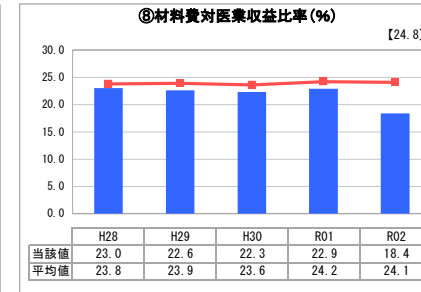
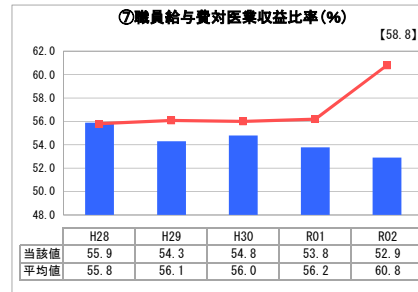
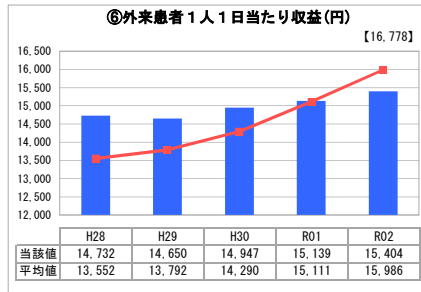
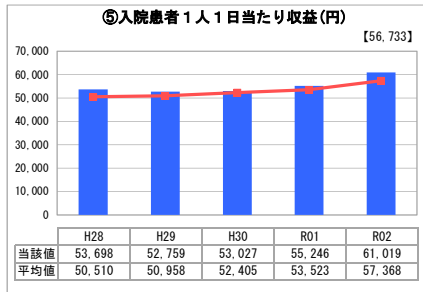
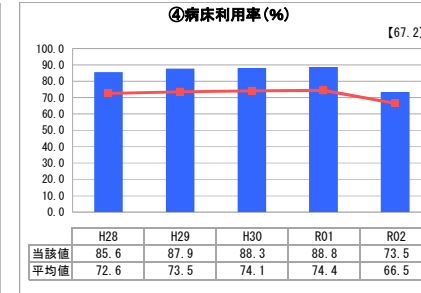
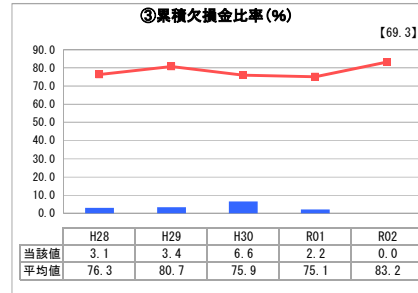
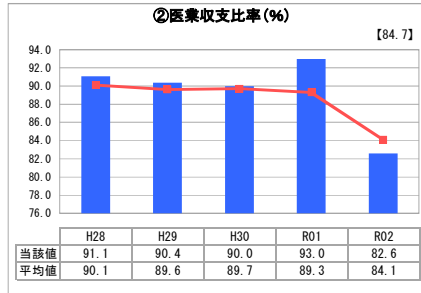
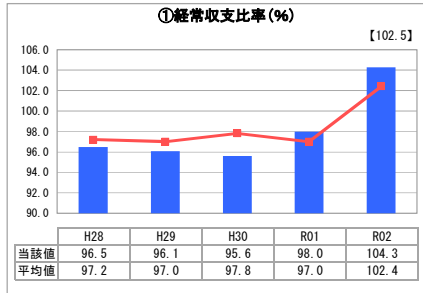
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
358	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	358
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
358	-	358

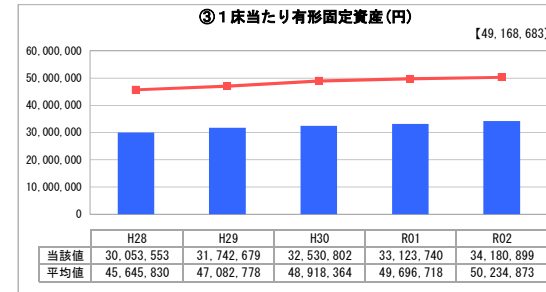
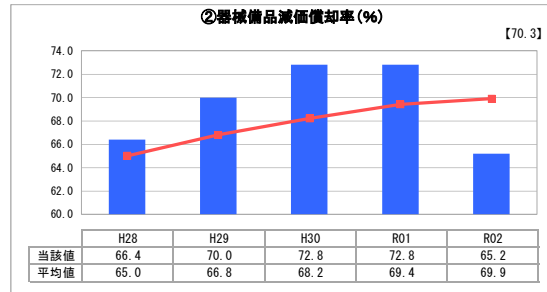
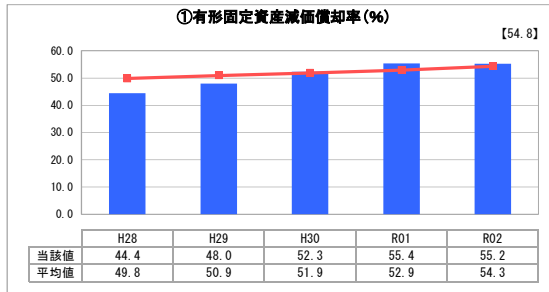
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

市街地西部の中核病院として、救急医療・急性期医療を担い、24時間365日市民の生命と健康を守る役割をになっている。また、在宅医療支援を含めた地域社会との連携を図り、地域医療支援病院としての役割も担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度決算においては、新型コロナウイルス感染症対応に伴う医療機能の縮小により、医業収支比率は平均値を下回ったが、同感染症関連補助金の確保により、経常収支比率は100%を上回った。診療報酬の特例対応や新たな加算の取得により、入院患者1人1日当たり収益は平均値を上回るも、外来患者1人1日当たり収益は平均値を下回っており、収益確保のためにさらなる向上が必要である。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は平均値を上回っている。病院建物は本館は築後21年、北館は築後29年が経過していることから、維持管理に努めており、今後も建物改修・設備更新を計画的に行っていくこととしている。器械備品減価償却率は、医療情報システム等の更新に加え、新型コロナウイルス感染症対応に必要な機器を多数整備したこと等により平均値を下回っている。

### 全体総括

1. に記載の通り、経常収支比率は100%を上回ったのは新型コロナウイルス感染症関連補助金によるものが大きく、医業収支比率は100%を下回っている。医業収支比率・経常収支比率を100%以上にするために、各種加算の算定率向上や入院期間の適正化を図り、収益の最大化に努めるとともに、体制の最適化や徹底した価格交渉等による費用効率化に取り組んでいるところであり、今後とも一層の経営改善を図っていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県地方独立行政法人神戸市民病院機構 西神戸医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	30	対象	透I訓方	救臨が感地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	41,848	非該当	非該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

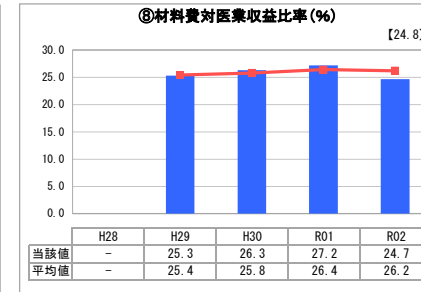
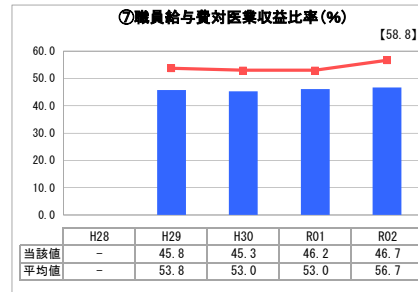
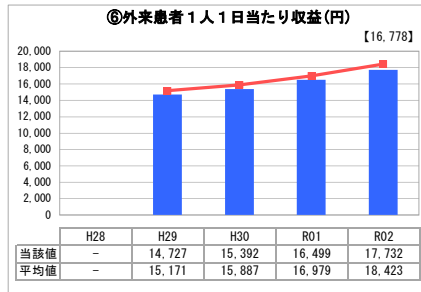
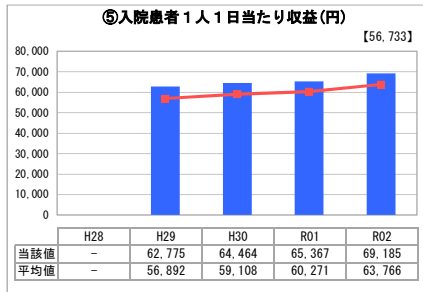
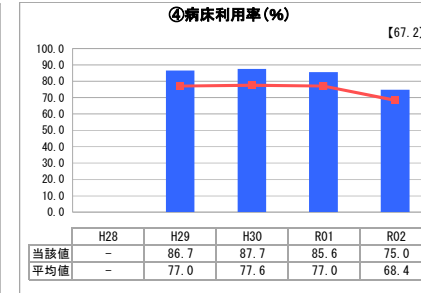
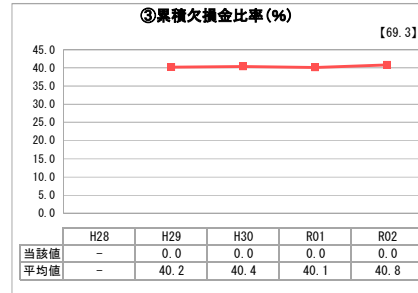
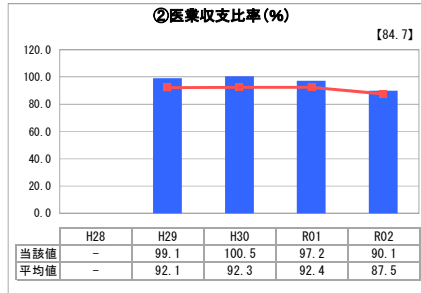
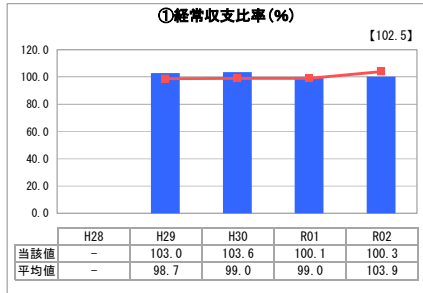
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
425	-	50
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	475
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
425	-	425

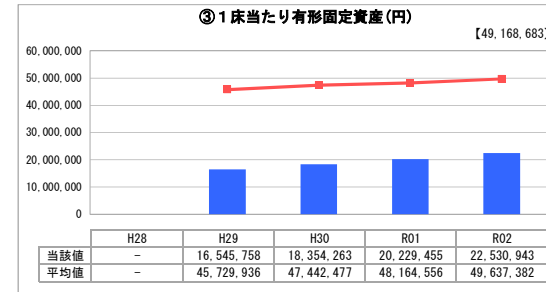
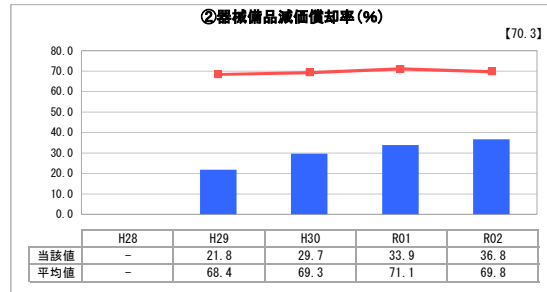
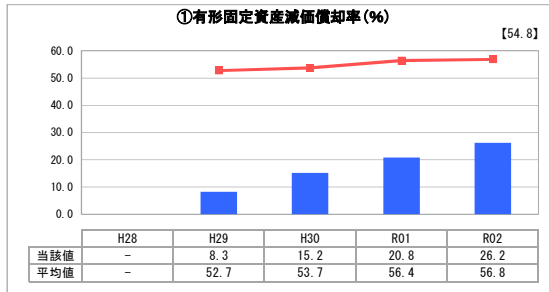
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

神戸西地域における中核病院として、高度医療・急性期医療・結核医療等を安定的に提供するとともに、地域医療支援病院として、地域の医療機関との連携及び支援に取り組んでいる。また、地域がん連携拠点病院としての役割を担っている。  
※平成29年4月に旧神戸市地域医療振興財団から移管。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度決算においては、新型コロナウイルス感染症対応に伴う医療機能の縮小により、医業収支比率は100%を下回ったが、同感染症関連補助金の確保により、経常収支比率は100%を上回った。診療報酬の特例対応により、入院患者1人1日当たり収益は平均値を上回るも、外来患者1人1日当たり収益は平均値を下回っており、収益確保のためにさらなる向上が必要である。

### 2. 老朽化の状況について

平成29年4月の移管に伴い、土地・建物・医療機器等を譲り受けたところであり、有形固定資産減価償却率・器械備品減価償却率ともに平均値を大きく下回っている。一方で病院建物は築後27年が経過していることから、維持管理に努めており、今後も建物改修・設備更新を計画的に行っていくこととしている。

## 全体総括

1. に記載の通り、経常収支比率は100%を上回ったのは新型コロナウイルス感染症関連補助金によるものが大きく、医業収支比率は100%を下回っている。医業収支比率・経常収支比率を100%以上にするために、診療機能の強化を図り、収益の確保に取り組むとともに、働き方改革の推進による時間外勤務手当の適正化や価格交渉による材料費の削減等に取り組んでいるところであり、今後もより一層の経営改善を図っていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県地方独立行政法人神戸市民病院機構 アイセーター病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	1	-	-	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	4,563	非該当	非該当	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

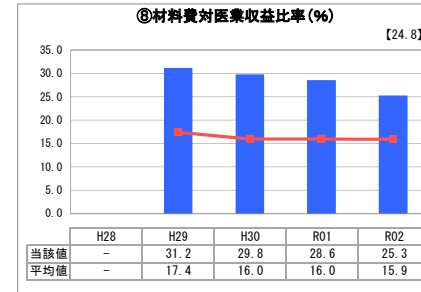
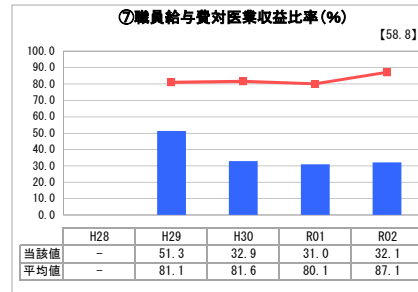
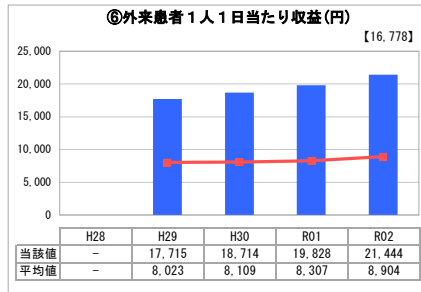
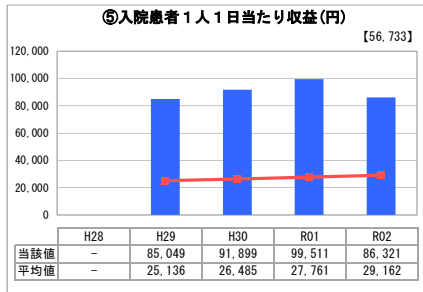
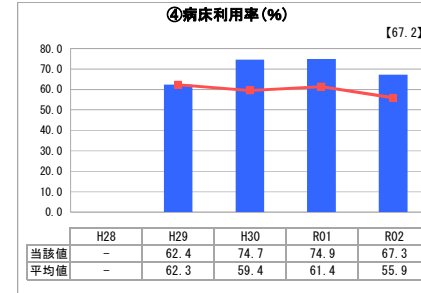
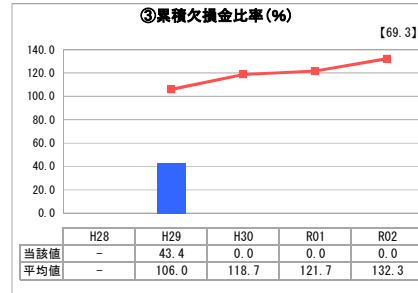
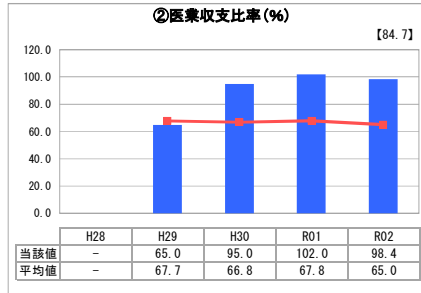
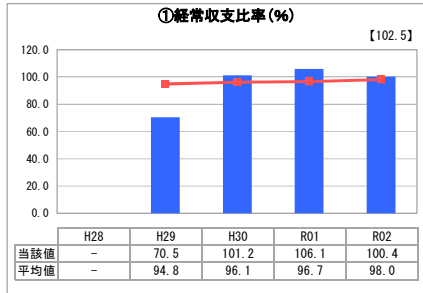
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
30	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	30
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
30	-	30

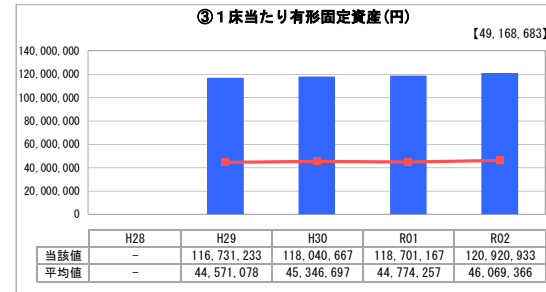
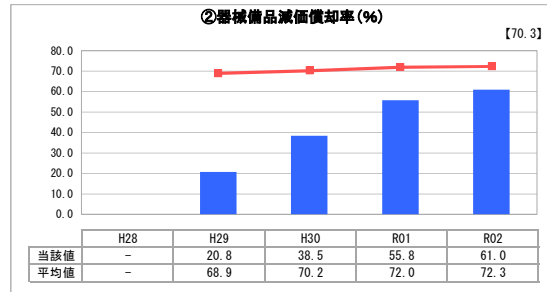
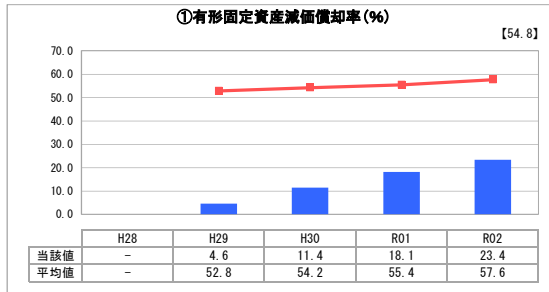
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

眼科専門病院として、標準医療から最先端の高度医療まで地域医療を高い水準で担うとともに、眼疾患に係る治療・臨床研究を推進する。また、重篤な眼疾患から社会生活への復帰を支援するワンストップセンターとしての役割を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度決算においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による手術件数の減等により、医業収支比率は100%を下回った。診療報酬改定の影響により、入院患者1人1日当たり収益は前年度より減少したが、外来患者1人1日当たり収益は硝子体注射件数の増等により前年度より増加したため、前年度を下回ってはいるが、経常収支比率は100%を上回った。

### 2. 老朽化の状況について

平成29年12月の開院時に新たに建物、医療機器等を整備したことから、有形固定資産減価償却率及び器械備品減価償却率ともに平均値を大きく下回っている。

## 全体総括

新型コロナウイルス感染症拡大による影響がありながらも3年連続で経常黒字を確保しており、各種指標も良好に推移している。引き続き安定的に黒字が確保できるよう、増員による検査・診療体制の強化や使用材料の費用削減に取り組んでいるところであり、今後もより一層の経営改善を図っていく。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県地方独立行政法人明石市立市民病院 市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	25	対象	透I訓	救臨地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	23,539	非該当	非該当	7：1

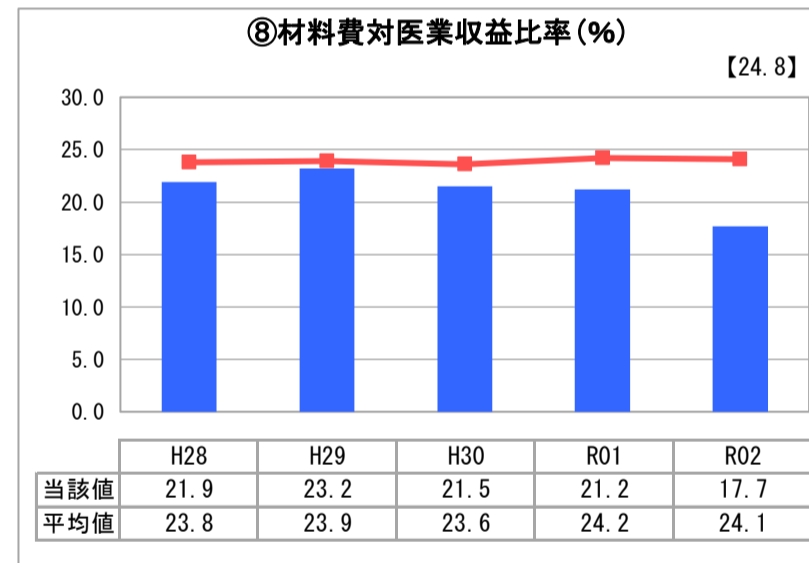
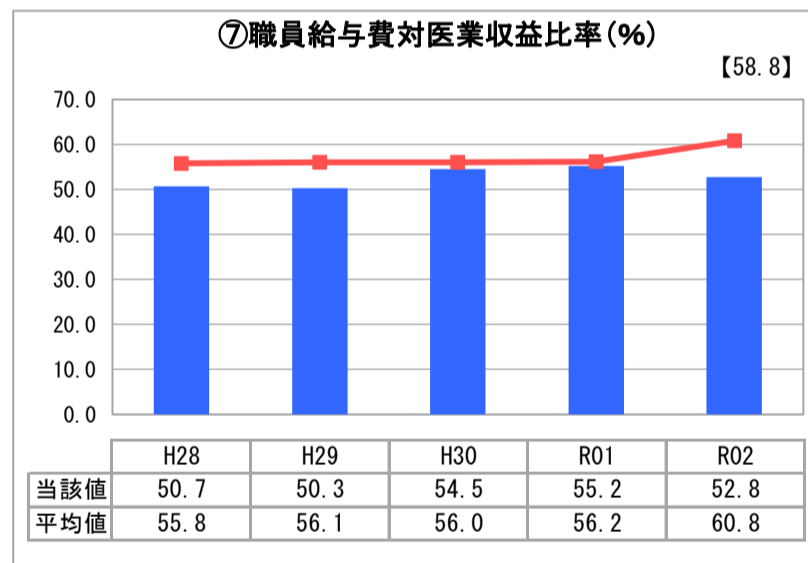
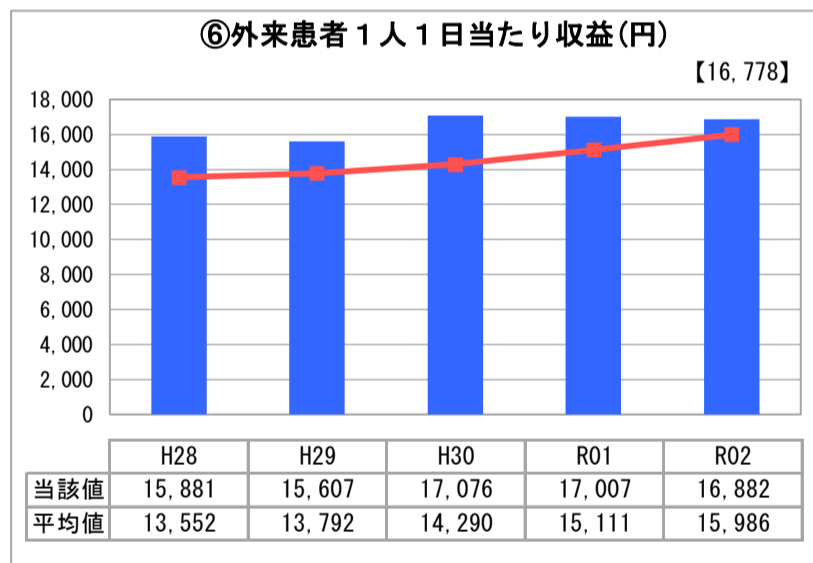
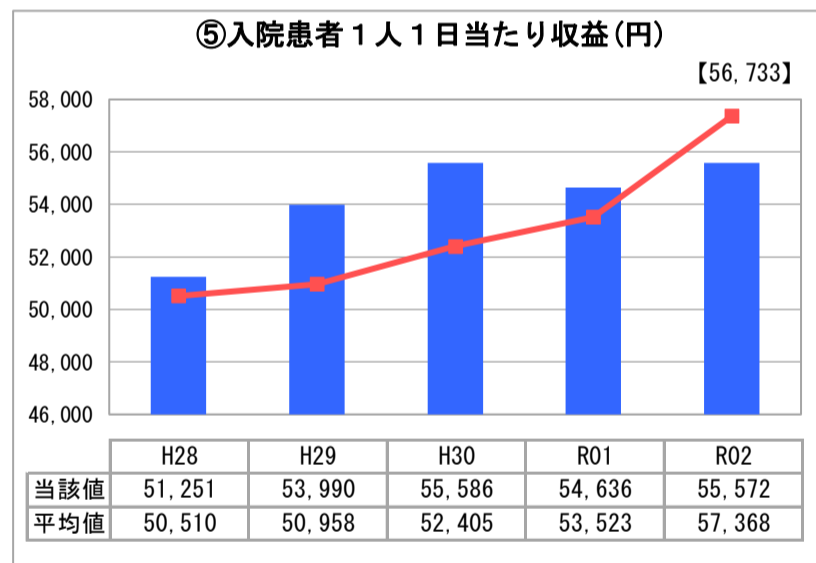
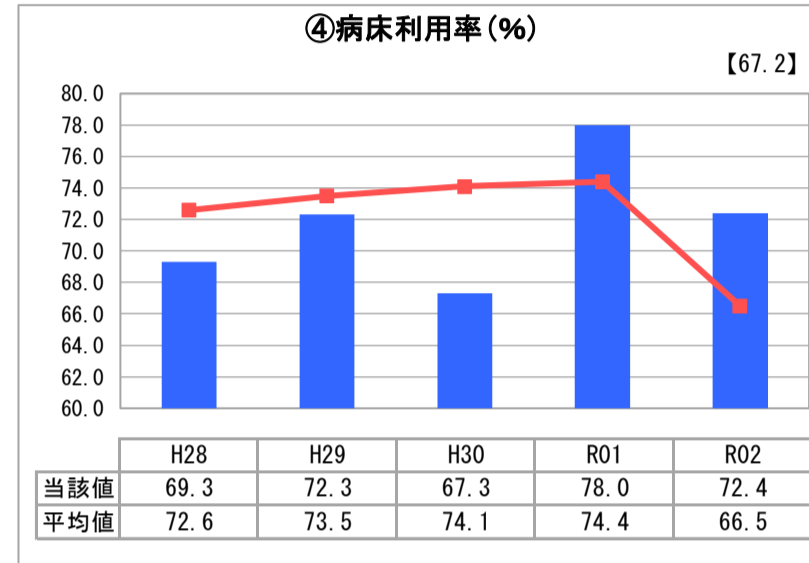
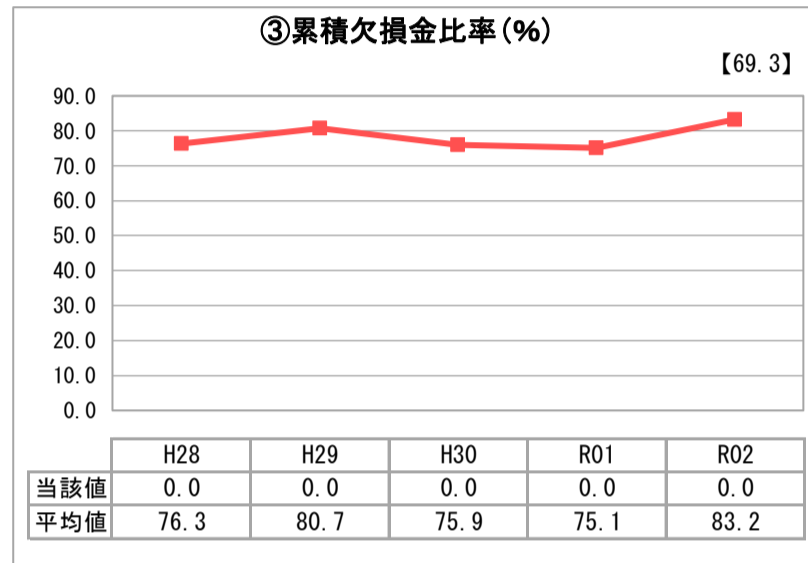
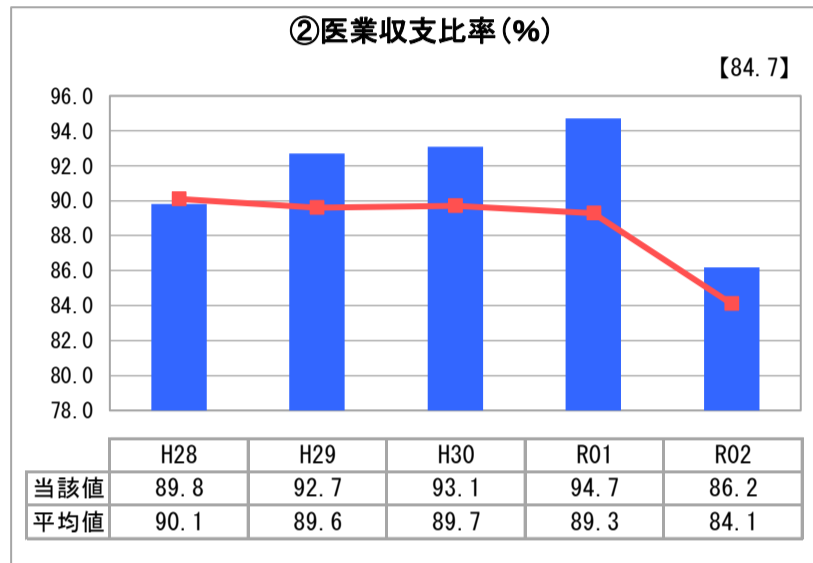
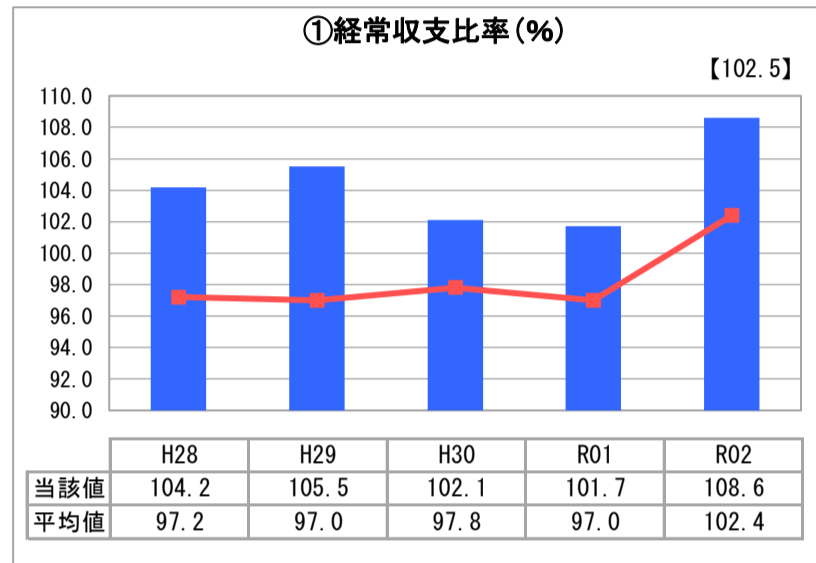
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

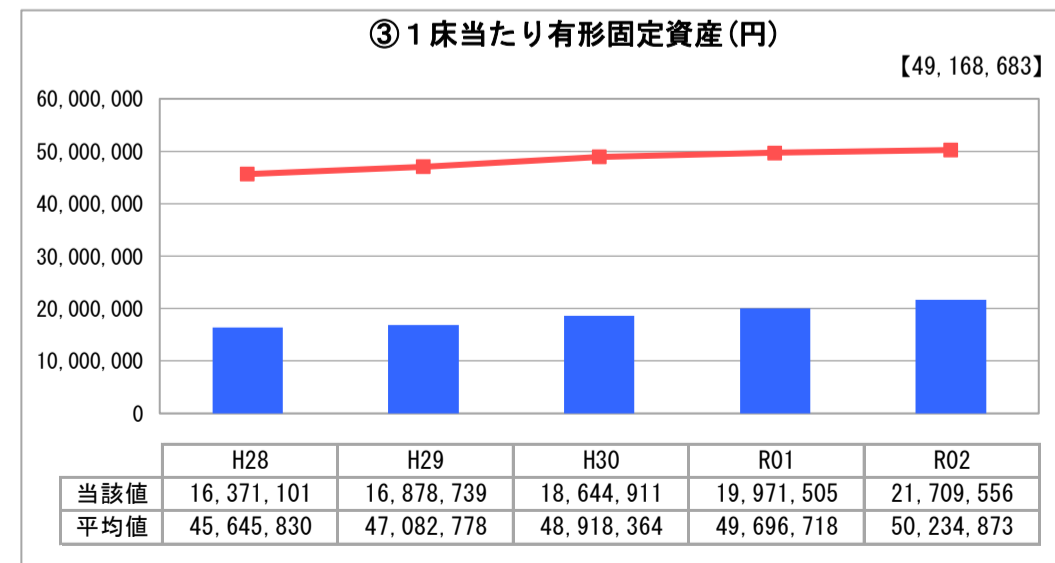
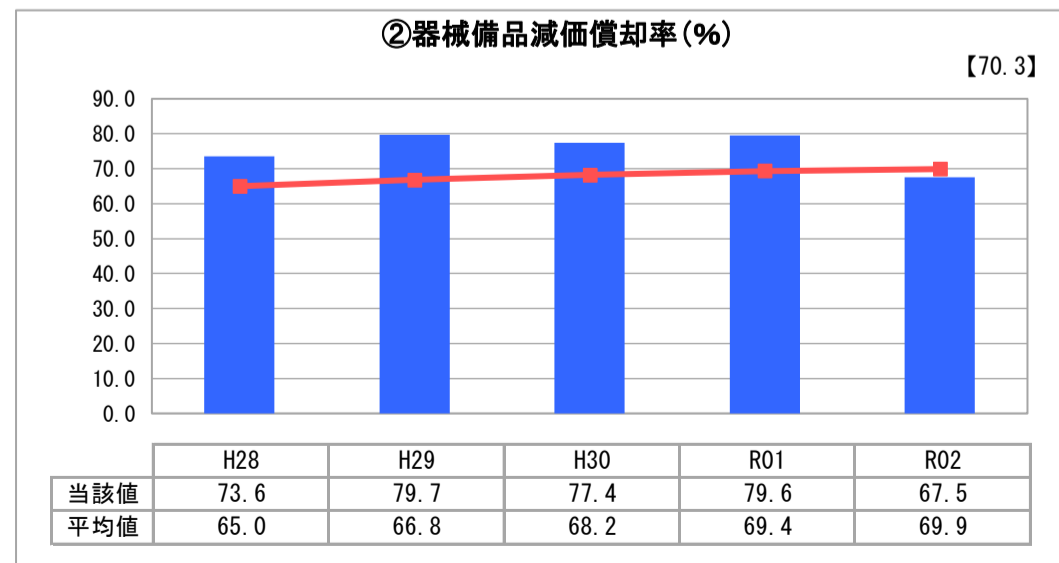
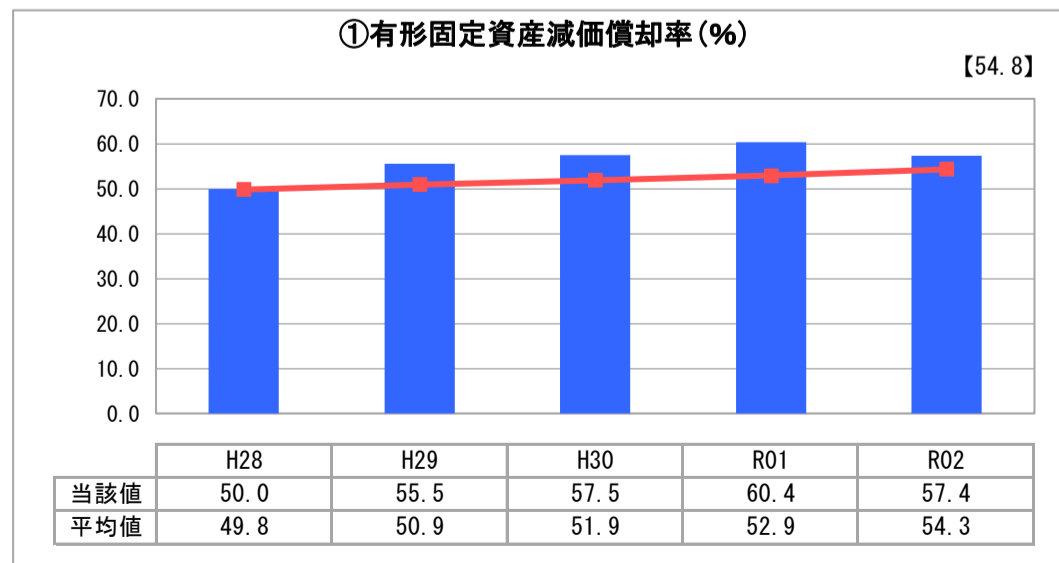
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
329	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	329
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
327	-	327

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	平成23 年度	-
	年度	年度

## I 地域において担っている役割

地域の中核病院として、地域の医療機関及び市と連携のもと、高度な総合的医療を推進するとともに、救急医療や小児医療、リハビリテーション医療などの政策医療を安定的かつ継続的に提供し、医療の質の向上に努めている。

特に、将来人口推計に基づく地域医療構想を踏まえ、急性期医療を中心としつつ、今後地域で病床の不足が予想される回復期機能にも一定の軸足を置き、地域包括ケア病棟並びに回復期リハビリテーション病棟を稼働させている。さらに病院併設の訪問看護ステーションの運営も含め、「在宅から入院そして在宅まで」をキーワードに、地域密着型の医療を提供している。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行が拡大した状況下において、市内唯一の受入れ病院として対応にあたった。

救急・入院・外来ともに患者数が大きく減少したことや、感染症病床の確保に伴い、全面稼働できない病棟が生じたこと等により、医業収益は減少したものの、国、県の空床補償等の補助金収入が寄与したことにより、経常収支比率は前年度を大きく上回り、独法化以降、最大の当期純利益となった。

### 2. 老朽化の状況について

平成23年10月の地方独立行政法人化以降、設備投資を抑制していた時期もあり、医療機器などの更新がやや遅れている側面がある。建物も最も古い部分では平成元年の使用開始から約30年が経過するなど、法定耐用年数に近づいており、資産の老朽化が進んでいる状況である。

財務体質が改善されつつあるなかで、必要性や採算性を検討のもと、計画的な設備投資計画を策定する必要がある。

## 全体総括

平成23年10月の地方独立行政法人化以降、診療体制の強化および事務部門の構造改革に取り組み、医療の質の更なる向上と安定した経営基盤の確立へと経営努力を続けている。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の状況について見通しが立たないなか、中期計画に基づき、急性期を中心とした総合的な医療の提供を行うと同時に、最前線で感染症対応に当たるなど、自治体病院としての使命を果たしてきた。

財務面では新型コロナウイルス感染症の影響により医業収益が悪化したが、補助金等の寄与により現金・預金が増加し、経営基盤を強化できた。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	500床以上	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	32	対象	ド透I未訓方	救臨が地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	61,794	非該当	非該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

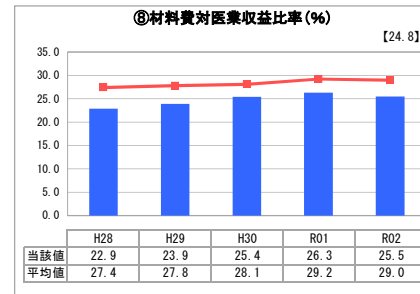
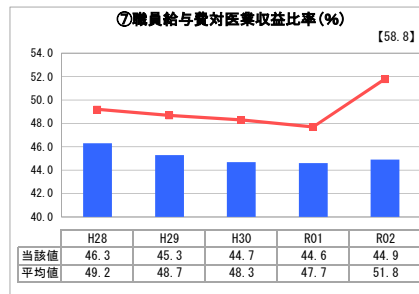
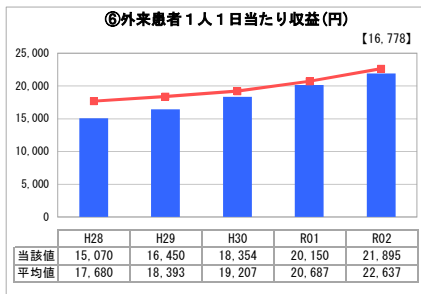
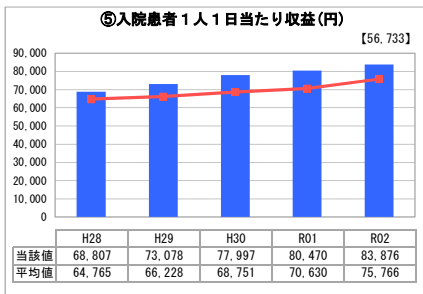
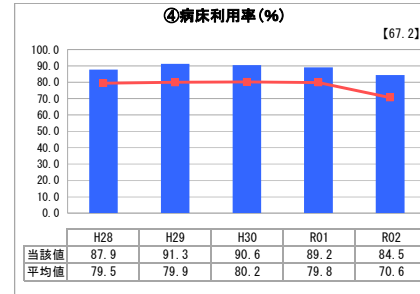
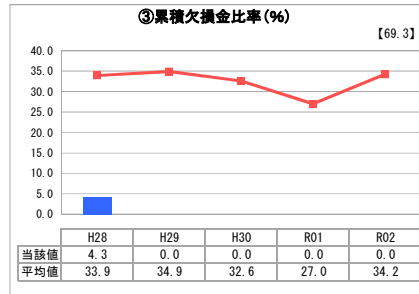
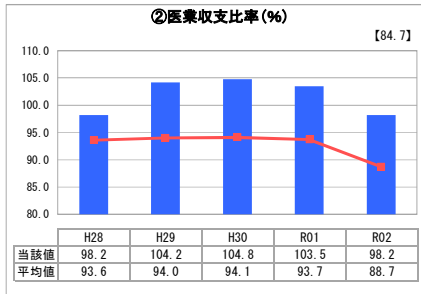
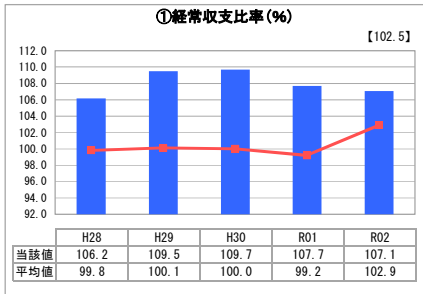
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
600	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	600
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
600	-	600

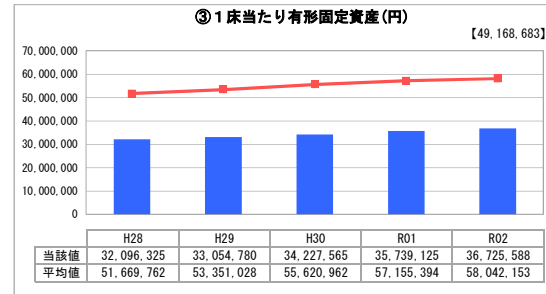
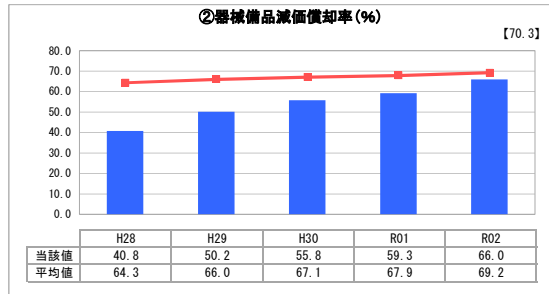
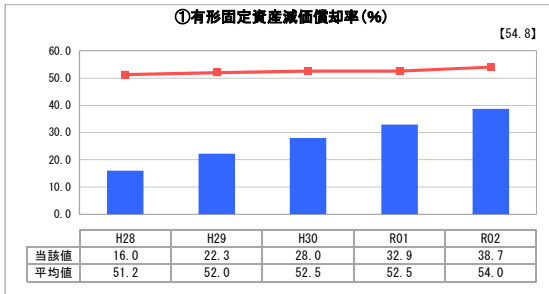
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成28年度	平成28年度	-年度

## I 地域において担っている役割

東播磨医療圏において、高度急性期から急性期の機能を担っている。  
また、救急医療においては、2次救急医療機関として機能しており、特に循環器領域、小児・周産期領域においては、当該圏域を超え広く受け入れを行っている。  
さらに、地域の基幹病院として、消化器センター、心臓血管センター、こどもセンター、周産母子センター、がん集学的治療センターを設置し、高度専門医療の提供を行うとともに、地域がん診療連携拠点病院として、より充実したがん治療を提供している。  
病院全体では、DPC特定病院群の認定維持を図るため、より密度の高い治療を提供できるよう高度・急性期医療の推進を図っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、入院・外来患者の診療制限を行った結果、病床利用率は減少し医業収支比率は100%未満となった。しかしながら、減収した分を補助金等により補填されたことで経常収支比率は改善し健全な経営ができています。また、患者1人当たりの収益が入院・外来ともに向上しており、収益も効率的に確保できています。

費用に関しては、患者数の増加に対応するため、職員を採用し人件費が増加しているが、2020年度は補助金等により経営成績が改善していることから、通常の業務水準に再開されたときに2019年度と同様に人件費の増加以上に収益を確保していけるかが焦点である。また、材料費対医業収益比率が前年度から0.8ポイント改善し収益単価も向上していることから、効率的に高度専門医療の提供がされている。

### 2. 老朽化の状況について

平成28年7月に新病院への移転に伴い、建物を新築していることや一定数の器械備品を更新していることから、有形固定資産減価償却率は他団体よりも低い。

また、1床当たり有形固定資産も他団体より大幅に低くなっており、効率的な病院運営ができていると考えている。

今後において病院の増改築を予定していることから、1床当たり有形固定資産が増加する見込みとなっている。

## 全体総括

東播磨医療圏における急性期・高度急性期医療を担う病院として、乳児から高齢者まで市民が安心して医療を受けることができるよう、地域の医療機関と役割分担や連携を図りながら、地域医療を支えている。

2020年度の経営については、新型コロナウイルスの流行により年度当初の業績面に影響があったが、年度が進行するにつれ、業務運営は通常期に戻りつつあり、結果として、全国の類似団体の平均値を上回った。

病院から順調な経営ができていくが、感染症の流行により先行きが不透明な状況が続いているため、引き続きより一層の費用の節減など経営基盤を強化する必要がある。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

兵庫県地方独立行政法人たつの市民病院機構 たつの市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	19	-	ドI	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	8,263	第2種該当	-	10：1

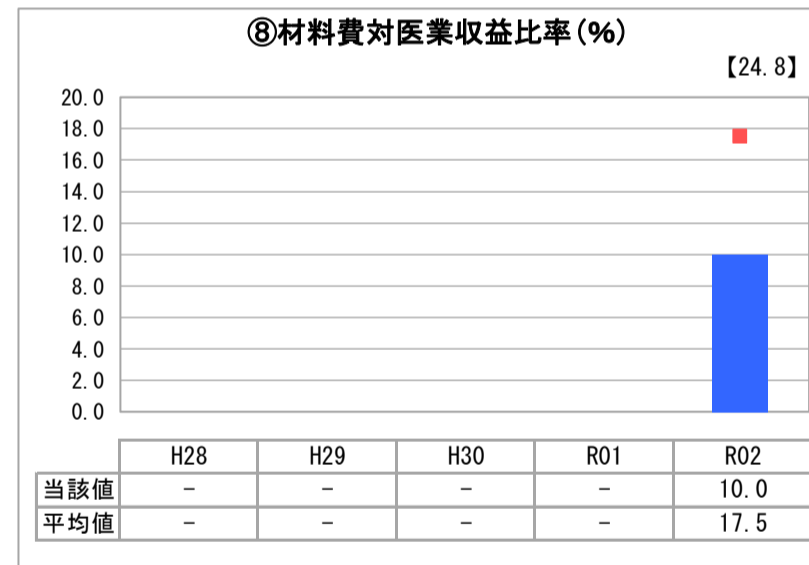
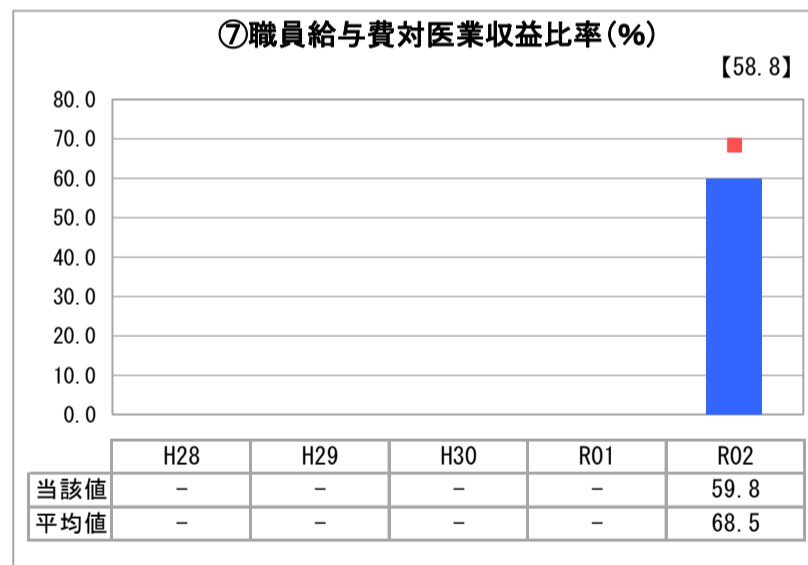
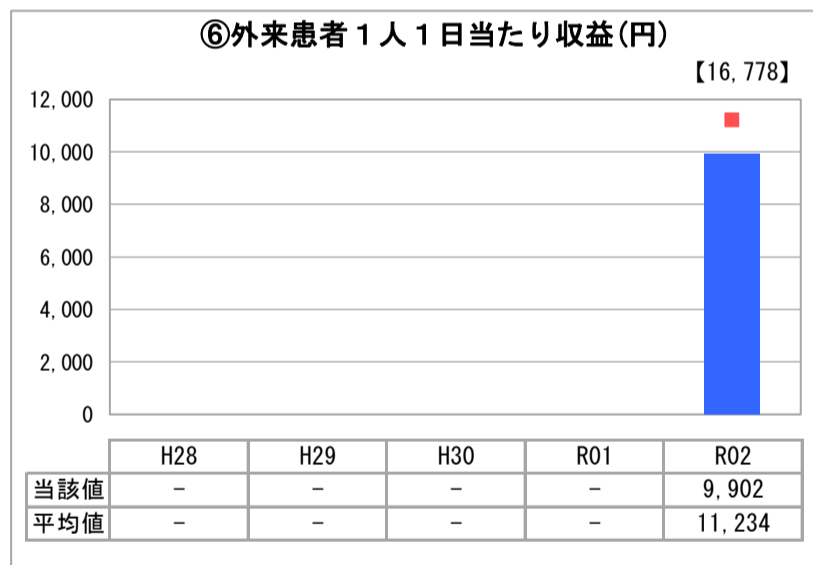
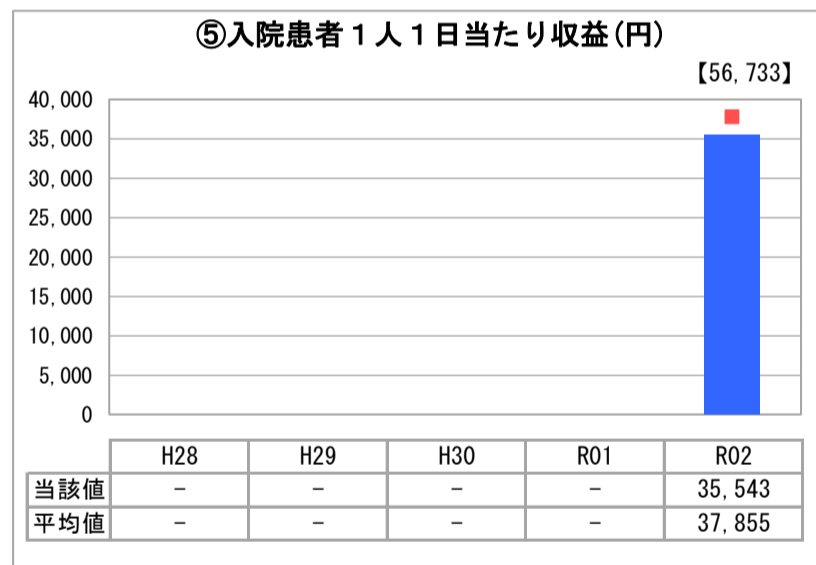
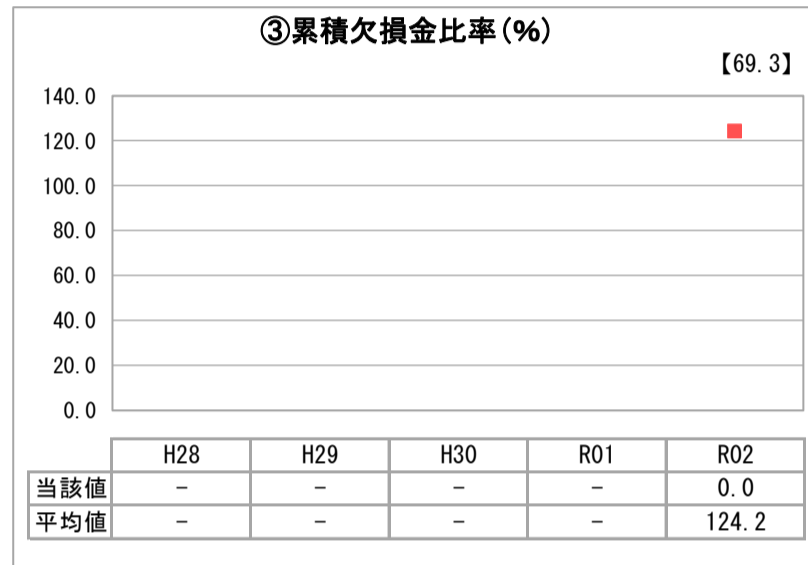
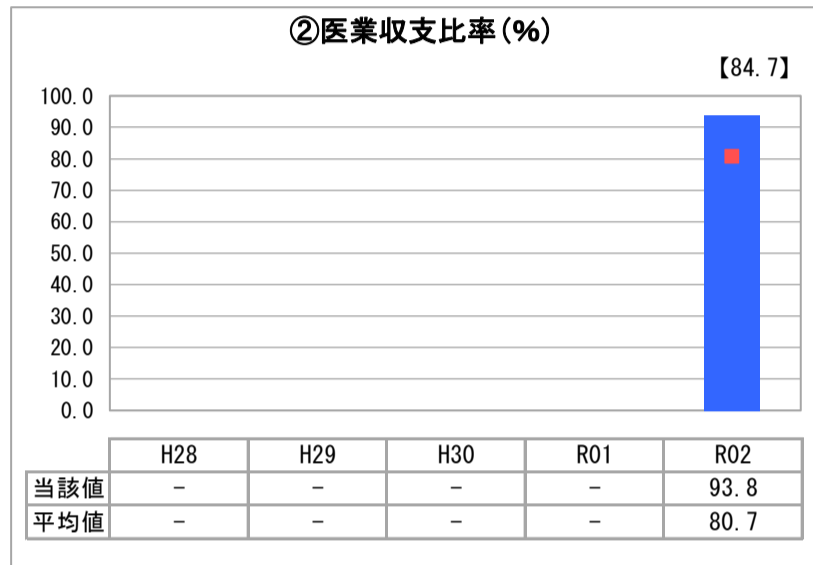
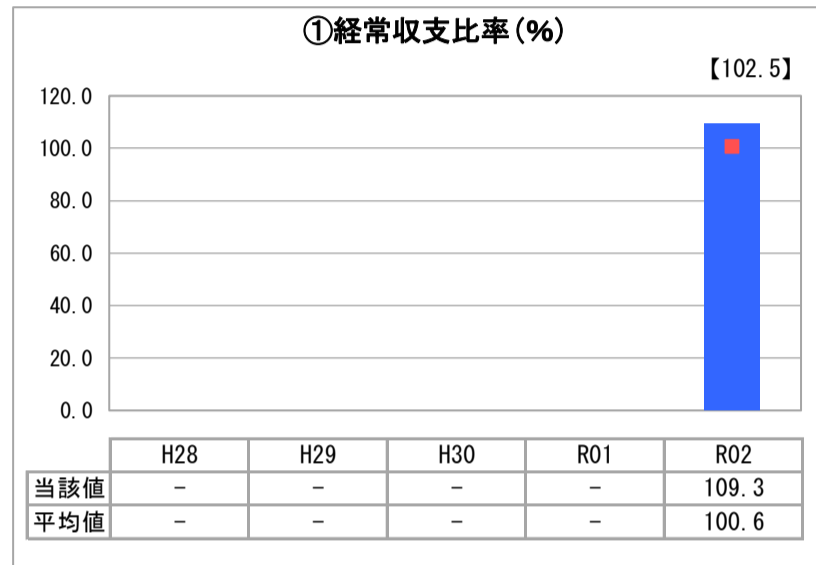
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

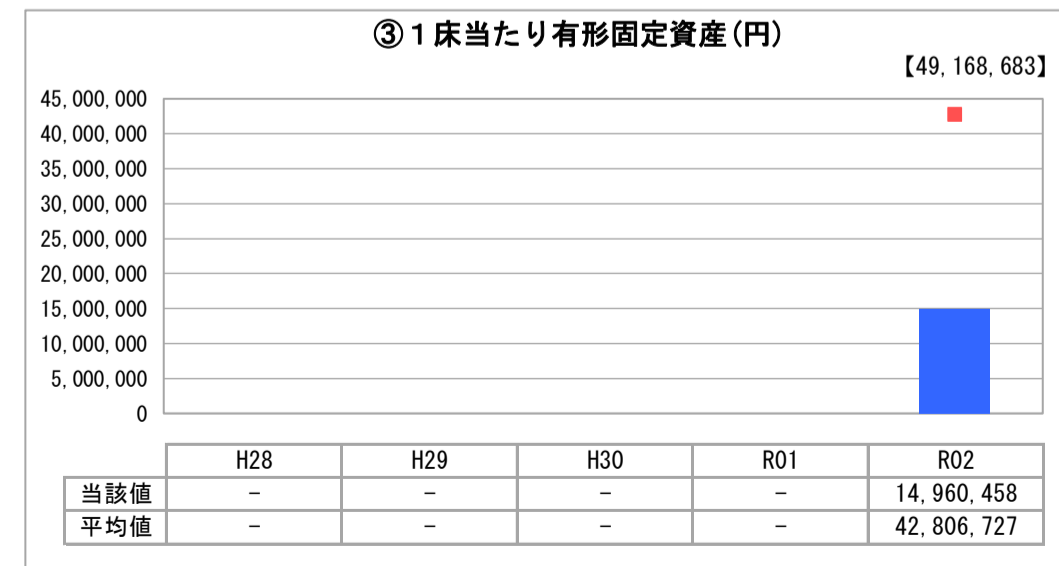
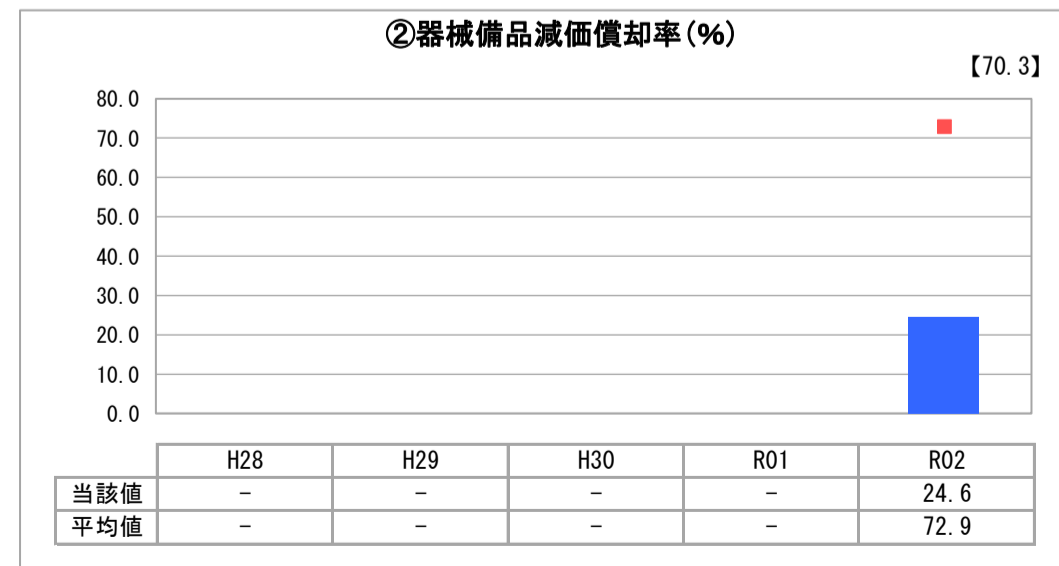
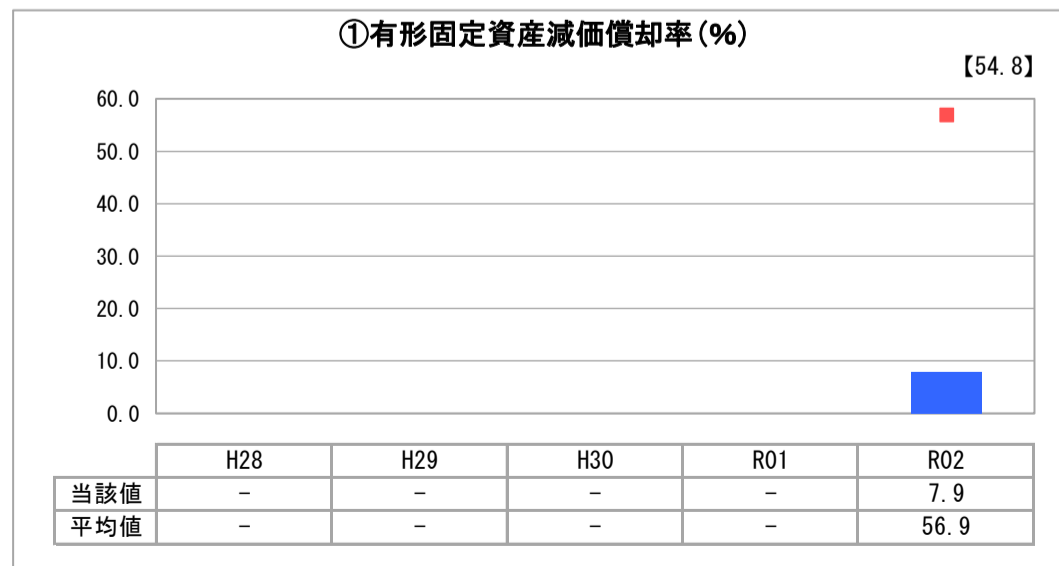
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
120	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	120
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
120	-	120

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
-	類似病院平均値（平均値）
【	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	令和2年度	-

## I 地域において担っている役割

たつの市民病院においては、救急医療や予防治療等の地域医療構想を踏まえた急性期、回復期、地域のニーズに応じた医療の提供に努めるとともに、地域包括ケアシステムの実現に向けて、公的医療機関としての役割を担います。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年4月から地方独立行政法人へ移行し、回復期リハビリテーション病棟及び地域包括ケア病棟の病床利用率向上に取り組みました。また、新型コロナウイルス感染症による患者受け入れを積極的に行ったことにより、病床利用率、医業収支比率、経常収支比率ともに類似病院平均値を上回りました。地方独立行政法人移行前から比較しますと、各比率、収益とも大幅に改善し、年度計画値を上回りました。

### 2. 老朽化の状況について

令和2年4月から地方独立行政法人化移行に伴い、有形固定資産償却対象資産（器具備品）のうち帳簿価額（原価）に占める、減価償却累計額が少ないため、減価償却率は類似病院平均値を下回りました。平成24年の病院建替えに併せて導入した電子カルテは耐用年数を経過しているため、令和3年度に更新を予定しています。建替え時に導入した医療機器、器具備品についても、耐用年数など考慮したうえで、購入費の平準化を図りながら更新を進めていきます。

## 全体総括

全国的に、入院、外来とも受診者数が減少している中、病院理念「ところある医療」を職員一丸となって取り組んできた結果、前年度と比較しても、ほぼ同数の患者数を確保することができた。また、新型コロナウイルス感染症患者の受入を積極的に行った結果、病床利用率、医業収支比率、経常収支比率ともに類似病院平均値を上回りました。今後も、市民が安心して暮らせるように、地域医療構想を踏まえ、地域のニーズに応じた医療の提供に努めるとともに、市民病院が担うべき役割を果たし、今後の健全経営につなげます。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。